KMJ1H93AA

SII

取扱説明書

保証書付

本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、各機能を
十分にご理解の上、正しくお取り扱いくださいますようにお願い申し上げます。
また、お読みになった後も大切に保管してください。

SR-G10001

セイコーインスツル株式会社

このたびは、「電子辞書 SR-G10001」をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

・ 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
・ 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。

セイコーインスツル株式会社 ホームページ
http://www.sii.co.jp/
本製品に関する最新情報ホームページ
http://www.sii.co.jp/cp/

本製品は、充電式リチウムイオン電池を使用しています。
不要になった電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

＜最寄りのリサイクル協力店へ＞
詳細は、有限責任中間法人 JBRC のホームページをご参照ください。
ホームページ：http://www.jbrc.com

表示文字、画面について

＊ 実際の表示画面は改良のため、本書に使用している説明用画面と多少異なる場合があります。予めご了承ください。
＊ 本機の表示画面は、カードスロットにシルカカード・レッドおよびSDカードの取り付けがなされていない状態での表示をしています。
＊ 本機の表示画面は各辞書ごとに「標準表示」から２段階の「大きい表示」または２段階の「小さい表示」に切替えることができます。

ただし、新漢語林、テキストビューアー、ユーザー辞書は「標準表示」から２段階の「大きい表示」または１段階の「小さい表示」に切替えることができます。

この取扱説明書で使用している画面の表示例は、「標準表示」で表わしています。

（表示字体と印刷字体の違いについて）

＊ 表示される文字は、印刷字体と異なる場合があります。
＊ 表示ドットの関係で、簡略化した文字が表示される場合があります。
＊ 横線の多い漢字等は、横線を何本か省略している場合があります。
＊ 画数の多い漢字等は、正確な表示ができませんのでご了承ください。
＊ 16x16ドットの漢字の使用フォントはJIS規格X0208-1983準拠のセイコーエプソン（株）製のフォントをセイコーエプソン（株）の承諾を得て使用しています。
＊ 新漢語林の親字（96×96ドットフォント）の一部は平成明朝体及び平成明朝体準拠のフォントを使用しております。
＊ 平成明朝体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。

TFT 白黒液晶画面について

液晶画面は、有効画素99.99%以上の高精密度管理の下に製造されておりますが、ごくわずか（0.01%以下）の画素で点灯しなかったり、常時点灯する場合があります。また特性上、見る角度によって明るさにむらが見える場合があります。
これらは、故障ではありません。予めご了承ください。

目　次

安全上のご注意

ご使用になる前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本取扱説明書では、本機を正しくお使いいただき、使用するかたや周りの人への危害や損害を未然に防止するために、下記のマークを付けています。

マークについて

⚠ **警告**	この表示を無視して注意事項を守らない取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して注意事項を守らない取り扱いをすると、使用者が障害を負ったり、本機の破損、データの損失など使用上に重大な物的損害をこうむる可能性があります。
🚫	この記号のある説明は、禁止事項（してはいけない）を表します。禁止内容にあてはまるような使い方は、絶対に行わないでください。
❗	この記号のある説明は、本機を正常に使用するために、必ずしなければいけない行為です。説明に従って正しく行ってください。

取り扱い上のご注意

下記の事項に当てはまる様な使いかたは絶対に行わないでください。故障、変形等の原因となります。

次のような場所での使用や保管、放置

- 直射日光のあたる場所や自動車内・暖房器具のそばなど温度が非常に高いところ（特に夏期直射日光下でしめきった車のシートやダッシュボードの上など）
- ホコリの多い場所／風呂場など水滴、湿けの多いところ／磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ
- 病院内や航空機内などの携帯電話の使用が禁止されているところ

磁気カード類に近づけない

- 磁気カード（キャッシュカード、クレジットカード、プリペイドカードなど）と一緒に持ち歩いたり、保管しないでください。スピーカーの磁気（磁力）により磁気カードが使えなくなることがあります。

医療電子機器に近づけない

- ペースメーカーなどの電子機器をお使いの方は、本機を胸ポケットに入れての持ち運びはお避けください。ペースメーカー等に磁気（磁力）の影響を与えることがあります。また、磁気（磁力）で医療電子機器や周辺の電子機器等に影響を及ぼす恐れがありますので近づけないでください。

上に重いものを置かない

- 表示部表面を強く押したり、本などの重いものを載せないでください。

曲げたり、ひねったり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない

キーを、先のとがった硬いもので操作したり、必要以上に強く押さない

飲物等をこぼさない

- コーヒー、ジュース等を飲みながら操作するときは、ご注意ください。

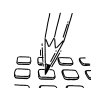
改造したり、ご自分での修理はしない

合成皮革製品、ゴム製品等と密着させて長期間の使用や保管、放置をしない

- 化学変化等により双方が融けてくっついたり、変色したりして本機表面を傷めることがあります。

- 表面の汚れを取る場合に、シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発性溶剤やぬれた布は、使用しないでください。変質、変色等で表面の仕上げを傷めることがあります。

- お手入れの際はきれいな柔らかい布などを使用してください。特に汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞っておふきください。

- 寒いとき暖房をつけた直後など、表示部表面に露（水滴）がつく場合があります。乾いたきれいな柔らかい布などで軽く拭きとってから使用してください。
- はじめてお使いになるときは、付属の AC アダプタで内蔵のリチウムイオン電池をフル充電し、「リセット」スイッチを押してからお使いください。（☞ 10ページ）
- 本機へのカードの抜き差しは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。データが破壊されたり、故障することがあります。
- 電池を除いた本体を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

ご注意とお願い

リチウムイオン電池について

本機は、充電式のリチウムイオン電池を使っています。

電池が充電できなくなった場合など、電池の交換に関しては、セイコーインスツル株式会社「CP サービスセンター」へご相談ください。（☞ 278 ページ）

警告

万一、漏れた液体が皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流し、目に入った時は、きれいな水で洗い流した後、ただちに医師の治療を受けてください。

電池は、付属のACアダプタを本機に接続し、充電してからお使いください。

不要になった電池は、本体と一緒に廃棄せず、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。（☞ 巻頭）

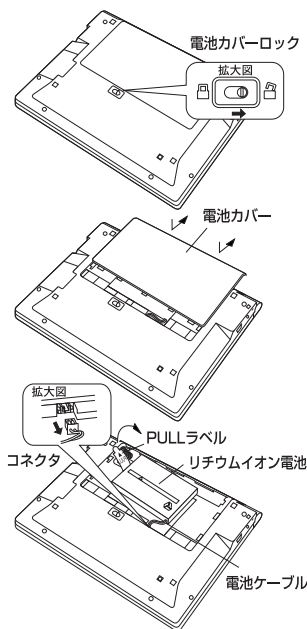
リチウムイオン電池の取りはずし方

1. 本体底面の電池カバーロックを右側にスライドして、ロックを解除します。

2. 電池カバーを指で軽く押しながら、矢印の方向へスライドさせて取りはずします。

3. リチウムイオン電池に貼ってある取り出し用のPULL ラベルを上に引っ張り上げて電池を取りだし、コネクタを矢印（右図中）の向きに引き出し、電池を取りはずします。

注意

電池の取り付け時には、電池ケーブルを電池カバーに挟まないようご注意ください。

乾電池について

本機は、リチウムイオン電池の代わりに単４形乾電池を使用することができます。
（乾電池は同梱しておりません。別にお買い求めください。）

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破損などの恐れがあり、本機の故障やけがの原因となります。

警告

電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。 万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

電池はショート、分解、加熱、加圧、火の中に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂などの原因となります。

万一、もれた液体が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入った時はきれいな水で洗い流した後、ただちに医師の治療を受けてください。

注意

単４形アルカリ乾電池または単４形ニッケル水素電池をお使いください。

電池のプラス（＋）マイナス（－）は正しく入れてください。

電池を取り替えるときは、全数（同じブランド、同じ種類）一度に、新しい電池に取り替えてください。

単4形電池を使用しない時は、単4形電池を取り出しておいてください。漏液等、故障の原因となります。

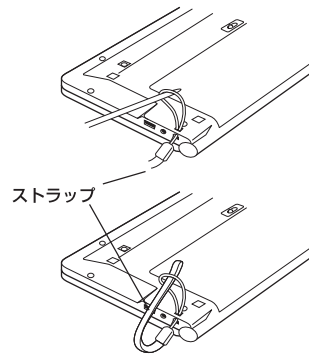
電池残量が少ないままにご使用になりますと誤動作、誤表示を起こすこともあります。新しい電池に交換してからご使用ください。

電源を入れたまま、電池の交換をしないでください。

ストラップについて

本体左側面のストラップ取付け用の穴に市販のストラップをつけることができます。

1. ストラップの細い方のひもを穴にさしこみ、つまようじなどの先の細いもので引き出します。

2. 太い方のひもを、引き出した細いひもの中に確実に通し、引っ張ります。

⚠ 注意

ストラップを持って振り回さないでください。故障・けがの原因となることがあります。

ご利用になる前に

ご利用の準備

1. リチウムイオン電池を充電します。

本機は、電源としてリチウムイオン電池を使用しています。充電には付属のACアダプタ（AD85S）を使用してください。

1 **本機の上蓋を開くと、電源が入ります。画面右上の電池マークで電源の状態を確認します。**

<電池マークと電源状態>

- ：十分です。
- ：少し少なくなりました。
- ：少なくなりました。
- ：なくなりました。

● 電池の残量がなくなると「電池がなくなりました。充電して下さい。」というメッセージが表示され、自動的に電源が切れます。

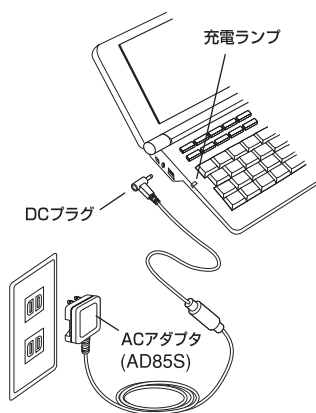
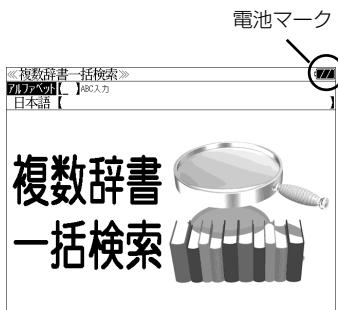
2 **本機の電源を切ってから、ACアダプタのDCプラグを本機の電源ジャックに差し込み、ACアダプタをコンセントに差し込みます。**

● 充電には、付属のACアダプタを使います。

● 本体左側にある充電ランプがオレンジ色に点灯します。

3 **充電が完了すると、充電ランプがグリーンになります。**

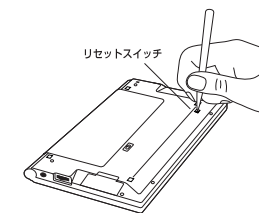
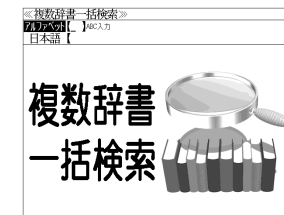
● フル充電にかかる時間は、空の状態から約３時間です。

4 **充電が終わったら、コンセントからACアダプタを抜き、本機からDCプラグを抜きます。**

⚠ 注意

- 必ず付属のACアダプタを使って、内蔵のリチウムイオン電池を充電してください。
- ACアダプタの適用電源は日本国内または北米国の家庭用電源です。それ以外の電源（海外でのご使用）ではそのままではお使いになれませんのでご注意ください。
- ACアダプタのDCプラグの先端部および本機の電源ジャックには触らないでください。
- 水のかかる場所等では、絶対に使用しないでください。感電や事故の原因になることがあります。
- ACアダプタの上に布団、毛布などを置いての使用や、熱器具の近くでは使用しないでください。発熱・変形・故障等の原因になることがあります。
- 異常を感じたら、すぐ使用を中止してください。
- ACアダプタの抜き差しは、本機の電源を切った状態で行ってください。
- ご使用にならない時は必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。

2. リセット操作をします。

本機を初めてご使用になるときは、必ずリセット操作を行ってください。

1 **電源を一度切ってから、本機裏面のリセットスイッチ**（丸い穴）**を先の細い棒**（芯を出さない状態でのシャープペンシルの先やボールペンの先など）**で押します。**

2 **「複数辞書一括検索」の初期画面が表示され、本機をお使いになることができます。**

⚠ 注意

- リセットスイッチを押す場合、シャープペンシルの芯、鉛筆、つまようじなど、先の折れやすいものや、先のとがったものは使用しないでください。故障の原因となります。
- リセット操作を行いませんと、文字が正しく表示されなかったり、異常電流等により、電池が著しく消耗したりする場合があります。
- すでに本機を使用していた場合、リセット操作を行うと、電卓のメモリーは全て消去されます。

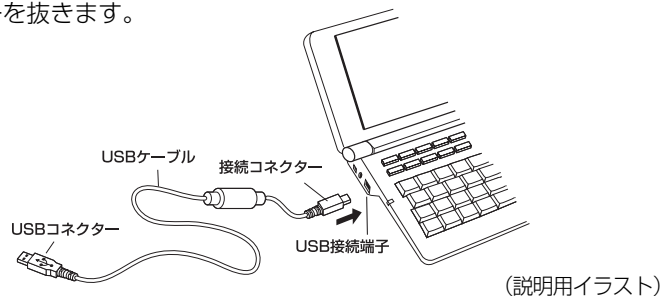
パソコンのUSBポートに接続して充電する

ACアダプタの代わりに付属のUSBケーブルでパソコンと接続することにより、本機のリチウムイオン電池を充電することができます。

①本機の電源を切ってからUSB接続端子にUSBケーブルの接続コネクターを差し込みます。

②USBケーブルのUSBコネクターをパソコンのUSBポートに差し込みます。

③充電が終わったら、本機から接続コネクターを抜き、USBポートからUSBコネクターを抜きます。

（説明用イラスト）

注意

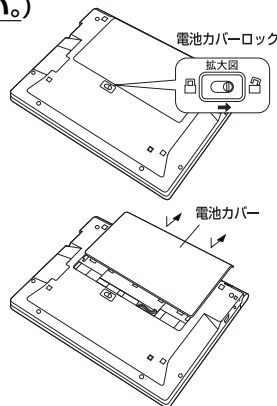
・USBケーブルの抜き差しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

・USBコネクターはパソコンのUSBポートに直接接続してください。ハブを使用すると正しく充電できない場合があります。

リチウムイオン電池の代わりに乾電池を使う

本機は、リチウムイオン電池の代わりに単４形乾電池を使用することができます。
（乾電池は同梱しておりません。別にお買い求めください。）

①本体底面の電池カバーロックを右側にスライドして、ロックを解除します。

②電池カバーを指で軽く押しながら、矢印の方向へスライドさせて取りはずします。

③電池の極性（＋・－）を間違えないで、必ず、図のように電池のマイナス（－）側から正しく入れます。
（手順１→手順２の順に）

注意

・電池のプラス（＋）側からは絶対に入れないでください。本機側にあるマイナス端子のバネを変形させたり、本機を破損させたり、故障の原因となります。

④電源を一度切ってから、電池ボックス内の電池切替えスイッチを左側（単４形電池）に動かします。

⑤電池蓋を確実に閉めた後、ロックボタンをロック側に動かし、電池蓋をロックします。

⑥本機裏面のリセットスイッチ（丸い穴）を先の細い棒（芯を出さない状態でシャープペンシルの先やボールペンの先など）で押します。

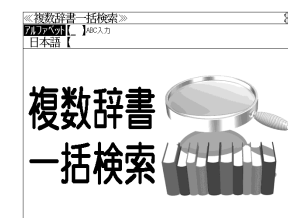
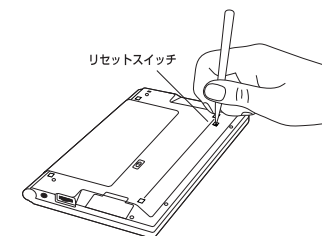
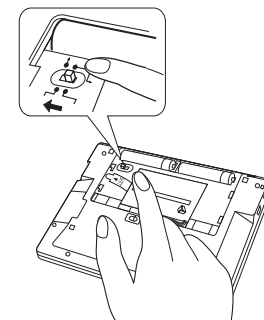
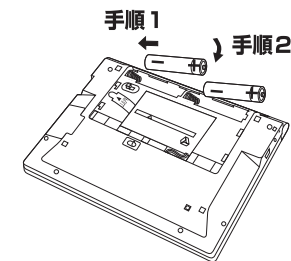
⑦「複数辞書一括検索」の初期画面が表示され、本機をお使いになることができます。また、画面右上には乾電池マークが表示されます。

⑧使用する単４形電池の種類に合わせて本機の操作環境を設定します。（☞ 使用する単４形電池の切替え 14ページ）

注意

・リセットスイッチを押す場合、シャープペンシルの芯、鉛筆、つまようじなど、先の折れやすいものや、先のとがったものは使用しないでください。故障の原因となります。

・リセット操作を行いませんと、文字が正しく表示されなかったり、異常電流等により、電池が著しく消耗したりする場合があります。

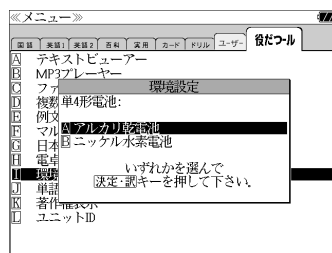
・すでに本機を使用していた場合、リセット操作を行うと、電卓のメモリーは全て消去されます。

使用する単４形電池の切替え

本機では単4形電池にアルカリ乾電池またはニッケル水素電池を使用することができます。

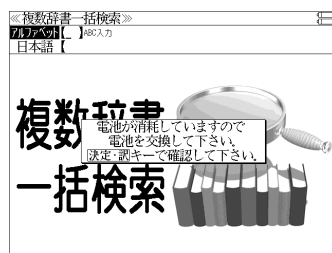
使用する単４形電池に合わせて設定が必要です。
（初期設定はアルカリ乾電池です。）

メニュー を押して 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って「役だつール」を選択し、「I 環境設定」の「単４形電池」を選択します。

▽ / △ で「アルカリ乾電池」または「ニッケル水素電池」を選択して、決定・訳 を押します。

（☞ 206ページ）

乾電池の交換時期について

乾電池が消耗してくると、乾電池の交換を促すメッセージが表示されます。乾電池の交換時期ですので、２本とも新しい乾電池と交換してください。

- 決定・訳 を押すとメッセージは消えて、そのままご使用になれますが、電池残量が少ないままご使用になりますと、誤作動、誤表示を起こすことがあります。
- メッセージが表示された状態になると、オートパワーオフ時間の設定値にかかわらず、約１分後に自動的に電源が切れます。
- 電池残量が少なくなってきますと、メッセージが頻繁に表示されます。

カードスロットについて

本機には、追加辞書用のシルカカード＊（別売）および市販のSDカード用のカードスロットがあります。

＊シルカは電子辞書本体に辞書を追加できるSIIオリジナルカードの愛称です。

本機には、右のいずれかの表記のあるシルカカード･レッドまたは市販のSDカードをお使いください。

- カードが何も挿入されていない場合、 カード を押すと「カードが挿入されていません。」と表示されます。
- カードがロックされている場合、「このカードは書き込み保護されています。全ての機能を有効にするためには、書き込み保護を解除して下さい。」のメッセージが表示されます。
- 使用できないカードを挿入した場合、 カード を押すと「このカードは使用できません。」と表示されます。
- カード挿入時は、一部機能が制限されることがあります。
- SDロゴは登録商標です。
- 最大2GバイトのSDカードが使用できます。
- 本機での動作確認済のSDカードについては、弊社ホームページ（http://www.sii.co.jp/cp/）にてご確認ください。

カードの取り付けかた

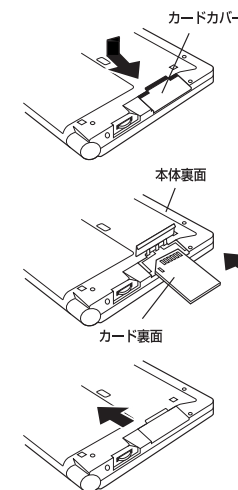
カードを取り付ける前に、必ず本機の電源を切り、本機の上蓋を閉じてから行ってください。

① カードカバーを親指で軽く押しながら、矢印の方向へスライドさせて開けます。

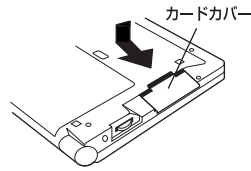
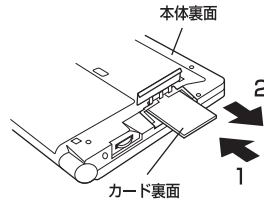
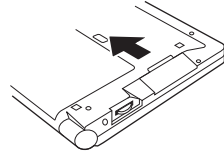
② カードの向きを間違えないで、図のように押し込みます。

＊ カードの裏面が本機の裏面と同じ向きになります。

＊ カードはカチッと音がするまで確実に奥まで押し込んでください。

③ カードカバーを戻して、矢印の方向にスライドさせて確実に閉めます。

カードの取り出しかた

カードを取り出す前に、必ず本機の電源を切り、本機の上蓋を閉じてから行ってください。

① カードカバーを親指で軽く押しながら、矢印の方向へスライドさせて開けます。

② カードを指で押し込み、ゆっくり離すと、取り出すことができます。

③ カードカバーを戻して、矢印の方向にスライドさせて確実に閉めます。

 注意

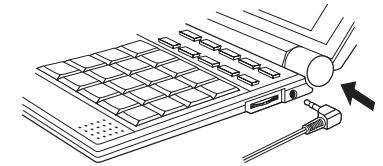
・ カードの表裏を間違えてセットしないでください。破損の原因になります。

・ カードカバーは90度以上開かないでください。無理に開きますと、ヒンジ部分が破損する恐れがあります。

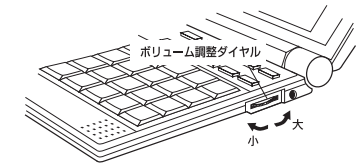
イヤホンとボリューム調整ダイヤルについて

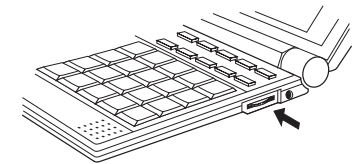
（イヤホンについて）

イヤホンを使って発音を聞く場合、付属の専用イヤホンをお使いください。

イヤホンジャックは本体右側面にあります。奥までしっかりと差し込んでください。

（ボリューム調整ダイヤルについて）

音声のボリューム調整は、本体右側のボリューム調整ダイヤルを回して行います。

ボリューム調整ダイヤルを向こう側にクリッと回すと音量が大きくなり、手前側にクリッと回すと音量が小さくなります。

ボリューム調整ダイヤルを押すことにより、MP3データの再生／一時停止のボタンとして機能します。

ボリューム調整ダイヤルを本機側に押すたびに再生と一時停止を繰り返します。

注意

・ ボリューム調整はイヤホンを耳から離して行ってください。

・ 付属の専用イヤホン以外は使用しないでください。本機の故障や耳を痛める原因となることがあります。

クレイドル（別売）の使いかた

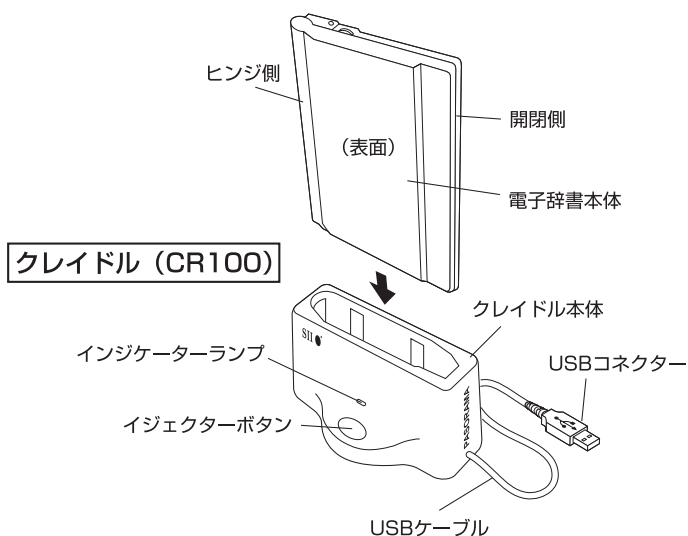
本機の辞書データをパソコンの画面上で検索できるPASORAMA機能を使用する場合、USB ケーブルの付いたクレイドル（CR100：別売）を使うことができます。

初回のみ PASORAMA ソフトウェアおよびドライバのインストールが必要です。
(☞ 224 ページ)

- インストール時は、本機の画面の確認やキー操作が必要ですので、本機を開いてインストールをしてください。
  （本機をクレイドルに差したままインストールはできませんのでご注意ください。）

電子辞書本体の差し込みかた

① クレイドルの USB コネクターをパソコンの USB ポートに差し込みます。
② 下図を参照して、電子辞書本体を正しい向きにクレイドルに差し込みます。
③ パソコンに電源が入っている場合、クレイドルのインジケーターランプが点灯します。

- インジケーターランプが点かない場合は、パソコンの電源、USBケーブルの差し込みをご確認ください。
- クレイドルに電子辞書本体がセットされている場合、充電が行われています。充電が完了すると、インジケーターランプがオレンジ色からグリーンになります。

電子辞書本体の外しかた

① パソコン上のPASORAMA ソフトを終了してください。(☞ 229ページ)
② イジェクターボタンを押して電子辞書本体とクレイドルが分離したことを確認してから引き抜いてください。

MEMO

収録辞典

収録辞典の著作権一覧

この電子辞書（本機）に格納されている各辞典のデータは、著作権法によって保護されており、この電子辞書で利用可能な内容の無断転載は禁じられています。また、私的使用の範囲を超えての複製は禁じられています。この電子辞書に格納されている各辞典のデータを引用する場合には、引用の目的上正当な範囲内とし、出典名・発行所を必ず明記してください。

●『広辞苑 第六版』© 2008
新村出編、著作権者代表／財団法人 新村出記念財団、 発行所／株式会社岩波書店
『広辞苑』は、株式会社 岩波書店の登録商標です。
本機に収録した辞典の内容は、新村出編『広辞苑 第六版』に基づき、岩波書店のご協力を得て編集してあります。
※本機は、書籍版『広辞苑 第六版』の全項目について「逆引き（後方一致検索）」が行えます。

●『明鏡国語辞典』© Kitahara Yasuo & Taishukan, 2002-2004
編者 北原保雄 発行 大修館書店
本機に収録した辞典の内容は、北原保雄編集の『明鏡国語辞典』を大修館書店のご協力を得て編集してあります。『明鏡国語辞典』は北原保雄氏と大修館書店の著作物です。

●『新漢語林』© Tadashi Kamata, Torataro Yoneyama & Taishukan, 2004
著者／鎌田正・米山寅太郎、 発行所／株式会社 大修館書店
本機に収録した辞典の内容は、鎌田正・米山寅太郎編集の『新漢語林』を大修館書店のご協力を得て編集してあります。
『新漢語林』は鎌田正・米山寅太郎氏と大修館書店の著作物です。

●『日本語大シソーラス──類語検索大辞典』© 2003-2006 by YAMAGUCHI Tasuku & Taishukan
発行所／株式会社 大修館書店
本機に収録した辞典の内容は、大修館書店発行の『日本語大シソーラス──類語検索大辞典』に基づき、大修館書店のご協力を得て編集してあります。

●『ジーニアス英和大辞典』© KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2001-2008
本機に収録した辞典の内容は、小西友七・南出康世編集主幹『ジーニアス英和大辞典』に基づき、大修館書店のご協力を得て編集してあります。『ジーニアス英和大辞典』は小西友七・南出康世氏と大修館書店の著作物です。

●『ナノテクノロジー用語英和辞典』© MEZAKI Reiji & Taishukan 2004
目崎令司 編 発行 大修館書店
本機に収録した辞典の内容は、目崎令司 編『ナノテクノロジー用語英和辞典』を大修館書店のご協力を得て編集してあります。『ナノテクノロジー用語英和辞典』は目崎令司氏と大修館書店の著作物です。
※『ナノテクノロジー用語英和辞典』は電子版であり、対応する書籍は発行されておりません。

●『Genius Sounds V4.2』© Taishukan, 2007
本機に収録した音声データは『ジーニアス英和辞典 第４版』の発音表記に準拠し、大修館書店が作成した、米国人ネイティブスピーカーによる発音データです。（約 60,000 語）

●『ジーニアス用例プラス』
© Taishukan 2004-2008
including Longman examples, selected from Longman Dictionaries (© Longman Group Limited 1995 and © Pearson Education Limited 2000) by arrangement with Pearson Education Limited

●『新英和大辞典 第６版』© 2002, 2008 株式会社研究社
編者代表 竹林 滋
本機に収録した辞典の内容は、『新英和大辞典 第６版』に基づき、研究社のご協力を得て編集してあります。

●『新和英大辞典 電子増補版』© 2003, 2008 株式会社研究社
渡邉敏郎、Edmund R. Skrzypczak、Paul Snowden 編
本機に収録した辞典の内容は、『新和英大辞典 電子増補版』に基づき、研究社のご協力を得て編集してあります。

●『新編英和活用大辞典』© 1995, 2005 株式会社研究社
編集代表 市川繁治郎
本機に収録した辞典の内容は、『新編英和活用大辞典』に基づき、研究社のご協力を得て編集してあります。

●『リーダーズ英和辞典（第２版）』© 1999, 2007 株式会社研究社
松田徳一郎編集代表、 発行所／株式会社 研究社
本機に収録した辞典の内容は、『リーダーズ英和辞典（第２版）』に基づき、研究社のご協力を得て編集してあります。また、書籍版にない約 1500 語を増補してあります。

●『リーダーズ・プラス』© 1994, 2007 株式会社研究社
松田徳一郎編集代表、 発行所／株式会社 研究社
本機に収録した辞典の内容は、『リーダーズ・プラス』に基づき、研究社のご協力を得て編集してあります。

●『ランダムハウス英和大辞典』（第２版）© 1973，1994 株式会社小学館
編集／小学館ランダムハウス英和大辞典第２版編集委員会 発行所／株式会社 小学館
"The Random House Dictionary of the English Language, Second Edition Unabridged" Copyright © 1987, by Random House, Inc. All rights reserved. The Random House Unabridged Dictionary is included in this product by arrangement with Random House Information Group, a division of Random House, Inc.
※本機に収録した辞典の内容は、小学館発行の『ランダムハウス英和大辞典』（第２版）に基づき、小学館のご協力を得て編集してあります。本機で表示が困難な写真・図版・表等は収録されておりません。
※本機に収録した英語音声の権利は小学館に帰属しております。
※英語音声現象にはストレスや発音の揺れがあるため、辞書の発音表記と実際の音声が異なっている場合があります。あらかじめご諒解ください。

●『科学技術論文、報告書その他の文書に必要な英語文型・文例辞典』
日本図書館協会選定図書『科学技術論文、報告書その他の文書に必要な英語文型・文例辞典』CD-ROM 版（小倉一浩監修）を本機に収録したものです。

●『英会話ビジネスひとこと辞典』© 2001 Ichiro Tatsumi, Sky Heather Tatsumi
巽一朗、巽スカイ・ヘザー著 発行所／株式会社 ＤＨＣ
本機に収録した辞典の内容は、巽一朗、巽スカイ・ヘザー著『英会話ビジネスひとこと辞典』に基づき、株式会社ＤＨＣの協力を得て編集してあります。

● "Collins COBUILD Advanced Dictionary of English"
© HarperCollins Publishers 2009 - Dictionary Text, Introduction and Pragmatics Boxes
© Heinle Cengage Learning 2009 - Thesaurus, Usage Notes, Word Links, Word Partnerships and Word Webs (excluding images)
● "Collins Compact Thesaurus" 3rd edition 2006 © HarperCollins Publishers 1993, 1999, 2006
● 5-million-Wordbank from the Bank of English ® © HarperCollins Publishers 2001
● Collins COBUILD Dictionary of Phrasal Verbs 2nd edition published in 2002 © HarperCollins Publishers 1989, 2002
● Collins COBUILD Dictionary of Idioms 2nd edition published in 2002 © HarperCollins Publishers 1995, 2002
● Collins COBUILD English Usage for Learners 2nd edition published in 2004 © HarperCollins Publishers 1992, 2004
● Collins COBUILD Intermediate English Grammar 2nd edition published in 2004 © HarperCollins Publishers 2004
● Audio data for Collins COBUILD Advanced Learner's English Dictionary new digital edition 2004 © HarperCollins Publishers 2004
● Oxford Dictionary of English, Second Edition revised © Oxford University Press 2005
● Oxford Thesaurus of English, Second Edition revised © Oxford University Press 2006
● Oxford Sentence Dictionary © Oxford University Press 2008
● Britannica Concise Encyclopedia © 2006 Encyclopædia Britannica, Inc.
ブリタニカ百科事典, エンサイクロペディアブリタニカ, Britannica, Encyclopædia Britannica は、米国Encyclopædia Britannica, Inc.の米国、日本およびその他の国における登録商標です。
● ブリタニカ国際大百科事典 電子辞書対応小項目版© 2008 Britannica Japan Co., Ltd./ Encyclopædia Britannica, Inc.
ブリタニカ百科事典, エンサイクロペディアブリタニカ, Britannica, Encyclopædia Britannica は、米国Encyclopædia Britannica, Inc.の米国、日本およびその他の国における登録商標です。

○画面表示用の一部のフォントにはリョービのビットマップフォントを採用しています。

収録辞典の内容について

※この電子辞書（本機）に格納されている各辞典のデータは、図・表・付録などを除き、原則として書籍版の本文テキストデータ（文字データ）の大半を収録しています。内容は、書籍版に基づいていますので、各辞典の書籍版発行年時点の記述内容となっております。また、画面表示の都合上などにより、各辞典発行元の監修に基づいて、書籍版の内容を改変した部分があります。

※**本機に収録した各辞典は、出版されているそれぞれの書籍版辞典に基づいて作成しています。それぞれの辞典における誤記（誤植）、誤用につきまして、弊社ではその責任を負いかねますので何卒ご了承ください。**

この電子辞書（本機）に格納されているデータは著作権法によって保護されており、無断で転載・複製することはできません。

MPEG Layer-3 audio decoding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

収録辞典の記述内容についてのお問い合わせ先

本機に収録されている各辞典の記述内容についてのご質問等は、下記までお問合せください。

○『広辞苑 第六版』の記述内容についてのお問合せ:
株式会社 岩波書店　電話：03（5210）4178

○『明鏡国語辞典』・『新漢語林』の記述内容についてのお問合せ:
株式会社 大修館書店　電話：03 (3294) 2352

○『日本語大シソーラス――類語検索大辞典』・『ジーニアス英和大辞典』・『ナノテクノロジー用語英和辞典』・『Genius Sounds V4.2』・『ジーニアス用例プラス』の記述内容についてのお問合せ:
株式会社 大修館書店　電話：03 (3294) 2355

○『新英和大辞典 第６版』・『新和英大辞典 電子増補版』・『新編英和活用大辞典』・『リーダーズ英和辞典（第２版）』・『リーダーズ・プラス』の記述内容についてのお問合せ:
株式会社 研究社　電話：03(3288)7711

○『ランダムハウス英和大辞典』（第２版）の記述内容についてのお問合せ:
小学館ユーザーサポート　電話：0120-665527

○『科学技術論文、報告書その他の文書に必要な英語文型・文例辞典』の記述内容についてのお問合せ:
著作権者及び発行元（有）小倉書店　電話：0466-61-1211　FAX：0466-61-1212
E-mail：info@ogurashoten.co.jp

○『英会話ビジネスひとこと辞典』の記述内容についてのお問合せ:
株式会社　ＤＨＣ　電話：03 (3585) 1581

○『Oxford Dictionary of English, Second Edition revised 』・『Oxford Thesaurus of English, Second Edition revised』・『Oxford Sentence Dictionary』の記述内容についてのお問合せ:
オックスフォード大学出版局株式会社　電話：03 (5444) 5454

○『Britannica Concise Encyclopedia』および『ブリタニカ国際大百科事典 電子辞書対応小項目版』の記述内容についてのお問合せ:
ブリタニカ・ジャパン株式会社　電話：03 (5436) 1388

機能と特徴

□高精細ワイド画面

画面には 640X480 ドット（VGA サイズ）の高精細ワイド画面を採用。また 16 階調のグレースケールで、百科事典の画像資料等を鮮明に表示します。

□発音機能 [☞ 45 ページ]

「ジーニアス英和大辞典」「ランダムハウス英和大辞典」「Collins COBUILD Advanced Dictionary of English (COB)」の重要見出し語を音声で聞くことができます。

収録辞典（国語系辞典も含む）の全画面表示中にジーニアス英和大辞典の音声付き見出し語に一致した英単語がある場合、その英単語を発音します。

□シルカカード * 機能

専用のシルカカード・レッド（別売）を装着して、追加辞書などを内蔵の辞書等と一緒に使用することができます。

＊シルカは電子辞書本体に辞書を追加できる SII オリジナルカードの愛称です。

□複数の辞書からの同時検索機能

●複数辞書一括検索 [☞ 32 ページ]

入力した文字列（アルファベット･かな）に該当することばを複数の辞書から一括して検索することができます。

●例文・成句検索 [☞ 52 ページ]

入力した英単語（単数または複数）を使った例文や成句を、英語系辞書からダイレクトに検索します。

●マルチ例文検索 [☞60 ページ]

単語やフレーズの検索条件を指定して、例文を英語系辞書からダイレクトに検索します。

●日本語キーワード例文検索 [☞58 ページ]

入力した日本語（単数または複数）のキーワードを訳語に持つ英語の例文を、英語系辞書からダイレクトに検索します。

□高度な検索 / 表示機能

●ツイン検索（2 つの訳画面を同時に表示） [☞ 50 ページ]

訳画面を表示したまま、画面の下半分を使って他の見出し語を検索して表示させることができます。

●リアルタイム検索（すばやく便利な見出し検索） [☞ 34 ページ]

1文字入力するごとに見出し語の検索が行われ、該当する見出し語を即座にリスト表示します。目的の見出し語をすばやく見つけることができます。

●プレビュー機能（近い語も同時に検索・閲覧） [☞ 34 ページ]

語を検索すると、画面が 2 分割表示されます。見出しリストには、検索した語だけでなく、頭から一致する語から順にリスト表示されます。プレビュー画面には、見出し語の解説 / 訳がプレビュー表示されて素早く閲覧でき、語彙の世界が広がります。

●訳表示切替（標準表示 / 全文表示 / 早見表示） [☞ 46 ページ]

訳画面を標準表示から全文表示（例文も表示）と早見表示（見出し語と訳語だけを表示）に切替えて見ることができます。

●表示スタイル切替（お好み表示スタイルへ切替） [☞ 48 ページ]

使用する辞書ごとに、プレビュー表示の場合は、画面の 2 分割表示を横または縦に分割する 2 種類の中から選択することができます。解説 / 訳画面の全画面表示の場合は、文字列の行間を 3 種類の中から選択することができます。また例文・成句検索では、キーワードのセンタリングが行えます。

●文字サイズ切替 [☞ 49 ページ]

画面表示の文字サイズを辞書ごとに「標準表示」から2段階の「大きい表示」または2段階の「小さい表示」に切替えることができます。

ただし、新漢語林、テキストビューアー、ユーザー辞書 は「標準表示」から2段階の「大きい表示」または 1 段階の「小さい表示」に切替えることができます。

□電子辞書ならではの便利な機能

●ジャンプ機能（辞書から辞書へ関連語検索） [☞ 178 ページ]

解説や訳文の中の参照記号や単語から、関連語の解説にジャンプすることができます。関連語の解説が他の辞書にあっても、改めて辞書モードを選択することなく、すぐにその解説や訳文を見ることができます。

●単語帳 [☞ 40 ページ]

各辞書モードで検索した見出し語・成句・熟語、または例文検索機能で検索した例文を計1,000件まで登録できます。必要なときにすぐに辞書画面を呼び出すことができます。

●履歴機能 [☞ 196ページ]

一度検索した見出し語は100件まで履歴として記録します。もう一度同じ単語を調べるときは、履歴を使って簡単に調べることができます。（シルカカードをお使いの場合は、シルカカードも含みます。）

●スペルチェック（うろ覚えのスペルでも簡単検索） [☞ 176ページ]

あいまいなスペルを入力しても、発音やスペルの似ている英単語が候補としてリスト表示されます。正確なスペルがわからない英単語でも、調べることができます。

●変化形検索機能 [☞ 177ページ]

スペルキーを押すと、入力が変化形であれば、原形を表示します。

●凡例表示 [☞ 44ページ]

それぞれの辞書の特徴や辞書の使い方を見ることができます。

●文字列リンク機能（操作の途中で辞書切り換え） [☞ 234ページ]

辞書モードを切り換えた時に、既に入力した文字列をそのまま次の辞書モードに引き継ぎます。見出し語を入力している途中で辞書を切り換えても、同じ文字を再入力する必要はありません。

●お気に入り辞書登録 [☞ 198ページ]

よく使う辞書２冊を２つの専用キーに割り当てることができます。

●環境設定機能 [☞ 202ページ]

本機を使いやすくするために、操作環境の設定を変えることができます。

●電卓 [☞ 232ページ]

12桁1メモリーの四則演算ができます。

○オートリピート機能 [☞ 234ページ]

ページ送りキー、カーソルキーは押し続けると、繰り返し機能する（早送りする）オートリピート機能がついています。

○モードキーパワーオン機能 / オープンオン機能 [☞ 234ページ]

モードキーで電源ONできます。/ 本機の上蓋を開けると自動的に電源ONできます。

○レジューム機能 [☞ 235ページ]

電源を切っても、そのときの状態（表示画面）を保持するので、次に電源を入れたとき、前回の状態から操作を始めることができます。

○オートパワーオフ機能 [☞202ページ]

設定した時間（初期設定は約３分間）、キー操作がない場合は自動的に電源が切れて、電池のムダな消耗を防ぎます。

□便利なパソコンとの連携機能

●ユーザー辞書機能 [☞ 222ページ]

お客様がパソコン上で作成した辞書データを専用ソフトで本機またはSDカードに取り込むことができ、辞書として使用することができます。

●ドリルビューアー機能 [☞ 223ページ]

お客様がパソコン上で作成したドリルのデータを専用ソフトで本機またはSDカードに取り込むことができ、ドリルとして使用することができます。

●テキストビューアー機能 [☞ 211ページ]

パソコンから本機またはSDカードに取り込んだテキストデータを閲覧することができます。

●関連音声再生機能 [☞ 215ページ]

テキストビューアーで表示しているテキストデータに関連する音声を再生させることができます。

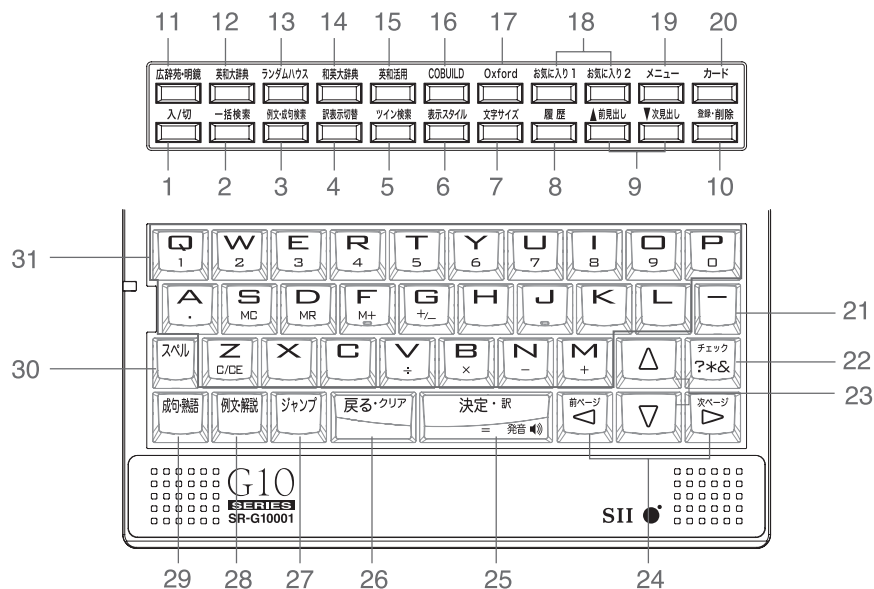
● MP3再生機能 [☞ 216ページ]

パソコンから本機またはSDカードに取り込んだMP3データを聞くことができます。（waveデータ（PCM形式）、RIFF MP3データも聞くことができます。）

● PASORAMA機能 [☞ 224ページ]

本機に収納されている辞書データをパソコンの画面上で検索することができます。

各部の名称と機能

使用キーの説明

1. 入/切　**入／切キー**　電源の入／切を行います。（本機を開けたり、辞書モードキーでも電源が入ります。ただし切るときは 入/切 キーを押します。）

2. 一括検索　**一括検索キー**　複数の辞書を一括検索する機能を選択します。

3. 例文･成句検索　**例文・成句検索キー**　例文・成句検索および日本語キーワード例文検索を選択します。

4. 訳表示切替　**訳表示切替キー**　訳表示を標準表示と全文表示、早見表示に切替えます。

5. ツイン検索　**ツイン検索キー**　訳画面を表示したまま他の見出し語を検索します。

6. 表示スタイル　**表示スタイル切替キー**　プレビュー表示の分割方法、全画面表示の行間の変更を、例文・成句検索ではキーワードのセンタリングを行います。

7. 文字サイズ　**文字サイズ切替キー**　画面表示の文字サイズを５段階（または４段階）に変更します。

8. 履 歴　**履歴キー**　一度検索した語句を表示します。

9. ▼次見出し / ▲前見出し　**見出し送りキー**
   （1）見出しリストの順で画面を送ります。
   （2）１ページごとに画面を送ります。

10. 登録･削除　**登録／削除キー**
   （1）全画面表示された見出し語を単語帳に登録します。
   （2）単語帳に登録された見出し語を削除します。
   （3）お気に入り辞書を登録します。
   （4）入力した文字を削除します。
   （5）履歴を削除します。

11. 広辞苑･明鏡　**広辞苑・明鏡キー**　広辞苑と明鏡国語辞典のモードを選択します。

12. 英和大辞典　**英和大辞典キー**　ジーニアス英和大辞典、ナノテクノロジー用語英和辞典、リーダーズ英和辞典、リーダーズ・プラスと新英和大辞典のモードを選択します。

13. ランダムハウス　**ランダムハウスキー**　ランダムハウス英和大辞典のモードを選択します。

14. 和英大辞典　**和英大辞典キー**　新和英大辞典のモードを選択します。

15. 英和活用　**英和活用キー**　英和活用大辞典のモードを選択します。

16. COBUILD　**COBUILD キー**　コウビルドの辞典（Advanced Dictionary of English, Dictionary of Idioms, Dictionary of Phrasal Verbs, English Usage for Learners, Intermediate English Grammar, Collins Wordbank）とコリンズ類語辞典（Collins Compact Thesaurus）のモードを選択します。

17. Oxford　**Oxford キー**　Oxford Dictionary of English, Oxford Thesaurus of English, Oxford Sentence Dictionary のモードを選択します。

18. お気に入り　**お気に入り辞書１～２キー**　登録したお気に入りの辞書のモードを選択します。

19. メニュー　**メニューキー**　全ての辞書、学習ドリル、カード辞書、ユーザー辞書、テキストビューアー、MP3プレーヤー、ファイル管理、複数辞書一括検索、例文・成句検索、マルチ例文検索、日本語キーワード例文検索、電卓、環境設定、単語帳管理、著作権表示、ユニットIDの各モードを選択します。

20. カード　**カードキー**　シルカカード（別売）などの内容を表示できます。

21. ー　**ハイフンキー**　ハイフンまたは長音を入力することができます。

22. チェック ?*&　**チェックキー**　**?、＊または＆**
   （1）チェックボックスにチェックマークを付けます。
   （2）？／スペルがわからないとき、１文字の代わりに使います。
   （3）＊／スペルがわからないとき、複数文字の代わりに使います。
   （4）＆／複数の入力文字列を区切ります。

23. ▽ / △　**上下カーソルキー**
   （1）カーソルを上下に動かします。
   （2）１行ずつ画面を上下に移動させます。

24. 前ページ ◁ / 次ページ ▷　**ページ送りキー**
   （1）カーソルを左右に動かします。
   （2）１ページごとに画面を動かします。

25. 決定･訳 ＝ 発音　**決定／訳キー**
   （1）見出し語を決定して解説／訳を表示します。
   （2）機能を決定して実行します。
   （3）発音 マークの付いている単語や一部の英単語を発音します。

26. 戻る･クリア　**戻るキー**　ひとつ前の状態（画面）に戻ります。

27. ジャンプ　**ジャンプキー**　全画面表示の中の単語や参照マーク先へジャンプします。

28. 例文･解説　**例文・解説キー**　見出し語に関連する例文または解説を表示します。

29. 成句･熟語　**成句・熟語キー**　見出し語に関連する成句（英和、英英）または熟語（新漢語林）を表示します。

30. スペル　**スペルキー**　英単語のスペルをチェックします。

31. **文字／数字入力キー**　英数字を入力します。

○ 複数の印字があるキー（複合キー）は、使用する場面に応じて自動的に機能が変わります。

実際に使ってみましょう

複数辞書一括検索を使う

「複数辞書一括検索」を使って、本機の基本的な使いかたを説明します。

「複数辞書一括検索」とは、入力した文字列（アルファベット・かな）に該当することばを複数の辞書から同時に検索する便利な方法です。

基本的な使いかた

1. 電源の入れかた（ON）

下記のいずれかの方法で電源を入れることができます。

A. 本機を閉めた状態から開けます。

電源が入り、前に使っていたときの最後の状態が表示されます。
（オープンオン機能 ☞ 234 ページ）

B. 電源が切れた状態から 入/切 を押します。

電源が入り、前に使っていたときの最後の状態が表示されます。
（レジューム機能 ☞235 ページ）

C. 電源が切れた状態から辞書モードキーを押します。

電源が入り、使いたい辞書モードの初期画面が表示されます。
（モードキーパワーオン機能 ☞234 ページ）

2. 電源の切りかた（OFF）

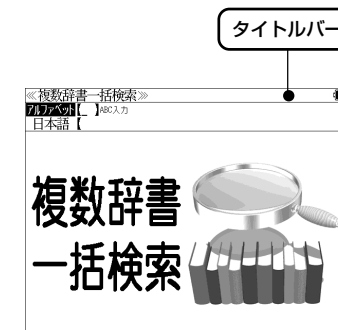
電源が入った状態から 入/切 を押します。

（注意）本機を閉めただけでは電源は切れません。

3. 辞書モードの選択

一括検索（一括検索キー）または個々の辞書モードキーを押すと、使いたい辞書モードの初期画面が表示されます。

例）

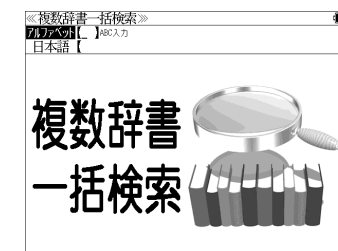
一括検索 を押して、「複数辞書一括検索」の画面にします。

タイトルバーが選択した辞書名になり、選択された機能が反転表示になります。（この場合、アルファベット ）必要に応じて ▽ / △ で目的の機能を反転表示させます。

● 個々の辞書モードを選択する場合は対応する辞書モードキーを押すか、メニュー画面から辞書名を選択します。（☞ 39 ページ）

4. 入力モードの選択

複数辞書一括検索の場合、 ▽ / △ を使って「アルファベット」または「日本語」の入力モードを選択します。

例）

そのまま「アルファベット」を選択します。

5. 文字入力

文字 / 数字入力キーを使って、見出し語を入力します。

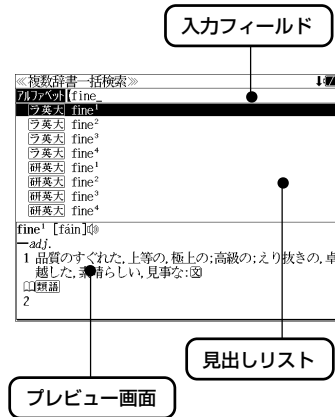
例：「fine」と入力します。

英単語を入力した場合は、入力したアルファベットがそのまま表示されます。

（リアルタイム検索）

1文字入力するごとに、該当する見出しリストが変わります。

（プレビュー機能）

下画面には選択された見出しのプレビュー画面（解説／訳の一部）が表示されます。

- 一括検索の場合は、入力した文字列に完全一致する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。
- 個別の辞書検索では、入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。
- 日本語入力が必要な辞書はアルファベットのキーでローマ字入力すると、自動的にひらがな、またはカタカナに変換されて表示されます。
- ローマ字入力と「かな」の対応については、「ローマ字/かな対応表」（☞ 260ページ）を参照してください。

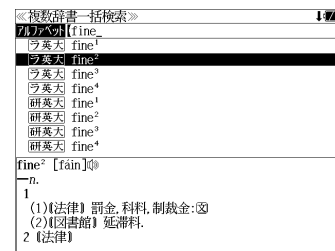
6. 見出し語の選択

表示された見出しリストから、調べたい見出し語を選択します。

例：▽ を1回押して、ランダムハウス英和大辞典の「ラ英大 fine²」を選択します。（反転表示させます。）

<見出しリストのスクロール>

▽ / △ ：1行ずつスクロールします。

▼次見出し / ▲前見出し ：1ページごとスクロールします。

- プレビュー画面は選択された見出し語に応じて変わります。

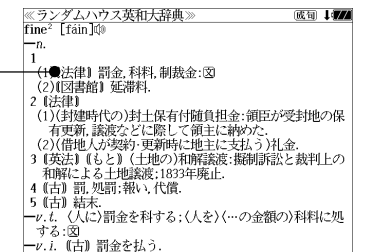
<辞書の略号一覧>

見出し語の先頭には辞書名の略号が表示されます。

略号	辞書名
広辞苑	広辞苑
明鏡	明鏡国語辞典
新漢語	新漢語林
日シソ	日本語大シソーラス
研英大	新英和大辞典
ラ英大	ランダムハウス英和大辞典
リ英和	リーダーズ英和辞典
プラス	リーダーズ・プラス
ジ英大	ジーニアス英和大辞典
ナノテク	ナノテクノロジー用語英和辞典
英活用	英和活用大辞典
研和大	新和英大辞典
研和補	新和英大辞典電子増補版
COB	Collins COBUILD Advanced Dictionary of English
IDM	Collins COBUILD Dictionary of Idioms
PHV	Collins COBUILD Dictionary of Phrasal Verbs
USAGE	Collins COBUILD English Usage for Learners
GRAM	Collins COBUILD Intermediate English Grammar
CCT	Collins Compact Thesaurus
WB	Collins Wordbank
ODE	Oxford Dictionary of English
OTE	Oxford Thesaurus of English
OSD	Oxford Sentence Dictionary
B百科	ブリタニカ国際大百科事典
BENCY	Britannica Concise Encyclopedia
ビひとこと	英会話ビジネスひとこと辞典
科技英	論文のための英語文型・文例辞典

- この辞書の略号一覧は、ジャンプ機能や履歴などの時に表われる略号も含めた内蔵コンテンツ全ての略号一覧を表わしています。（一括検索では、この中の一部は対応していません。）
- シルカカードおよびSDカードの場合は、辞書記号の頭にカードマーク（■）が表示されます。
- ユーザー辞書の場合は、辞書記号（追加）が表示されます。

7. 解説 / 訳の全画面表示

決定・訳 を押して、選択した見出し語の解説/訳の全画面表示にします。

8. 画面のスクロール

画面をスクロールさせると、画面の続きを見ることができます。

画面右上に ⬇ が表示された場合は、画面に表示しきれない内容があります。

≪ランダムハウス英和大辞典≫
fine² [fáin]
—n.
1
(1)《法律》罰金, 科料, 制裁金:☒
(2)《図書館》延滞料.
2《法律》
(1)(封建時代の)封土保有付随負担金:領臣が受封地の保有更新, 譲渡などに際して領主に納めた.
(2)(借地人が契約·更新時に地主に支払う)礼金.
3《英法》《もと》(土地の)和解譲渡:擬制訴訟と裁判上の和解による土地譲渡:1833年廃止.
4《古》罰, 処罰:報い, 代償.
5《古》結末.
—v.t. 〈人に〉罰金を科する:〈人を〉〈…の金額の〉科料に処する:☒
—v.i.《古》罰金を払う.

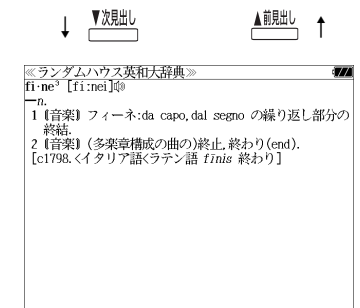
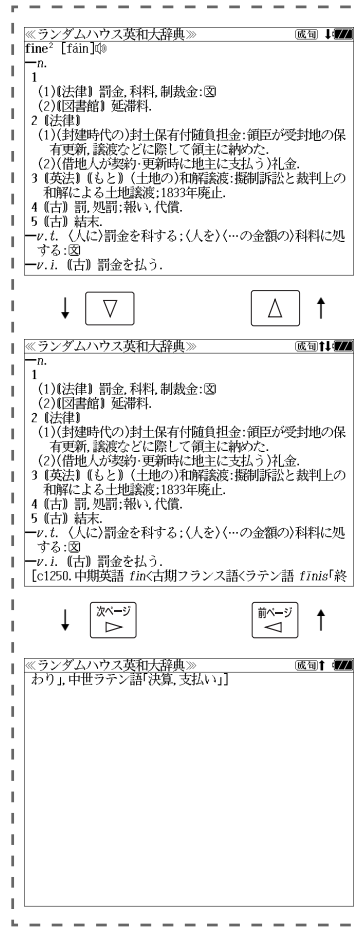
↓ ▽　　△ ↑

▽ / △ **を使うと、画面は 1 行ずつスクロールされます。**

↓ 次ページ ▷　　前ページ ◁ ↑

前ページ ◁ / 次ページ ▷ **を使うと、画面は 1 ページごとスクロールされます。**

↓ ▼次見出し　　▲前見出し ↑

▼次見出し / ▲前見出し **を使うと、同一辞書の見出しリストの順で、次の見出し語または 1 つ前の見出し語の解説 / 訳の画面になります。**

1 つ前の状態（画面）に戻る

戻る·クリア **を使うと、操作の途中で、1 つ前の状態に戻ってやり直すことができます。**

見出しの選択、文字入力のやり直しに便利です。

≪ランダムハウス英和大辞典≫
fine² [fáin]
—n.
1
(1)《法律》罰金, 科料, 制裁金:☒
(2)《図書館》延滞料.
2《法律》
(1)(封建時代の)封土保有付随負担金:領臣が受封地の保有更新, 譲渡などに際して領主に納めた.
(2)(借地人が契約·更新時に地主に支払う)礼金.
3《英法》《もと》(土地の)和解譲渡:擬制訴訟と裁判上の和解による土地譲渡:1833年廃止.
4《古》罰, 処罰:報い, 代償.
5《古》結末.
—v.t. 〈人に〉罰金を科する:〈人を〉〈…の金額の〉科料に処する:☒
—v.i.《古》罰金を払う.

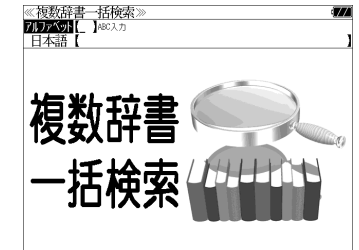
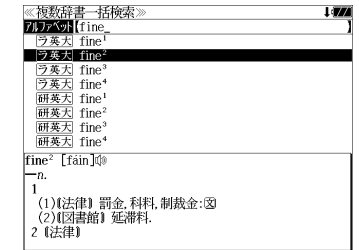
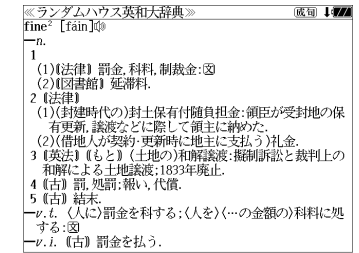
↓ 戻る·クリア　　決定·訳 ↑

（見出しリスト／プレビュー表示）

見出しの選択のやり直しができます。

↓ 戻る·クリア　　fine ▽ ↑

（入力画面）

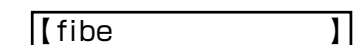
文字の入力のやり直しができます。

入力文字の訂正

入力した文字を、1 文字ずつ訂正することができます。

例 : 誤って「fibe」と入力した文字を「fine」に訂正する場合

【fibe_　　】

前ページ ◁ を２回押して、「b」の下へカーソルを移動します。

【fibe　　】

１文字削除するために、登録・削除 を押します。

【fie　　　　　　　　　】

文字を入力すると、カーソルのある文字の前に入ります。

「n」を入力します。

【fine　　　　　　　　】

● 入力した最後の文字の削除は単に 登録・削除 を押します。

● 戻る・クリア を押すと、入力したすべての文字が削除されます。
登録・削除 を長押ししても、入力したすべての文字が削除されます。

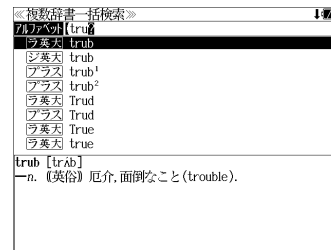
一部を省略した入力（ワイルドカード）

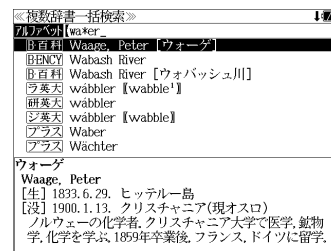
チェック ?*& を使ってワイルドカード「?、*」を入力すると、一部を省略して入力することができます。ことばの読みやスペルの一部がわからなくても、見出し語を検索することができます。

? わからない部分の１文字の代わりをします。複数の「?」を入力する場合は 次ページ ▷ を押してから再度 チェック ?*& を押します。

* わからない部分の複数文字の代わりをします。入力は チェック ?*& を２回押します。ただし、 *は、複数入力できません。

例：「tru?」と入力します。

「tru」で始まる見出し語が表示されます。「?」が１文字の代わりをするので、全体で４文字の見出し語だけがリスト表示されます。

例：「wa*er」と入力します。

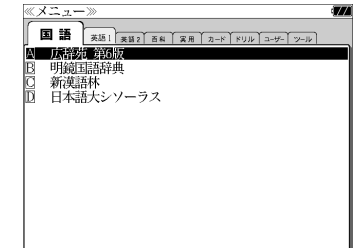
「wa」で始まり「er」で終わる見出し語が表示されます。「*」が複数文字の代わりをするので、文字数に関係なく、該当する全ての見出し語がリスト表示されます。

メニューから辞書や機能を選択する

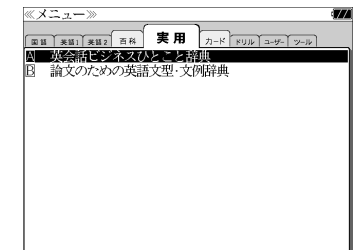
個々の辞書や機能はメニュー画面から選択できます。

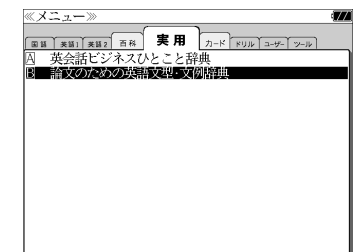
例：「論文のための英語文型・文例辞典」を選択する

1 **メニュー を押します。**

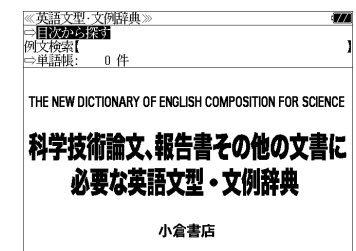
メニュー画面が表示され、前回最後に使ったメニュー項目が選択されます。

（例）「国語」

2 **前ページ ◁ / 次ページ ▷ を使ってメニュー項目を選択します。**

（例）「実用」を選択します。

3 **▽ / △ を使って目的の 辞書や機能を選択します。**

（例）「Ⓑ 論文のための英語文型・文例辞典」を選択します。

4 **決定・訳 を押します。**

選択された辞書や機能の初期画面になります。

（先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接表示されます。）

単語帳を使う、凡例を見る

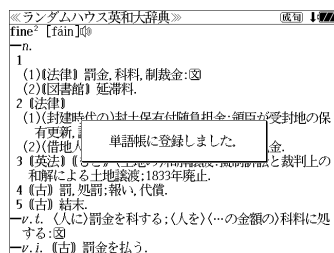
単語帳の使いかた

各辞書モードで検索した見出し語・成句・熟語、または例文検索機能で検索した例文を計 1,000 件まで登録できます。

必要なときにすぐに辞書画面を呼び出すことができます。

見出し語、成句・熟語の登録

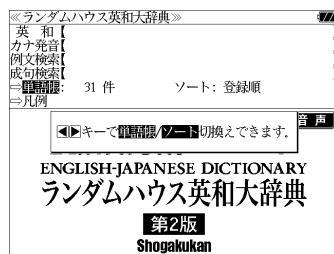
見出し語または成句・熟語の解説／訳の全画面表示のとき、［登録・削除］を押すとその見出し語または成句・熟語を単語帳に登録することができます。

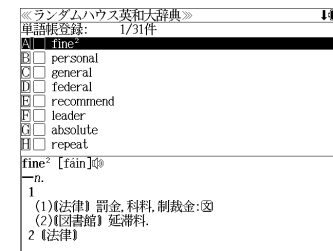
例：ランダムハウス英和大辞典の「fine²」の全画面表示の場合（☞ 35 ページ）

- 見出し語・成句・熟語または例文は計 1,000 件まで登録できます。
- ジーニアス英和大辞典、ナノテクノロジー用語英和辞典、リーダーズ英和辞典、リーダーズ・プラスは同じ単語帳になります。
- コウビルドの辞書（Advanced Dictionary of English、Dictionary of Idioms、Dictionary of Phrasal Verbs、English Usage for Learners、Intermediate English Grammar、Wordbank）は同じ単語帳になります。
- Oxford Dictionary of English、Oxford Sentence Dictionary、Oxford Thesaurus of English は同じ単語帳になります。
- 同じ見出し語または成句・熟語を登録すると、その語は単語帳の先頭に登録し直されます。

登録した単語の呼出し

例：ランダムハウス英和大辞典

［ランダムハウス］を押して、「ランダムハウス英和大辞典」の画面にします。

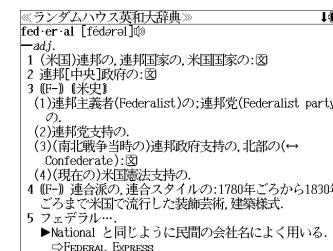
［▽］／［△］を使って、［単語帳］を選択します。

［決定・訳］を押します。

初期設定では、新しく登録した順に単語が表示されます。

（画面の一例）

［▽］／［△］を使って、目的の単語を選択します。

例：federal

［決定・訳］を押します。

選択した単語の解説／訳が全画面表示されます。

<単語帳のスクロール>

［▽］／［△］：1 行ずつスクロールします。

［前ページ ◁］／［次ページ ▷］：1 ページごとスクロールします。

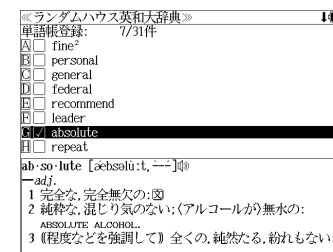
（単語の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと全画面表示が直接表示されます。）

登録した単語にチェックマークをつける

単語帳を呼出し、［▽］／［△］を使って、目的の単語を選択します。

例：absolute

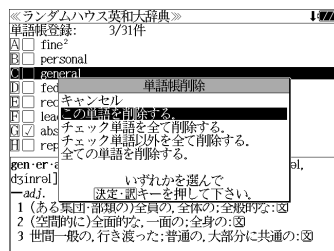
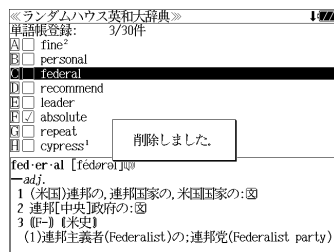
［チェック ?＊&］を押すと、チェックボックスにチェックマークをつけることができます。

- 再度［チェック ?＊&］を押すと、チェックマークを消去することができます。

登録した単語の削除

（選択した単語のみ削除する）

▽ / △ を使って、単語帳から削除したい単語を選んで 登録·削除 を押します。

例：general を削除する

初期設定では、「キャンセル」が選択されます。

▽ / △ を使って「この単語を削除する。」を選択し、決定·訳 を押します。

（チェックマークが付いた単語を全て削除する）

▽ / △ を使って「チェック単語を全て削除する。」を選択し、決定·訳 を押します。

（チェックマークが付いていない単語を全て削除する）

▽ / △ を使って「チェック単語以外を全て削除する。」を選択し、決定·訳 を押します。

（全ての単語を削除する）

▽ / △ を使って「全ての単語を削除する。」を選択し、決定·訳 を押します。

（削除をやめる）

▽ / △ を使って「キャンセル」を選択し、決定·訳 を押します。

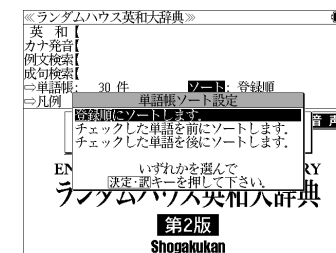
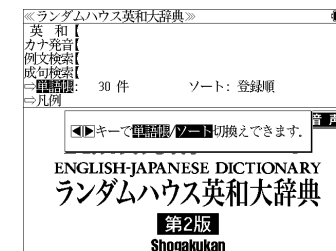
- シルカカード内蔵の辞書から各辞書の単語帳に登録された単語を削除する場合、対象となるシルカカードをカードスロットに挿入し、各辞書の単語帳から個別に削除します。
- シルカカード内蔵の各辞書から単語帳に登録された単語を全て削除する場合、メニュー を押し、「役だつール」→「単語帳管理」→「シルカカード単語帳を削除」を選択して、カード単語帳に登録された全ての単語を削除します。（☞「シルカカード単語帳を削除」201 ページ）

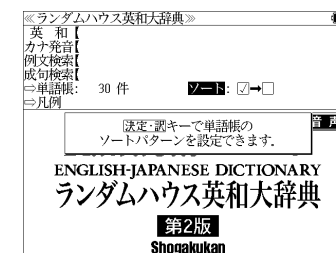
単語の表示順（ソート）の変更

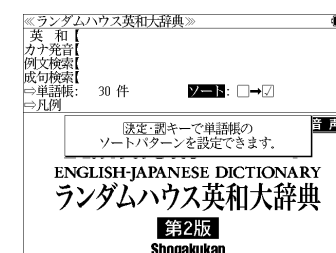
ランダムハウス を押して、「ランダムハウス英和大辞典」の画面にします。

▽ / △ を使って、［単語帳］を選択します。

次ページ ▷ 決定·訳 を押します。

初期設定では、「登録順にソートします。」が選択されています。

（チェックマークが付いた単語から表示する）

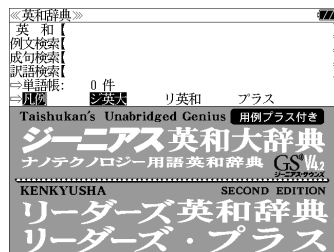
▽ / △ を使って「チェックした単語を前にソートします。」を選択し、決定·訳 を押します。

（チェックマークが付いていない単語から表示する）

▽ / △ を使って「チェックした単語を後にソートします。」を選択し、決定·訳 を押します。

凡例のみかた

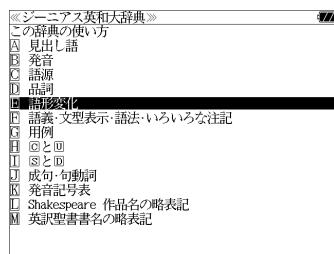
それぞれの辞書の特徴や辞書の使い方を見ることができます。

例：ジーニアス英和大辞典の凡例を見ます。

[英和大辞典] を１回または２回押して、「英和辞典」の画面にします。

[▽] / [△] を使って、[凡例] を選択します。

辞書が複数ある場合、[前ページ ◁] / [次ページ ▷] を使って辞書を選択してから、

[決定・訳 ＝発音] を押し [▽] / [△] を使って、項目を選択します。

例：ジーニアス英和大辞典の「語形変化」を選択

（項目の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。）

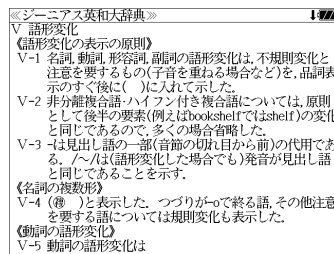
- 凡例によっては、もう一度小項目を選択する場合があります。

[決定・訳 ＝発音] を押すと、凡例が表示されます。

<凡例のスクロール>

[▽] / [△] ：１行ずつスクロールします。

[前ページ ◁] / [次ページ ▷] ：１ページごとスクロールします。

[▼次見出し] / [▲前見出し] ：１項目ごとスクロールします。

発音機能

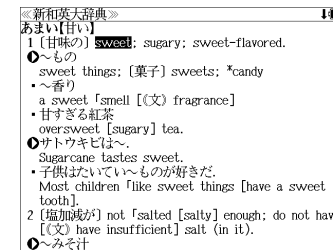
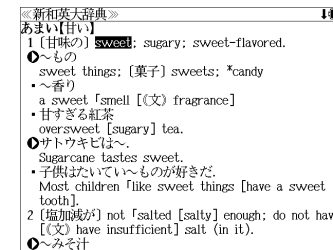
収録辞典（国語系辞典も含む）の全画面表示中にジーニアス英和大辞典の音声付き見出し語に一致した英単語がある場合、その英単語を発音します。

例：新和英大辞典の「甘い」の場合

1 **「甘い」の解説の全画面表示から [決定・訳 ＝発音] を押します。**

画面上の最初の英単語が反転表示されます。

- [戻る・クリア] を押すと反転表示が解除されます。

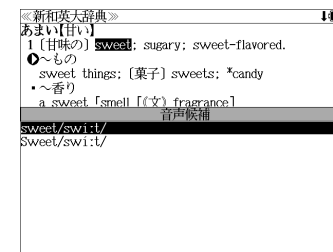
2 **[△] / [▽] / [前ページ ◁] / [次ページ ▷] を使って、音声を聞きたい英単語を選択します。**

例：そのまま「sweet」を選択

3 **[決定・訳 ＝発音] を押します。**

同じスペルの発音する単語が複数ある場合、[▽] / [△] を使って、単語を選択します。

例：そのまま「sweet」を選択

- 発音する単語のスペルが１つの場合はそのまま発音します。
- 選択した単語がジーニアス英和大辞典の音声付き見出し語のデータにはない場合、「音声データがありません。」と表示されます。

4 **[決定・訳 ＝発音] を押します。**

選択した単語の発音を聞くことができます。

訳表示切替

訳表示切替 を押すと、訳画面を次の２通りに切替えることができます。

全画面表示
早見表示（画面を２分割し、１行に１つの訳語だけを表示）

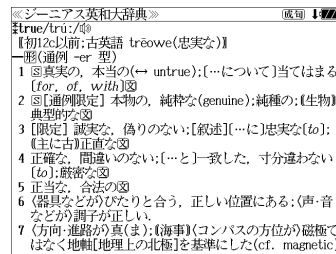
ジーニアス英和大辞典、リーダーズ英和辞典、リーダーズ・プラス、新英和大辞典、ランダムハウス英和大辞典、英和活用大辞典、コウビルドの辞典（COB、IDM、PHV、USAGE)、Oxford Dictionary of English、新和英大辞典、明鏡国語辞典の場合はさらに訳画面を次の２通りに切替えることができます。

標準（例文や成句はマーク表示）
全文（例文や成句も順に表示）

＊「標準」と「全文」の設定は使用する辞書ごとに、再度設定し直すまで有効です。
＊ コンテンツにより、全画面表示（標準）と早見表示（標準）のみ切替え可能なものや、切替えが不可能なものもあります。

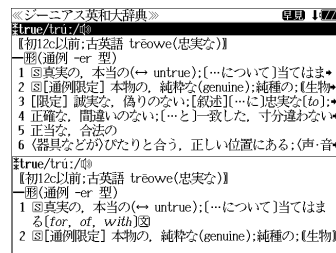
例：ジーニアス英和大辞典の見出し語「true」の場合

1 「true」の訳画面を表示させます。

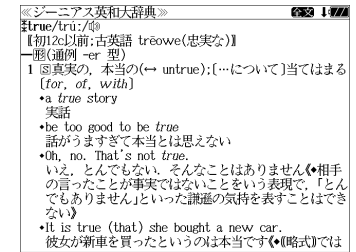
例文や成句はマーク表示にして訳語の一覧性を優先します。

<標準 / 全画面表示>

2 訳表示切替 を押します。

１行に１つの訳語だけを表示、目的の訳語をすばやく見つけることができます。
また、選択された訳語のプレビューも表示します。

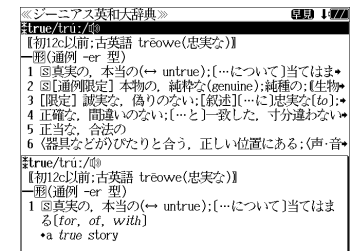
訳表示切替 を押すたびに表示方法が切替ります。

<標準 / 早見表示>

3 訳表示切替 を押します。

書籍版の辞書と同じく、例文や成句を順に表示します。

<全文 / 全画面表示>

4 訳表示切替 を押します。

１行に１つの訳語だけを表示、目的の訳語をすばやく見つけることができます。
また、選択された訳語のプレビューも表示します。

再度 訳表示切替 を押すと＜標準/全画面表示＞に戻ります。

<全文 / 早見表示>

5 ▽ / △ を使って目的の訳語を選択します。

選択された訳語が反転表示になります。

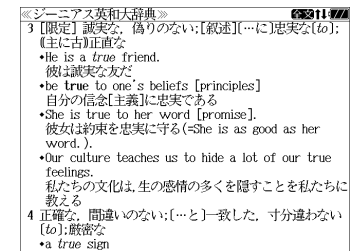
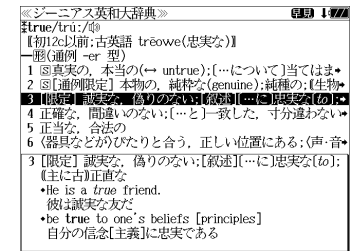
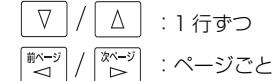
< 反転表示のスクロール >

▽ / △ ：１行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

6 決定・訳（＝発音）を押します。

選択された訳語から始まる全画面表示になります。

< 全画面のスクロール >

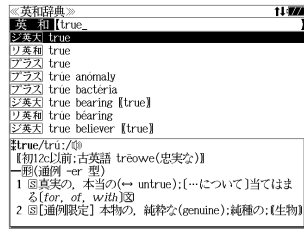
▽ / △ ：１行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

表示スタイル切替

表示スタイル を押すと、プレビュー表示の場合は、画面の２分割表示を縦または横の２種類に切替えることができます。また、解説/訳画面の全画面表示の場合は、文字列の行間を３種類に切替えることができます。

＊設定は使用する辞書ごとに、再度設定し直すまで有効です。

＊例文･成句検索時は、 表示スタイル を押すと、キーワードのセンタリングを行います。(☞ 55ページ)

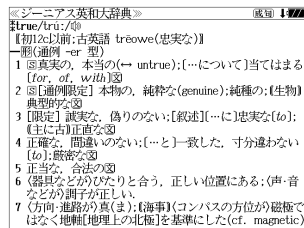
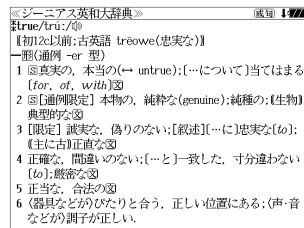
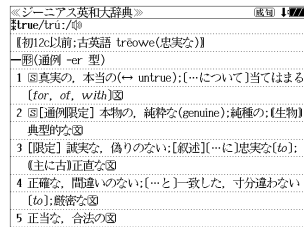
● プレビュー表示の場合

表示スタイル を押すたびに、横分割→縦分割→（横分割）と２段階に切替ります。

〔横分割表示〕

〔縦分割表示〕

- 下記の場合、〔縦分割表示〕は表示しません。
  例文･成句検索、マルチ例文検索、シルカカード使用時の一括検索、シルカカード内のコンテンツ

● 解説 / 訳画面の全画面表示の場合

表示スタイル を押すたびに、行間/標準→行間/大→行間/罫線→（行間/標準）と３段階に切替ります。

〔行間 / 標準表示〕

〔行間 / 大表示〕

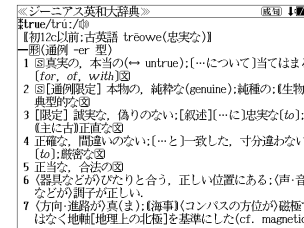
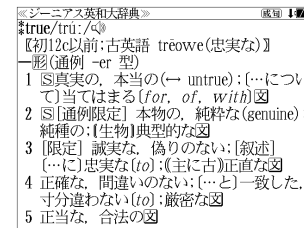
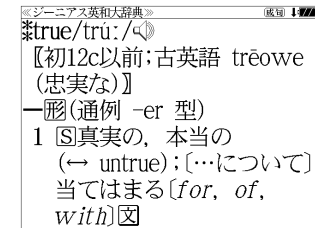
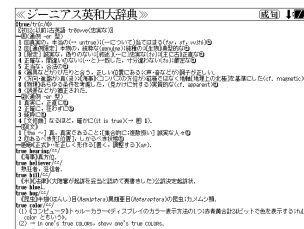
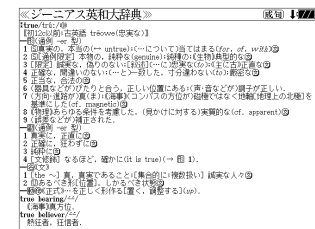
- 下記の場合、表示の切替は行いません。
  シルカカード使用時の例文･成句検索の全画面表示、シルカカード内のコンテンツ

〔行間 / 罫線表示〕

文字サイズ切替

文字サイズ を押すと、画面表示の文字サイズを切替えることができます。

＊設定は使用する辞書ごとに、再度設定し直すまで有効です。

文字サイズ を押すたびに、標準→２段階の「大きい表示」→２段階の「小さい表示」→（標準）と５段階に切替わります。

〔標準表示〕

〔大きい表示〕

〔さらに大きい表示〕

〔さらに小さい表示〕

〔小さい表示〕

- 新漢語林 、テキストビューアー、ユーザー辞書は「標準表示」から２段階の 「大きい表示」または１段階の 「小さい表示」に切替えることができます。
- 文字サイズを変更した場合には、カーソル反転は解除されます。
- プレビュー表示では、使用可能な文字サイズに制限があります。

ツイン検索

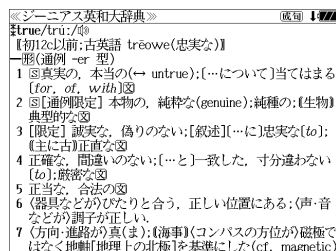
ツイン検索 を押すと、解説 / 訳画面の全画面表示の場合、画面を２分割して新たな検索をすることができます。

＊「早見表示」の場合はツイン検索できません。(☞ 46 ページ)
＊ ツイン検索は連続 10 回まで可能です。

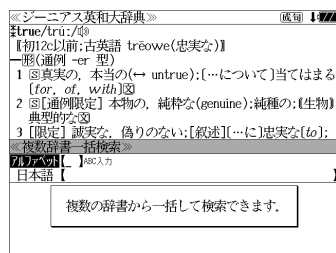
例：ジーニアス英和大辞典の見出し語「true」の場合

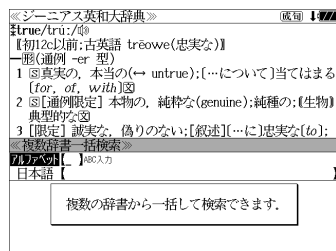
1 「true」の訳画面を表示させせます。

＜標準 / 全画面表示＞

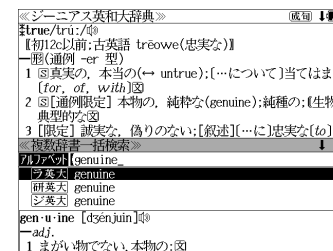
(☞46 ページ)

2 ツイン検索 を押します。

画面が２分割され、新たな「複数辞書一括検索」を行うことができます。

戻る･クリア を押すと訳語の全画面表示に戻ります。

3 ▽ / △ を使って「アルファベット」または「日本語」の入力モードを選択します。

(例) そのまま「アルファベット」を選択

4 文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

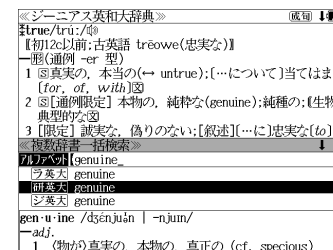
例 :「genuine」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー(英和訳の一部)が表示されます。

5 ▽ / △ または ▼次見出し / ▲前見出し を使って、調べたい見出し語を選択します。

例 : 新英和大辞典の「研英大 genuine」を選択

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ : 1 行ずつ

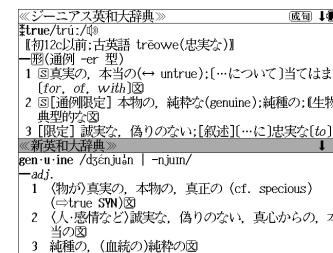
▼次見出し / ▲前見出し : ページごと

6 決定・訳 を押します。

選択した見出し語の解説/訳が画面下半分に表示されます。

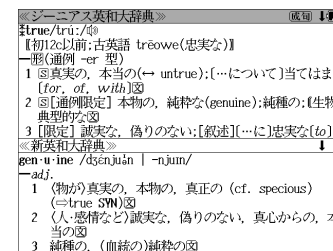
＜全画面のスクロール＞

▽ / △ : 1 行ずつ

前ページ / 次ページ : ページごと

▼次見出し / ▲前見出し : 同一辞書見出しリスト順

7 ツイン検索 を押します。

有効画面を切替えることができます。

- 有効画面はタイトルバーがグレー表示されます。
- 決定・訳 を押すと、有効画面の解説/訳が全画面表示されます。

例文・成句検索（複数の辞書から同時検索）

入力した英単語（単数または複数）を使った例文または成句を英語系辞書からダイレクトに検索します。

例文を検索する

例：「happy」と「time」を含む例文を調べる

1 **［例文・成句検索］を１回または２回押して、「例文・成句検索」の画面にします。**

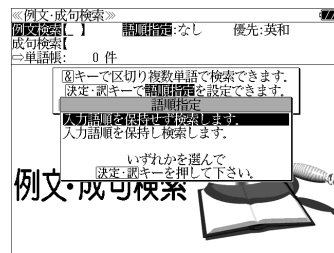
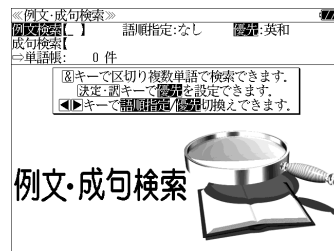
［例文・成句検索］を押すたびに「例文・成句検索」と「日本語キーワード例文検索」の初期画面が交互に表示されます。

- ［メニュー］を押し、メニュー画面から「役だつツール」→「例文・成句検索」を選択することもできます。（☞39ページ）

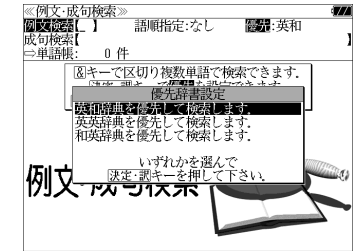
2 **［決定・訳］を押し、［▽］/［△］を使って、［語順指定］を設定します。**

例：「入力語順を保持せず検索します。」を選択

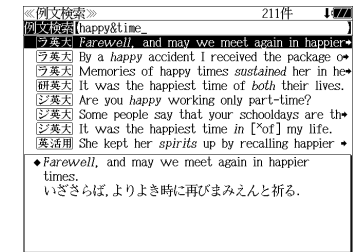
- 複数の単語を入力した場合、「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

  「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

3 **［決定・訳］を押し、［前ページ］/［次ページ］を使って、［優先］を選択します。**

4 **［決定・訳］を押し、［▽］/［△］を使って、優先辞書を選択します。**

例：そのまま「英和辞典」を選択

- 優先辞書が英和の場合は、最初にランダムハウス英和大辞典の例文が表示されます。
- 優先辞書が英英の場合は、最初にコウビルドの辞書の例文が表示されます。
- 優先辞書が和英の場合は、最初に新和英大辞典の例文が表示されます。

5 **［決定・訳］を押し、文字/数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「happy&time」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

≪例文検索≫ 211件
例文検索【happy&time_】
ラ英大 *Farewell*, and may we meet again in happier→
ラ英大 By a *happy* accident I received the package o→
ラ英大 Memories of happy times *sustained* her in he→
研英大 It was the happiest time of *both* their lives.
ジ英大 Are you *happy* working only part-time?
ジ英大 Some people say that your schooldays are th→
ジ英大 It was the happiest time *in* [×of] my life.
英活用 She kept her *spirits* up by recalling happier →
◆*Farewell*, and may we meet again in happier times.
いざさらば,よりよき時に再びまみえんと祈る.

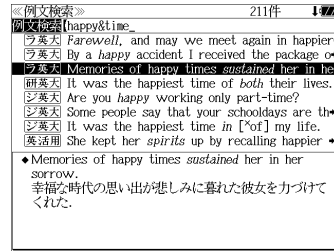
（☞35ページ「辞書の略号一覧」）

- 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を［チェック ?*&］を使って「&」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 「英単語&」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。

  例：「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 「語順指定：なし」を指定した場合、& は正転表示されますが、「語順指定：あり」を指定した場合、& が反転表示されます。
- 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。
- シルカカードおよびSDカードの場合は、辞書記号の頭にカードマーク（■）が表示されます。
- ユーザー辞書の場合は、辞書記号（［追加］）が表示されます。

6 ▽ / △ **を使って、調べたい例文を選択します。**

例：ランダムハウス英和大辞典の「ラ英大 Memories of happy times sustained her in he ➡ 」を選択

<例文リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

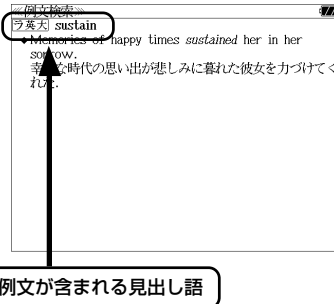
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

7 決定・訳 **を押します。**

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

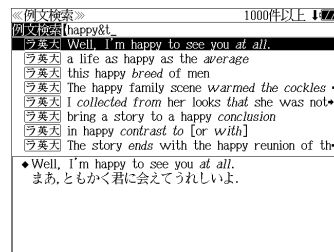
前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：例文リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または 1 つ前の例文解説を表示することができます。手順 **5** で表示した例文リストの順で表示されます。
- 例文の全画面表示から、その例文が含まれる見出し語や解説の画面にジャンプすることができます。（☞ 183 ページ）

不完全な英単語を入力した場合

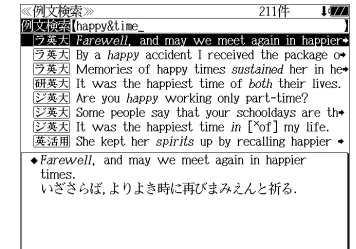
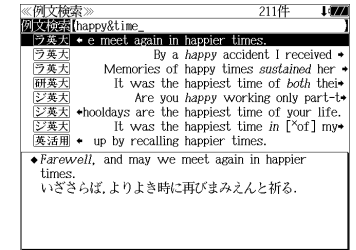
入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

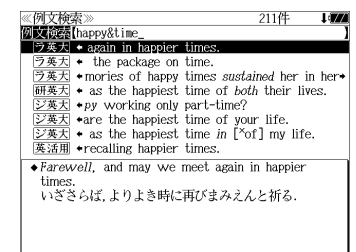
例：「happy&t」と入力

ただし、「 & 」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

キーワードのセンタリング

例文リストの例文に含まれる、入力した英単語（キーワード）を各例文とも真中に揃えることができます。

1 **例文リストとプレビュー（例文解説の一部）を表示**

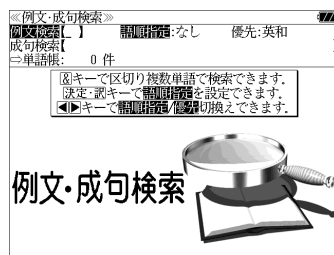
53 ページの手順 **5** で表示した例文リスト

2 表示スタイル **を押すと、最初に入力した各例文の「happy」がセンター揃えされます。**

3 **再度、** 表示スタイル **を押すと、次に入力した各例文の「time」がセンター揃えされます。**

再度 表示スタイル を押すと、最初の画面に戻ります。

成句を検索する

例：「touch」と「of」を含む成句を調べる

1 例文・成句検索 **を1回または2回押して、「例文・成句検索」の画面にします。**

例文・成句検索 を押すたびに「例文・成句検索」と「日本語キーワード例文検索」の初期画面が交互に表示されます。

● メニュー を押し、メニュー画面から「役だつール」→「例文・成句検索」を選択することもできます。（☞39ページ）

2 ▽／△ **を使って、[成句検索] を選択します。**

[成句検索] が反転表示されます。

3 **文字／数字入力キーを使って、調べたい成句に含まれる英単語のスペルを入力します。**

例：「touch&of」と入力

入力した英単語を含む成句リストと、プレビュー（成句解説の一部）が表示されます。

● 画面の右上に該当する成句の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。

● 複数の英単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む成句リストが表示されます。

● 成句はランダムハウス英和大辞典の成句から順に表示されます。

●「&」を入力する前は前方一致です。

●「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている成句も検索します。

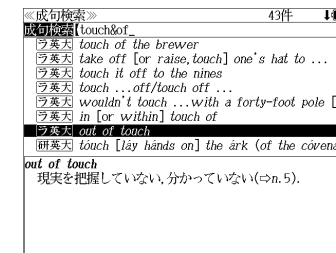
例：「take&」と入力
take、takes、taking、took、takenを使っている成句を検索します。

● 入力した英単語を含む成句がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

● シルカカードおよびSDカードの場合は、辞書記号の頭にカードマーク（ ）が表示されます。

4 ▽／△ **を使って、調べたい成句を選択します。**

例：ランダムハウス英和大辞典の「ラ英大 out of touch」を選択

＜成句リストのスクロール＞

▽／△ ：1行ずつ

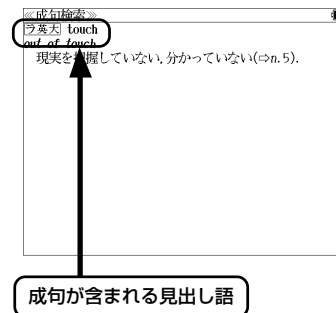
▼次見出し／▲前見出し ：ページごと

5 決定・訳 **を押します。**

選択した成句の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽／△ ：1行ずつ

前ページ◁／次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し／▲前見出し ：成句リスト順

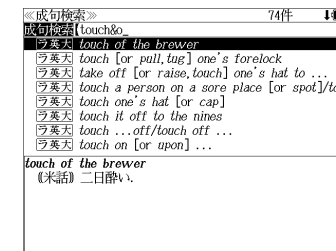
● ▼次見出し／▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の成句解説を表示することができます。手順**3**で表示した成句リストの順で表示されます。

● 成句の全画面表示から、その成句が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞ 183ページ）

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、成句を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで成句を検索できます。

例：「touch&o」と入力

ただし、「&」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

日本語キーワード例文検索（複数の辞書から同時検索）

入力した日本語（単数または複数）のキーワードを訳語に持つ英語の例文を、英語系辞書からダイレクトに検索します。

例文を検索する

例：「つごう」と「よい」を含む例文を調べる

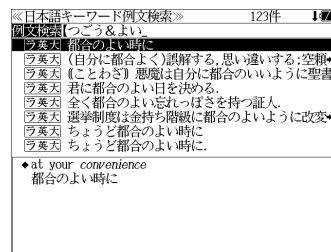
1 **例文・成句検索 を１回または２回押して、「日本語キーワード例文検索」の画面にします。**

例文・成句検索 を押すたびに「例文・成句検索」と「日本語キーワード例文検索」の初期画面が交互に表示されます。

● メニュー を押し、メニュー画面から「役だつール」→「日本語キーワード例文検索」を選択することもできます。 （☞39ページ）

2 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい日本語を入力します。**

例：ローマ字で、「TUGOU&YOI」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する例文リストと、プレビュー（訳/解説の一部）が表示されます。

● 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。

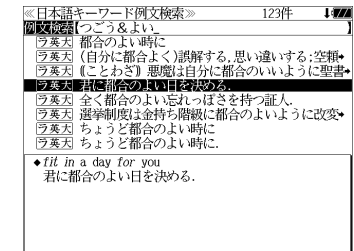
● 複数の単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての単語を含む例文リストが表示されます。

● 入力した単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

3 **▽ / △ を使って、調べたい訳文を選択します。**

例：ランダムハウス英和大辞典の
「ラ英大 君に都合のよい日を決める.」
を選択

<例文リストのスクロール>

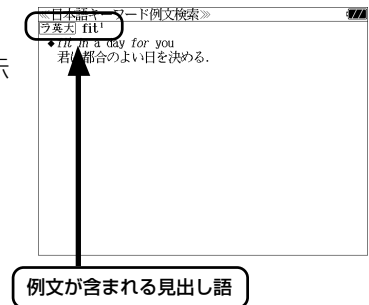
▽ / △ ：1行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 **決定・訳 を押します。**

選択した訳文に対応する例文が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：例文リスト順

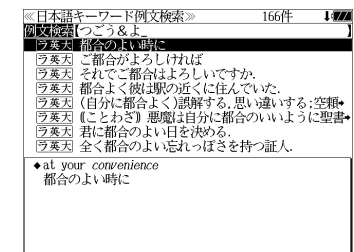
● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文解説を表示することができます。手順 **2** で表示した例文リストの順で表示されます。

● 例文の全画面表示から、その例文が含まれる見出し語や解説の画面にジャンプすることができます。（☞ 183ページ）

不完全な単語を入力した場合

入力文字の最後の単語が不完全な単語でも、例文を検索することができます。単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なつづりで例文を検索できます。

例：「つごう＆よ」と入力

ただし、「 & 」の前の単語が不完全な場合は検索できません。

マルチ例文検索（複数の辞書から同時検索）

例文中の単語やフレーズを下記の3つの任意の検索条件から指定して、例文を英語系辞書からダイレクトに検索します。

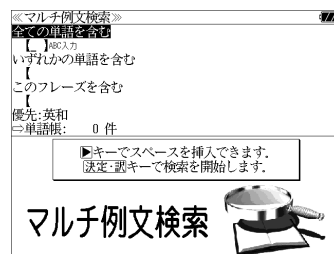
[全ての単語を含む]
[いずれかの単語を含む]
[このフレーズを含む]

例文を検索する

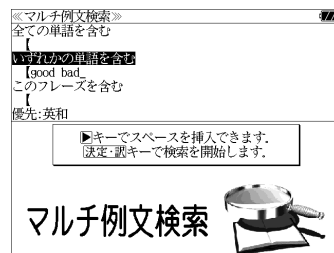
例：「good」または「bad」を含み、「you will」を含む例文を調べる

1 **メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「F マルチ例文検索」を選択します。**

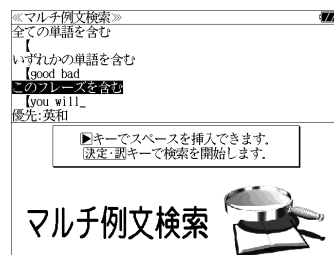
（☞ 39 ページ）

［マルチ例文検索］の初期画面が表示されます。

2 **▽ / △ を使って、検索条件を選択し、英単語のスペルを入力します。**

例：［いずれかの単語を含む］条件で
「good 次ページ▷ bad」と入力

- 複数の英単語を 次ページ▷ を使ってスペースで区切って入力することができます。
- 入力した英単語の変化形を使っている例文も検索します。

3 **必要ならばさらに、▽ / △ を使って、検索条件を選択し、英単語のスペルを入力します。**

例：［このフレーズを含む］条件で
「you 次ページ▷ will」と入力

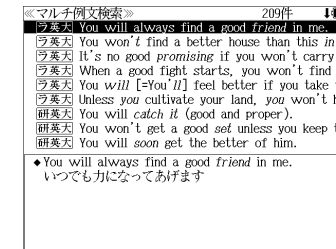
- 複数の英単語を 次ページ▷ を使ってスペースで区切って入力することができます。

- 入力した英単語の変化形を使っている例文も検索します。
- ▽ / △ を使って優先辞書の設定をすることができます。（☞53 ページ）

4 **決定・訳 を押します。**

条件に合う例文が順に表示されます。

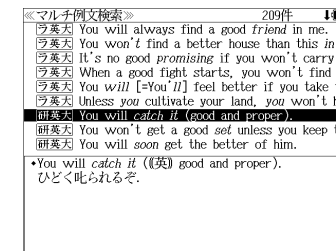
＜例文リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **▽ / △ を使って、調べたい例文を選択します。**

例：新英和大辞典の「研英大 You will catch it (good and proper).」を選択

＜例文リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

6 **決定・訳 を押します。**

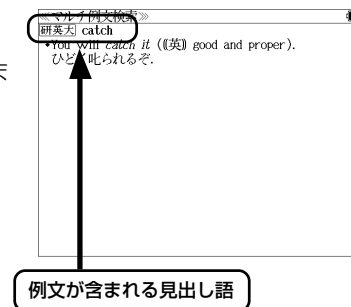
選択した例文の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：例文リスト順

≪マルチ例文検索≫
研英大 catch
•You will catch it ((英)) good and proper).
ひどく叱られるぞ.

例文が含まれる見出し語

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文解説を表示することができます。手順 **4** で表示した例文リストの順で表示されます。
- 例文の全画面表示から、その例文が含まれる見出し語や解説の画面にジャンプすることができます。（☞ 183 ページ）

各辞書の使いかた

広辞苑第六版を使う

岩波書店「広辞苑第六版」の内容を収録しました。

（付録は除く）

- 同音異義語は見出し語のリスト表示で、検索も簡単です。
- 部分的にしかわからない、うろ覚えの単語を検索できます。

（逆引き対応）

- 入力した文字が、ことばの末尾と一致する見出し語を検索できます。（後方一致検索）

（慣用句検索機能）

- 入力した単語（単数または複数）の読みを含む慣用句を、広辞苑のデータからピックアップして、その意味を解説します。

（分野別小辞典）

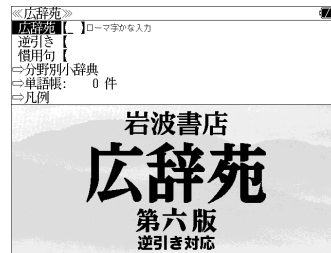
- 人名、地名、作品名、季語の４分野に該当する見出し語を広辞苑の見出し語から集めました。

見出し語を検索する

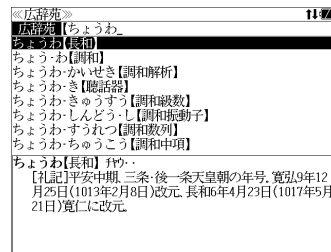
例：「調和」の意味を調べる

1 **広辞苑・明鏡 を１回または２回押して、「広辞苑」の画面にします。**

広辞苑・明鏡 を押すたびに「広辞苑」と「明鏡国語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたいことばの読みを入力します。**

例：ローマ字で、「CHOUWA」と入力

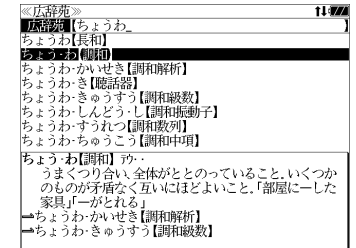
ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストとプレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

3 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「調和」を選択

<見出しリストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

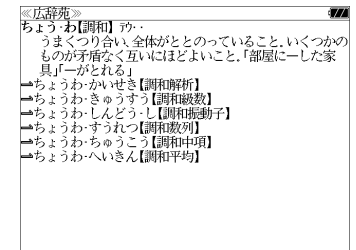
4 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

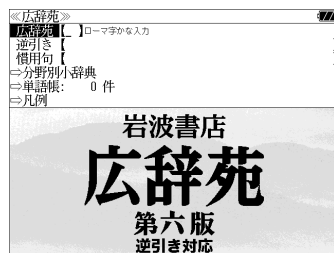
▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

ことばの末尾から検索する（逆引き）

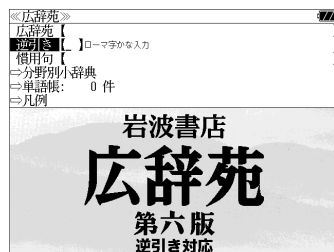
入力した文字列が、ことばの末尾と一致する見出し語を検索することができます。

例：ことばの末尾が、「〜わおん」で終わる見出し語を調べる

1 **広辞苑・明鏡 を１回または２回押して、「広辞苑」の画面にします。**

広辞苑・明鏡 を押すたびに「広辞苑」と「明鏡国語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

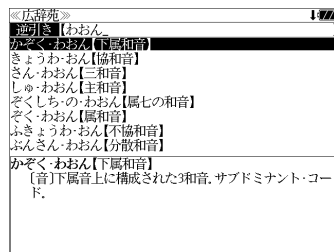
● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、[逆引き] を選択します。**

［逆引き］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたいことばの末尾の読みを入力します。**

例：ローマ字で、「WAONN」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストとプレビュー（解説の一部）が表示されます。

● 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

4 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「きょうわ - おん【協和音】」を選択

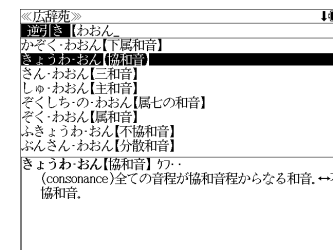
< 見出しリストのスクロール >

▽ / △ ：1 行ずつ

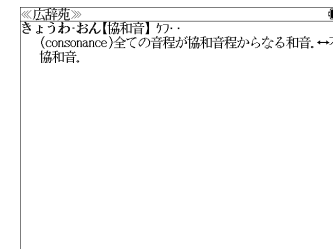
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

≪広辞苑≫
きょうわ·おん【協和音】ケフ‥
(consonance)全ての音程が協和音程からなる和音. ↔不協和音.

< 全画面のスクロール >

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出し語順

● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと広辞苑に登録された見出し語の順で、次または1つ前の見出し語が表示されます。手順 **3** で表示した見出しリストの順ではありません。

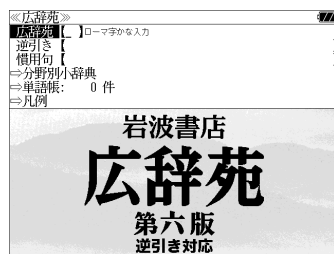
慣用句を検索する

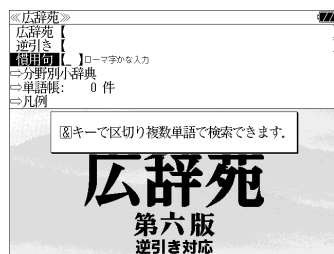
単語（単／複数）の読みを入力してその読みを含む慣用句を検索することができます。
（見出し語を検索した後で、ジャンプ機能を使って慣用句を調べることもできます。）

例：「おや」と「こ」を含む慣用句を調べる

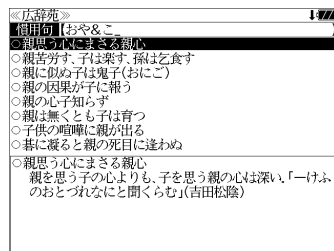
1 **広辞苑・明鏡 を 1 回または 2 回押して、「広辞苑」の画面にします。**

広辞苑・明鏡 を押すたびに「広辞苑」と「明鏡国語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、[慣用句] を選択します。**

［慣用句］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい慣用句に含まれる単語の読みを入力します。**

例：ローマ字で、「OYA＆KO」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、入力した読みを含む慣用句リストと、プレビュー（慣用句解説の一部）が表示されます。

● 複数の単語を チェック ?＊& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての単語を含む慣用句リストが表示されます。

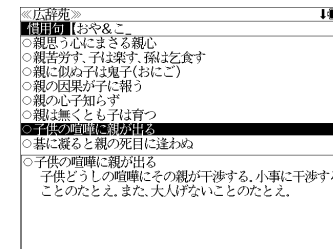
● 入力した単語を含む慣用句がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

4 **▽ / △ を使って、調べたい慣用句を選択します。**

例：「子供の喧嘩に親が出る」を選択

＜慣用句リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **決定・訳 を押します。**

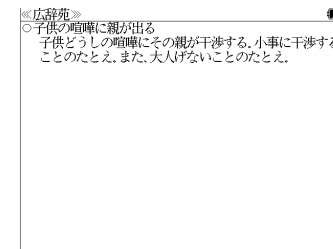
選択した慣用句の解説が、全画面表示されます。

≪広辞苑≫
○子供の喧嘩に親が出る
子供どうしの喧嘩にその親が干渉する。小事に干渉することのたとえ。また、大人げないことのたとえ。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：慣用句リスト順

● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の慣用句解説を表示することができます。手順 **3** で表示した慣用句リストの順で表示されます。

分野別小辞典から検索する

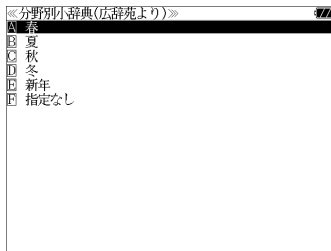
人名、地名、作品名、季語の４分野に該当する見出し語を広辞苑の見出し語から集め、小辞典としてまとめてあります。

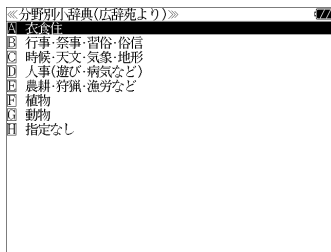
例：秋の季語の「ききょう【桔梗】」を調べる

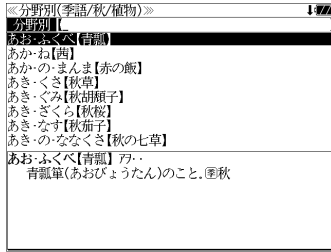
1 **広辞苑の初期画面から ▽ / △ を使って［分野別小辞典］を選択し、決定・訳 を押します。**

分野別小辞典の画面が表示され、［人名］のイラストが反転表示されます。

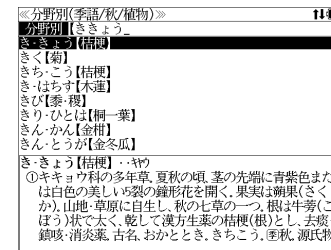
2 **△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って［季語］を選択し、決定・訳 を押します。**

（または D を押します。）

3 **▽ / △ を使って［秋］を選択し、決定・訳 を押します。**

（または C を押します。）

4 **▽ / △ を使って［植物］を選択し、決定・訳 を押します。**

（または F を押します。）

5 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたいことばの読みを入力します。**

例：ローマ字で、「KIKYOU」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストとプレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「?」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

6 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「ききょう【桔梗】」を選択

この例では既に目的の見出し語「ききょう【桔梗】」が選択されています。

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

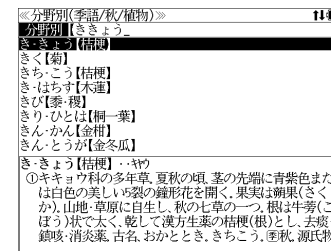
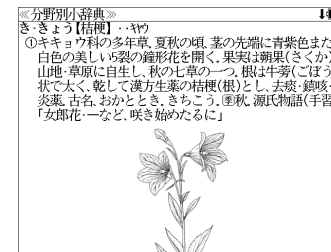
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

7 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

明鏡国語辞典を使う

大修館書店「明鏡国語辞典」の内容を収録しました。

（図表、付録は除く）

- 同音異義語は見出し語のリスト表示で、検索も簡単です。
- 部分的にしかわからない、うろ覚えの単語を検索できます。
- 敬語に関するコラムを一つにまとめました。

（類語検索機能）

- 入力した単語の類語を調べることができます。

見出し語を検索する

例：「公報」の意味を調べる

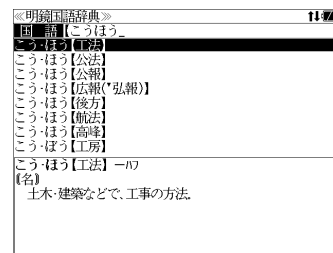
1 **広辞苑・明鏡 を１回または２回押して、「明鏡国語辞典」の画面にします。**

広辞苑・明鏡 を押すたびに「広辞苑」と「明鏡国語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたいことばの読みを入力します。**

例：ローマ字で、「KOUHOU」と入力

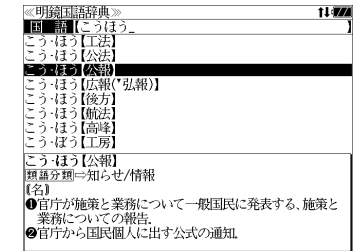
ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストとプレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

3 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

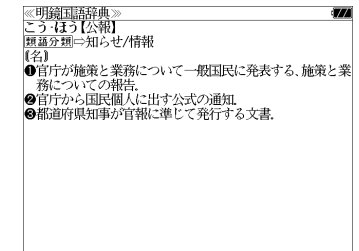
例：「公報」を選択

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：１行ずつ
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：１行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

- ジャンプ機能（☞ 192ページ）を使って見出し語「公報」の類語を調べることができます。

類語を検索する

例：「仲介」の類語を調べる

1 **広辞苑・明鏡 を 1 回または 2 回押して、「明鏡国語辞典」の画面にします。**

広辞苑・明鏡 を押すたびに「広辞苑」と「明鏡国語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

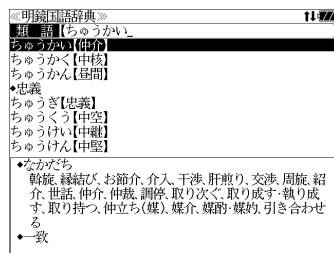
- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。（☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、[類語] を選択します。**

［類語］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたいことばの読みを入力します。**

例：ローマ字で、「CHUUKAI」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当するリストとプレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 類語グループを代表する大分類の頭には ● マークが付きます。
- 類語グループに属する中分類の頭には ◆ マークが付きます。
- 入力した文字列が類語の情報を持たない場合は、類語の情報を持つ最も近い単語から順に表示されます。リストをスクロールすると、入力文字を含まない単語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する単語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

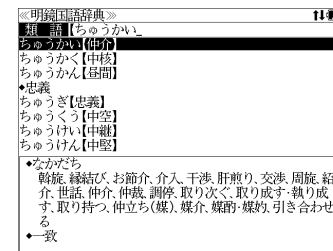
☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

4 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「ちゅうかい【仲介】」を選択

この例では既に目的の見出し語「ちゅうかい【仲介】」が選択されています。

<見出しリストのスクロール>

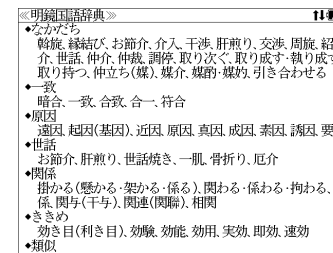
▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **決定・訳 を押します。**

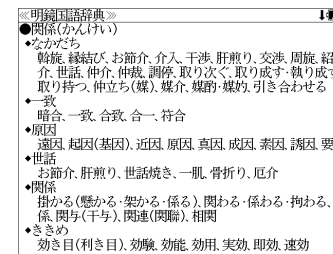
「仲介」が属する中分類「◆なかだち」から始まる類語群が全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

6 **△ を押します。**

中分類「◆なかだち」の属する大分類が「●関係」であることがわかります。

- 全画面表示から ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、登録されている順で、次の大分類または 1 つ前の大分類が表示されます。手順 **3** で表示したリストの順ではありません。
- ジャンプ機能（☞ 193 ページ）を使って類語の意味を調べることができます。

敬語コラムを見る

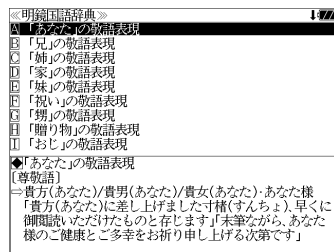
例：「姉」の敬語表現を調べる

1 **広辞苑・明鏡 を１回または２回押して、「明鏡国語辞典」の画面にします。**

広辞苑・明鏡 を押すたびに「広辞苑」と「明鏡国語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

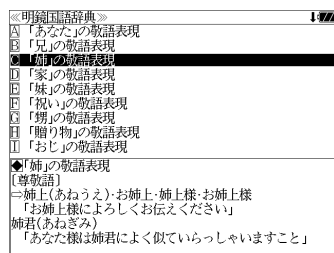
2 **▽ / △ を使って、[敬語コラム] を選択し、決定・訳 を押します。**

敬語表現のリストが表示されます。

3 **▽ / △ を使って、調べたい敬語表現を選択します。**

例：「「姉」の敬語表現」を選択

＜リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

- 敬語表現の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接、選択できます。

4 **決定・訳 を押します。**

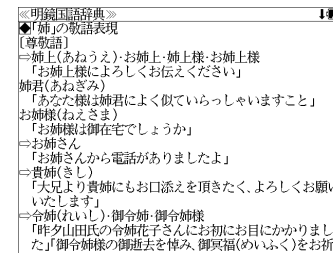
選択した敬語表現の解説が全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

≪明鏡国語辞典≫
◆「姉」の敬語表現
〔尊敬語〕
⇨姉上(あねうえ)・お姉上・姉上様・お姉上様
「お姉上様によろしくお伝えください」
姉君(あねぎみ)
「あなた様は姉君によく似ていらっしゃいますこと」
お姉様(ねえさま)
「お姉様は御在宅でしょうか」
⇨お姉さん
「お姉さんから電話がありましたよ」
⇨貴姉(きし)
「大兄より貴姉にもお口添えを頂きたく、よろしくお願いいたします」
⇨令姉(れいし)・御令姉・御令姉様
「昨夕山田氏の令姉花子さんにお初にお目にかかりました」「御令姉様の御逝去を悼み、御冥福(めいふく)をお祈り

英和辞典を使う

本機には６冊の英和辞書を収録しています。

大修館書店
「ジーニアス英和大辞典」、「ナノテクノロジー用語英和辞典」

研究社
「リーダーズ英和辞典 第２版」、「リーダーズ・プラス」、「新英和大辞典 第６版」

小学館
「ランダムハウス英和大辞典 第２版」

(写真、図表、一部の付録は除く。ナノテクノロジー用語辞典の書籍版は発行されていません。)

- 見出し語に付随する例文、解説は［例文・解説］キーで、成句は［成句・熟語］キーを使って簡単に見ることができます。
- 部分的にスペルのわからない英単語も検索できます。
- 派生語、複合語も直接検索できます。

- 【訳語検索】
  ジーニアス英和大辞典およびリーダーズ英和辞典、リーダーズ・プラスでは見出し語の訳語から見出し語を逆に検索できます。

- 【カナ発音検索】
  ランダムハウス英和大辞典ではカナ発音（カナ読み）から見出し語を検索できます。

- 【例文検索】
  入力した英単語（単数または複数）を使った例文を
  ①「ジーニアス英和大辞典」「リーダーズ英和辞典」「リーダーズ・プラス」及び「ジーニアス用例プラス」
  ②「新英和大辞典」
  ③「ランダムハウス英和大辞典」
  の中から①②③別々に検索します。

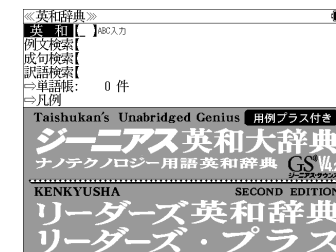
- 【成句検索】
  入力した英単語（単数または複数）を使った成句を
  ①「ジーニアス英和大辞典」「リーダーズ英和辞典」「リーダーズ・プラス」
  ②「新英和大辞典」
  ③「ランダムハウス英和大辞典」
  の中から①②③別々に検索します。

見出し語を検索する、発音を聞く

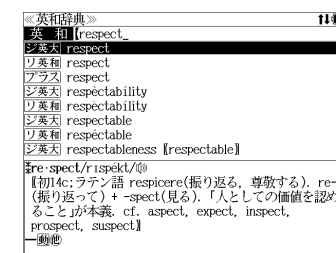
例：ジーニアス英和大辞典を使って「respect」の英和訳を調べる

1 **［英和大辞典］を１回または２回押して、「英和辞典」の画面にします。**

［英和大辞典］を押すたびに「英和辞典」と「新英和大辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。　（☞39ページ）

2 **文字／数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

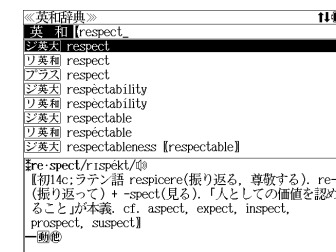
例：「respect」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（英和訳の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞「文字入力」34ページ
「入力文字の訂正」37ページ
「一部を省略した入力」38ページ

3 **［▽］／［△］を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：そのままジーニアス英和大辞典の「［ジ英大］ respect」を選択

見出しリストの表示状態では4冊の辞書の見出し語が順に表示されます。

<見出しリストのスクロール>

［▽］／［△］　：１行ずつ
［▼次見出し］／［▲前見出し］　：ページごと

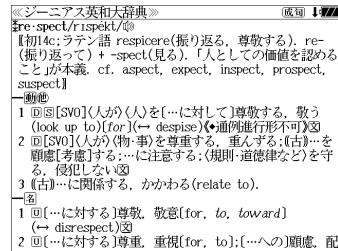
4 決定・訳 を押します。

選択した見出し語の英和訳が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

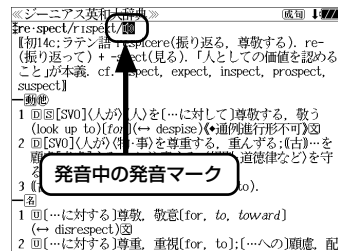
▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

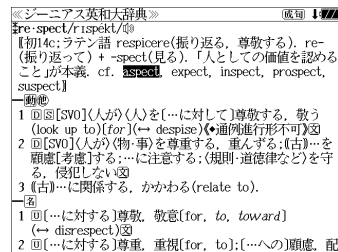
▼次見出し / ▲前見出し ：同一辞書見出しリスト順

5 決定・訳 （発音）を押します。

🔊 マークが反転表示され、再度 決定・訳 を押すと、「見出し語」を発音します。

発音中の発音マーク

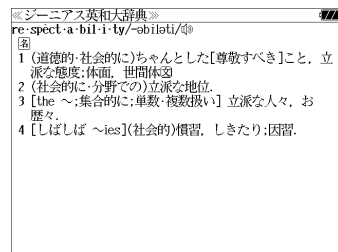
- ジーニアス英和大辞典とランダムハウス英和大辞典の音声データを持つ主要見出し語に 🔊 マークが付きます。
- 画面に 🔊 マークがない見出し語の場合は見出し語が反転表示されます。
（☞「発音機能」45 ページ）

6 △ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って、音声を聞きたい英単語を選択します。

例：「aspect」を選択

7 決定・訳 を押します。

選択した単語の発音を聞くことができます。

8 ▼次見出し を押します。

各辞書は別々に見出し語を送ります。

例：ジーニアス英和大辞典の次の見出し語「respectability」の全画面表示になります。

見出し語に付随する例文や解説を見る

見出し語に付随する例文や解説を見ることができます。

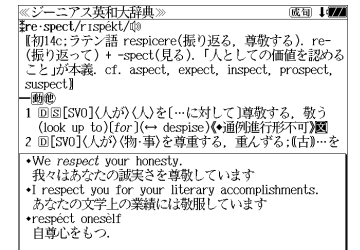
例：ジーニアス英和大辞典の「respect」に関連する例文を調べる

1 respect の英和訳の全画面表示から 例文・解説 を押します。

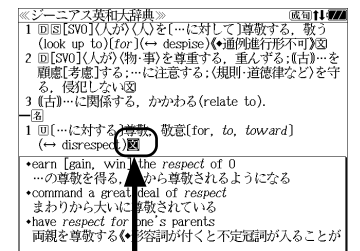
画面の中で最初の例文／解説マークに関連するプレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

- 再度 例文・解説 または 戻る・クリア を押すと英和訳の全画面表示に戻ります。
- 例文や解説は、英和訳の全画面表示に例文マークや解説マークがあるときに見ることができます。例文／解説マークが表示されていないときは、予め画面をスクロールし、例文／解説マークが見えるようにします。

例文マーク: 文　解説マーク: 📖

- 英和訳の全画面表示に例文／解説マークがない場合は、「例文・解説がありません。」と表示されます。

2 △ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って、調べたい例文／解説を選択します。

例：3 つ目の例文マークを選択

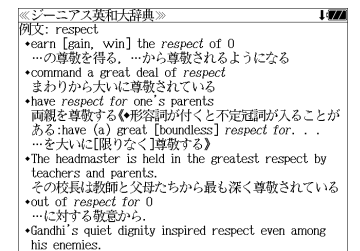
選択した例文マークが反転表示に変わります。

3 決定・訳 を押します。

選択した例文／解説マークの内容が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

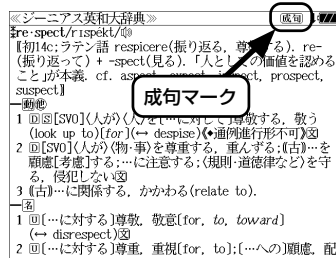
▽ / △ ：1 行ずつ

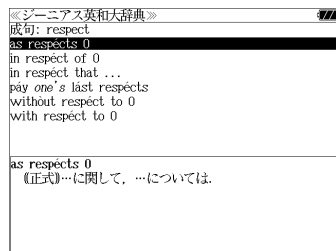
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、例文／解説を終了し、次または 1 つ前の見出し語の英和訳の全画面表示になります。

見出し語に付随する成句を見る

見出し語に付随する成句を見ることができます。

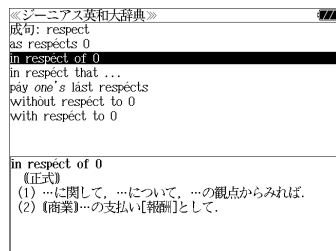
例：ジーニアス英和大辞典の「respect」に関連する成句を調べる

英和訳の全画面表示で、表示された見出し語に付随する成句があるときは、画面右上に［成句］マークが表示されます。

1 **respect の英和訳の全画面表示から 成句熟語 を押します。**

見出し語に付随する成句リストとプレビュー（成句解説の一部）が表示されます。

2 **▽ / △ を使って、調べたい成句を選択します。**

例：「in respect of 0」を選択

<成句リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

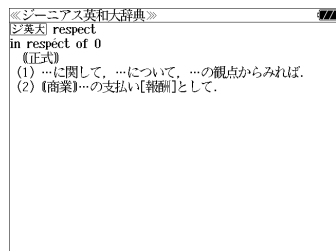
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

3 **決定・訳 を押します。**

選択した成句の解説が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：成句リスト順

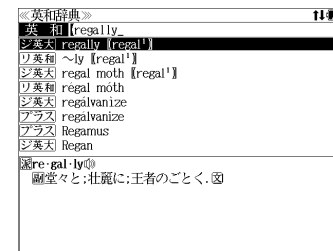
● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または１つ前の成句解説を表示することができます。手順 **1** で表示した成句リストの順で表示されます。

派生語、複合語を検索する

派生語、分離複合語を直接検索することができます。

例：リーダーズ英和辞典で「regally」を調べる

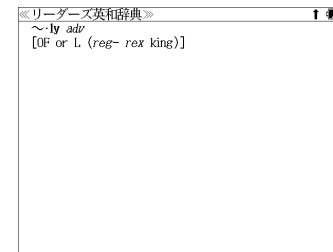
1 **英和辞典の初期画面から文字／数字入力キーを使って、派生語のスペルを入力します。**

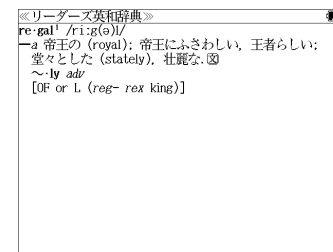
例：「regally」と入力

2 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：リーダーズ英和辞典の「~ly〖regal¹〗」を選択

3 **決定・訳 を押します。**

リーダーズ英和辞典の「regal¹」の派生語「regally」の解説になります。

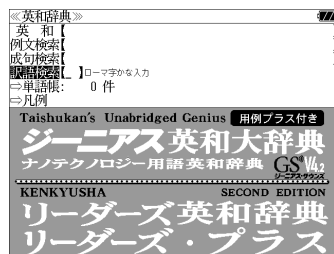
画面をスクロールし、元になる見出し語の解説を見ることもできます。

4 **前ページ◁ を押します。**

「regal¹」の英和訳が全画面表示されます。

訳語から見出し語を検索する

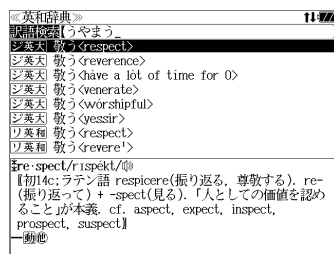
ジーニアス英和大辞典およびリーダーズ英和辞典、リーダーズ・プラスでは見出し語の訳語から見出し語を和英検索できます。

例：ジーニアス英和大辞典で「敬う」に対応する見出し語を調べる

1 **英和辞典の初期画面から ▽ / △ を使って、［訳語検索］を選択します。**

［訳語検索］が反転表示されます。

2 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい日本語を入力します。**

例：ローマ字で、「UYAMAU」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストと、プレビュー（見出し語画面の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

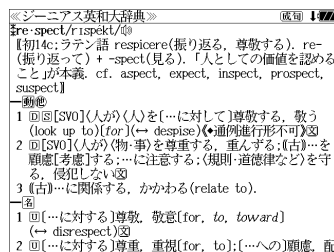
3 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択し、決定・訳 を押します。**

例：そのまま「ジ英大 敬う〈respect〉」を選択

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、アルファベット順に次または1つ前の見出し語の全画面表示になります。

カナ発音（カナ読み）から見出し語を検索する

ランダムハウス英和大辞典ではカナ発音（カナ読み）から見出し語を検索できます。

例：ランダムハウス英和大辞典で「トークン」を調べる

1 **ランダムハウス を押して、「ランダムハウス英和大辞典」の画面にします。**

「ランダムハウス英和大辞典」の初期画面が表示され［英和］が反転表示されます。

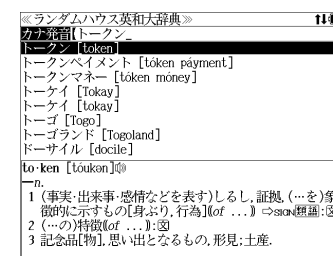
- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。（☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、［カナ発音］を選択します。**

［カナ発音］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたいカナ読みを入力します。**

例：ローマ字で、「TO−KUNN」と入力

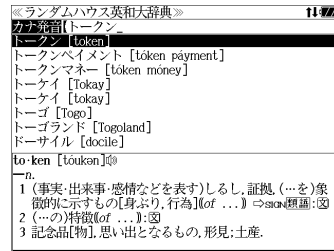
ローマ字がカタカナに変換され、該当する見出しリストと、プレビュー（見出し語画面の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

4 ▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。

例：「トークン［token］」を選択

この例では既に目的の見出し語「トークン［token］」が選択されています。

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：１行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

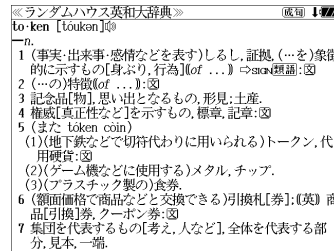
5 決定・訳 を押します。

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

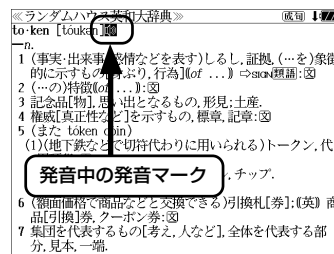
▽ / △ ：１行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、アルファベット順に次または１つ前の見出し語の全画面表示になります。

6 決定・訳 （発音）を押します。

🔊 マークが反転表示され、再度 決定・訳 を押すと、「見出し語」を発音します。

● ジーニアス英和大辞典とランダムハウス英和大辞典の音声データを持つ主要見出し語に 🔊 マークが付きます。

● 画面に 🔊 マークがない見出し語の場合は見出し語が反転表示されます。
（☞「発音機能」45 ページ）

特定の英単語を含む例文を検索する

入力した英単語（単／複数）を使った例文を

①「ジーニアス英和大辞典」「リーダーズ英和辞典」「リーダーズ・プラス」及び「ジーニアス用例プラス」 ②「新英和大辞典」 ③「ランダムハウス英和大辞典」

の中から①②③別々に検索します。

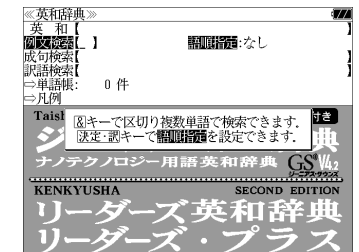
例：「use」と「way」を含む例文を ① の辞書を使って調べる

1 英和大辞典 を１回または２回押して、「英和辞典」の画面にします。

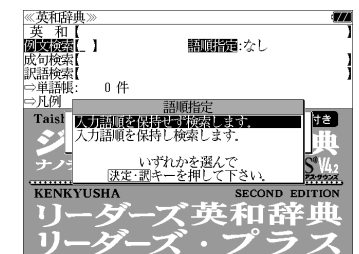
英和大辞典 を押すたびに「英和辞典」と「新英和大辞典」の初期画面が交互に表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 ▽ / △ を使って、［例文検索］を選択します。

［例文検索］が反転表示されます。

3 決定・訳 を押し、 ▽ / △ を使って、［語順指定］を設定します。

例：「入力語順を保持せず検索します。」を選択

● 複数の単語を入力した場合、「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

4 [決定・訳] を押し、文字/数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

例：「use&way」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

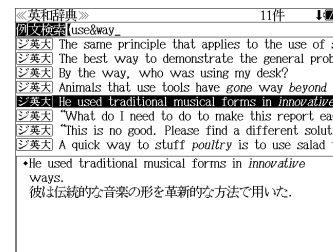
≪英和辞典≫ 11件
例文検索[use&way_]
ジ英大 The same principle that applies to the use of s
ジ英大 The best way to demonstrate the general prob
ジ英大 By the way, who was using my desk?
ジ英大 Animals that use tools have gone way beyond
ジ英大 He used traditional musical forms in innovative
ジ英大 "What do I need to do to make this report ea
ジ英大 "This is no good. Please find a different soluti
ジ英大 A quick way to stuff poultry is to use salad t
•The same principle that applies to the use of saws can also be found in the way that traditional hand weapons, swords are used.
のこぎりの使用にあてはまる原則と同じものが、伝統的な手持ち武器や剣の使用方法に見られる

- 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を [チェック ?*&] を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 例文はジーニアス英和大辞典の例文、リーダーズ英和辞典の例文、リーダーズ・プラスの例文の順に表示されます。
- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。

  例：「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 「語順指定：なし」を指定した場合、 & は正転表示されますが、「語順指定：あり」を指定した場合、 & が反転表示されます。
- 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 [▽] / [△] を使って、調べたい例文を選択します。

例：「「ジ英大 He used traditional musical forms in innovative ➡」を選択

<例文リストのスクロール>

[▽] / [△] ：1 行ずつ

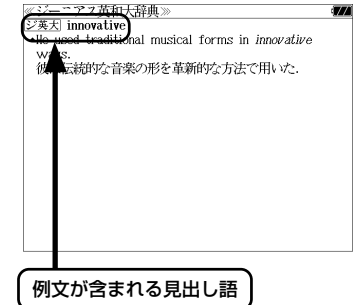
[▼次見出し] / [▲前見出し] ：ページごと

6 [決定・訳] を押します。

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

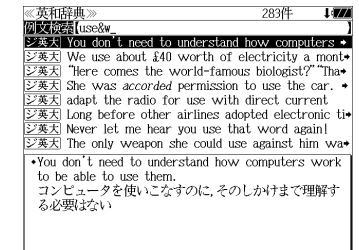
[▽] / [△] ：1 行ずつ

[前ページ ◁] / [次ページ ▷] ：ページごと

[▼次見出し] / [▲前見出し] ：例文リスト順

- [▼次見出し] / [▲前見出し] を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文解説を表示することができます。手順 **4** で表示した例文リストの順で表示されます。
- 例文の全画面表示から、その例文が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞183 ページ）

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

例：「use&w」と入力

ただし、「&」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

特定の英単語を含む成句を検索する

入力した英単語（単／複数）を使った成句を

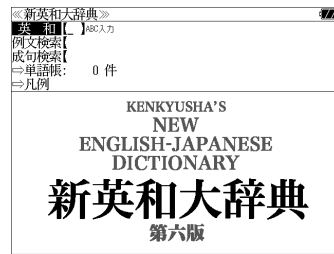
①「ジーニアス英和大辞典」「リーダーズ英和辞典」「リーダーズ・プラス」 ②「新英和大辞典」 ③「ランダムハウス英和大辞典」

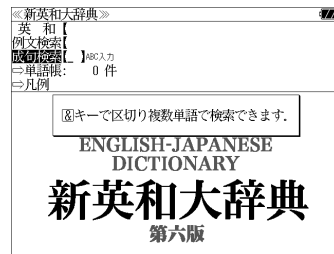
の中から①②③別々に検索します。

例 :「keep」と「up」を含む成句を ② の辞書を使って調べる

1 英和大辞典 を 1 回または 2 回押して、「新英和大辞典」の画面にします。

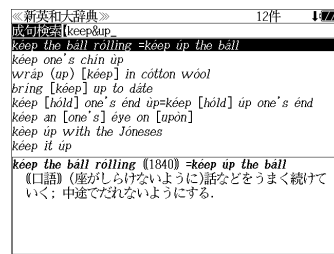
英和大辞典 を押すたびに「英和辞典」と「新英和大辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 ▽ / △ を使って、[成句検索] を選択します。

［成句検索］が反転表示されます。

3 文字 / 数字入力キーを使って、調べたい成句に含まれる英単語のスペルを入力します。

例 :「keep&up」と入力

入力した英単語を含む成句リストと、プレビュー（成句解説の一部）が表示されます。

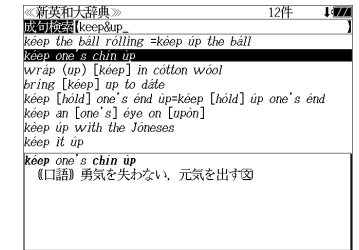
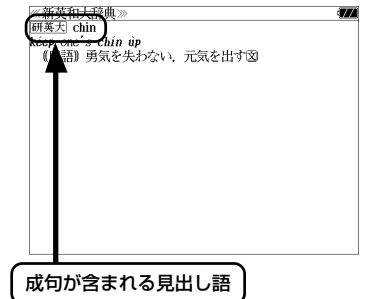
- 画面の右上に該当する成句の数が表示されます。1000 以上ある場合は「1000 件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む成句リストが表示されます。

- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている成句も検索します。

  例 :「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている成句を検索します。
- 入力した英単語を含む成句がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

4 ▽ / △ を使って、調べたい成句を選択します。

例 :「「keep one's chin up」を選択

＜成句リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 決定・訳 を押します。

選択した成句の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

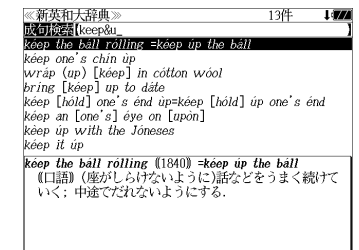
▼次見出し / ▲前見出し ：成句リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または 1 つ前の成句解説を表示することができます。手順 **3** で表示した成句リストの順で表示されます。
- 成句の全画面表示から、その成句が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞ 183 ページ）

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、成句を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで成句を検索できます。

例 :「keep&u」と入力

ただし、「&」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

新和英大辞典を使う

研究社「新和英大辞典 電子増補版」の内容を収録しました。

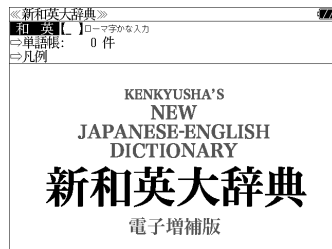
（写真、図表、一部の付録は除く）

見出し語を検索する

例：「要求」の和英訳を調べる

1 和英大辞典 **を押します。**

「新和英大辞典」の画面が表示され、［和英］が反転表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 文字 / 数字入力キーを使って、調べたい日本語を入力します。

例：ローマ字で、「YOUKYUU」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストと、プレビュー（和英訳の一部）が表示されます。

● 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。

●「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

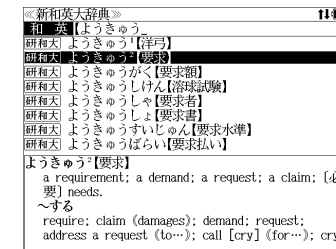
3 ▽ / △ **を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「研和大 ようきゅう²【要求】」を選択

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

≪新和英大辞典≫
和 英【ようきゅう】
研和大 ようきゅう¹【洋弓】
研和大 ようきゅう²【要求】
研和大 ようきゅうがく【要求額】
研和大 ようきゅうしけん【溶球試験】
研和大 ようきゅうしゃ【要求者】
研和大 ようきゅうしょ【要求書】
研和大 ようきゅうすいじゅん【要求水準】
研和大 ようきゅうばらい【要求払い】
ようきゅう²【要求】
a requirement; a demand; a request; a claim; 〔必要〕needs.
～する
require; claim 《damages》; demand; request; address a request 《to…》; call [cry] 《for…》; cry

4 決定・訳 **を押します。**

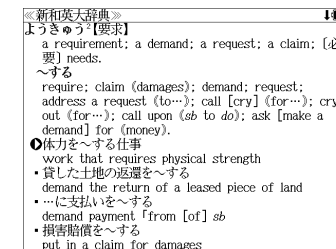
選択した見出し語の和英訳が全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

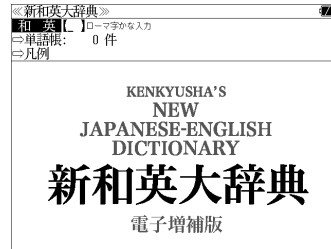
≪新和英大辞典≫
ようきゅう²【要求】
a requirement; a demand; a request; a claim; 〔必要〕needs.
～する
require; claim 《damages》; demand; request; address a request 《to…》; call [cry] 《for…》; cry out 《for…》; call upon 《sb to do》; ask [make a demand] for 《money》.
❶体力を～する仕事
work that requires physical strength
▪貸した土地の返還を～する
demand the return of a leased piece of land
▪…に支払いを～する
demand payment 「from [of] sb
▪損害賠償を～する
put in a claim for damages

複合語を検索する

和英辞典の複合語を直接検索することができます。

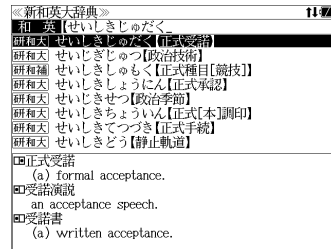
例：「正式受諾」の和英訳を調べる

1 和英大辞典 **を押します。**

「新和英大辞典」の画面が表示され、[和英] が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 **文字 / 数字入力キーを使って、複合語を直接入力します。**

例：ローマ字で、「SEISHIKIJYUDAKU」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストと、プレビュー（和英訳の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

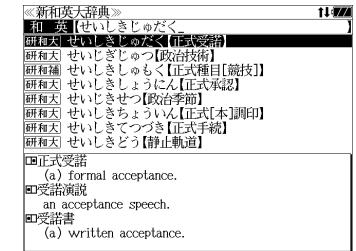
☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

3 ▽ / △ **を使って、調べたい見出し語を選択します。**

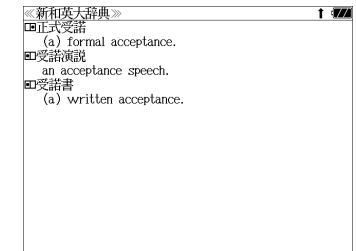
例：そのまま「せいしきじゅだく【正式受諾】」を選択

<見出しリストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 決定・訳 **を押します。**

複合語の解説部分が表示されます。

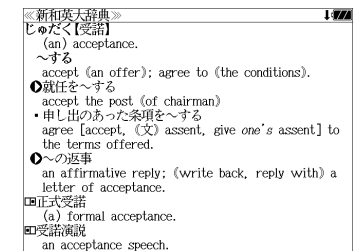
複合語の元の見出し語が後に来るパターンには □■ 、見出し語が前に来るパターンには ■□ の記号が複合語の頭に付きます。

5 **必要に応じて画面をスクロールします。**

例： 前ページ◁ を 1 回押します。

見出し語の和英訳が表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

英和活用大辞典を使う

研究社「新編 英和活用大辞典」の内容を収録しました。

(写真、図表、一部の付録は除く。)

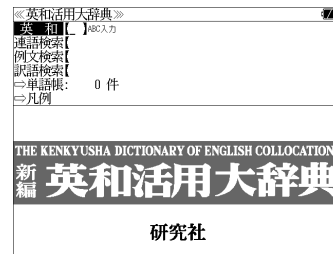
- 見出し語の用例を連語関係別に［例文・解説］キーで簡単に見ることができます。
- パターン別に入力した連語から用例を検索できます。
- 入力した英単語（単数または複数）を使った例文を英和活用大辞典の中から検索します。
- 見出し語の訳語から見出し語を逆に検索できます。

見出し語とその用例を検索する

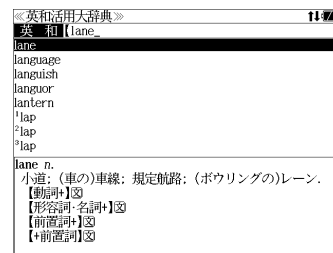
例：「lane」の英和訳と用例を調べる

1 英和活用 **を押します。**

「英和活用大辞典」の画面が表示され、［英和］が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。（☞39 ページ）

2 文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

例：「lane」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（英和訳の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

3 ▽ / △ **を使って、調べたい見出し語を選択します。**

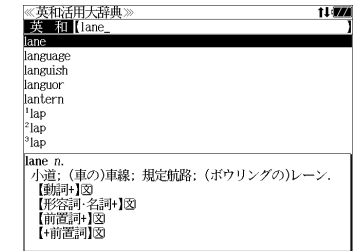
例：「lane」を選択

この例では既に目的の見出し語「lane」が選択されています。

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

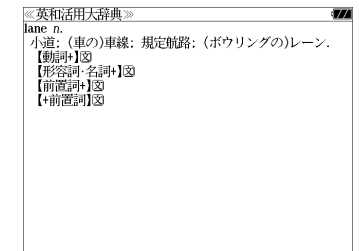
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 決定・訳 **を押します。**

選択した見出し語が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

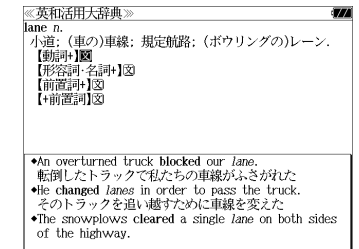
▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ / 次ページ ：ページごと

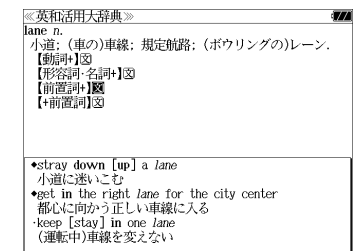
▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

5 例文・解説 **を押します。**

画面の中で最初の例文マークが反転され、見出し語を使った連語関係のプレビュー（用例の一部）が表示されます。

- 再度 例文・解説 または 戻る・クリア を押すと英和訳の全画面表示に戻ります。

例文マーク：文

6 △ / ▽ / 前ページ / 次ページ **を使って、調べたい連語関係の例文マークを選択します。**

例：３つ目の例文マークを選択

選択した例文マークが反転表示に変わります。

7 決定・訳 を押します。

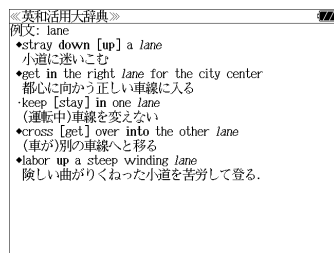
選択した連語関係の用例が、全画面表示されます。

≪英和活用大辞典≫
例文: lane
◆stray down [up] a *lane*
小道に迷いこむ
◆get in the right *lane* for the city center
都心に向かう正しい車線に入る
·keep [stay] in one *lane*
(運転中)車線を変えない
◆cross [get] over into the other *lane*
(車が)別の車線へと移る
◆labor up a steep winding *lane*
険しい曲がりくねった小道を苦労して登る.

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

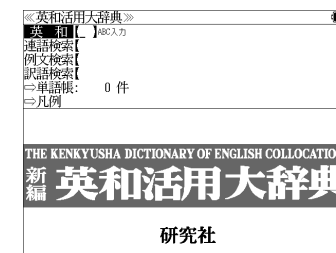
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、用例を終了し、次または1つ前の見出し語の全画面表示になります。

連語関係から用例を検索する

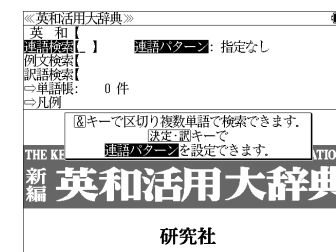
例：「get」と「into」が連語関係になっている例文を調べる

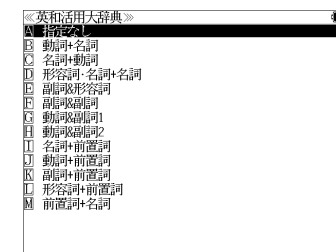
1 英和活用 を押します。

「英和活用大辞典」の画面が表示され、[英和] が反転表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 ▽ / △ を使って、[連語検索] を選択します。

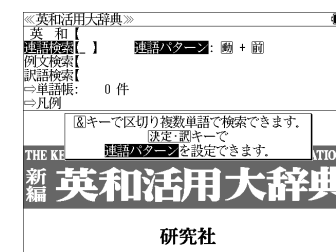
[連語検索] が反転表示されます。

[連語パターン] は「指定なし」になっています。

3 決定・訳 を押します。

連語関係のパターンが表示されます。

4 ▽ / △ を使って、連語パターンを選択し、決定・訳 を押します。

例：「J 動詞＋前置詞」を選択

選択した連語パターンの連語を入力できます。

● 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

5 文字 / 数字入力キーを使って、連語に含まれる英単語（単数または複数）を入力します。

例 :「get&into」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

- 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を [チェック ?*&] を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 「 & 」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。
  例 :「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 入力した英単語を含む例文がない場合、または選択した連語パターンに合致しない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

6 [▽] / [△] を使って、調べたい例文を選択します。

例 :「The train gets into the city at 3:30.」を選択

<例文リストのスクロール>

[▽] / [△] : 1 行ずつ

[▼次見出し] / [▲前見出し] : ページごと

7 [決定・訳] を押します。

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

[▽] / [△] : 1 行ずつ

[前ページ ◁] / [次ページ ▷] : ページごと

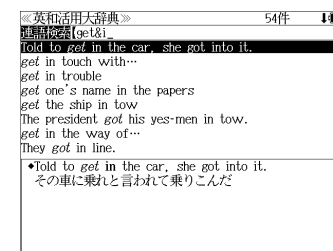
[▼次見出し] / [▲前見出し] : 見出しリスト順

- [▼次見出し] / [▲前見出し] を使うと、全画面表示のまま、次または 1 つ前の例文解説を表示することができます。手順 **5** で表示した例文リストの順で表示されます。

不完全な英単語を入力した場合

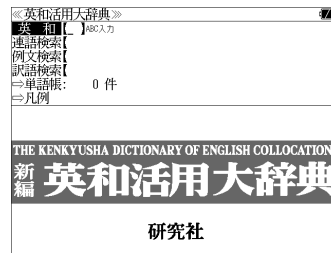
入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

例 :「get&i」と入力

ただし、「 & 」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

連語に関係なく例文を検索する

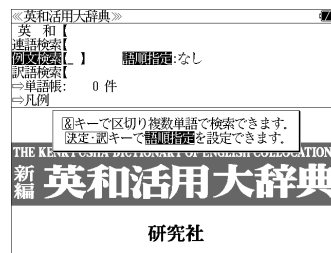
入力した英単語（単数または複数）を使った例文を、連語に関係なく英和活用大辞典に収録された全ての例文から検索します。

例：「try」と「hard」を含む例文を調べる

1 **英和活用 を押します。**

「英和活用大辞典」の画面が表示され、［英和］が反転表示されます。

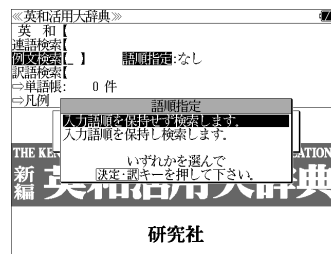
● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、［例文検索］を選択します。**

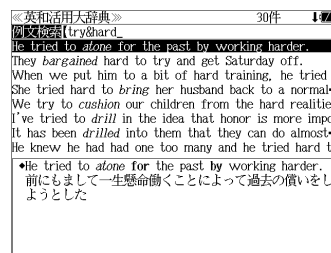
［例文検索］が反転表示されます。

3 **決定・訳 を押し、 ▽ / △ を使って、［語順指定］を設定します。**

例:「入力語順を保持せず検索します。」を選択

● 複数の単語を入力した場合、「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

4 **決定・訳 を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「try&hard」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

● 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。

● 複数の英単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。

●「 & 」を入力する前は前方一致です。

●「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。
例：「take&」と入力
take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。

●「語順指定：なし」を指定した場合、 & は正転表示されますが、「語順指定：あり」を指定した場合、& が反転表示されます。

● 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 **▽ / △ を使って、調べたい例文を選択します。**

例：「They bargained hard to try and get Saturday off. 」を選択

＜例文リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

6 **決定・訳 を押します。**

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

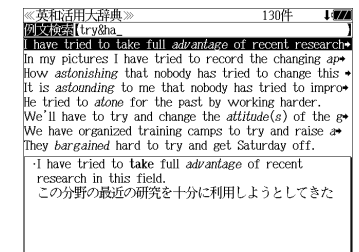
前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文解説を表示することができます。手順 **4** で表示した例文リストの順で表示されます。

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

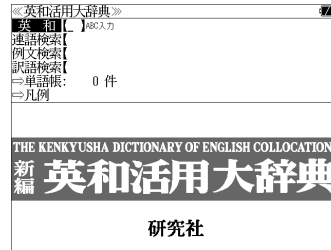
例：「try&ha」と入力
ただし、「 & 」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

訳語から見出し語を検索する

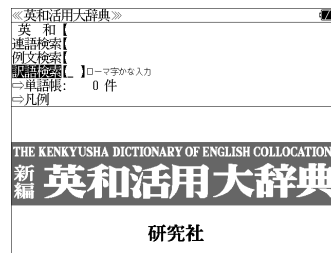
見出し語の訳語から見出し語を和英検索できます。

例：「境界」に対応する見出し語を調べる

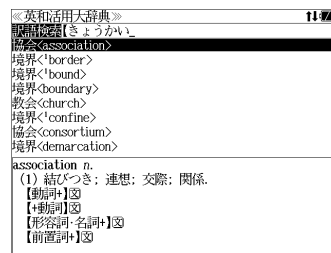
1 **英和活用 を押します。**

「英和活用大辞典」の画面が表示され、［英和］が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、［訳語検索］を選択します。**

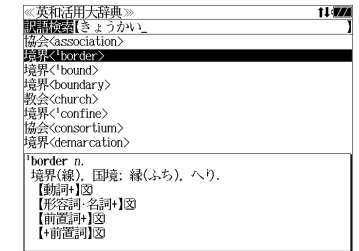
［訳語検索］ が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい日本語を入力します。**

例：ローマ字で、「KYOUKAI」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストと、プレビュー（見出し語画面の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

4 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「境界〈¹border〉」を選択

< 見出しリストのスクロール >

▽ / △ ：1 行ずつ

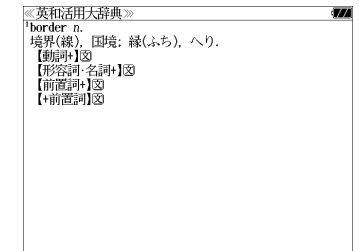
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語が全画面表示されます。

< 全画面のスクロール >

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、アルファベット順に次または1つ前の見出し語の全画面表示になります。

コウビルドの辞典を使う

コウビルドの辞典５冊と Wordbank * の内容を収録しました。

「Collins COBUILD Advanced Dictionary of English」	（略号 COB）
「Collins COBUILD Dictionary of Idioms」	（略号 IDM）
「Collins COBUILD Dictionary of Phrasal Verbs」	（略号 PHV）
「Collins COBUILD English Usage for Learners」	（略号 USAGE）
「Collins COBUILD Intermediate English Grammar」	（略号 GRAM）
「Collins Wordbank」	（略号 WB）

* Wordbank とは『The Bank of English』から採られた用例データです。

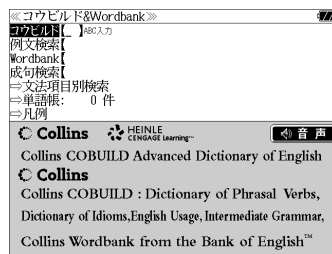
- 見出し語に付随する例文、解説は［例文・解説］キーで、成句は［成句・熟語］キーを使って簡単に見ることができます。
- 部分的にスペルのわからない英単語も検索できます。
- 派生語、複合語も直接検索できます。
- 【例文検索】
  入力した英単語（単数または複数）を使った例文を英英辞典 Advanced Dictionary of English (COB)、Dictionary of Idioms (IDM)、Dictionary of Phrasal Verbs (PHV)、English Usage for Learners (USAGE)、Intermediate English Grammar (GRAM)から検索します。
- 【成句検索】
  入力した英単語（単数または複数）を使った成句を英英辞典 Advanced Dictionary of English (COB)、Dictionary of Idioms (IDM)、Dictionary of Phrasal Verbs (PHV)からピックアップして、その意味を解説します。

英英辞典（COB）の見出し語を検索する

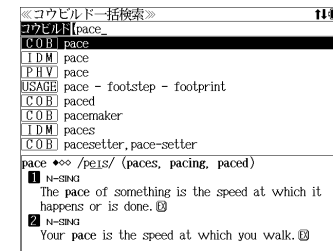
例：「pace」の意味を調べる

1 COBUILD を１回または２回押して、「コウビルド & Wordbank」の画面にします。

COBUILD を押すたびに「コウビルド&Wordbank」と「コリンズ類語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39 ページ）

2 文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

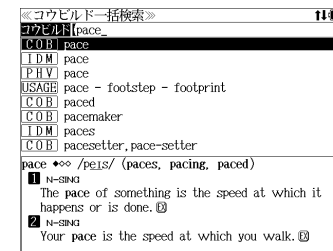
例：「pace」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

3 ▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。

例：そのまま英英辞典(COB) の見出し語「COB pace」を選択

見出しリストの表示状態では4冊の辞書の見出し語が順に表示されます。

<見出しリストのスクロール>

▽ / △ ：１行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 決定・訳 を押します。

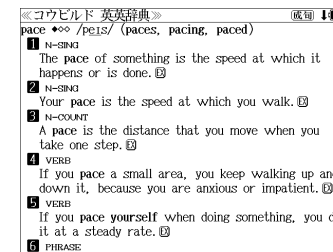
選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

≪コウビルド 英英辞典≫
pace ◆◇◇ /peɪs/ (paces, pacing, paced)
1 N-SING
The pace of something is the speed at which it happens or is done.
2 N-SING
Your pace is the speed at which you walk.
3 N-COUNT
A pace is the distance that you move when you take one step.
4 VERB
If you pace a small area, you keep walking up and down it, because you are anxious or impatient.
5 VERB
If you pace yourself when doing something, you do it at a steady rate.
6 PHRASE

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：１行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：同一辞書見出しリスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を押すと、全画面表示のまま、同一辞書見出しリスト順に次または１つ前の見出し語の解説の全画面表示になります。

見出し語に付随する例文を見る

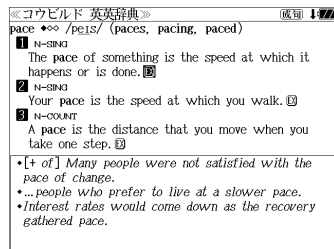
英英辞典（COB）の見出し語に付随する例文を見ることができます。

例：英英辞典（COB）の「pace」に関連する例文を調べる

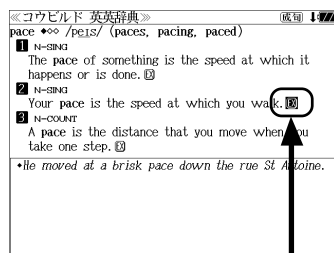
1 **「pace」の解説の全画面表示から 例文·解説 を押します。**

画面の中で最初の例文マークに関連するプレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

- 再度 例文·解説 または 戻る·クリア を押すと解説の全画面表示に戻ります。
- 例文は、解説の全画面表示に例文マークがあるときに見ることができます。例文マーク（ EX ）が表示されていないときは、予め画面をスクロールし、例文マークが見えるようにします。
- 解説の全画面表示に例文マークがない場合は、「例文・解説がありません。」と表示されます。

≪コウビルド 英英辞典≫ 成句
pace ◆◇◇ /peɪs/ (paces, pacing, paced)
1 N-SING
The pace of something is the speed at which it happens or is done.
2 N-SING
Your pace is the speed at which you walk.
3 N-COUNT
A pace is the distance that you move when you take one step.
•[+ of] Many people were not satisfied with the pace of change.
•...people who prefer to live at a slower pace.
•Interest rates would come down as the recovery gathered pace.

2 **△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って、調べたい例文を選択します。**

例：２番目の例文マークを選択

選択した例文マークが反転表示に変わります。

3 **決定·訳 を押します。**

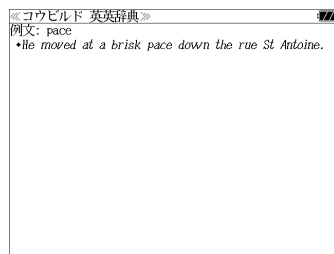
選択した例文マークの内容が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：１行ずつ

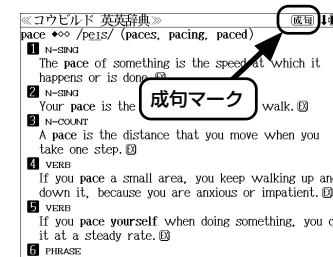
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

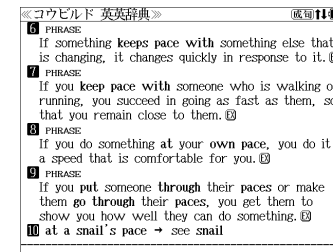
≪コウビルド 英英辞典≫
例文: pace
•He moved at a brisk pace down the rue St Antoine.

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、例文を終了し、同一辞書見出しリスト順に次または１つ前の見出し語の解説の全画面表示になります。

見出し語に付随する成句を見る

英英辞典（COB）の見出し語に付随する成句を検索することができます。

例：コウビルド英英辞典の「pace」に関連する成句を調べる

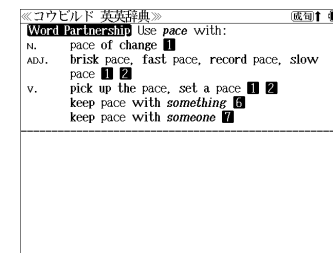
解説の全画面表示で、見出し語に付随する成句があるときは、画面右上に［成句］マークが表示されます。

1 **「pace」の解説の全画面表示から 成句·熟語 を押します。**

解説の最後に収録されている成句が表示されます。

2 **必要に応じて画面をスクロールします。**

例： 次ページ▷ を１回押します。

＜全画面のスクロール＞

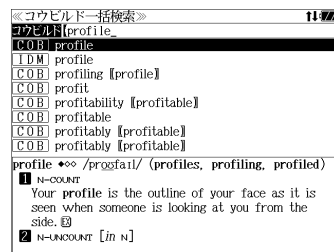
▽ / △ ：１行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

Dictionary of Idioms(IDM)の見出し語を検索する

例：「profile」を調べる

1 **「コウビルド & Wordbank」の初期画面から、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「profile」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

≪コウビルド一括検索≫
コウビルド【profile_】
COB profile
IDM profile
COB profiling 【profile】
COB profit
COB profitability 【profitable】
COB profitable
COB profitably 【profitable】
COB profitably 【profitable】
profile ◆◇◇ /proʊfaɪl/ (profiles, profiling, profiled)
1 N-COUNT
Your profile is the outline of your face as it is seen when someone is looking at you from the side.
2 N-UNCOUNT [in N]

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

2 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：Dictionary of Idioms (IDM)の
見出し語「IDM profile」を選択

≪コウビルド一括検索≫
コウビルド【profile_】
COB profile
IDM profile
COB profiling 【profile】
COB profit
COB profitability 【profitable】
COB profitable
COB profitably 【profitable】
COB profitably 【profitable】
profile
✪a high profile
If someone has a high profile, people notice them and what they do.
●You can also use high-profile before a noun.
✪keep a low profile

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

3 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

≪コウビルド Idioms≫
profile
✪a high profile
If someone has a high profile, people notice them and what they do.
●You can also use high-profile before a noun.
✪keep a low profile
If someone keeps a low profile, they avoid doing things that will make people notice them.
●You can also use low-profile before a noun.

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

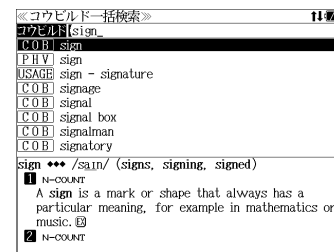
▼次見出し / ▲前見出し ：同一辞書見出しリスト順

Dictionary of Phrasal Verbs (PHV)の見出し語を検索する

例：「sign」を調べる

1 **「コウビルド & Wordbank」の初期画面から、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「sign」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

≪コウビルド一括検索≫
コウビルド【sign_】
COB sign
PHV sign
USAGE sign - signature
COB signage
COB signal
COB signal box
COB signalman
COB signatory
sign ◆◆◆ /saɪn/ (signs, signing, signed)
1 N-COUNT
A sign is a mark or shape that always has a particular meaning, for example in mathematics or music.
2 N-COUNT

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

2 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：Dictionary of Phrasal Verbs (PHV)の
見出し語「PHV sign」を選択

≪コウビルド一括検索≫
コウビルド【sign_】
COB sign
PHV sign
USAGE sign - signature
COB signage
COB signal
COB signal box
COB signalman
COB signatory
sign/saɪn/(signs, signing, signed)
sign away
•V+ADV+N, V+N+ADV, V+PRON+ADV
If you sign something away or sign it over, you sign an official document stating that you no longer own it or have a right to it.

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

3 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

≪コウビルド Phrasal Verbs≫
sign/saɪn/(signs, signing, signed)
sign away
•V+ADV+N, V+N+ADV, V+PRON+ADV
If you sign something away or sign it over, you sign an official document stating that you no longer own it or have a right to it.
sign for
•V+PREP
If you sign for something, you officially state that you have received it, by signing a form or book.
*sign in
1 V+ADV, V+REFL+ADV, V+ADV+N, V+PRON+ADV:ERGATIVE
If you sign in or if someone signs you in, you sign your name in a book or on a special form in a hotel, club, or other institution when you arrive.

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

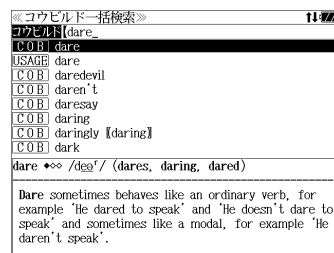
▼次見出し / ▲前見出し ：同一辞書見出しリスト順

English Usage for Learners (USAGE) の見出し語を検索する

例：「dare」を調べる

1 **「コウビルド & Wordbank」の初期画面から、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「dare」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

2 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：English Usage for Learners (USAGE) の見出し語「USAGE dare」を選択

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

3 **決定・訳 を押します。**

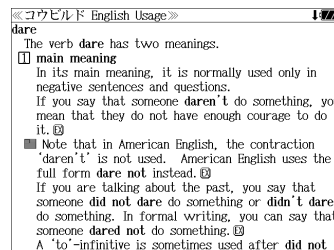
≪コウビルド English Usage≫
dare
The verb dare has two meanings.
1 main meaning
In its main meaning, it is normally used only in negative sentences and questions.
If you say that someone daren't do something, you mean that they do not have enough courage to do it.
Note that in American English, the contraction 'daren't' is not used. American English uses the full form dare not instead.
If you are talking about the past, you say that someone did not dare do something or didn't dare do something. In formal writing, you can say that someone dared not do something.
A 'to'-infinitive is sometimes used after did not

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

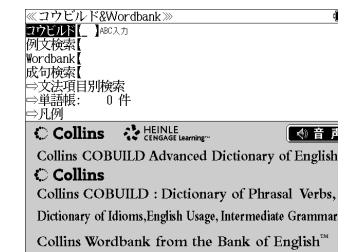
▼次見出し / ▲前見出し ：同一辞書見出しリスト順

特定の英単語を含む例文を検索する

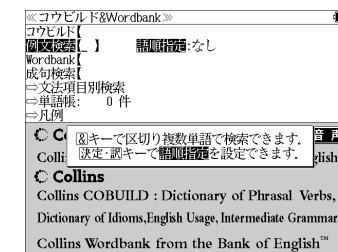
入力した英単語（単数または複数）を使った例文を英英辞典 Advanced Dictionary of English (COB)、Dictionary of Idioms (IDM)、Dictionary of Phrasal Verbs (PHV)、English Usage for Learners (USAGE)、Intermediate English Grammar (GRAM) から検索します。

例：「top」と「high」を含む例文を調べる

1 **COBUILD を1回または2回押して、「コウビルド & Wordbank」の画面にします。**

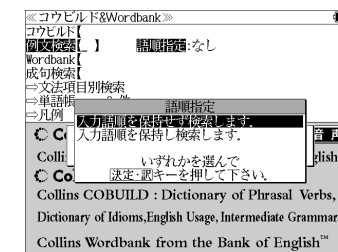
COBUILD を押すたびに「コウビルド&Wordbank」と「コリンズ類語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。　（☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、[例文検索] を選択します。**

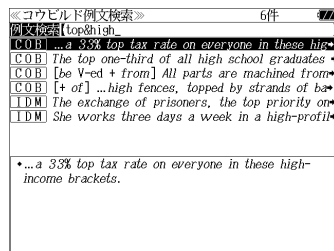
[例文検索] が反転表示されます。

3 **決定・訳 を押し、▽ / △ を使って、[語順指定] を設定します。**

例：「入力語順を保持せず検索します。」を選択

- 複数の単語を入力した場合、「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

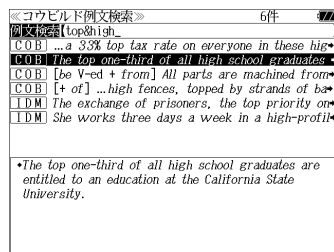
  「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

4 [決定・訳] を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

例 :「top&high」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

- 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を [チェック ?*&] を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 「 & 」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。
  例 :「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 「語順指定 : なし」を指定した場合、 & は正転表示されますが、「語順指定 : あり」を指定した場合、& が反転表示されます。
- 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 [▽] / [△] を使って、調べたい例文を選択します。

例 : 英英辞典(COB) の例文「COB The top one-third of all high school graduates ➡ 」を選択

＜例文リストのスクロール＞

[▽] / [△] : 1 行ずつ

[▼次見出し] / [▲前見出し] : ページごと

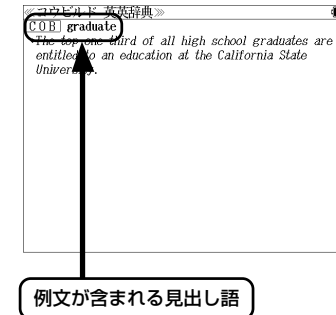
6 [決定・訳] を押します。

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

[▽] / [△] : 1 行ずつ

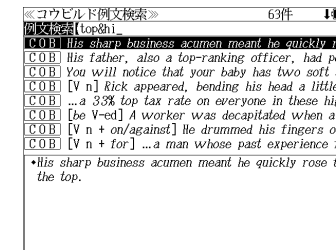
[前ページ ◁] / [次ページ ▷] : ページごと

[▼次見出し] / [▲前見出し] : 例文リスト順

- [▼次見出し] / [▲前見出し] を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文解説を表示することができます。手順 **4** で表示した例文リストの順で表示されます。
- 例文の全画面表示から、その例文が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞ 183 ページ）

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

例 :「top&hi」と入力

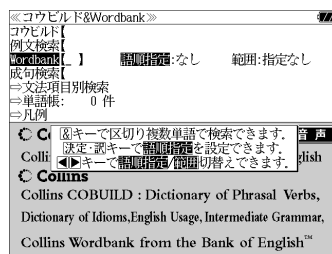
ただし、「 & 」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

Wordbank の例文を検索する

入力した英単語（単数または複数）を使った例文を、Wordbank ＊から検索します。

＊ Wordbank とは『The Bank of English』から採られた用例データです。

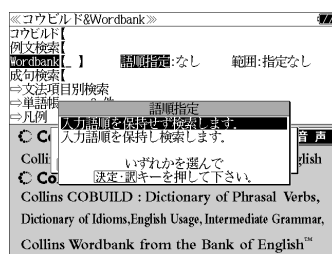
例：「book」と「game」を含む例文を調べる

1 **「コウビルド & Wordbank」の初期画面から ▽ / △ を使って、[Wordbank] を選択します。**

［Wordbank］が反転表示されます。

2 **決定・訳 を押し、 ▽ / △ を使って、［語順指定］を設定します。**

例:「入力語順を保持せず検索します。」を選択

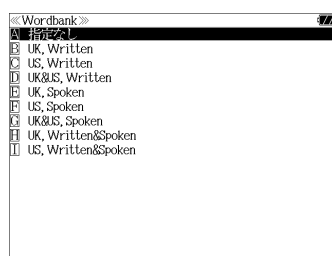
- 複数の単語を入力した場合､「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

  「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

3 **決定・訳 を押し、 前ページ / 次ページ を使って、［範囲］を選択し、決定・訳 を押します。**

例：「指定なし」を選択

≪Wordbank≫
A 指定なし
B UK, Written
C US, Written
D UK&US, Written
E UK, Spoken
F US, Spoken
G UK&US, Spoken
H UK, Written&Spoken
I US, Written&Spoken

例文を使用する範囲を指定する場合は ▽ / △ を使って選択します。

- 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

4 **決定・訳 を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「book&game」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

≪Wordbank≫ 27件
Wordbank【book&game_】
Books: Engineering made bright and beautiful By GLYN
But it was a curious affair, one of those games they
Glendinning has been booked in each of the last four
The Fat One has played just two games for Boro - bu
Yet Sport of the World can reveal this was the exac
He warned: "I also want to be the first coach to bu
WYCOMBE 3 BURY 0 SEAN DEVINE ended a six- game goa
Times chess book Improve your game with Ray Keene"
<UK Written>
Books: Engineering made bright and beautiful By GLYN JONES The Works A series of six television programmes on BBC2 from 25 August at 10.10 pm Very soon now the British people are going to have to re-invent industry, whose long decline from the

- 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 「 & 」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。

  例：「take&」と入力

  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 「語順指定：なし」を指定した場合、 & は正転表示されますが、「語順指定：あり」を指定した場合、& が反転表示されます。
- 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 **▽ / △ を使って、調べたい例文を選択します。**

例：「But it was a curious affair, one of those games they ➡ 」を選択

＜例文リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

≪Wordbank≫ 27件
Wordbank【book&game_】
Books: Engineering made bright and beautiful By GLYN
But it was a curious affair, one of those games they
Glendinning has been booked in each of the last four
The Fat One has played just two games for Boro - bu
Yet Sport of the World can reveal this was the exac
He warned: "I also want to be the first coach to bu
WYCOMBE 3 BURY 0 SEAN DEVINE ended a six- game goa
Times chess book Improve your game with Ray Keene"
<UK Written>
But it was a curious affair, one of those games they could have had done and dusted at any time - and yet one that will go down in the record books to the familiar tune of '1-0 to the Arsenal'.

6 **決定・訳 を押します。**

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ / 次ページ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：例文リスト順

≪Wordbank≫
<UK Written>
But it was a curious affair, one of those games they could have had done and dusted at any time - and yet one that will go down in the record books to the familiar tune of '1-0 to the Arsenal'.

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文解説を表示することができます。手順 **4** で表示した例文リストの順で表示されます。

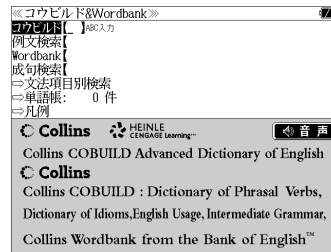
特定の英単語を含む成句を検索する

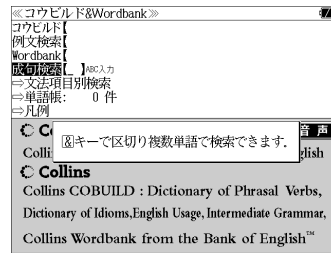
入力した英単語（単数または複数）を使った成句を英英辞典 Advanced Dictionary of English (COB)、Dictionary of Idioms (IDM)、Dictionary of Phrasal Verbs (PHV) からピックアップして、その意味を解説します。

例：「through」を含む成句を調べる

1 **COBUILD を1回または2回押して、「コウビルド & Wordbank」の画面にします。**

COBUILD を押すたびに「コウビルド&Wordbank」と「コリンズ類語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。（☞39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、[成句検索] を選択します。**

［成句検索］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい成句に含まれる英単語のスペルを入力します。**

例：「through」と入力

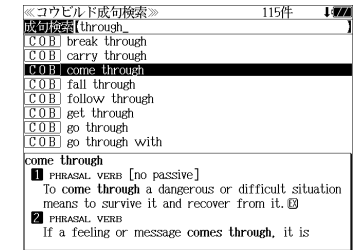
入力した英単語を含む成句リストと、プレビュー（成句解説の一部）が表示されます。

- 画面の右上に該当する成句の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。

- 複数の英単語を チェック ?*& を使って「＆」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む成句リストが表示されます。
- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 入力した英単語を含む成句がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

4 **▽ / △ を使って、調べたい成句を選択します。**

例：「COB come through」を選択

＜成句リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

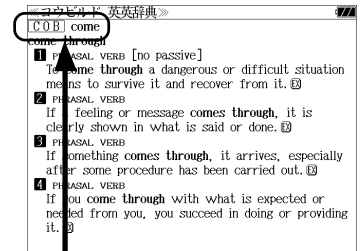
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **決定・訳 を押します。**

選択した成句の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：成句リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の成句解説を表示することができます。手順 **3** で表示した成句リストの順で表示されます。
- 成句の全画面表示から、その成句が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞ 183 ページ）

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、成句を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで成句を検索できます。

例：「thro」と入力

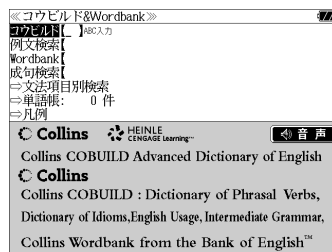
文法についての項目を検索する（1）

文法についての項目を、「Intermediate English Grammar (GRAM)」または「English Usage for Learners (USAGE)」の「Grammar Section」と「Topics Section」から検索します。

例：「Collins Intermediate English Grammar」を使って調べる

1 **COBUILD を1回または2回押して、「コウビルド & Wordbank」の画面にします。**

COBUILD を押すたびに「コウビルド&Wordbank」と「コリンズ類語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39ページ）

2 **▽ / △ を使って、[文法項目別検索] を選択し、決定・訳 を押します。**

３つのセクションが表示されます。

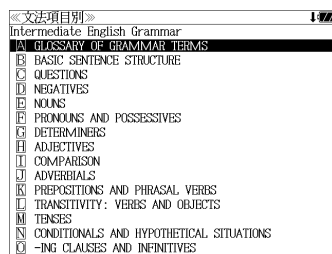
Ⓐ Intermediate English Grammar
Ⓑ English Usage (Grammar Section)
Ⓒ English Usage (Topics Section)

3 **▽ / △ を使って、セクションを選択し、決定・訳 を押します。**

例：そのまま「Ⓐ Intermediate English Grammar」を選択

文法項目が表示されます。

≪文法項目別≫
Intermediate English Grammar
A GLOSSARY OF GRAMMAR TERMS
B BASIC SENTENCE STRUCTURE
C QUESTIONS
D NEGATIVES
E NOUNS
F PRONOUNS AND POSSESSIVES
G DETERMINERS
H ADJECTIVES
I COMPARISON
J ADVERBIALS
K PREPOSITIONS AND PHRASAL VERBS
L TRANSITIVITY: VERBS AND OBJECTS
M TENSES
N CONDITIONALS AND HYPOTHETICAL SITUATIONS
O -ING CLAUSES AND INFINITIVES

● セクションの先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

4 **▽ / △ を使って、文法項目を選択し、決定・訳 を押します。**

例：「Ⓒ QUESTIONS」を選択

選択した項目に含まれる文法ユニットが表示されます。

≪文法項目別≫
Intermediate English Grammar
■ QUESTIONS
A Unit 5 Questions
B Unit 6 'Wh'-questions
C Unit 7 Question tags: forms
D Unit 8 Question tags: uses
E Unit 9 Indirect questions
F Unit 10 Short answers

● 項目の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

＜文法項目のスクロール＞

▽ / △ ：1行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

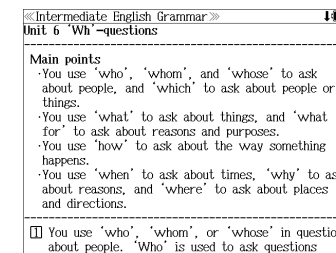
5 **▽ / △ を使って、文法ユニットを選択し、決定・訳 を押します。**

例：「Ⓑ Unit 6 'Wh'- questions」を選択

選択した文法ユニットの解説が、全画面表示されます。

≪Intermediate English Grammar≫
Unit 6 'Wh'-questions
Main points
·You use 'who', 'whom', and 'whose' to ask about people, and 'which' to ask about people or things.
·You use 'what' to ask about things, and 'what for' to ask about reasons and purposes.
·You use 'how' to ask about the way something happens.
·You use 'when' to ask about times, 'why' to ask about reasons, and 'where' to ask about places and directions.
1 You use 'who', 'whom', or 'whose' in questions about people. 'Who' is used to ask questions

＜全画面のスクロール＞

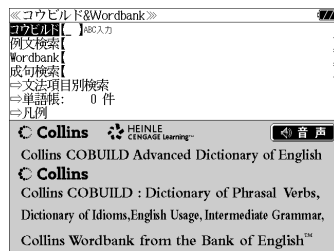
▽ / △ ：1行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：文法ユニット順

● 文法ユニットの先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

文法についての項目を検索する（2）

例：「English Usage (Grammar Section)」を使って調べる

1 **COBUILD を1回または2回押して、「コウビルド & Wordbank」の画面にします。**

COBUILD を押すたびに「コウビルド&Wordbank」と「コリンズ類語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞39ページ）

2 **▽ / △ を使って、［文法項目別検索］を選択し、決定・訳 を押します。**

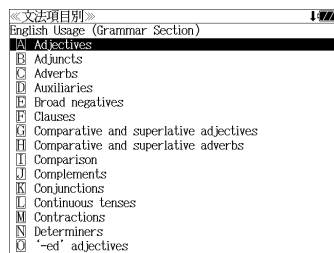
３つのセクションが表示されます。

Ⓐ Intermediate English Grammar
Ⓑ English Usage (Grammar Section)
Ⓒ English Usage (Topics Section)

3 **▽ / △ を使って、セクションを選択し、決定・訳 を押します。**

例：「Ⓑ English Usage (Grammar Section)」を選択

文法項目が表示されます。

● セクションの先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

4 **▽ / △ を使って、文法項目を選択します。**

例：「Ⓑ Adjuncts」を選択

● 項目の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

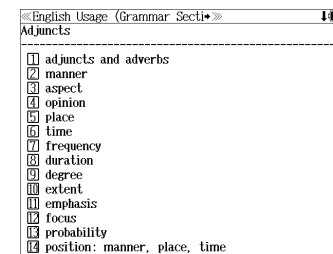
<文法項目のスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

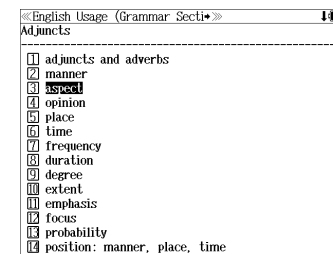
5 **決定・訳 を押します。**

選択した項目の解説が、全画面表示されます。

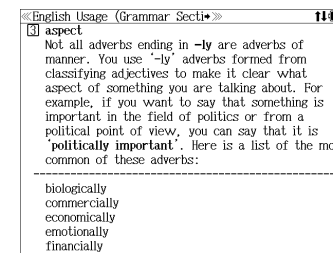
<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：手順 **3** の文法項目順

6 **ジャンプ を押してから、▽ / △ を使って小項目を選択します。**

小項目を選択して目的の項目をすばやく見ることができます。

例：「3 aspect」を選択

7 **決定・訳 を押します。**

選択した小項目の解説から始まる画面に移動します。

コリンズ類語辞典を使う

コリンズ「コリンズ 類語辞典」の内容を収録しました。

• 入力した英単語の類語を表示します。

見出し語を検索する

例：「bloom」の類語を調べる

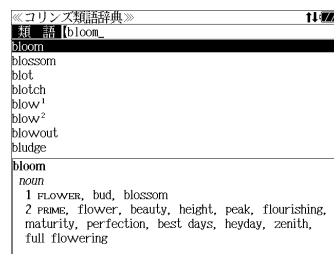
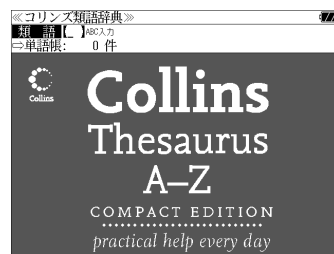
1 **COBUILD を1回または2回押して、「コリンズ類語辞典」の画面にします。**

COBUILD を押すたびに「コウビルド&Wordbank」と「コリンズ類語辞典」の初期画面が交互に表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。　（☞39ページ）

2 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「bloom」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（類語の一部）が表示されます。

● 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。

●「？」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34ページ
「入力文字の訂正」37ページ
「一部を省略した入力」38ページ

3 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「bloom」を選択

この例では既に目的の見出し語「bloom」が選択されています。

<見出しリストのスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の類語が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

オックスフォードの辞典を使う

オックスフォード大学出版局
「Oxford Dictionary of English, Second Edition revised」　(略号 ODE)
「Oxford Thesaurus of English, Second Edition revised」　(略号 OTE)
「Oxford Sentence Dictionary」　(略号 OSD)
の内容を収録しました。　(一部の付録は除く。)

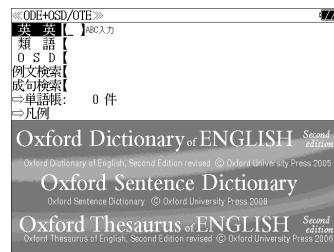
- 【英英】
  「Oxford Dictionary of English (ODE)」の中から見出し語を検索します。
  見出し語に付随する例文、解説は［例文・解説］キーで、成句は［成句・熟語］キーを使って簡単に見ることができます。
- 【類語】
  「Oxford Thesaurus of English (OTE)」を使って類語を検索します。
- 部分的にスペルのわからない英単語も検索できます。
- 【OSD】
  「Oxford Sentence Dictionary (OSD)」を使って例文を検索します。
- 【例文検索】
  入力した英単語（単数または複数）を使った例文を「Oxford Dictionary of English (ODE)」、「Oxford Thesaurus of English (OTE)」および「Oxford Sentence Dictionary (OSD)」から検索します。
- 【成句検索】
  入力した英単語(単数または複数)を使った成句を「Oxford Dictionary of English (ODE)」からピックアップして、その意味を解説します。

英英辞典（ODE）の見出し語を検索する

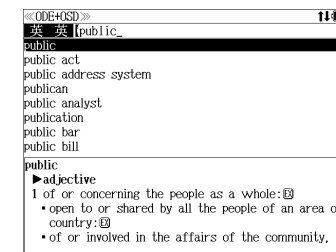
例：「public」の意味を調べる

1 Oxford を押します。

オックスフォードの辞典の初期画面が表示され、［英英］が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。　(☞ 39 ページ)

2 文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

例：「public」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

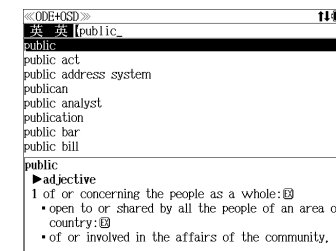
☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

3 ▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。

例：「public」を選択

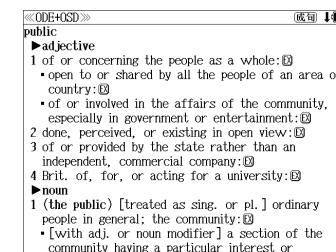
この例では既に目的の見出し語「public」が選択されています。

<見出しリストのスクロール>

▽ / △　：1 行ずつ
▼次見出し / ▲前見出し　：ページごと

4 決定・訳 を押します。

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △　：1 行ずつ
前ページ◁ / 次ページ▷　：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し　：見出しリスト順

見出し語に関連する例文を見る

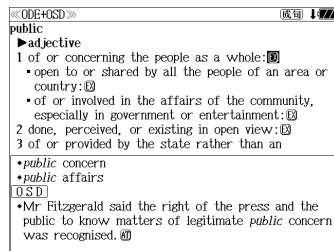
英英辞典（ODE）の見出し語に付随する例文とその見出し語を使った「Oxford Sentence Dictionary (OSD)」の例文を、見出し語解説の全画面表示から見ることができます。

例：「public」に関連する例文を調べる

1 public の解説の全画面表示から 例文･解説 を押します。

画面の中で最初の例文マークに関連するプレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

≪ODE+OSD≫ 成句
public
▶adjective
1 of or concerning the people as a whole:EX
•open to or shared by all the people of an area or country:EX
•of or involved in the affairs of the community, especially in government or entertainment:EX
2 done, perceived, or existing in open view:EX
3 of or provided by the state rather than an
•*public* concern
•*public* affairs
OSD
•Mr Fitzgerald said the right of the press and the public to know matters of legitimate *public* concern was recognised.

- 再度 例文･解説 または 戻る･クリア を押すと解説の全画面表示に戻ります。
- 例文は、解説の全画面表示に例文マークがあるときに見ることができます。例文マーク（EX）が表示されていないときは、予め画面をスクロールし、例文マークが見えるようにします。
- 解説の全画面表示に例文マークがない場合は、「例文・解説がありません。」と表示されます。

2 △ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って、調べたい例文マークを選択します。

例：３番目の例文マークを選択

選択した例文マークが反転表示に変わります。

≪ODE+OSD≫ 成句
public
▶adjective
1 of or concerning the people as a whole:EX
•open to or shared by all the people of an area or country:EX
•of or involved in the affairs of the community, especially in government or entertainment:EX
2 done, perceived, or existing in open view:EX
3 of or provided by the state rather than an
•He was forced to withdraw from *public* life
•A *public* figure
OSD
•We take a look at the world of entertainment, pointing at various *public* figures and being all sarcastic.

選択した例文マーク

3 決定･訳 を押します。

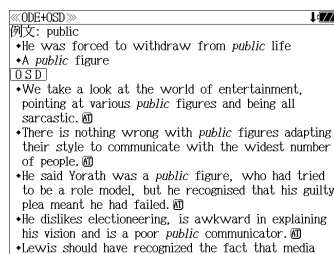
選択した例文マークの内容が、全画面表示されます。

≪ODE+OSD≫
例文: public
•He was forced to withdraw from *public* life
•A *public* figure
OSD
•We take a look at the world of entertainment, pointing at various *public* figures and being all sarcastic.
•There is nothing wrong with *public* figures adapting their style to communicate with the widest number of people.
•He said Yorath was a *public* figure, who had tried to be a role model, but he recognised that his guilty plea meant he had failed.
•He dislikes electioneering, is awkward in explaining his vision and is a poor *public* communicator.
•Lewis should have recognized the fact that media

<全画面のスクロール>

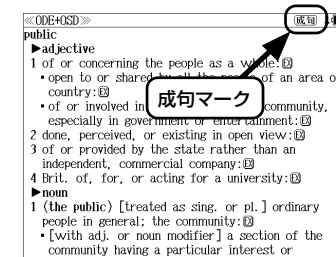
▽ / △ ：１行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

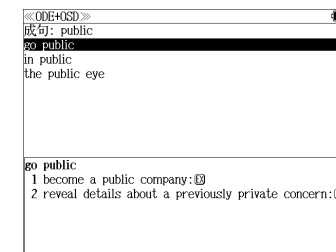
- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、例文を終了し、次または１つ前の見出し語の解説の全画面表示になります。

見出し語に付随する成句を見る

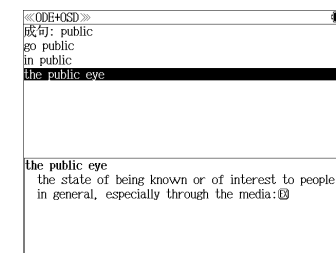
英英辞典（ODE）の見出し語に付随する成句がある場合、解説の全画面表示から見ることができます。

例：「public」に関連する成句を調べる

解説の全画面表示で、見出し語に付随する成句があるときは、画面右上に［成句］マークが表示されます。

1 成句･熟語 を押します。

見出し語に付随する成句リストとプレビュー（成句解説の一部）が表示されます。

- 戻る･クリア を押すと解説の全画面表示に戻ります。

2 ▽ / △ を使って、調べたい成句を選択します。

例：「the public eye」を選択

≪ODE+OSD≫
成句: public
go public
in public
the public eye
the public eye
the state of being known or of interest to people in general, especially through the media:EX

<成句リストのスクロール>

▽ / △ ：１行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

3 決定･訳 を押します。

選択した成句の解説が、全画面表示されます。

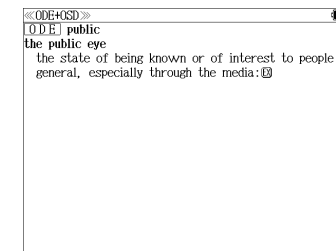
≪ODE+OSD≫
ODE public
the public eye
the state of being known or of interest to people in general, especially through the media:EX

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：１行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：成句リスト順

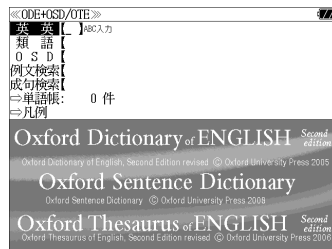
- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または１つ前の成句解説を表示することができます。手順 **1** で表示した成句リストの順で表示されます。

派生語、複合語を検索する

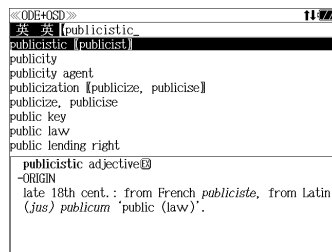
英英辞典（ODE）の派生語、分離複合語を直接検索することができます。

例：「publicistic」を調べる

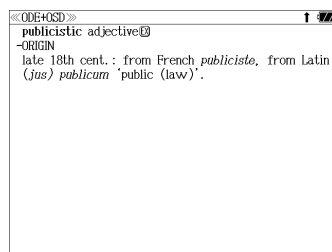
1 **Oxford を押します。**

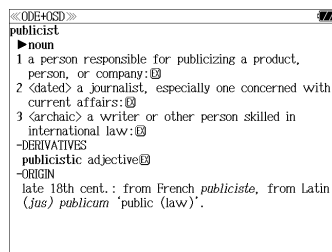
オックスフォードの辞典の初期画面が表示され、［英英］が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞ 39 ページ）

2 **文字 / 数字入力キーを使って、派生語のスペルを入力します。**

例：「publicistic」と入力

3 **決定・訳 を押します。**

「publicist」の派生語「publicistic」の解説になります。

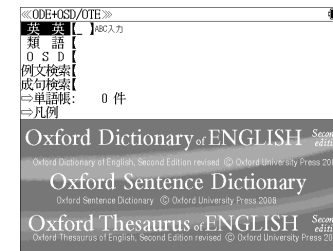
画面をスクロールし、元になる見出し語の解説を見ることもできます。

4 **前ページ を 1 回押します。**

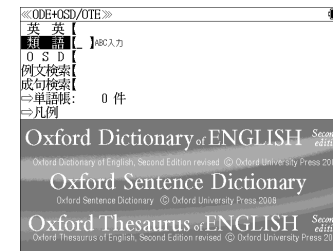
「publicist」の解説が最初から全画面表示されます。

類語を調べる

例：類語辞典（OTE）を使って「fresh」の類語を調べる

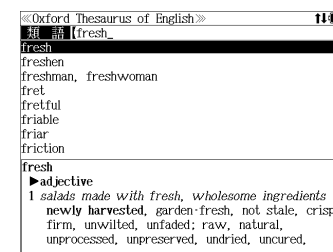
1 **Oxford を押します。**

オックスフォードの辞典の初期画面が表示され、［英英］が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞ 39 ページ）

2 **▽ / △ を使って、[類語] を選択します。**

［類語］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

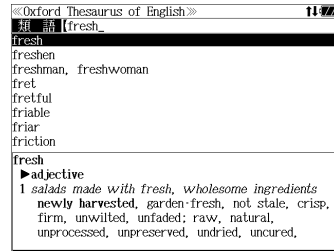
例：「fresh」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

4 ▽ / △ **を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：そのまま「fresh」を選択

この例では既に目的の見出し語「fresh」が選択 されています。

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

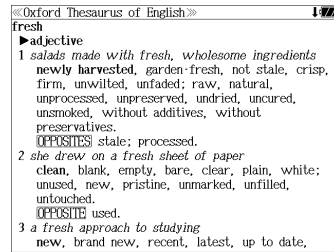
5 決定・訳 **を押します。**

選択した見出し語の類語が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

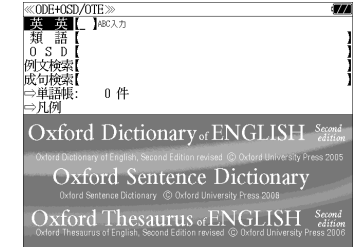
▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

OSD の例文を検索する

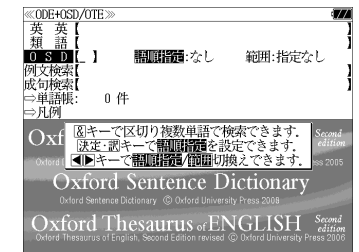
Oxford Sentence Dictionary (OSD)の例文を検索します。

例：「high」と「top」を含む例文を調べる

1 Oxford **を押します。**

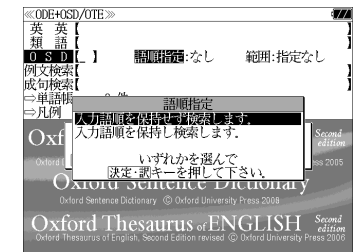
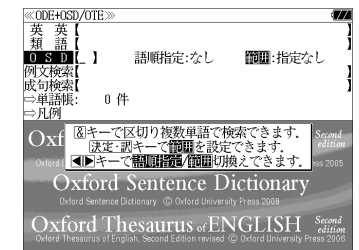
オックスフォードの辞典の初期画面が表示され、［英英］が反転表示されます。

● メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞ 39 ページ）

2 ▽ / △ **を使って、［OSD］を選択します。**

［OSD］が反転表示されます。

3 決定・訳 **を押し、** ▽ / △ **を使って、［語順指定］を設定します。**

例：「入力語順を保持せず検索します。」を選択

● 複数の単語を入力した場合、「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

4 決定・訳 **を押し、** 前ページ◁ / 次ページ▷ **を使って、［範囲］を選択します。**

5 決定・訳 を押し、検索する例文の範囲を設定します。

例：「すべてチェックする」（指定なし）を選択

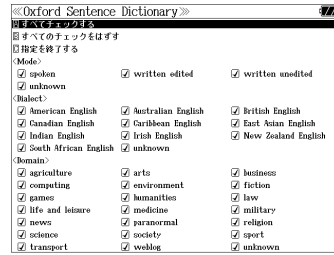
A 「すべてチェックする」を選択

B 「すべてのチェックをはずす」を選択

C 「指定を終了する」を選択

△ / ▽ / 前ページ / 次ページ を使って個々の項目を選択し チェック を押す。

≪Oxford Sentence Dictionary≫
A すべてチェックする
B すべてのチェックをはずす
C 指定を終了する
〈Mode〉
☑ spoken ☑ written edited ☑ written unedited
☑ unknown
〈Dialect〉
☑ American English ☑ Australian English ☑ British English
☑ Canadian English ☑ Caribbean English ☑ East Asian English
☑ Indian English ☑ Irish English ☑ New Zealand English
☑ South African English ☑ unknown
〈Domain〉
☑ agriculture ☑ arts ☑ business
☑ computing ☑ environment ☑ fiction
☑ games ☑ humanities ☑ law
☑ life and leisure ☑ medicine ☑ military
☑ news ☑ paranormal ☑ religion
☑ science ☑ society ☑ sport
☑ transport ☑ weblog ☑ unknown

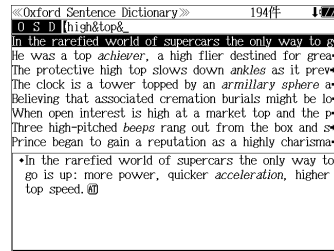
- チェック を押すたびに、チェックマークの有無を設定できます。

6 C を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

例：「high&top&」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

≪Oxford Sentence Dictionary≫ 194件
OSD 【high&top&
In the rarefied world of supercars the only way to g
He was a top *achiever*, a high flier destined for grea
The protective high top slows down *ankles* as it prev
The clock is a tower topped by an *armillary sphere* a
Believing that associated cremation burials might be lo
When open interest is high at a market top and the p
Three high-pitched *beeps* rang out from the box and s
Prince began to gain a reputation as a highly charisma
•In the rarefied world of *supercars* the only way to go is up: more power, quicker *acceleration*, higher top speed. AT

- 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を チェック を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。

  例：「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 「語順指定：なし」を指定した場合、 & は正転表示されますが、「語順指定：あり」を指定した場合、 & が反転表示されます。
- 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。
- 検索条件によっては、検索に時間がかかる場合があります。

7 ▽ / △ を使って、調べたい例文を選択します。

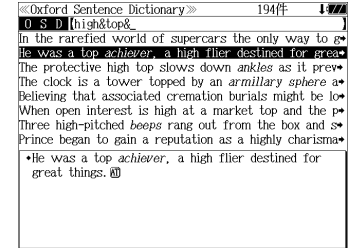
例：「He was a top achiever, a high flier destined for grea ➡」を選択

≪Oxford Sentence Dictionary≫ 194件
OSD 【high&top&
In the rarefied world of supercars the only way to g
He was a top *achiever*, a high flier destined for grea
The protective high top slows down *ankles* as it prev
The clock is a tower topped by an *armillary sphere* a
Believing that associated cremation burials might be lo
When open interest is high at a market top and the p
Three high-pitched *beeps* rang out from the box and s
Prince began to gain a reputation as a highly charisma
•He was a top *achiever*, a high flier destined for great things. AT

＜例文リストのスクロール＞

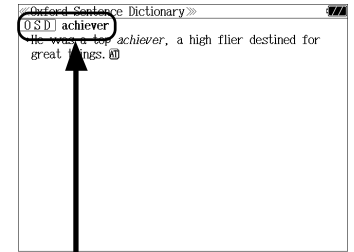
▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

8 決定・訳 を押します。

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

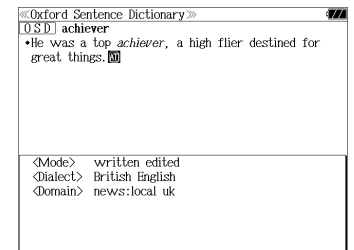
▽ / △ ：1 行ずつ

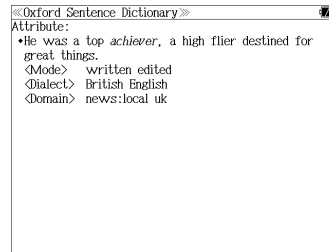
前ページ / 次ページ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：例文リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文解説を表示することができます。手順**6**で表示した例文リストの順で表示されます。
- 例文の全画面表示から､その例文が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞ 183ページ）

9 例文の全画面表示から 例文・解説 を押します。

例文の末尾の分類マーク（ AT ）が反転表示になり、関連するプレビュー（例文の属性の一部）が表示されます。

- 再度 例文・解説 または 戻る・クリア を押すと反転表示が解除されます。
- 例文の属性は手順**5**の検索条件画面の中で表示されている項目です。

10 決定・訳 を押します。

選択した例文と例文の属性が全画面表示されます。

≪Oxford Sentence Dictionary≫
Attribute:
•He was a top *achiever*, a high flier destined for great things.
〈Mode〉 written edited
〈Dialect〉 British English
〈Domain〉 news:local uk

＜全画面のスクロール＞

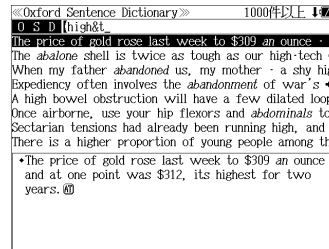
▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

例：「high&t」と入力

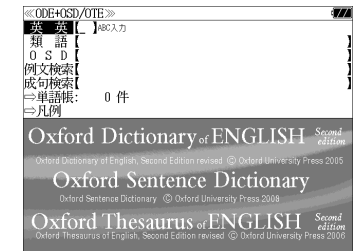
ただし、「&」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

特定の英単語を含む例文を検索する

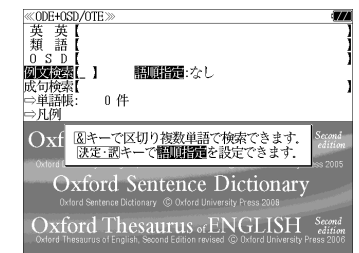
入力した英単語（単数または複数）を使った例文を「Oxford Dictionary of English (ODE)」、「Oxford Thesaurus of English (OTE)」および「Oxford Sentence Dictionary (OSD)」から検索します。

例：「sky」と「blue」を含む例文を調べる

1 Oxford を押します。

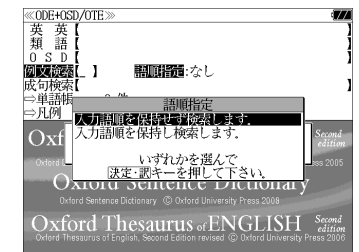
オックスフォードの辞典の初期画面が表示され、［英英］が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞ 39 ページ）

2 ▽ / △ を使って、［例文検索］を選択します。

［例文検索］が反転表示されます。

3 決定・訳 を押し、 ▽ / △ を使って、［語順指定］を設定します。

例：「入力語順を保持せず検索します。」を選択

- 複数の単語を入力した場合、「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

  「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

4 決定・訳 を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。

例 :「sky&blue」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

≪ODE+OSD/OTE≫ 314件
例文検索【sky&blue_】
ODE The clear *blue* sky
ODE *blue-sky* thinking
ODE The blue skies clouded over abruptly
ODE A sea of blue sky violently eclipsed by showers
ODE The green fronds feathered against a blue sky.
ODE The sky was half blue, half fleeced with whi◆
ODE Clouds floated across a brilliant blue sky
ODE The sun glared out of a clear blue sky
•The clear *blue* sky

- 画面の右上に該当する例文の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。
- 複数の英単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 「Oxford Dictionary of English (ODE)」の例文、「Oxford Sentence Dictionary (OSD)」の例文、「Oxford Thesaurus of English (OTE)」の例文の順に表示されます。
- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている例文も検索します。

  例 :「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 「語順指定 : なし」を指定した場合、 & は正転表示されますが、「語順指定 : あり」を指定した場合、 & が反転表示されます。
- 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 ▽ / △ を使って、調べたい例文を選択します。

例 :「 A sea of blue sky violently eclipsed by showers」を選択

≪ODE+OSD/OTE≫ 314件
例文検索【sky&blue_】
ODE The clear *blue* sky
ODE *blue-sky* thinking
ODE The blue skies clouded over abruptly
ODE A sea of blue sky violently eclipsed by showers
ODE The green fronds feathered against a blue sky.
ODE The sky was half blue, half fleeced with whi◆
ODE Clouds floated across a brilliant blue sky
ODE The sun glared out of a clear blue sky
•A sea of blue sky violently eclipsed by showers

< 例文リストのスクロール >

▽ / △ : 1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し : ページごと

6 決定・訳 を押します。

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

< 全画面のスクロール >

▽ / △ : 1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ : ページごと

▼次見出し / ▲前見出し : 例文リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または 1 つ前の例文解説を表示することができます。手順 **4** で表示した例文リストの順で表示されます。
- 例文の全画面表示から、その例文が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞ 183 ページ）

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

例 :「sky&b」と入力

ただし、「&」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

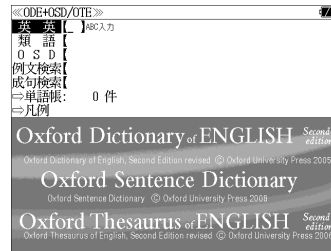
特定の英単語を含む成句を検索する

入力した英単語（単数または複数）を含む成句を、「Oxford Dictionary of English (ODE)」から検索します。

例：「find」を含む成句を調べる

1 Oxford を押します。

オックスフォードの辞典の初期画面が表示され、［英英］が反転表示されます。

- メニュー画面から目的の辞書を選択することもできます。 （☞ 39ページ）

2 ▽ / △ を使って、［成句検索］を選択します。

［成句検索］が反転表示されます。

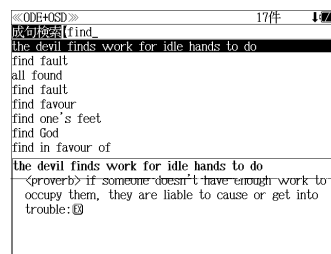
3 文字/数字入力キーを使って、調べたい成句に含まれる英単語のスペルを入力します。

例：「find」と入力

入力した英単語を含む成句リストと、プレビュー（成句解説の一部）が表示されます。

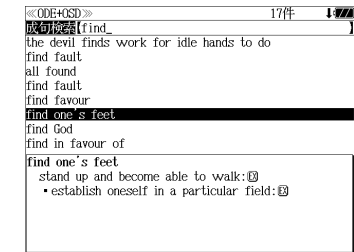
- 画面の右上に該当する成句の数が表示されます。1000以上ある場合は「1000件以上」と表示されます。

- 複数の英単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む成句リストが表示されます。
- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 「英単語 &」と入力すると、その英単語の変化形を使っている成句も検索します。

  例：「take&」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている成句を検索します。
- 入力した英単語を含む成句がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

4 ▼次見出し / ▲前見出し と ▽ / △ を使って、調べたい成句を選択します。

例：「find one's feet」を選択

＜成句リストのスクロール＞

▽ / △ ：1行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

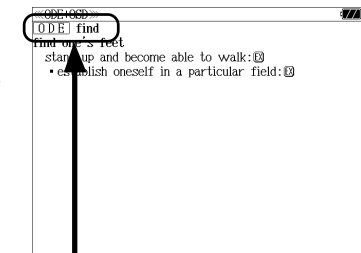
5 決定・訳 を押します。

選択した成句の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

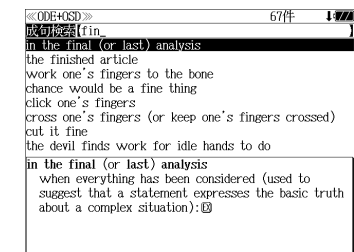
▽ / △ ：1行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：成句リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の成句解説を表示することができます。手順 **3** で表示した成句リストの順で表示されます。
- 成句の全画面表示から、その成句が含まれる見出し語の画面にジャンプすることができます。（☞ 183ページ）

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、成句を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで成句を検索できます。

例：「fin」と入力

新 漢語林 を使う

大修館書店「新 漢語林」を収録しました。

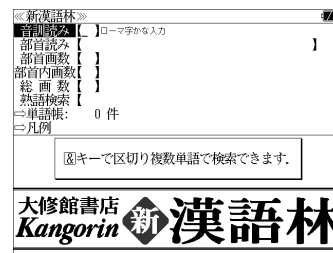
- 目的の漢字を５種類の検索方法で単独または自由に組み合わせて検索できます。
- 漢字の「部首解説」は［例文・解説］キーを使って簡単に見ることができます。
- 付随する熟語は［成句・熟語］キーを使って簡単に見ることができます。

漢字を部首画数、部首内画数で検索する

例：「縞」を部首画数と部首内画数で調べる

1 **[メニュー] を押してメニュー画面を表示させ、「国語」項目の「Ⓒ 新漢語林」を選択します。**

（☞ 39 ページ）

「新漢語林」の初期画面が表示され、［音訓読み］が反転表示されます。

2 **[▽] / [△] または [▼次見出し] / [▲前見出し] を使って、［部首画数］を選択します。**

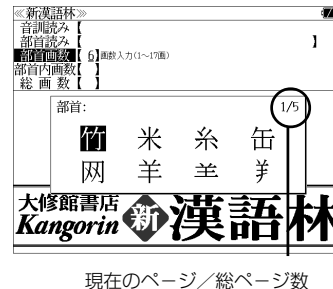
［部首画数］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、［部首画数］を入力します。**

例：[Y 6]（6）を入力

６画の部首リストが表示されます。

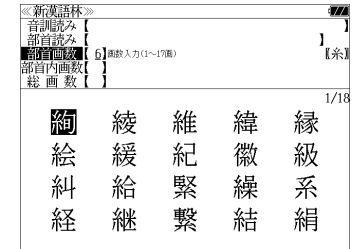
現在のページ／総ページ数

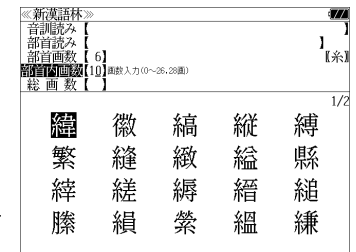
4 **[△] / [▽] / [前ページ◁] / [次ページ▷] を使って、部首を選択します。**

例：「糸」を選択

- [▼次見出し] / [▲前見出し] を使うと、部首リストをページごと送ることができます。

5 **[決定・訳] を押します。**

部首が「糸」の漢字候補が表示されます。

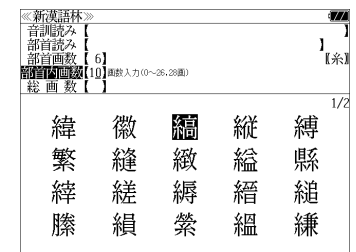
- 漢字が表示される順序は、シフト JIS の文字コード順です。

6 **[▼次見出し] / [▲前見出し] を使って、併用する検索方法［部首内画数］を選択します。**

［部首内画数］が反転表示されます。
部首内画数とは総画数から部首画数を引いたものです。

7 **文字/数字入力キーを使って、［部首内画数］を入力します。**

例：[Q 1] [P 0]（10）を入力

部首が「糸」で部首内画数が 10 画の漢字候補が表示されます。

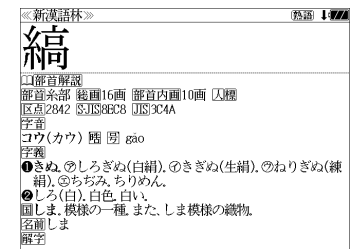
8 **[△] / [▽] / [前ページ◁] / [次ページ▷] を使って、目的の漢字を選択します。**

例：「縞」を選択

9 **[決定・訳] を押します。**

選択した漢字の解説が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

[▽] / [△]　：１行ずつ

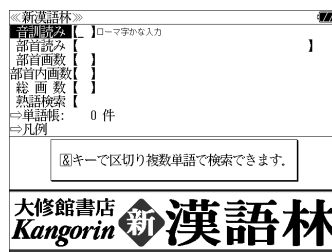
[前ページ◁] / [次ページ▷]　：ページごと

- 解説の全画面表示で [▼次見出し] / [▲前見出し] を使うと、新漢語林に登録されている順で、次の漢字または１つ前の漢字の解説が表示されます。

漢字を音訓読み、部首読みで検索する

例：「縁」を音訓読みと部首読みで調べる

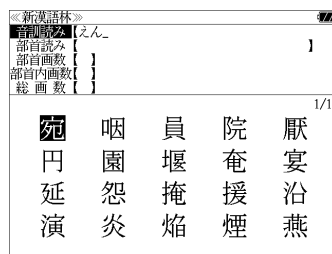
1 **メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「国語」項目の「Ⓒ 新漢語林」を選択します。**

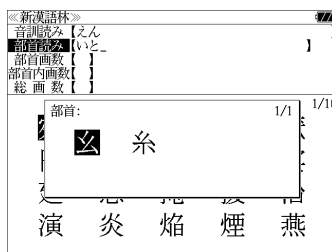
（☞ 39 ページ）

「新漢語林」の初期画面が表示され、［音訓読み］が反転表示されます。

2 **文字 / 数字入力キーを使って、漢字の読みを入力します。**

例：ローマ字で「ENN」と入力

読みが「えん」に該当する漢字候補が表示されます。

- 漢字の読みが２つ以上ある場合、「&」で区切って複数の読みを入力して候補を絞ることもできます。
- 入力した文字は、カーソルを移動して修正することができません。修正するときは、削除して入れなおしてください。

3 **▼次見出し / ▲前見出し を使って、併用する検索方法［部首読み］を選択します。**

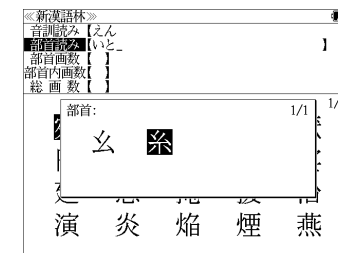
［部首読み］が反転表示されます。

4 **文字 / 数字入力キーを使って、部首の読みを入力します。**

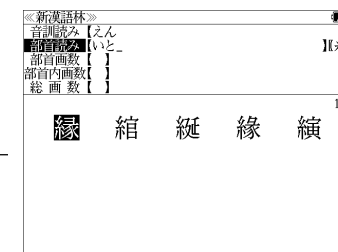
例：ローマ字で「ITO」と入力

「いと」という読みを持つ部首が表示されます。

5 **△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って、部首を選択します。**

例：「糸」を選択

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、部首リストをページごと送ることができます。

6 **決定・訳 を押します。**

読みが「えん」で部首が「糸」の漢字候補が表示されます。

7 **△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って、目的の漢字を選択します。**

この例では既に目的の漢字「縁」が選択されています。

8 **決定・訳 を押します。**

選択した漢字の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

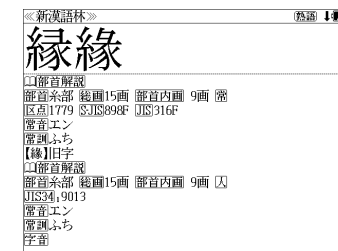
▽ / △ ：１行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

- 解説の全画面表示で ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、新漢語林に登録されている順で、次の漢字または１つ前の漢字の解説が表示されます。

≪新漢語林≫ 熟語

縁緣

部首解説
部首 糸部 総画 15画 部首内画 9画 常
区点 1779 S-JIS 898F JIS 316F
常音 エン
常訓 ふち
【緣】旧字
部首解説
部首 糸部 総画 15画 部首内画 9画 人
JIS34 1,9013
常音 エン
常訓 ふち
字音

漢字の部首解説を見る

漢字の「部首解説」は別画面で見ることができます。

例：「縁」の漢字の「部首解説」を見る

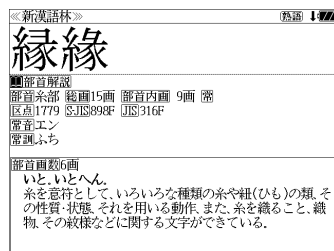
1 **「縁」の全画面表示から 例文・解説 を押します。**

漢字の「部首解説」のプレビューが表示されます。

- 再度 例文・解説 または 戻る・クリア を押すと全画面表示に戻ります。

- 解説は、全画面表示に解説マークがあるときに見ることができます。解説マークが表示されていないときは、予め画面をスクロールし、解説マークが見えるようにします。

解説マーク：

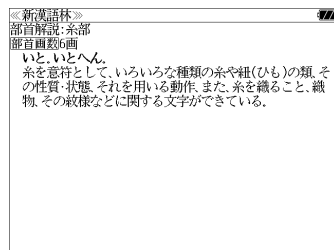
- 画面に解説マークがない場合は、「例文・解説がありません。」と表示されます。

2 **決定・訳 を押します。**

選択した「部首解説」の内容が、全画面表示されます。

<スクロール>

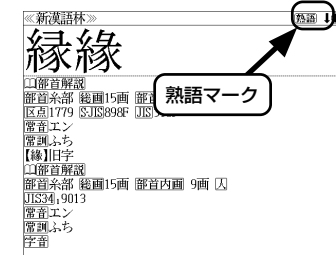
▽ / △ ：1 行ずつ

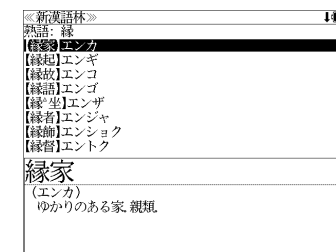
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、新漢語林に登録されている順で、次の漢字または 1 つ前の漢字の解説が表示されます。

特定の漢字から始まる熟語を検索する

調べた漢字から始まる熟語を検索することができます。

例：「縁」から始まる熟語を調べる

調べた漢字から始まる熟語があるときは、解説の全画面表示の右上に、[熟語] マークが表示されています。

1 **漢字の解説の全画面表示から 成句・熟語 を押します。**

調べた漢字から始まる熟語リストとプレビュー（熟語解説の一部）が表示されます。

2 **▽ / △ を使って、調べたい熟語を選択します。**

例：「縁起」を選択

<熟語リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

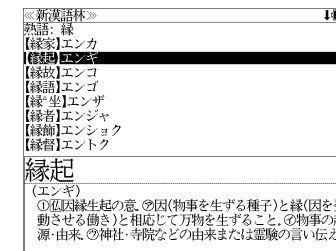
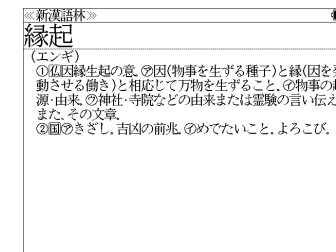
3 **決定・訳 を押します。**

選択した熟語の解説が、全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

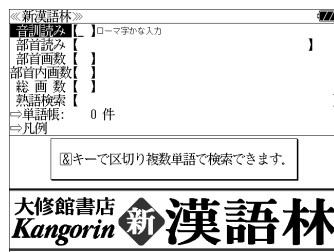
▼次見出し / ▲前見出し ：熟語リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または 1 つ前の熟語解説を表示することができます。手順 **1** で表示した熟語リストの順で表示されます。

新漢語林に収録されている熟語を検索する

新漢語林に収録されている熟語を検索します。

例：「演技」を調べる

1 **メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「国語」項目の「◙ 新漢語林」を選択します。**

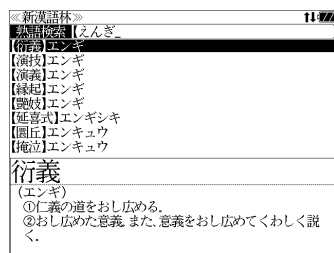
（☞ 39 ページ）

「新漢語林」の初期画面が表示され、［音訓読み］が反転表示されます。

2 **▽ / △ または ▼次見出し / ▲前見出し を使って、［熟語検索］を選択します。**

［熟語検索］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい熟語の読みを入力します。**

例：ローマ字で、「ENGI」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する熟語リストと、プレビュー（熟語解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する熟語がない場合は、もっとも近い熟語から順に表示されます。熟語リストをスクロールすると、入力文字を含まない熟語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する熟語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

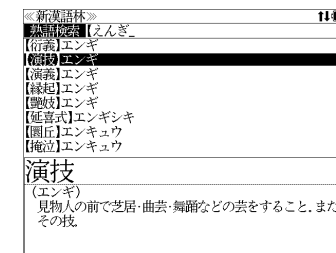
☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

4 **▽ / △ を使って、調べたい熟語を選択します。**

例：「演技」を選択

＜熟語リストのスクロール＞

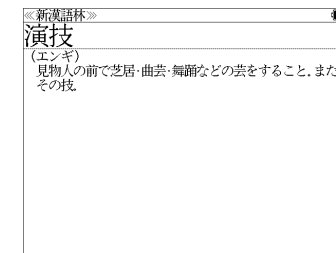
▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **決定・訳 を押します。**

選択した熟語の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：熟語リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと新漢語林に登録された順で、次または 1 つ前の熟語が表示されます。手順 **3** で表示した熟語リストの順ではありません。

日本語大シソーラスを使う

大修館書店「類語検索大辞典　日本語大シソーラス」の内容を収録しました。

• 類語のグループを入力した単語から検索できます。

（分類別検索）

• 言葉の分類から類語を検索します。

類語を検索する

例：「進歩」の類語を調べる

1 **メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「国語」項目の「D 日本語大シソーラス」を選択します。**

（☞ 39 ページ）

「日本語大シソーラス」の画面が表示され、［類語］が反転表示されます。

2 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたいことばの読みを入力します。**

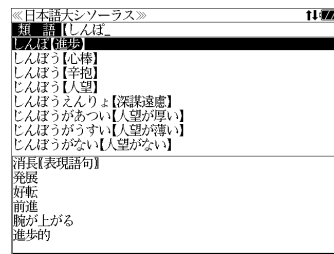
例：ローマ字で、「SHINPO」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する単語リスト（画面上半分）と入力した単語の属する類語グループを代表する単語（画面下半分）が順に表示されます。

≪日本語大シソーラス≫
類　語【しんぽ_】
しんぽ【進歩】
しんぼう【心棒】
しんぼう【辛抱】
じんぼう【人望】
しんぼうえんりょ【深謀遠慮】
じんぼうがあつい【人望が厚い】
じんぼうがうすい【人望が薄い】
じんぼうがない【人望がない】
消長【表現語句】
発展
好転
前進
腕が上がる
進歩的

● 入力した文字列に該当する単語がない場合は、最も近い単語から順に表示されます。単語リストをスクロールすると、入力文字を含まない単語も順に表示されます。

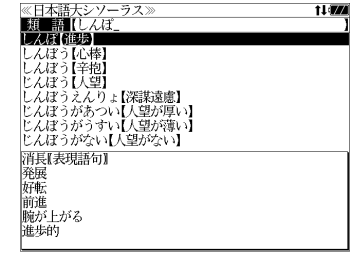
●「？」または「＊」を入力した場合、該当する単語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

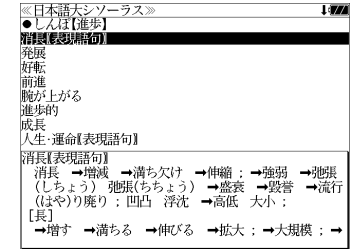
☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

3 **▽ / △ を使って、調べたい単語を選択します。**

例：そのまま「しんぽ【進歩】」を選択

＜単語リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

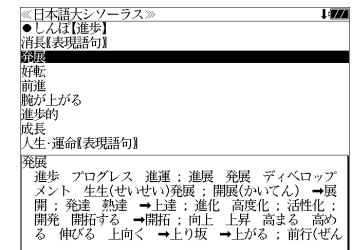
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 **決定・訳 を押します。**

入力した単語の属する類語グループを代表する単語リストとプレビュー（類語の一部）が表示されます。

5 **▽ / △ を使って、調べたい単語を選択します。**

例：「発展」を選択

＜単語リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

6 **決定・訳 を押します。**

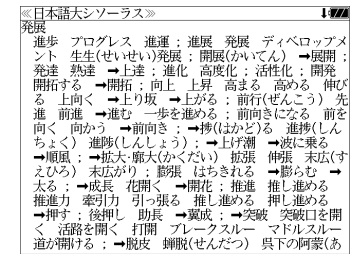
類語グループに属する類語が全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：手順 **5** のリスト順

≪日本語大シソーラス≫
発展
進歩　プログレス　進運；進展　発展　ディベロップメント　生生（せいせい）発展；開展（かいてん）➡展開；発達　熟達　➡上達；進化　高度化；活性化；開発　開拓する　➡開拓；向上　上昇　高まる　高める　伸びる　上向く　➡上り坂　➡上がる；前行（ぜんこう）先進　前進　➡進む　一歩を進める；前向きになる　前を向く　向かう　➡前向き；➡捗（はかど）る　進捗（しんちょく）　進陟（しんしょう）；➡上げ潮　➡波に乗る　➡順風；➡拡大・廓大（かくだい）　拡張　伸張　末広（すえひろ）　末広がり；膨張　はちきれる　➡膨らむ　➡太る；➡成長　花開く　➡開花；推進　推し進める　推進力　牽引力　引っ張る　推し進める　押し進める　➡押す；後押し　助長　➡翼成；➡突破　突破口を開く　活路を開く　打開　ブレークスルー　マドルスルー　道が開ける；➡脱皮　蝉脱（せんだつ）　呉下の阿蒙（あ

● ➡ が語頭についた類語はジャンプ機能を使って直接その類語を見ることができます。（☞ 178 ページ）

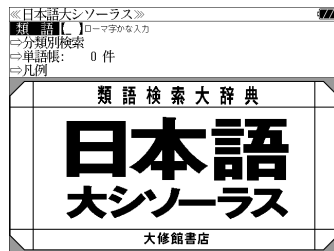
分類から検索する

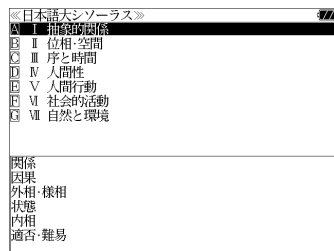
７つの大分類に属する分類項目から類語を調べます。

例：「能力」に分類される類語を調べる

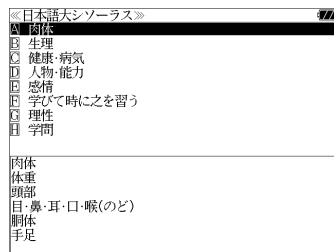
1 **メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「国語」項目の「Ⓓ 日本語大シソーラス」を選択します。**

（☞ 39ページ）

「日本語大シソーラス」の画面が表示され、［類語］が反転表示されます。

2 **▽ / △ を使って、［分類別検索］を選択し、決定・訳 を押します。**

７つの大分類が表示されます。

3 **▽ / △ を使って大分類を選択し、決定・訳 を押します。**

例：「Ⓓ Ⅳ 人間性」を選択

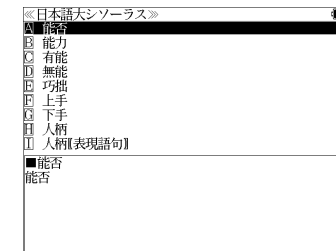
（または D を押します。）

4 **▽ / △ を使って中分類を選択し、決定・訳 を押します。**

例：「Ⓓ 人物・能力」を選択

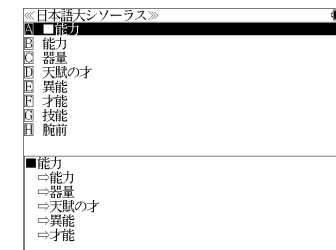
（または D を押します。）

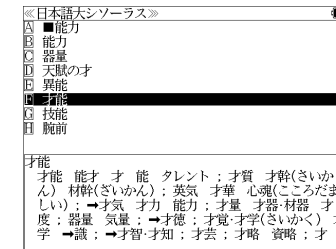
＜リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **▽ / △ を使って小分類を選択し、決定・訳 を押します。**

例：「Ⓑ 能力」を選択

（または B を押します。）

6 **▽ / △ を使って、調べたい単語を選択します。**

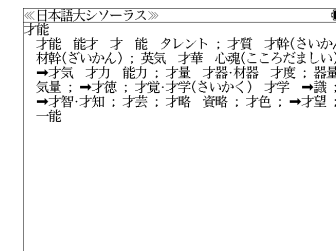
例：「Ⓕ 才能」を選択

7 **決定・訳 を押します。**

類語グループに属する類語が全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：手順 **6** のリスト順

ブリタニカ国際大百科事典を使う

「ブリタニカ国際大百科事典 電子辞書対応小項目版」の内容を収録しました。

- 見出し語は日本語と英語の両方から検索できます。
- 同音異義語は見出し語のリスト表示で、検索も簡単です。
- 部分的にしかわからない、うろ覚えの単語を検索できます。

(キーワード検索)

- 説明文に含まれる言葉から見出し語を検索します。

(ジャンル別事典)

- 6つのジャンルに該当する見出し語を集めました。

見出し語を検索する

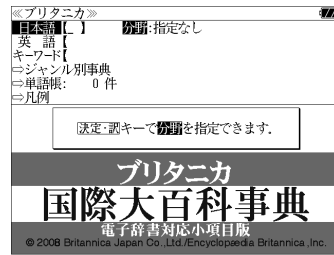
例：日本語の見出し「恐竜」を調べる

1 **メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「百科」項目の「A ブリタニカ国際大百科事典」を選択します。**

(☞ 39ページ)

「ブリタニカ国際大百科事典」の初期画面が表示され、［日本語］が反転表示されます。

2 **▽ / △ または ▼次見出し / ▲前見出し を使って、［日本語］または［英語］を選択します。**

例：［日本語］を選択します。

3 **決定・訳 を押し、▽ / △ を使って、［分野］を指定します。**

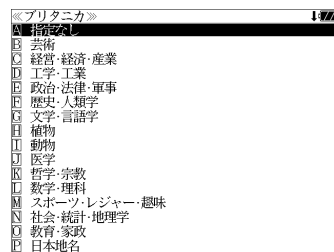
例：そのまま「指定なし」を選択

＜分野リストのスクロール＞

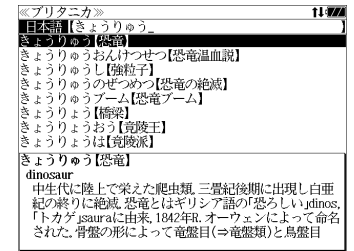
▽ / △ ：1行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

≪ブリタニカ≫
A 指定なし
B 芸術
C 経営･経済･産業
D 工学･工業
E 政治･法律･軍事
F 歴史･人類学
G 文学･言語学
H 植物
I 動物
J 医学
K 哲学･宗教
L 数学･理科
M スポーツ･レジャー･趣味
N 社会･統計･地理学
O 教育･家政
P 日本地名

4 **決定・訳 を押し、文字／数字入力キーを使って、調べたい日本語を入力します。**

例：ローマ字で、「KYOURYUU」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「?」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

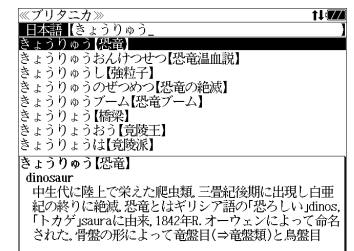
☞ 「文字入力」34ページ
「入力文字の訂正」37ページ
「一部を省略した入力」38ページ

5 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「きょうりゅう【恐竜】」を選択

この例では既に目的の見出し語「きょうりゅう【恐竜】」が選択されています。

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

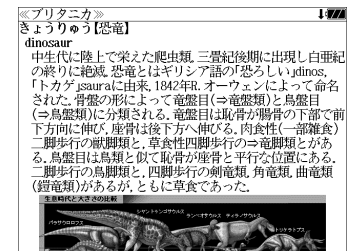
6 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

キーワードから見出し語を検索する

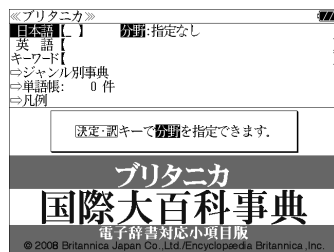
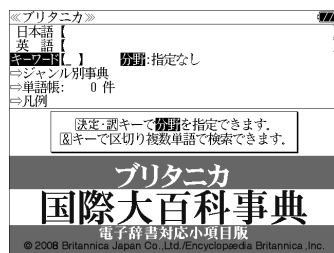
説明文に含まれる言葉から逆に見出し語を検索します。

例：「アザミ」をキーワードにして見出し語を調べる

1 **[メニュー] を押してメニュー画面を表示させ、「百科」項目の「Ⓐ ブリタニカ国際大百科事典」を選択します。**

（☞ 39 ページ）

「ブリタニカ国際大百科事典」の初期画面が表示され、［日本語］が反転表示されます。

2 **[▽] / [△] または [▼次見出し] / [▲前見出し] を使って、［キーワード］を選択します。**

［キーワード］が反転表示されます。

3 **[決定・訳] を押し、[▽] / [△] を使って、［分野］を指定します。**

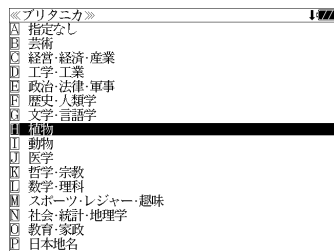
例：「Ⓗ 植物」を選択

（または [H] を押します。）

<分野リストのスクロール>

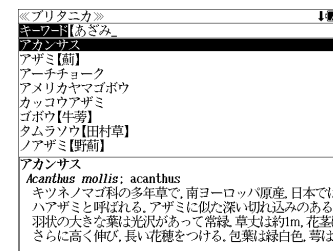
[▽] / [△]　：1 行ずつ

[前ページ◁] / [次ページ▷]　：ページごと

[▼次見出し] / [▲前見出し]　：ページごと

4 **[決定・訳] を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたいキーワードを入力します。**

例：ローマ字で、「AZAMI」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストとプレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当するキーワードを有する解説文を表示します。
- 複数の語句を [チェック ?*&] を使って「 & 」で区切って入力することができます。
- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 入力した単語を含むキーワードがない場合、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 **[▽] / [△] を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「アーチチョーク」を選択

<見出しリストのスクロール>

[▽] / [△]　：1 行ずつ

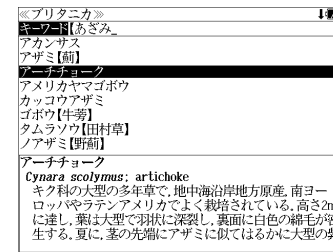
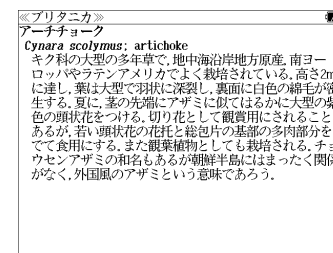
[▼次見出し] / [▲前見出し]　：ページごと

6 **[決定・訳] を押します。**

選択した見出し語の解説が全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

[▽] / [△]　：1 行ずつ

[前ページ◁] / [次ページ▷]　：ページごと

[▼次見出し] / [▲前見出し]　：見出しリスト順

ジャンル別事典から検索する

６つのジャンルに該当する見出し語を集めました。

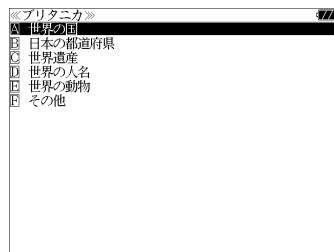
例：「タオス」を調べる

1 **メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「百科」項目の「A ブリタニカ国際大百科事典」を選択します。**

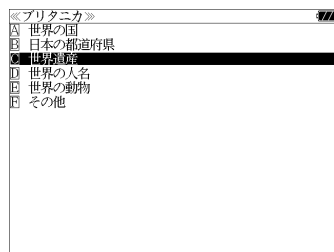
(☞ 39 ページ)

「ブリタニカ国際大百科事典」の初期画面が表示され、［日本語］が反転表示されます。

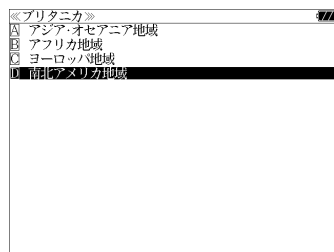
2 **▽ / △ または ▼次見出し / ▲前見出し を使って、［ジャンル別事典］を選択し、決定・訳 を押します。**

６つのジャンルが順に表示されます。

3 **▽ / △ を使って「ジャンル」を選択します。**

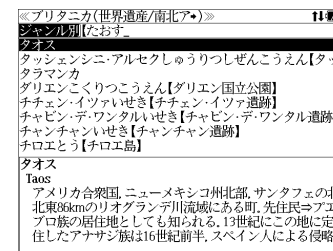
例：「C 世界遺産」を選択

- 項目の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

4 **決定・訳 を押し、▽ / △ を使って「ジャンル」を選択します。**

例：「D 南北アメリカ地域」を選択

- 項目の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

5 **決定・訳 を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたいことばの読みを入力します。**

例：ローマ字で、「TAOSU」と入力

ローマ字がひらがなに変換され、該当する見出しリストとプレビュー（解説の一部）が表示されます。

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。
- 「？」または「＊」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ
「一部を省略した入力」38 ページ

6 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「タオス」を選択

この例では既に目的の見出し語「タオス」が選択されています。

≪ブリタニカ(世界遺産/南北ア➡)≫
ジャンル別【たおす_ 】
タオス
タッシェンシニ・アルセクしゅうりつしぜんこうえん【タッ➡
タラマンカ
ダリエンこくりつこうえん【ダリエン国立公園】
チチェン・イツァいせき【チチェン・イツァ遺跡】
チャビン・デ・ワンタルいせき【チャビン・デ・ワンタル遺跡】
チャンチャンいせき【チャンチャン遺跡】
チロエとう【チロエ島】
タオス
Taos
アメリカ合衆国, ニューメキシコ州北部, サンタフェの北
北東86kmのリオグランデ川流域にある町. 先住民⇒プエ
ブロ族の居住地としても知られる. 13世紀にこの地に定
住したアナサジ族は16世紀前半, スペイン人による侵略

<見出しリストのスクロール>

▽ / △ ：１行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

7 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

≪ブリタニカ≫
タオス
Taos
アメリカ合衆国, ニューメキシコ州北部, サンタフェの北北東86kmのリオグランデ川流域にある町. 先住民⇒プエブロ族の居住地としても知られる. 13世紀にこの地に定住したアナサジ族は16世紀前半, スペイン人による侵略を受け, その後は⇒アメリカ=メキシコ戦争で勝利したアメリカの統治下に置かれた. こうした歴史を反映し, 町はスペイン植民地時代の面影を色濃く残すランチョス・デ・タオス, メキシコ風のドン・フェルナンド・デ・タオス, プエブロ族の定住区サン・ジェロニモ・デ・タオスに分かれている. 特にサン・ジェロニモ・デ・タオスは, 日干し煉瓦を積み上げて泥で塗り固め, それをさいころ状に積み重ねた集合家屋が並ぶ, 独特の景観を示している. そこには幾度かの苦難の歴史を乗り越えていまなお伝統的生活を営み, 独自の文化を継承する人々が生活している. 1992年世界遺産の文

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：１行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

Britannica Concise Encyclopediaを使う

英英百科事典「Britannica Concise Encyclopedia」の内容を収録しました。

• 部分的にしかわからない、うろ覚えの単語を検索できます。

(キーワード検索)
• 説明文に含まれる言葉から見出し語を検索します。

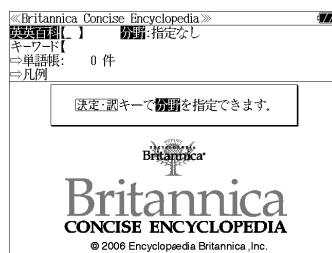
見出し語を検索する

例：「roman」を調べる

1 **メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「百科」項目の「B Britannica Concise Encyclopedia」を選択します。**

(☞ 39ページ)

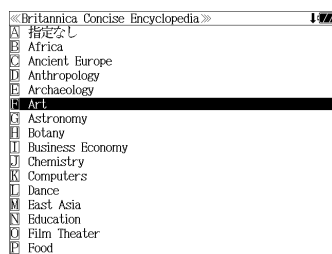
「Britannica Concise Encyclopedia」の初期画面が表示され、[英英百科]が反転表示されます。

≪Britannica Concise Encyclopedia≫
英英百科【_】 分野:指定なし
キーワード【 】
⇒単語帳: 0 件
⇒凡例
決定・訳キーで分野を指定できます.
Britannica
CONCISE ENCYCLOPEDIA
© 2006 Encyclopædia Britannica ,Inc.

2 **決定・訳 を押し、▽ / △ を使って、[分野]を指定します。**

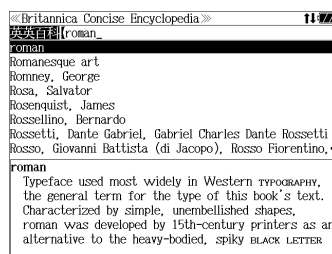
例：「Art」を選択

● 項目の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

＜分野リストのスクロール＞

▽ / △ ：1行ずつ
前ページ / 次ページ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

3 **決定・訳 を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「roman」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

● 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、最も近い見出し語から順に表示されます。見出しリストをスクロールすると、入力文字を含まない見出し語も順に表示されます。

●「?」または「*」を入力した場合、該当する見出し語がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34ページ
「入力文字の訂正」37ページ
「一部を省略した入力」38ページ

4 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：「roman」を選択

この例では既に目的の見出し語「roman」が選択されています。

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1行ずつ
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

≪Britannica Concise Encyclopedia≫
英英百科【roman_】
roman
Romanesque art
Romney, George
Rosa, Salvator
Rosenquist, James
Rossellino, Bernardo
Rossetti, Dante Gabriel, Gabriel Charles Dante Rossetti
Rosso, Giovanni Battista (di Jacopo), Rosso Fiorentino,
roman
Typeface used most widely in Western TYPOGRAPHY, the general term for the type of this book's text. Characterized by simple, unembellished shapes, roman was developed by 15th-century printers as an alternative to the heavy-bodied, spiky BLACK LETTER

5 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1行ずつ
前ページ / 次ページ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

≪Britannica Concise Encyclopedia≫
roman
Typeface used most widely in Western TYPOGRAPHY, the general term for the type of this book's text. Characterized by simple, unembellished shapes, roman was developed by 15th-century printers as an alternative to the heavy-bodied, spiky BLACK LETTER SCRIPT. Models for a new type that was easier to cut and read were found in the scriptoria, where scribes, probably at the urging of humanist scholars, were experimenting with a letter face they believed had been used in ancient Rome. Historians now trace its ancestry instead to the letter forms developed for Charlemagne's decrees by ALCUIN in the 9th century. Within a century, roman had superseded all other typefaces throughout Europe; the sole exception was Germany, where

キーワードから見出し語を検索する

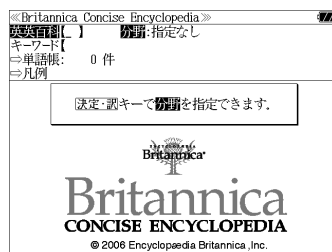
説明文に含まれる言葉から逆に見出し語を検索します。

例 :「mercury」をキーワードにして見出し語を調べる

1 **[メニュー] を押してメニュー画面を表示させ、「百科」項目の「B Britannica Concise Encyclopedia」を選択します。**

(☞ 39ページ)

「Britannica Concise Encyclopedia」の初期画面が表示され、[英英百科] が反転表示されます。

2 **[▽] / [△] または [▼次見出し] / [▲前見出し] を使って、[キーワード] を選択します。**

[キーワード] が反転表示されます。

3 **[決定・訳] を押し、[▽] / [△] を使って、[分野] を指定します。**

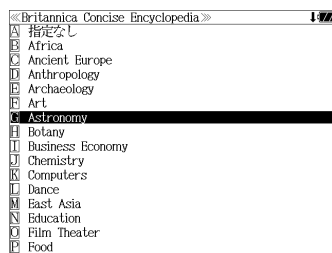
例 :「G Astronomy」を選択

- 項目の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

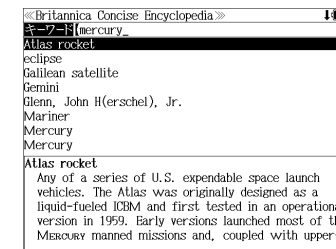
<分野リストのスクロール>

[▽] / [△] : 1 行ずつ

[前ページ◁] / [次ページ▷] : ページごと

[▼次見出し] / [▲前見出し] : ページごと

4 **[決定・訳] を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたいキーワードを入力します。**

例 :「mercury」と入力

入力した文字列に該当する見出しリストと、プレビュー（解説の一部）が表示されます。

≪Britannica Concise Encyclopedia≫
キーワード【mercury_】
Atlas rocket
eclipse
Galilean satellite
Gemini
Glenn, John H(erschel), Jr.
Mariner
Mercury
Mercury
Atlas rocket
Any of a series of U.S. expendable space launch vehicles. The Atlas was originally designed as a liquid-fueled ICBM and first tested in an operational version in 1959. Early versions launched most of the MERCURY manned missions and, coupled with upper-

- 入力した文字列に該当するキーワードを有する解説文を表示します。
- 複数の語句を [チェック ?*&] を使って「 & 」で区切って入力することができます。
- 「&」を入力する前は前方一致です。
- 入力した単語を含むキーワードがない場合、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 **[▽] / [△] を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例 :「eclipse」を選択

<見出しリストのスクロール>

[▽] / [△] : 1 行ずつ

[▼次見出し] / [▲前見出し] : ページごと

≪Britannica Concise Encyclopedia≫
キーワード【mercury_】
Atlas rocket
eclipse
Galilean satellite
Gemini
Glenn, John H(erschel), Jr.
Mariner
Mercury
Mercury
eclipse
The passage of all or part of one celestial body into the shadow of another, the eclipsing body. Observers on Earth experience two major types—lunar eclipses and solar eclipses—each of which involves the Sun and the Moon. The type observed

6 **[決定・訳] を押します。**

選択した見出し語の解説が全画面表示されます。

<全画面のスクロール>

[▽] / [△] : 1 行ずつ

[前ページ◁] / [次ページ▷] : ページごと

[▼次見出し] / [▲前見出し] : 見出しリスト順

≪Britannica Concise Encyclopedia≫
eclipse
The passage of all or part of one celestial body into the shadow of another, the eclipsing body. Observers on Earth experience two major types—lunar eclipses and solar eclipses—each of which involves the Sun and the Moon. The type observed depends on whether Earth is the eclipsing body or the body in shadow. In a lunar eclipse the orbit of the Moon carries it through Earth's shadow. Observers see the full Moon dim considerably, but it remains faintly visible. In a solar eclipse the Moon is the eclipsing body, passing between Earth and the Sun while casting a traveling shadow across Earth's lighted surface. Observers along the shadow's path see a total or partial obscuring of the Sun's disk by the Moon's silhouette. The shadow cast by the

英会話ビジネスひとこと辞典を使う

DHC「英会話ビジネスひとこと辞典」巽一朗、巽スカイ・ヘザー著 の内容を収録しました。

• 会話文はその場面別の検索に加え、会話で使われている日本語と英語の単語から簡単に検索できます。

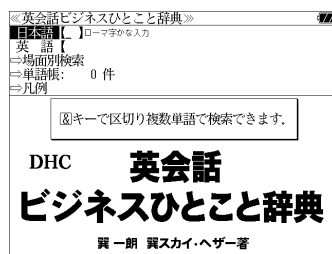
会話文（日本語）の語句から検索する

使いたい語句（単／複数）を入力して会話文を検索することができます。

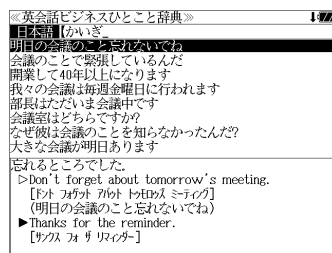
例：「かいぎ」を使う会話文を調べる

1 メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「実用」項目の「A 英会話ビジネスひとこと辞典」を選択します。

（☞ 39 ページ）

「英会話ビジネスひとこと辞典」の画面が表示され、［日本語］が反転表示されます。

2 文字 / 数字入力キーを使って、使いたい語句を入力します。

例：ローマ字で、「KAIGI」と入力

入力した語句を含む日本語会話文リストと、プレビューが表示されます。

● 複数の語句を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての語句を含む日本語会話文リストが表示されます。

● 見出し文、会話例、類似表現の日本語会話文が検索対象になります。

● 入力した語句を含む日本語会話文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ

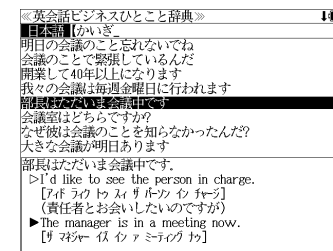
3 ▽ / △ を使って、調べたい会話文を選択します。

例：「部長はただいま会議中です」を選択

<会話文リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 決定・訳 を押します。

選択した会話文（を含む見出し文）の解説画面が表示されます。

① 「**日本語見出し文**」

② 見出し文を使った「**会話例**」

▷ 対応する会話文です。

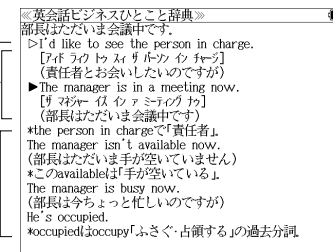
▶ 見出し文を使った会話文です。

③ 見出し文の「**類似表現**」
見出し文に対応する英語表現とほぼ同じ意味を持つ言い換え表現。但し、全く同じ意味とは限りません。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：会話文リスト順

● ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、リストの次または 1 つ前の会話文（を含む見出し文）の解説画面を表示することができます。

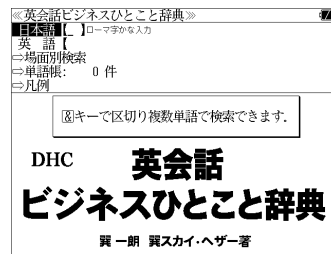
手順 **2** で表示した会話文リストの順ですが、次または 1 つ前の会話文が同じ見出し文の解説の中にある場合は、次または 1 つ前の見出し文の解説画面を表示します。

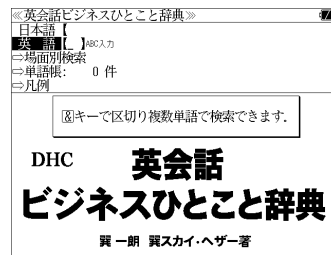
会話文（英語）の語句から検索する

使いたい語句（単／複数）を入力して会話文を検索することができます。

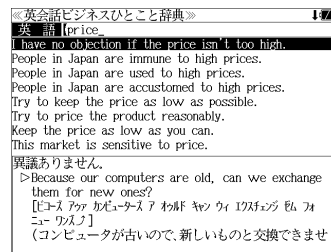
例：「 price」を使う会話文を調べる

1 **「英会話ビジネスひとこと辞典」の初期画面を表示させます。**

（☞ 164 ページ）

2 **▽ / △ または ▼次見出し / ▲前見出し を使って、［英語］を選択します。**

［英語］が反転表示されます。

3 **文字 / 数字入力キーを使って、使いたい英単語を入力します。**

例：「 price」と入力

入力した英単語を含む英語会話文リストと、プレビューが表示されます。

- 複数の英単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む英語会話文リストが表示されます。
- 「 & 」を入力する前は前方一致です。
- 見出し文、会話例、類似表現の英語会話文が検索対象になります。
- 入力した英単語を含む英語会話文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

☞ 「文字入力」34 ページ
「入力文字の訂正」37 ページ

4 **▽ / △ を使って、調べたい会話文を選択します。**

例：「 Try to keep the price as low as possible」を選択

≪英会話ビジネスひとこと辞典≫
英 語【price_ 】
I have no objection if the price isn't too high.
People in Japan are immune to high prices.
People in Japan are used to high prices.
People in Japan are accustomed to high prices.
Try to keep the price as low as possible.
Try to price the product reasonably.
Keep the price as low as you can.
This market is sensitive to price.
値段はできるだけ抑えておくようにしてくれ。
▶Try to keep the price as low as possible.
[トライ トゥ キープ ザ プライス アズ ロウ アズ パスィブル]
(値段はできるだけ抑えておくようにしてくれ)
▷That is my main goal.
[ザット イズ マイ メイン ゴウル]

<会話文リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

5 **決定・訳 ＝発音 を押します。**

選択した会話文（を含む見出し文）の解説画面が表示されます。

≪英会話ビジネスひとこと辞典≫
値段はできるだけ抑えておくようにしてくれ。
▶Try to keep the price as low as possible.
[トライ トゥ キープ ザ プライス アズ ロウ アズ パスィブル]
(値段はできるだけ抑えておくようにしてくれ)
▷That is my main goal.
[ザット イズ マイ メイン ゴウル]
(それが目標です)
*as … as possibleで「できるだけ…」。
Try to price the product reasonably.
(値段はほどほどにしてつけるようにしてくれ)
*reasonablyは「かなり」という意味もあるが、ここでは「ほどよく」の意味でつかわれている。
Keep the price as low as you can.

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：会話文リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、リストの次または 1 つ前の会話文（を含む見出し文）の解説画面を表示することができます。

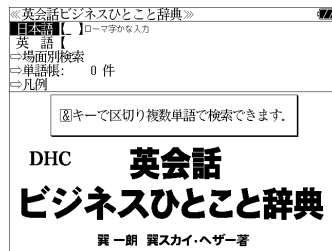
  手順 **3** で表示した会話文リストの順ですが、次または 1 つ前の会話文が同じ見出し文の解説の中にある場合は、次または 1 つ前の見出し文の解説画面を表示します。

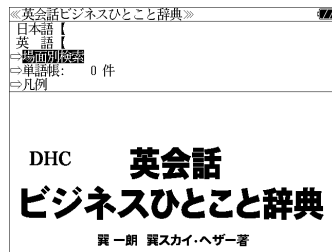
場面から検索する

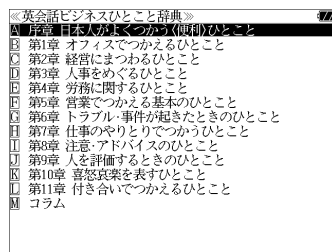
会話を使う場面から会話文を検索できます。

例：「道をたずねる」表現を調べる

1 **「英会話ビジネスひとこと辞典」の初期画面を表示させます。**

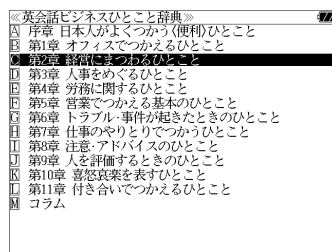
（☞ 164ページ）

2 **▽ / △ または ▼次見出し / ▲前見出し を使って、［場面別検索］を選択します。**

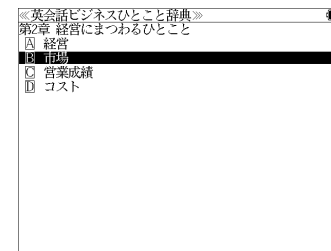
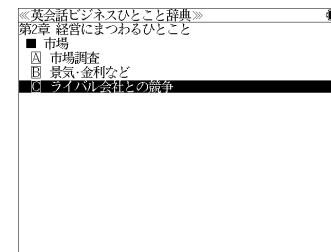
［場面別検索］が反転表示されます。

3 **決定・訳 を押します。**

序章、11の場面別の章およびコラムが表示されます。

4 **▽ / △ と 決定・訳 を使って、調べたい場面を探していきます。**

例：

- **章**を選択
  「C 第２章 経営にまつわるひとこと」を選択します。

↓

- **中カテゴリー**を選択
  「B 市場」を選択します。

↓

- **小カテゴリー**を選択
  「C ライバル会社との競争」を選択します。

<場面リストのスクロール>

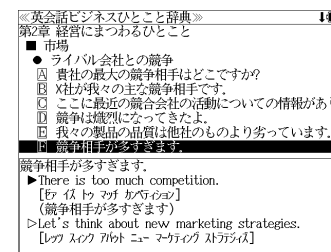
▽ / △ ：1行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

- 文頭のアルファベットマークと同じキーでも選択できます。

5 **決定・訳 を押し、▽ / △ を使って、調べたい日本語見出し文を選択します。**

例：「F 競争相手が多すぎます。」を選択

《英会話ビジネスひとこと辞典》
第2章 経営にまつわるひとこと
■ 市場
● ライバル会社との競争
A 貴社の最大の競争相手はどこですか?
B X社が我々の主な競争相手です。
C ここに最近の競合会社の活動についての情報があり◆
D 競争は熾烈になってきたよ。
E 我々の製品の品質は他社のものより劣っています。
F 競争相手が多すぎます。
競争相手が多すぎます。
►There is too much competition.
［ゼァ イズ トゥ マッチ カペティション］
（競争相手が多すぎます）
▷Let's think about new marketing strategies.
［レッツ スィンク アバウト ニュー マーケティング ストラテジィズ］

<見出し文リストのスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

6 **決定・訳 を押します。**

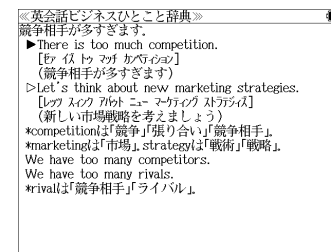
見出し文の解説画面が表示されます。

《英会話ビジネスひとこと辞典》
競争相手が多すぎます。
►There is too much competition.
［ゼァ イズ トゥ マッチ カペティション］
（競争相手が多すぎます）
▷Let's think about new marketing strategies.
［レッツ スィンク アバウト ニュー マーケティング ストラテジィズ］
（新しい市場戦略を考えましょう）
*competitionは「競争」「張り合い」「競争相手」。
*marketingは「市場」、strategyは「戦術」「戦略」。
We have too many competitors.
We have too many rivals.
*rivalは「競争相手」「ライバル」。

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：会話文リスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、同じ小カテゴリー内の次または1つ前の見出し文の解説画面を表示することができます。手順**5**で表示した見出し文リストの順で表示されます。

英語文型・文例辞典を使う

小倉書店「科学技術論文、報告書その他の文書に必要な英語文型・文例辞典」の内容を収録しました。

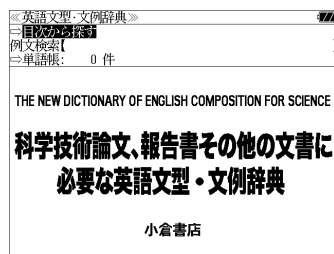
- 目次から文型、文例を検索できます。
- 入力した英単語（単数または複数）を使った例文を「英語文型・文例辞典」の中から検索します。

目次から検索する

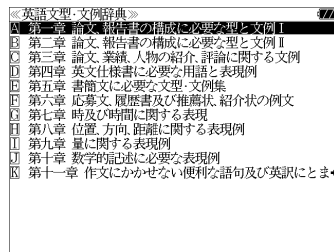
例：「書簡文に必要な文型・文例集」を調べる

1 メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「実用」項目の「B 論文のための英語文型・文例辞典」を選択します。

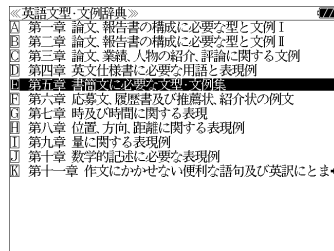
（☞ 39 ページ）

「英語文型･文例辞典」の画面が表示され、［目次から探す］が反転表示されます。

2 決定・訳 を押します。

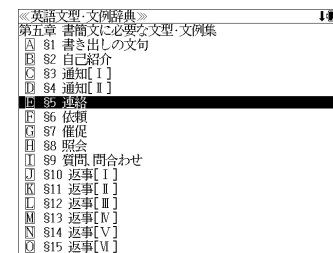
第一章から第十一章までのタイトルが表示されます。

≪英語文型･文例辞典≫
A 第一章 論文, 報告書の構成に必要な型と文例Ⅰ
B 第二章 論文, 報告書の構成に必要な型と文例Ⅱ
C 第三章 論文, 業績, 人物の紹介, 評論に関する文例
D 第四章 英文仕様書に必要な用語と表現例
E 第五章 書簡文に必要な文型･文例集
F 第六章 応募文, 履歴書及び推薦状, 紹介状の例文
G 第七章 時及び時間に関する表現
H 第八章 位置, 方向, 距離に関する表現例
I 第九章 量に関する表現例
J 第十章 数学的記述に必要な表現例
K 第十一章 作文にかかせない便利な語句及び英訳にとま

3 ▽ / △ を使って、調べたい章を選択します。

例：「E 第五章 書簡文に必要な文型･文例集」を選択

- 文頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

4 決定・訳 を押し、▽ / △ を使って、調べたい項目を選択します。

例：「E §5 連絡」を選択

- 文頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

5 決定・訳 を押し、▽ / △ を使って、調べたい文例を選択します。

例：「B このたびあなた様の教室の研究員として留学するこ ➡」を選択

- 文頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択できます。

≪英語文型･文例辞典≫
第五章
§5 連絡
A この度○○奨学金を受けとることができ, 留学に関す
B このたびあなた様の教室の研究員として留学するこ
C なお御地には来る5月15日に到着の予定ですので, 至
D 当地にいらっしゃるご予定は承っておりますが, ご滞
E 当地にご滞在中は, あなたさえよければ, 私の自宅に
F あなたのご到着を空港でお待ちいたしますが, まだあ
G 万一お会いできない場合は下記のメモをタクシーの
このたびあなた様の教室の研究員として留学することになり, 大変よろこばしく希望にもえております. 私は外国の事情にうとく, 語学力もさほど十分ではありませんので, なにかと面倒をおかけすることと存じますが, 何卒よろしくご指導下さいますようお願い申し上げます.
I am very pleased and am looking forward eagerly

<文型・文例リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ
前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

6 決定・訳 を押します。

選択した文例の解説が全画面表示されます。

≪英語文型･文例辞典≫
このたびあなた様の教室の研究員として留学することになり, 大変よろこばしく希望にもえております. 私は外国の事情にうとく, 語学力もさほど十分ではありませんので, なにかと面倒をおかけすることと存じますが, 何卒よろしくご指導下さいますようお願い申し上げます.
I am very pleased and am looking forward eagerly to studying abroad as a research worker in your class. As I have only a limited knowledge of foreign customs and am not so good at English, I would like to prevail on you for your advice.

<全画面のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ
前ページ ◁ / 次ページ ▷ ：ページごと
▼次見出し / ▲前見出し ：手順 **5** の文型・文例リスト順

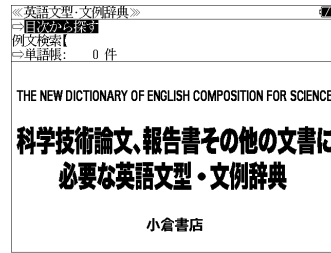
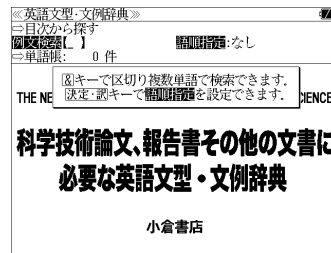
例文を検索する

入力した英単語（単数または複数）を使った例文を、英語文型・文例辞典に収録された全ての例文から検索します。

例：「study」と「report」を含む例文を調べる

1 **メニュー を押してメニュー画面を表示させ、「実用」項目の「B 論文のための英語文型・文例辞典」を選択します。**

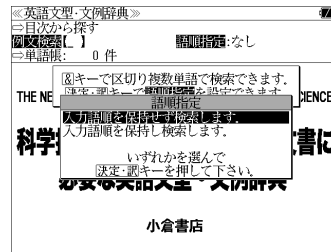
（☞ 39 ページ）

「英語文型・文例辞典」の画面が表示され、［目次から探す］が反転表示されます。

2 **▽ / △ を使って、［例文検索］を選択します。**

［例文検索］が反転表示されます。

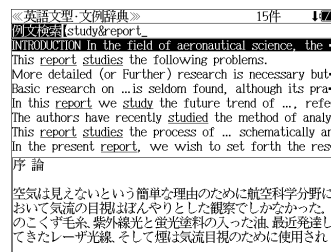
3 **決定・訳 を押し、▽ / △ を使って、［語順指定］を設定します。**

例：「入力語順を保持せず検索します。」を選択

- 複数の単語を入力した場合、「入力語順を保持せず検索します。」を選択すると、入力した順に関係なく単語を使う例文を検索します。

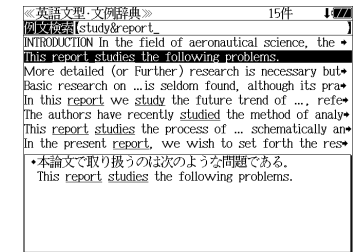
  「入力語順を保持し検索します。」を選択すると、入力した順に単語を使う例文を検索します。

4 **決定・訳 を押し、文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：「study&report」と入力

入力した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

- 例文中の入力した英単語には下線が付きます。
- 複数の英単語を チェック ?*& を使って「 & 」で区切って入力することができます。入力したすべての英単語を含む例文リストが表示されます。
- 「 & 」を入力する前は前方一致です。
- 英単語の変化形を使っている例文も検索します。
  例：「take」と入力
  take、takes、taking、took、takenを使っている例文を検索します。
- 「語順指定：なし」を指定した場合、 & は正転表示されますが、「語順指定：あり」を指定した場合、 & が反転表示されます。
- 入力した英単語を含む例文がない場合は、「該当する候補がありません。」と表示されます。

5 **▽ / △ を使って、調べたい例文を選択します。**

例：「This report studies the following probrems.」を選択

＜例文リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

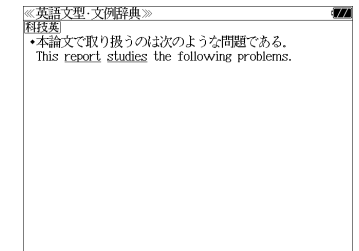
6 **決定・訳 を押します。**

選択した例文の解説が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

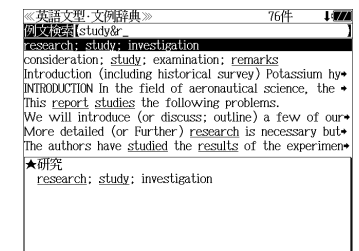
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：見出しリスト順

- ▼次見出し / ▲前見出し を使うと、全画面表示のまま、次または1つ前の例文を表示することができます。手順 **4** で表示した例文リストの順で表示されます。

不完全な英単語を入力した場合

入力文字の最後の英単語が不完全なスペルでも、例文を検索することができます。英単語をひとつだけ入力した場合も、不完全なスペルで例文を検索できます。

例：「study&r」と入力

ただし、「 & 」の前の英単語が不完全な場合は検索できません。

便利な機能の使いかた

スペルチェック（うろ覚えのスペルでも簡単検索）

正確なスペルがわからない場合でも英単語を調べることができます。

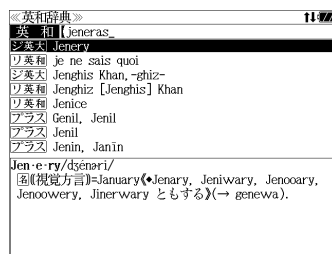
（スペルチェックができる辞書）

英和辞典（ジーニアス英和大辞典、ナノテクノロジー用語英和辞典、リーダーズ英和辞典、リーダーズ・プラス、新英和大辞典、ランダムハウス英和大辞典）、英和活用大辞典、コウビルドの辞典（COB、IDM、PHV、USAGE）、コリンズ類語辞典、オックスフォードの辞典（ODE、OTE）、Britannica Concise Encyclopedia およびブリタニカ国際大百科事典の英語検索

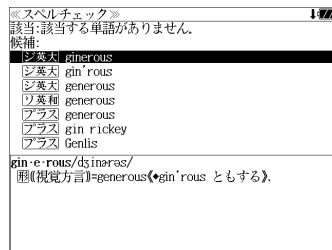
例：英和辞典で「generous」を、あいまいな「jeneras」から調べる

1 **文字 / 数字入力キーを使って、調べたい英単語のスペルを入力します。**

例：英和辞典で「jeneras」と入力

- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、もっとも近い見出し語から順に表示されます。

2 スペル **を押します。**

入力した文字列に該当する見出し語と、発音やスペルが似ている英単語（候補）のリストが表示されます。プレビュー（英和訳の一部）も同時に表示されます。

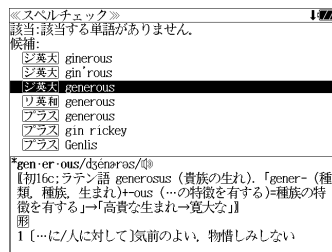
- 入力した文字列に該当する見出し語がない場合は、候補のリストだけが表示されます。

3 ▽ / △ **を使って、調べたい見出し語 / 候補を選択します。**

例：「ジ英大 generous」を選択

＜見出しリストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

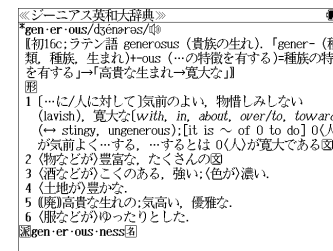
前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 決定・訳 **を押します。**

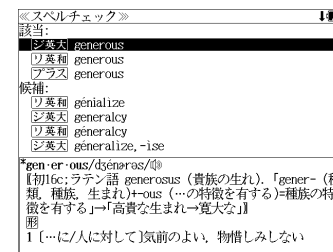
画面がジーニアス英和大辞典に変わり、選択した見出し語 / 候補の英和訳が、全画面表示されます。

＜全画面のスクロール＞

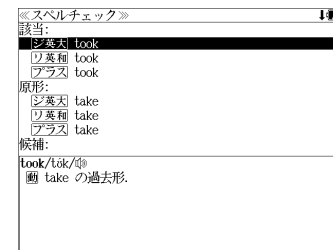
▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

正しいスペルを入力した場合

入力したスペルが正しい場合も、似ている英単語の候補が表示されます。

例：「generous」と入力

変化形を入力した場合

入力したスペルが変化形の場合は、原形と、似ている英単語の候補が表示されます。

例：「took」と入力

ジャンプ機能（辞書から辞書へ関連語検索）

辞書内ジャンプ：

日本語、英単語や参照記号から、同じ辞書の中の解説画面や訳画面にジャンプします。

辞書間ジャンプ：

解説／訳画面の中の日本語の語句、英単語や漢字から、他の辞書の見出し語や漢字を検索し、その解説／訳画面にジャンプします。

- ジャンプ先の辞書記号：「辞書の略号一覧」（☞ 35 ページ）
- **⇨例文検索**　例文検索へジャンプします。
  ⇨成句検索　成句検索へジャンプします。
- シルカカードおよび SD カードの場合は、辞書記号の頭にカードマーク（ ■ ）が表示されます。
- ユーザー辞書の場合は、辞書記号（ 追加 ）が表示されます。

英単語を調べる（1） 辞書内／辞書間ジャンプ

全画面表示中の英単語を同じ辞書や他の英語系辞書または例文検索、成句検索を使って調べることができます。

例：Oxford Dictionary of English (ODE) の「public」の全画面表示（☞ 127 ページ）

≪ODE+OSD≫
public
▶adjective
1 of or concerning the people as a whole:
• open to or shared by all the people of an area or country:
• of or involved in the affairs of the community, especially in government or entertainment:
2 done, perceived, or existing in open view:
3 of or provided by the state rather than an independent, commercial company:
4 Brit. of, for, or acting for a university:
▶noun
1 (the public) [treated as sing. or pl.] ordinary people in general; the community:
• [with adj. or noun modifier] a section of the community having a particular interest or

例：ODE 辞典画面中の単語「community」を英和辞典で調べる

1 ジャンプ **を押します。**

画面にある最初の英単語が選択（反転表示）されます。

- 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

≪ODE+OSD≫
public
▶adjective
1 of or concerning the people as a whole:
• open to or shared by all the people of an area or country:
• of or involved in the affairs of the community, especially in government or entertainment:
2 done, perceived, or existing in open view:
3 of or provided by the state rather than an independent, commercial company:
4 Brit. of, for, or acting for a university:
▶noun
1 (the public) [treated as sing. or pl.] ordinary people in general; the community:
• [with adj. or noun modifier] a section of the community having a particular interest or

2 △ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ **を使って英単語を選択します。**

例：「community」を選択

≪ODE+OSD≫
public
▶adjective
1 of or concerning the people as a whole:
• open to or shared by all the people of an area or country:
• of or involved in the affairs of the community, especially in government or entertainment:
2 done, perceived, or existing in open view:
3 of or provided by the state rather than an independent, commercial company:
4 Brit. of, for, or acting for a university:
▶noun
1 (the public) [treated as sing. or pl.] ordinary people in general; the community:
• [with adj. or noun modifier] a section of the community having a particular interest or

3 決定・訳 **を押します。**

選択した語に該当するジャンプ先の辞書の略号と候補（見出し語）が表示されます。

≪ODE+OSD≫
public
▶adjective
1 of or concerning the people as a whole:
• open to or shared by all the people of an area or country:
• of or involved in the affairs of the community
ジャンプ
ラ英大 community
研英大 community
ジ英大 community
リ英和 community
プラス community
com·mu·ni·ty [kəmjúːnəti]
—n. (pl. -ties)
1
(1)(しばしば文化的･歴史的遺産を共有する)地域共同体

4 ▽ / △ **を使って見出し語を選択します。**

例：ジーニアス英和大辞典「ジ英大 community」を選択。

≪ODE+OSD≫
public
▶adjective
1 of or concerning the people as a whole:
• open to or shared by all the people of an area or country:
• of or involved in the affairs of the community
ジャンプ
ラ英大 community
研英大 community
ジ英大 community
リ英和 community
プラス community
com·mu·ni·ty/kəmjúːnəti/
【初14c;ラテン語 communitas (共同体).「共有[共同]の状態」が原義. commun (共有の)+-ity】
—名

5 決定・訳 **を押します。**

ジャンプ先の辞書画面が表示されます。

- 選択された英単語の綴りで、自動的に他の辞書を検索しています。意味的にリンク（関連付け）しているわけではないので、ご注意ください。

≪ジーニアス英和大辞典≫
com·mu·ni·ty/kəmjúːnəti/
【初14c;ラテン語 communitas (共同体).「共有[共同]の状態」が原義. commun (共有の)+-ity】
—名
1 Ⓒ地域社会, 地域共同体;市[町, 村](自治体);(同じ時に造成された)地域, その人びと
2 Ⓒ[通例 the ～;単数･複数扱い](利害･職業･宗教･国籍･民族などを同じくする人の)社会(集団), 共同体 (society)
3 Ⓒ(共通の利害を持つ)国家群
4 [the ～] 一般社会[大衆].
5 Ⓒコミュニティ, 村《英国ウェールズで1974年, スコットランドで1975年以来地方自治体の最小行政単位》.
6 Ⓒ《生態》動物群集《ある空間で相互関係を保ちながら存在している生物の集まり》;《植》群落.
7 ⓊⒸ《正式》(思想･利害などの)共通性, 一致, 類似;

英単語を調べる（2） 辞書内ジャンプ

（英和品詞ジャンプ）

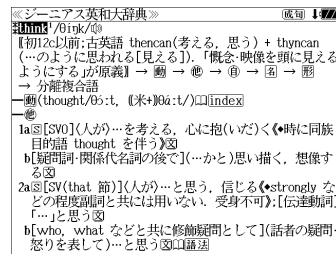
冒頭の「品詞の略号」を選択して、見たい品詞の画面をすばやく検索することができます。

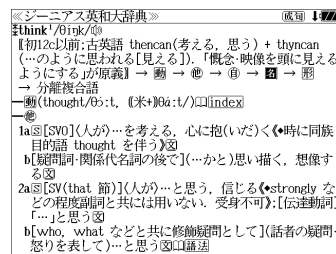
例：ジーニアス英和大辞典の「think¹」の全画面表示

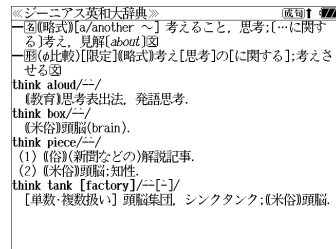
例：ジーニアス英和大辞典の「think¹」の名詞解説の画面にジャンプする

1 **ジャンプ を押します。**

画面にある最初の英単語が選択（反転表示）されます。

● 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 **△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って品詞の略号を選択します。**

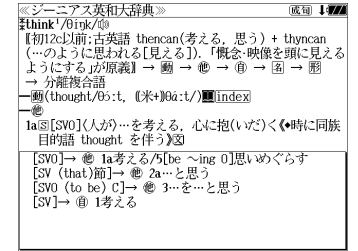
例：名詞の略号（名）を選択

3 **決定・訳 を押します。**

選択した品詞部分の解説が表示されます。

英単語を調べる（3） 辞書内ジャンプ

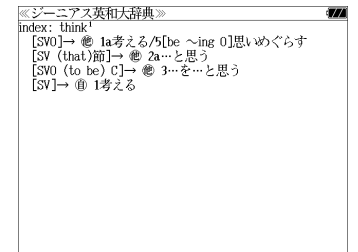
（英和文型インデックスジャンプ）

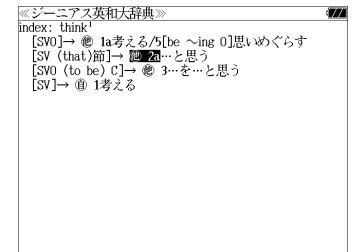
重要な動詞には冒頭に文型インデックスがあります。文型を選択して、見たい画面をすばやく検索することができます。

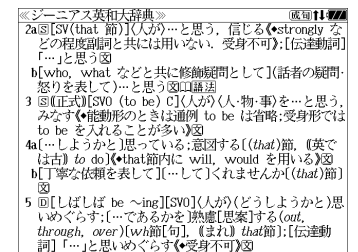
例：ジーニアス英和大辞典の「think¹」の全画面表示から 例文・解説 を押して index の解説マーク（📖）を選択します。

（☞ 81 ページ）

例：ジーニアス英和大辞典の「think¹」の動詞解説の画面にジャンプする

1 **決定・訳 を押します。**

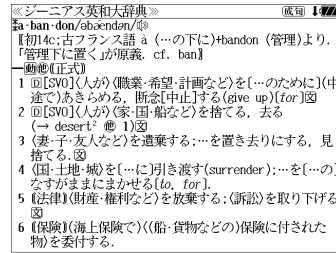
動詞の文型のインデックスが表示されます。

2 **ジャンプ を押し、△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って動詞の型を選択します。**

例：「他 2a」を選択

3 **決定・訳 を押します。**

選択した動詞の型の部分の解説が表示されます。

英単語を調べる（4） 辞書内ジャンプ

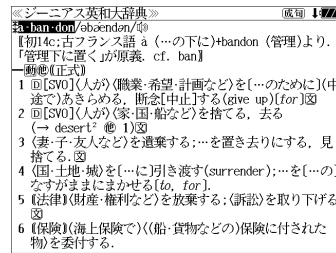
（英和語義ジャンプ）

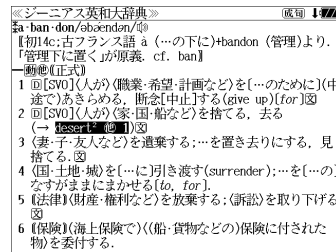
文中の参照先の単語を選択して、該当する語義の画面をすばやく検索することができます。

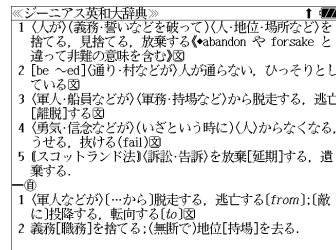
例：ジーニアス英和大辞典の「abandon」の全画面表示

例：ジーニアス英和大辞典の「desert²」の該当する語義解説の画面にジャンプする

1 ジャンプ **を押します。**

画面にある最初の英単語が選択（反転表示）されます。

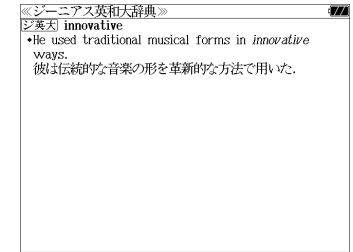
● 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 △ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ **を使って参照先の単語を選択します。**

例：「desert² ㊟ 1」を選択

3 決定・訳 **を押します。**

「desert²」の該当する語義の画面が表示されます。

英単語を調べる（5） 辞書内ジャンプ

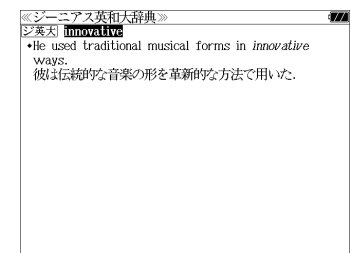
（見出し語ジャンプ）

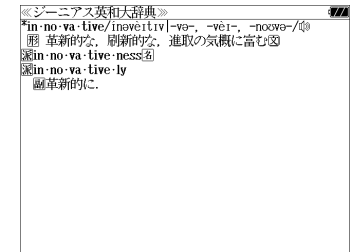
英語の例文または成句検索の結果、選択した例文または成句の全画面表示からその例文または成句が含まれる見出し語の画面にジャンプします。

例：例文の全画面表示（☞ 89ページ）

例：ジーニアス英和大辞典の見出し語「innovative」の画面にジャンプする

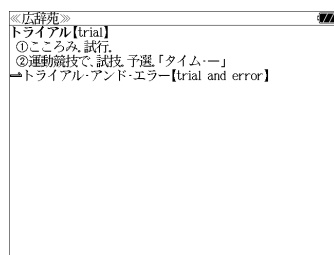
1 ジャンプ **を押します。**

例文が含まれる見出し語が選択（反転表示）されます。

● 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 決定・訳 **を押します。**

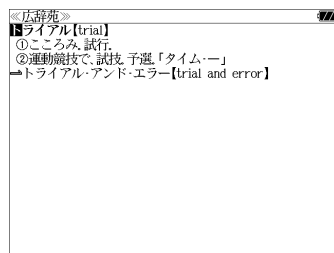
見出し語の画面が表示されます。

英単語を調べる（6） 辞書間ジャンプ

広辞苑に出てくる英単語から英和辞典、英英辞典や英語系辞書または例文検索、成句検索にジャンプします。

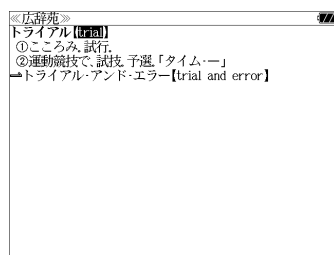
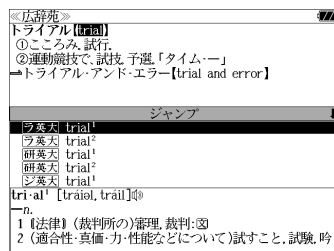
例：広辞苑の「トライアル」の全画面表示

例：広辞苑の「トライアル」の表記「trial」を新英和大辞典で調べる

1 ジャンプ **を押します。**

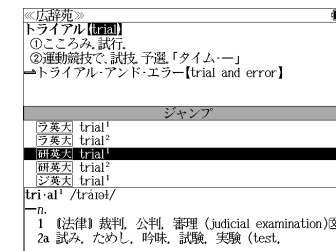
画面にある最初の 1 文字が選択（反転表示）されます。

● 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 △ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ **を使って、英単語を選択します。**

例：「trial」を選択

3 決定・訳 **を押します。**

選択した語に該当するジャンプ先の候補（見出し語）が表示されます。

4 ▽ / △ **を使って見出し語を選択します。**

例：新英和大辞典の「研英大 trial1」を選択

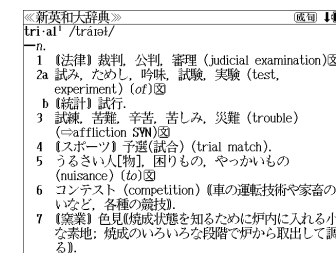
＜ジャンプ先リストのスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

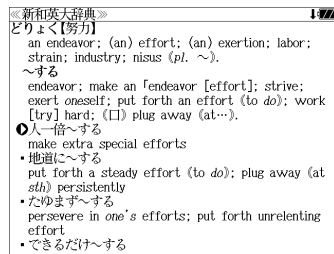
5 決定・訳 **を押します。**

ジャンプ先の辞書画面が表示されます。

● 選択された英単語の綴りで、自動的に他の辞書を検索しています。意味的にリンク（関連付け）しているわけではないので、ご注意ください。

例文・成句を調べる　辞書内 / 辞書間ジャンプ

全画面表示中の英単語を使った例文検索や成句検索をすることができます。

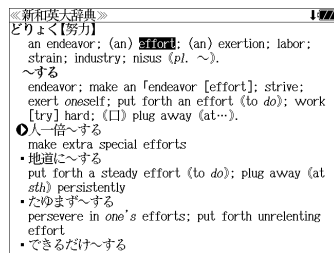
例：新和英大辞典の「努力」の全画面表示

≪新和英大辞典≫
どりょく【努力】
an endeavor; (an) effort; (an) exertion; labor; strain; industry; nisus《pl. ～》.
～する
endeavor; make an ｢endeavor [effort]; strive; exert oneself; put forth an effort《to do》; work [try] hard;《口》plug away《at…》.
◐人一倍～する
make extra special efforts
▪地道に～する
put forth a steady effort《to do》; plug away《at sth》persistently
▪たゆまず～する
persevere in one's efforts; put forth unrelenting effort
▪できるだけ～する

例：新和英大辞典画面中の「effort」を使った例文を調べる

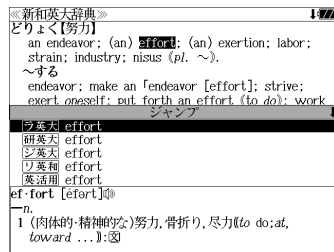
1 **ジャンプ を押し、△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って英単語を選択します。**

例：「effort」を選択

● 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

≪新和英大辞典≫
どりょく【努力】
an endeavor; (an) effort; (an) exertion; labor; strain; industry; nisus《pl. ～》.
～する
endeavor; make an ｢endeavor [effort]; strive; exert oneself; put forth an effort《to do》; work [try] hard;《口》plug away《at…》.
◐人一倍～する
make extra special efforts
▪地道に～する
put forth a steady effort《to do》; plug away《at sth》persistently
▪たゆまず～する
persevere in one's efforts; put forth unrelenting effort
▪できるだけ～する

2 **決定・訳 を押します。**

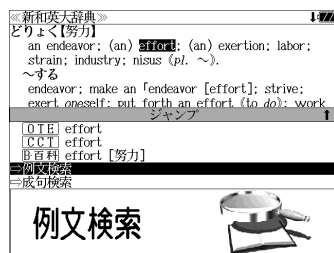
選択した語に該当するジャンプ先の候補（見出し語）と例文検索および成句検索が表示されます。

≪新和英大辞典≫
どりょく【努力】
an endeavor; (an) effort; (an) exertion; labor; strain; industry; nisus《pl. ～》.
～する
endeavor; make an ｢endeavor [effort]; strive;
ジャンプ
ラ英大 effort
研英大 effort
ジ英大 effort
リ英和 effort
英活用 effort
ef·fort [éfərt]
—n.
1（肉体的·精神的な）努力, 骨折り, 尽力《to do; at, toward ...》:図

3 **▼次見出し / ▲前見出し または ▽ / △ を使って「⇨例文検索」を選択します。**

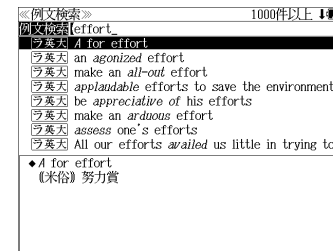
<ジャンプ先リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ ：ページごと

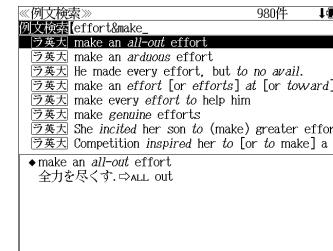
▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

4 **決定・訳 を押します。**

選択した英単語を含む例文リストと、プレビュー（例文解説の一部）が表示されます。

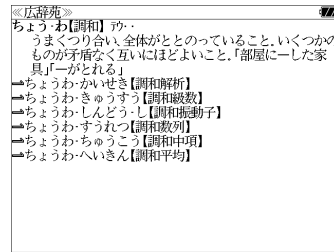
● 例文リストは「語順指定：なし」「英和優先」の条件で表示されます。（☞ 52 ページ）

5 **例文検索をする英単語の変更をすることができます。**

必要に応じて、英単語を追加したり、変更、削除することができます。

例：「&make」を追加入力

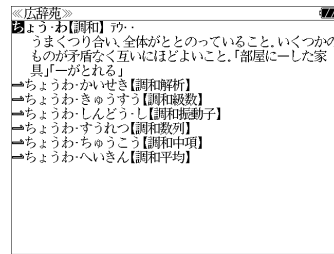
● スペルを全て削除すると、手順**3**の画面に戻ります。

日本語を調べる（1） 辞書内 / 辞書間ジャンプ

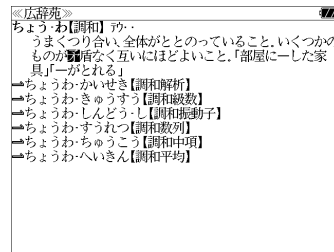
全画面表示中の日本語を広辞苑または他の辞書を使って調べることができます。

例：広辞苑の「調和」の全画面表示
（☞ 65 ページ）

例：広辞苑の「調和」の解説画面から、「矛盾」の解説へジャンプする

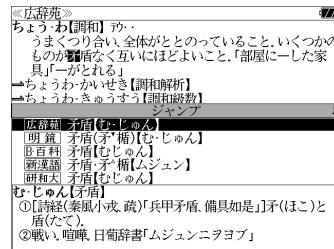
1 **ジャンプ を押します。**

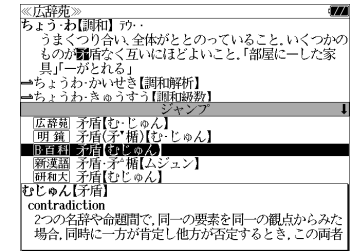
画面にある最初の 1 文字が選択（反転表示）されます。

- 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 **△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ を使って、調べたい語の最初の 1 文字を選択します。**

例：［矛］を選択

3 **決定・訳 を押します。**

選択した語に該当するジャンプ先の候補（見出し語）が表示されます。

- カーソル位置の文字を先頭に画面に表示された単語を取り込み、検索します。
- 検索結果は、一致した文字数の多い見出し語から順に表示されます。

4 **▽ / △ を使って、調べたい見出し語を選択します。**

例：ブリタニカ国際大百科事典
「 B百科 矛盾【むじゅん】」を選択

5 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が表示されます。

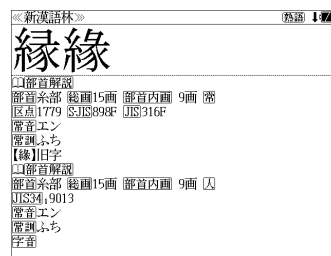
- 選択された文字で始まる日本語を広辞苑あるいは、他の辞書で自動的に検索しています。

  意味的にリンク（関連付け）しているわけではないので、ご注意ください。

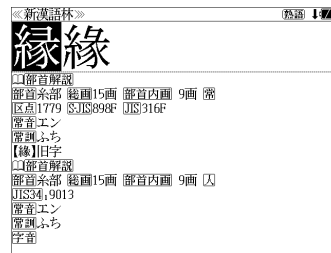
≪ブリタニカ≫
むじゅん【矛盾】
contradiction
2つの名辞や命題間で，同一の要素を同一の観点からみた場合，同時に一方が肯定し他方が否定するとき，この両者の関係をいう。特に伝統的論理学では，全称肯定命題と特称否定命題，全称否定命題と特称肯定命題の関係を矛盾対当と呼んだ。上の定義は形式論理学（⇒三段論法）によるもので，アリストテレスにさかのぼり，伝統論理学も踏襲したものである。なお，現代論理学では要素命題がいかなる値をとっても偽である命題を矛盾的といっている。弁証法にあっては，矛盾は単に除去されるべき消極的なものではなく，発展の契機，克服の対象として積極的にとらえられている。特に唯物弁証法にあっては，この矛盾が客観的事物のなかに存在していると考え，矛盾の発生やその克服を発展に不可欠の要素としている。

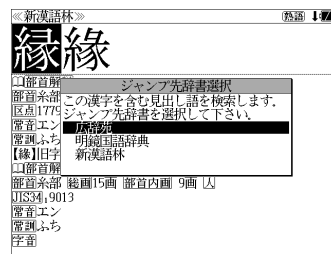
日本語を調べる（2） 辞書間ジャンプ

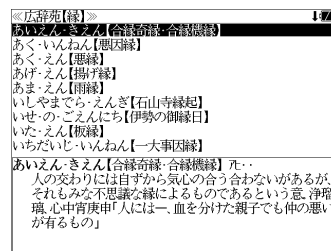
新漢語林の漢字から、広辞苑の見出し語へジャンプします。読めない漢字から辞典を引くことができます。

例：新漢語林の「縁」の全画面表示
（☞ 145 ページ）

例：新漢語林の「縁」から広辞苑の「縁」を含む見出し語へジャンプする

1 **ジャンプ を押します。**

● 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 **決定・訳 を押します。**

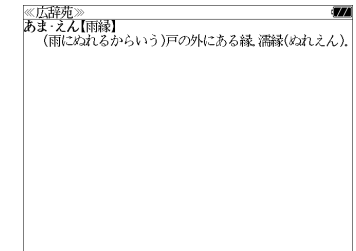
ジャンプ先の辞書を選択する画面になります。

3 **▽ / △ を使ってジャンプ先の辞書を選択して 決定・訳 を押します。**

例：「広辞苑」を選択

4 **▽ / △ を使って見出し語を選択します。**

例：「あま - えん【雨縁】」を選択

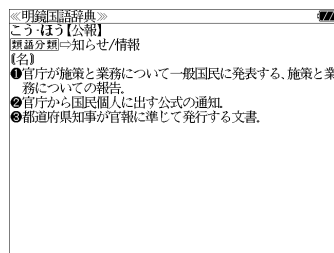
5 **決定・訳 を押します。**

選択した見出し語の解説が全画面表示されます。

《広辞苑》
あま-えん【雨縁】
（雨にぬれるからいう）戸の外にある縁。濡縁(ぬれえん)。

日本語を調べる（3） 辞書内ジャンプ

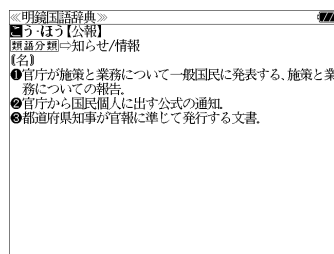
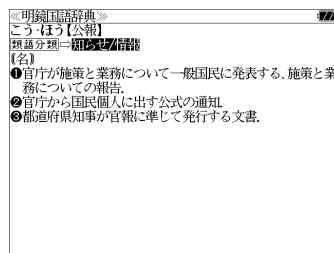
明鏡国語辞典の見出し語から類語を調べることができます。

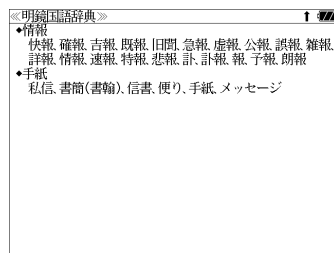
例：明鏡国語辞典の「公報」の全画面表示

（☞ 73 ページ）

例：明鏡国語辞典の「公報」の画面から類語の画面へジャンプする

1 **ジャンプ を押します。**

画面にある最初の 1 文字が選択（反転表示）されます。

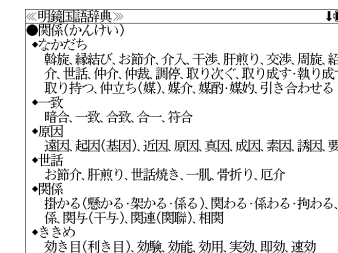
- 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 **△ / ▽ / 前ページ / 次ページ を使って、「類語分類」の「知らせ / 情報」を選択します。**

3 **決定・訳 を押します。**

類語グループ「● 知らせ」の中の類語群「◆情報」から始まる類語群が全画面表示されます。

日本語を調べる（4） 辞書内ジャンプ

明鏡国語辞典の類語画面から類語を調べることができます。

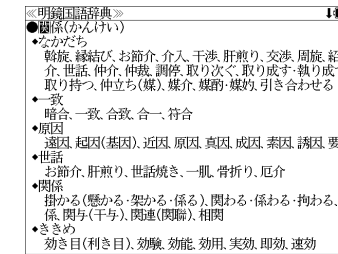
例：明鏡国語辞典の「関係」の類語画面

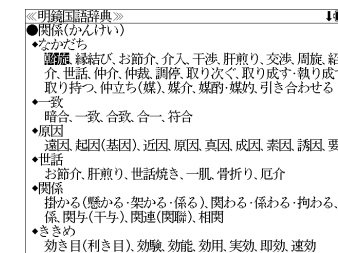
（☞ 75 ページ）

《明鏡国語辞典》
●関係(かんけい)
◆なかだち
幹旋、縁結び、お節介、介入、干渉、肝煎り、交渉、周旋、紹介、世話、仲介、仲裁、調停、取り次ぐ、取り成す・執り成す、取り持つ、仲立ち(媒)、媒介、媒酌・媒妁、引き合わせる
◆一致
暗合、一致、合致、合一、符合
◆原因
遠因、起因(基因)、近因、原因、真因、成因、素因、誘因、要因
◆世話
お節介、肝煎り、世話焼き、一肌、骨折り、厄介
◆関係
掛かる(懸かる・架かる・係る)、関わる・係わる・拘わる、関係、関与(干与)、関連(関聯)、相関
◆ききめ
効き目(利き目)、効験、効能、効用、実効、即効、速効

例：明鏡国語辞典の「関係」の類語画面から「斡旋」の画面へジャンプする

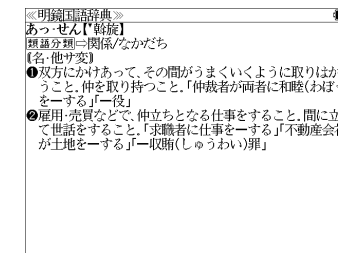
1 **ジャンプ を押します。**

画面にある最初の 1 文字が選択（反転表示）されます。

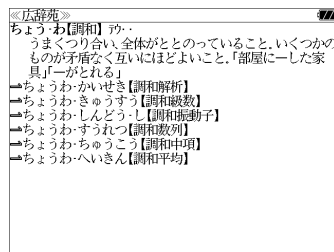
- 再度 ジャンプ または 戻る・クリア を押すと元に戻ります。

2 **△ / ▽ / 前ページ / 次ページ を使って、調べたい類語を選択します。**

例：「斡旋」を選択

3 **決定・訳 を押します。**

選択した類語の解説が表示されます。

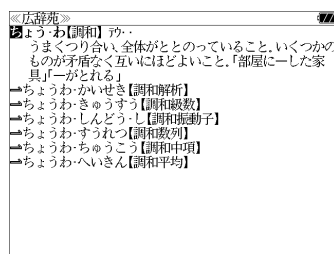
《明鏡国語辞典》
あっ‐せん【▼斡旋】
類語分類⇒関係/なかだち
〘名・他サ変〙
❶双方にかけあって、その間がうまくいくように取りはからうこと。仲を取り持つこと。「仲裁者が両者に和睦(わぼく)を―する」「―役」
❷雇用・売買などで、仲立ちとなる仕事をすること。間に立って世話をすること。「求職者に仕事を―する」「不動産会社が土地を―する」「―収賄(しゅうわい)罪」

参照記号からのジャンプ　辞書内ジャンプ

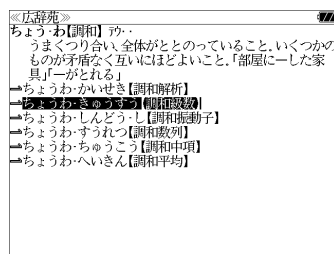
参照記号が示す見出し語や慣用句などの解説（同じ辞書内）へジャンプします。

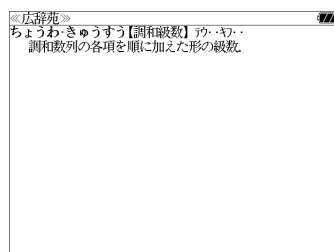
例：広辞苑の「調和」の全画面表示
（☞ 65 ページ）

例：広辞苑で、「調和」の解説画面から、「調和級数」の慣用句解説へジャンプする

1 **[ジャンプ] を押します。**

画面にある最初の 1 文字が選択（反転表示）されます。

● 再度 [ジャンプ] または [戻る・クリア] を押すと元に戻ります。

2 **[△] / [▽] / [前ページ◁] / [次ページ▷] を使って参照記号「➡」のある語句を選択します。**

例：「ちょうわ - きゅうすう【調和級数】」を選択

3 **[決定・訳 ＝発音] を押します。**

参照先の解説が表示されます。

他にも、次のような参照記号があります。

⇨　→

いずれも「相手方を見よ」の意味です。解説が相手方にあります。

ジャンプ先から戻る

ジャンプ先の解説文からさらに別の解説文へジャンプすることができます。つづけて 10 回までジャンプできます。

元の解説へ戻るには [戻る・クリア] を押します。何度もつづけてジャンプした場合は、その順番をさかのぼって戻ります。

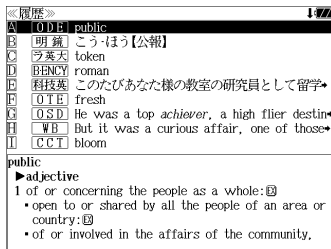
● ジャンプした先の解説画面や訳画面で、文字サイズを変更する（☞ 49 ページ）と、元の画面に戻ったとき、リスト画面やカーソル反転が省略されることがあります。

履歴機能

一度検索した見出し語は 100 件まで履歴として記録します。もう一度同じ単語を調べるときは、履歴を使って簡単に調べることができます。

1 履歴 を押します。

履歴のリストが表示されます。

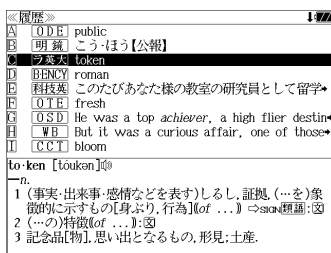
- シルカカードおよび SD カードの場合は、辞書記号の頭にカードマーク（■）が表示されます。
- ユーザー辞書の場合は、辞書記号（追加）が表示されます。

〔一例〕

2 ▽ / △ を使って、調べたい履歴を選択します。

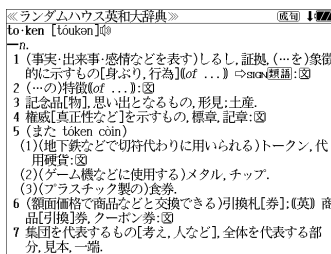
例：ランダムハウス英和大辞典の
「ラ英大 token」を選択します。

<履歴リストのスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

3 決定・訳 を押します。

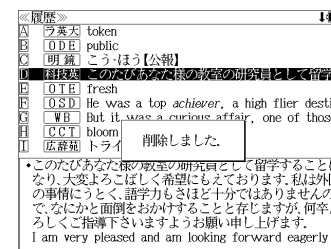
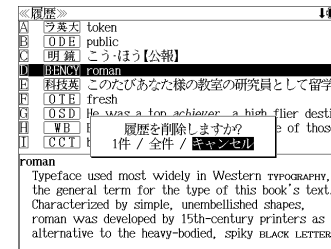
選択した見出し語の解説が、全画面表示されます。

- 履歴の先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと全画面表示が直接表示されます。

履歴の削除

（選択した単語のみ削除する）

▽ / △ を使って、単語帳から削除したい単語を選んで 登録・削除 を押します。

例：「B·ENCY roman」を削除する

前ページ◁ / 次ページ▷ を使って「1 件」を選択し、決定・訳 を押します。

（全ての履歴を削除する）

前ページ◁ / 次ページ▷ を使って「全件」を選択し、決定・訳 を押します。

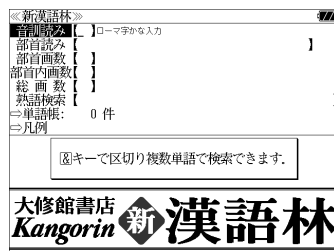
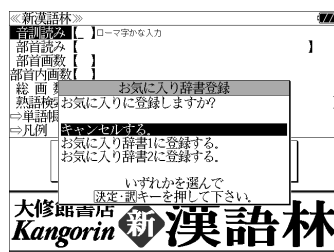
（履歴の削除をやめる）

そのまま「キャンセル」を選択し、決定・訳 を押します。

お気に入り辞書登録

よく使う辞書２冊を「お気に入り辞書１」「お気に入り辞書２」として、専用キーに割り当て、使いやすくすることができます。

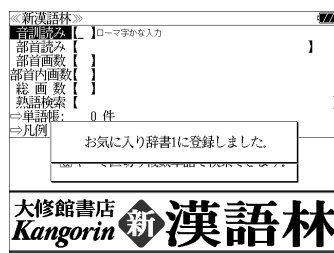
1 **専用キーに割り当てたい辞書の初期画面を表示させます。**

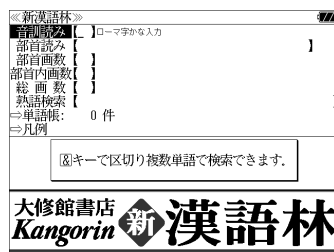
例：新漢語林

2 登録·削除 **を押します。**

3 ▽ / △ **を使って登録するキーを選択し、** 決定·訳 **を押します。**

例：「お気に入り辞書１に登録する。」を選択

（辞書の登録をやめる場合）

「キャンセルする。」を選択し、決定·訳 を押します。

- 他の辞書を登録することにより、お気に入り辞書は変更することができます。

4 お気に入り1 **を押します。**

登録したお気に入り辞書が表示されます。

単語帳の管理

単語帳に登録された単語をSDカードに保存、または保存された単語帳を取り込むことができます。また、シルカカード内蔵の各辞書から単語帳に登録された単語は一括して削除することができます。

単語帳を SD カードに保存

単語帳に登録された単語を SD カードに保存します。

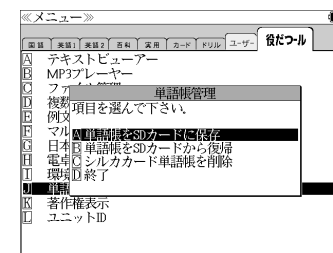
（ただし、ユーザー辞書は保存されません。）

1 **市販のＳＤカードを本機にセットします。**

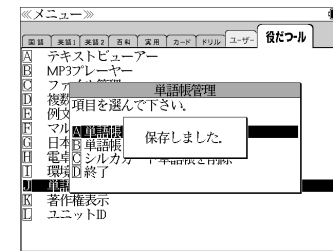
（☞ 15ページ）

2 メニュー **を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「Ｊ 単語帳管理」を選択します。**

（☞ 39ページ）

「Ａ 単語帳を SD カードに保存」が選択されます。

3 決定·訳 **を押します。**

「保存しました。」のメッセージが出て本機の単語帳の単語が SD カードに保存されます。

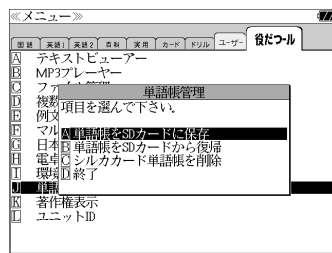
- ファイル名は“sr-g10001 単語帳 xxxxx.bku”となります。（xxxxx には、ユニット ID の下５桁が付加されます。）
- SDカードの容量が十分でない場合、「メモリの空き領域が足りません。」のメッセージが表示されます。
- SDカード以外のカードがセットされた場合、「このカードは使用できません。」のメッセージが表示されます。
- カードがセットされていない場合、「カードが挿入されていません。」のメッセージが表示されます。
- カードがロックされている場合、「このカードは書き込み保護されています。全ての機能を有効にするためには、書き込み保護を解除して下さい。」のメッセージが表示されます。

単語帳を SD カードから復帰

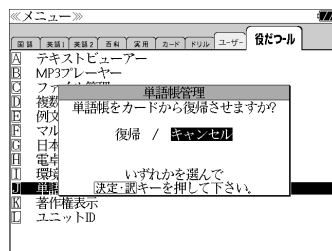
SD カードに保存された単語帳を本機に取り込むことができます。

1 単語帳が保存されたＳＤカードを本機にセットします。

(☞ 15 ページ)

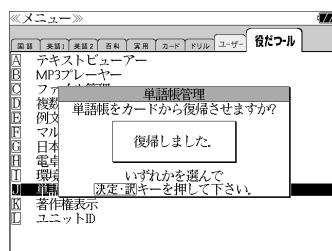
2 メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「J 単語帳管理」を選択します。

(☞ 39 ページ)

3 ▽ / △ を使って「B 単語帳を SD カードから復帰」を選択し、決定・訳 を押します。

(または B を押します。)

4 前ページ / 次ページ で [復帰] を選択して、決定・訳 を押します。

「復帰しました。」のメッセージが出て SD カードの単語帳が本機に取り込まれます。

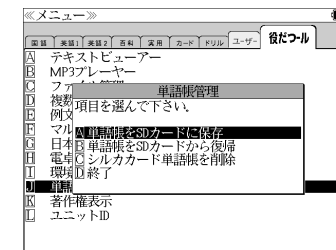
(復帰をやめる場合)

前ページ / 次ページ 使って「キャンセル」を選択し、決定・訳 を押します。

- (ご注意) 本機に別の単語帳がある場合、その単語帳は消去されます。
- セットされた SD カードのルートディレクトリに保存したファイル "sr-g10001 単語帳 xxxxx.bku" がない場合、「有効なファイルがありません。」のメッセージが表示されます。

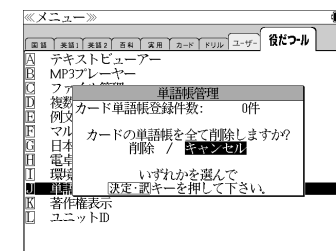
シルカカード単語帳を削除

シルカカード内蔵の各辞書から単語帳に登録された単語は一括して削除することができます。

1 メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「J 単語帳管理」を選択します。

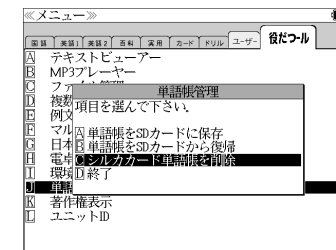
(☞ 39 ページ)

2 ▽ / △ を使って「C シルカカード単語帳を削除」を選択し、決定・訳 を押します。

(または C を押します。)

- カード単語帳登録件数には、実際にシルカカードを使って単語帳に登録した件数が表示されます。

3 前ページ / 次ページ で [削除] を選択して、決定・訳 を押します。

シルカカード内蔵の各辞書から単語帳に登録された単語が全て削除され、単語帳管理の画面に戻ります。

(削除をやめる場合)

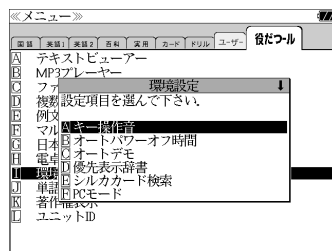
前ページ / 次ページ 使って「キャンセル」を選択し、決定・訳 を押します。

操作環境の設定と著作権

本機の操作に関した項目を設定し、使いやすい操作環境に調整することができます。

環境設定の設定項目を表示する

メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「I 環境設定」を選択し、決定・訳 を押します。

（☞ 39 ページ）

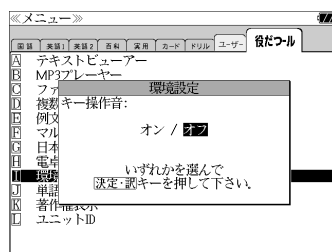
［環境設定］の設定項目が表示されます。
設定項目は ▽ / △ を使って選択します。

キー操作音のオン / オフを設定する

環境設定メニューで［キー操作音］を選択し、決定・訳 を押します。

● または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

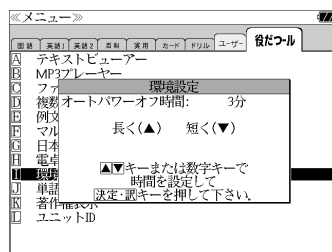
本機は、キー入力に対して操作確認の音を出すことができます。

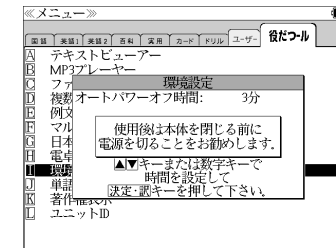
前ページ◁ / 次ページ▷ で［オン］か［オフ］を選択し、決定・訳 を押します。

音を出したいときは［オン］、消したいときは［オフ］を選択します。

電源が切れるまでの時間（オートパワーオフ）を設定する

環境設定メニューで［オートパワーオフ時間］を選択し、決定・訳 を押します。

● または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

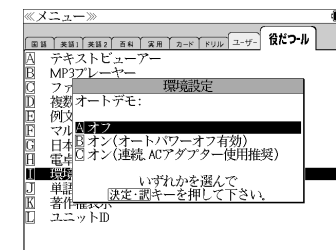
本機は、何も操作せずしばらく時間が経つと自動的に電源が切れます。電源が切れるまでの時間を、1 分～ 99 分の範囲で設定することができます。

文字 / 数字入力キーで時間（分）を入力するか、▽ / △ を使って時間を設定します。時間を設定したら 決定・訳 を押します。

●「使用後は本体を閉じる前に電源を切ることをお勧めします。」というメッセージが表示されます。

オートデモのオン / オフを設定する

環境設定メニューで［オートデモ］を選択し、決定・訳 を押します。

● または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

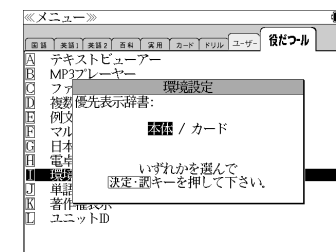
オートデモのオン/オフを設定することができます。

▽ / △ で［オフ］か［オン(オートパワーオフ有効)］［オン(連続、ACアダプター使用推奨)］を選択し、決定・訳 を押します。

優先表示辞書を設定する

環境設定メニューで［優先表示辞書］を選択し、決定・訳 を押します。

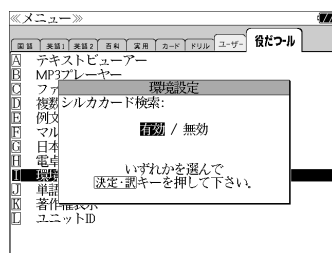
● または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

前ページ◁ / 次ページ▷ で［本体］か［カード］を選択し、決定・訳 を押します。

● カードの場合は一括検索および例文・成句検索に対してのみ有効です。

シルカカード検索の有無を設定する

環境設定メニューで［シルカカード検索］を選択し、決定・訳 を押します。

- または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

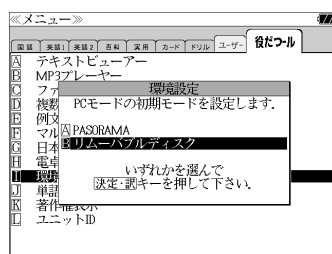
前ページ ◁ / 次ページ ▷ で［有効］か［無効］を選択し、決定・訳 を押します。

パソコン接続時の初期モードを設定する

環境設定メニューで［PCモード］を選択し、決定・訳 を押します。

- または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

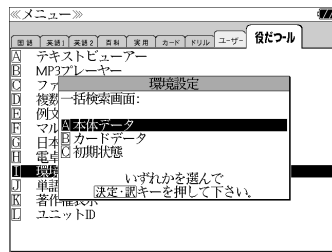
パソコン接続時、最初に接続可能なモードを選択できます。

（☞ 210ページ）

▽ / △ で［PASORAMA］か［リムーバブルディスク］を選択し、決定・訳 を押します。

一括検索画面を設定する

環境設定メニューで［一括検索画面］を選択し、決定・訳 を押します。

- または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

一括検索画面の初期画面の画像をお好みの画像に変更できます。

（本体に保存された画面から選択する）

▽ / △ を使って「A 本体データ」を選択し、決定・訳 を押します。

フォルダがある場合、▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

（画面の一例）

画像データを ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

例：Roma Fontana di Trevi.bmp

- 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接表示されます。
- 前ページ ◁ / 次ページ ▷ で前後の画像を表示することができます。

決定・訳 を押します。

（画面の一例）

一括検索画面の初期画面の画像がお好みの画像に変更され、環境設定画面に戻ります。

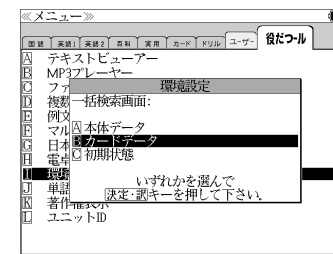
（カードに保存された画面から選択する）

一括検索画面の初期画面の画像にSDカードにお客様が保存した画像データを使うことができます。

▽ / △ を使って「B カードデータ」を選択し、決定・訳 を押します。

（または B を押します。）

- 本機で使用できる画像データは640（横）x 397（縦）ピクセル、4ビット ビットマップ（.bmp）のグレースケールデータまたはモノクロデータです。

  ただし、この形式以外の画像データが選択された場合は、「フォーマットが正しくないため、ファイルを開くことができません。」のメッセージが表示されます。
- SDカード以外のカードがセットされた場合、「このカードは使用できません。」のメッセージが表示されます。
- カードがセットされていない場合、「カードが挿入されていません。」のメッセージが表示されます。

（画面を初期状態にする）

一括検索画面の初期画面に戻します。

▽ / △ を使って「Ｃ 初期状態」を選択し、決定・訳 を押します。

（または Ｃ を押します。）

前ページ / 次ページ で［設定］か［キャンセル］を選択し、決定・訳 を押します。

単４形電池の種類を選択する

環境設定メニューで ▽ / △ を使って［単４形電池］を選択し、決定・訳 を押します。

- または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

本機に使用する単４形電池の種類を「アルカリ乾電池」または「ニッケル水素電池」から選択できます。

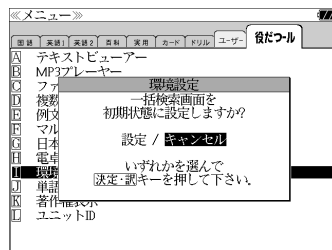
▽ / △ で［Ａ アルカリ乾電池］か［Ｂ ニッケル水素電池］を選択し、決定・訳 を押します。

- 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択されます。

メモリを消去する

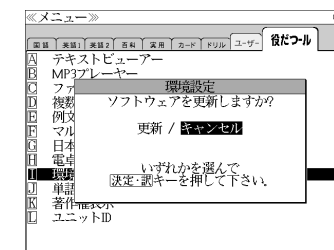
環境設定メニューで ▽ / △ を使って［メモリ消去］を選択し、決定・訳 を押します。

- または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

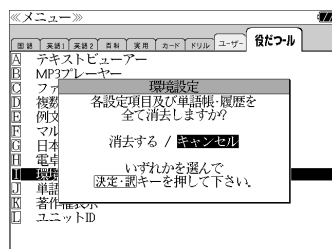
前ページ / 次ページ で［消去する］か［キャンセル］を選択し、決定・訳 を押します。

ソフトウェアを更新する

環境設定メニューで ▽ / △ を使って［ソフトウェア更新］を選択し、決定・訳 を押します。

- または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。

前ページ / 次ページ で［更新］か［キャンセル］を選択し、決定・訳 を押します。

⚠ 注意

・ソフトウェアの更新中は、全てのキー操作およびカードの抜きさしをしないでください。故障の原因となります。

- 更新用ファイルがない場合「有効な更新ファイルがありません。」のメッセージが表示されます。
- 電池残量が十分にあることを確認してから行ってください。
- ソフトウェア更新を実施する際には、弊社ホームページ（http://www.sii.co.jp/cp/）にてご案内いたします。

環境設定を終了する

環境設定メニューで ▽ / △ を使って［終了］を選択し、決定・訳 を押します。

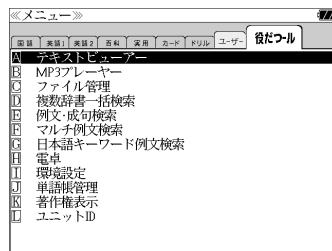
- または先頭のアルファベットマークと同じキーを押します。
- 辞書のモードキーを押すと、環境設定を終了し直接その辞書モードに入ることができます。

著作権を表示する

1 メニュー を押し、前ページ◁ / 次ページ▷ を使って「役だつツール」を選択します。

2 ▽ / △ を使って「K 著作権表示」を選択し、決定・訳 を押します。

（または K を押します。）

≪著作権表示≫
この電子辞書(本機)に格納されている各辞典のデータは、著作権法によって保護されており、この電子辞書で利用可能な内容の無断転載は禁じられています。また、私的使用の範囲を超えての複製は禁じられています。この電子辞書に格納されている各辞典のデータを引用する場合には、引用の目的上正当な範囲内とし、出典名・発行所を必ず明記してください。
●『広辞苑 第六版』© 2008
新村出編、著作権者代表/財団法人 新村出記念財団、発行所/株式会社 岩波書店
『広辞苑』は、株式会社 岩波書店の登録商標です。
本機に収録した辞典の内容は、新村出編『広辞苑 第六版』に基づき、岩波書店のご協力を得て編集してあります。
※本機は、書籍版『広辞苑 第六版』の全項目について「逆引き(後方一致検索)」が行えます。
●『明鏡国語辞典』© Kitahara Yasuo & Taishukan, 2002-

<著作権表示のスクロール>

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ◁ / 次ページ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：ページごと

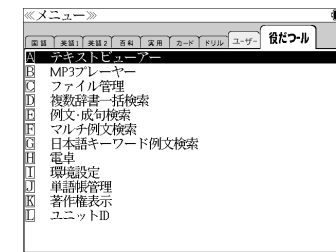
ユニットID

• 本機のユニット番号を見ることができます。

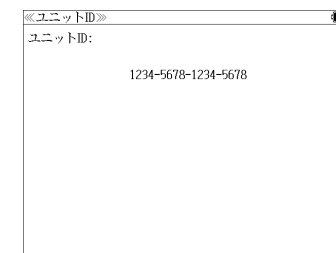
注 意

・ユニット ID は修理のときに必要になる場合があります。必ず控えておいてください。

ユニット ID を見る

1 メニュー を押し、前ページ◁ / 次ページ▷ を使って「役だつツール」を選択します。

2 ▽ / △ を使って「L ユニットID」を選択し、決定・訳 を押します。

（または L を押します。）

本機のユニット番号を表示します。

（画面の一例）

パソコンと接続する

パソコンと本機をUSBケーブルで接続してデータのやりとりをすることができます。

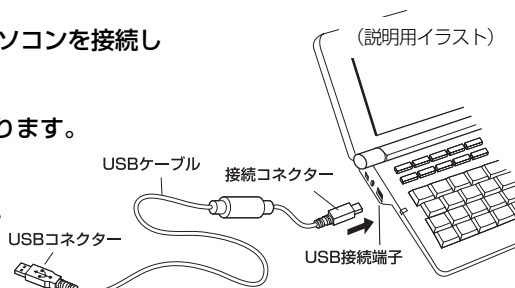
本機にデータを転送する

① **本機の電源を切ります。**

② **USBケーブルで本機とパソコンを接続します。**（☞ 12ページ）

③ **本機の電源が自動的に入ります。**

本機画面にPCモードの設定画面が表示されます。

（説明用イラスト）
USBケーブル
接続コネクター
USBコネクター
USB接続端子

④ **「Ⓑ リムーバブルディスク」を選択します。**

- 選択しない場合、数秒後に環境設定で設定した初期モードへ移行します。(☞ 204ページ) 工場出荷時は「リムーバブルディスク」に設定されています。

  「PASORAMA」モードに移行した場合は、本機の 戻る・クリア を押して辞書モードに移行し、一度電源を切ってから、再度電源を入れ、PCモードで「Ⓑ リムーバブルディスク」を選択します。
- 2つのディスクが認識されます。最初に何もデータが入ってないディスクがユーザー領域です。このディスクにデータを転送できます。
- もう一方のディスクにはPASORAMA用（☞ 224ページ）のソフトウェアが保存されています。(読み取り専用)
- SDカードが本機に入っている場合は、SDカードも認識されます。

⑤ **ドラッグ＆ドロップでデータを転送します。**

⑥ **パソコン画面上のUSB装置取り外しアイコンから取り外し処理を行います。**
（必ず行ってください。）

⑦ **USBケーブルをはずします。**

- USBケーブルの抜き差しは、本機の電源を切った状態で行ってください。
- 対応パソコンOS：Microsoft® Windows® 2000 / XP / Vista
- 使用できる本機のユーザー領域は128Mバイト（FAT16）です。（FAT32やNTFSには対応していません。）
- データの転送中にSDカードを取り出したり、本機の電源を切ったりしないでください。データが破壊されることがあります。

- 万一の誤消去や破損に備えて、データのバックアップをとっておくことをお勧めします。なお、データが破損した場合、その保証については、弊社ではその責任を負いかねますのでご了承ください。
- Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

ユーザー辞書、ドリルビューアーの詳しい説明が載っているPDFファイルを下記のホームページからダウンロードすることができます。

http://www.sii.co.jp/cp/

テキストビューアーを使う

本体やカードに保存されたテキストデータを見ることができます。

メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「Ⓐ テキストビューアー」を選択します。

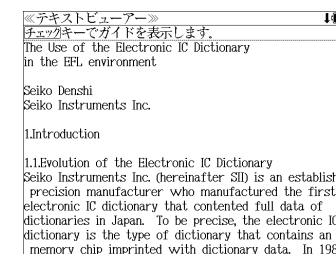
（☞ 39ページ）

本体またはカードに収録されたデータを見る

① ▽ / △ を使って「Ⓐ 本体データ」または「Ⓑ カードデータ」を選択し、決定・訳 を押します。

② フォルダがある場合、▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

③ テキストデータを ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

④「Ⓐ 本文」を ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押すと、テキストが表示されます。

（画面の一例）

- 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択されます。

＜画面のスクロール＞

▽ / △ ：1 行ずつ

前ページ ◁ / 次ページ ▷ または ▼次見出し / ▲前見出し ：1 ページごと

T ：テキストの先頭部分を表示

E ：テキストの最後部分を表示

- ジャンプ機能（☞ 178ページ）、文字サイズ切替（☞ 49ページ）、ツイン検索（☞ 50ページ）、表示スタイル切替（☞ 48ページ）、発音（☞ 45ページ）の各機能を使うことができます。

（使用キーのガイド）

チェック ?*& を押すと、各種操作に使うキーガイドが表示されます。

しおりを使う

テキストデータのお気に入りの場所を記憶させることができます。

（しおりの登録）

お気に入りのテキスト部分が表示された状態から 登録・削除 を押します。

- しおりは 100 件まで登録できます。
- カード内のテキストデータを開いていて、カードがロックされている場合は、登録できません。

（しおりの一覧）

① テキストのリストから目的のテキストデータを ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

② 「B しおり」を ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押すと、しおりのリストが表示されます。

- しおりの登録がない場合、「しおりの登録はありません。」が表示されます。

③ 目的のしおりを ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

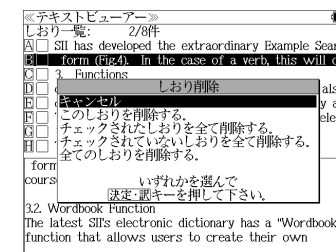
しおりをした部分のテキストが全画面表示されます。

例: 3 Functions

- 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択されます。
- チェック ?*& を使ってチェックボックスにチェックマークを入れることができます。
- カードがロックされている場合、「このカードは書き込み保護されています。全ての機能を有効にするためには、書き込み保護を解除して下さい。」のメッセージが表示され、チェックマークを入れることはできません。

（しおりの削除）

① しおりのリストから目的のしおりを ▽ / △ を使って選択します。

② 登録・削除 を押すと、削除のメニューが表示されます。
削除の方法を ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

- カードがロックされている場合、「このカードは書き込み保護されています。全ての機能を有効にするためには、書き込み保護を解除して下さい。」のメッセージが表示され、削除できませんのでご注意ください。

テキストを検索する

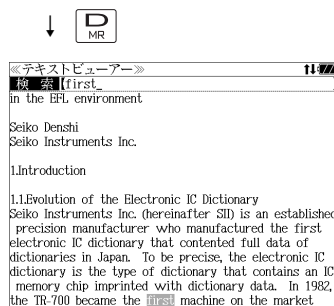
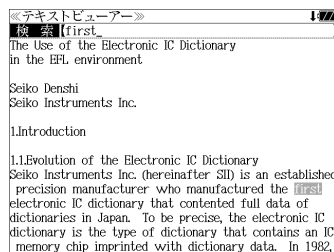
テキストデータの中から特定のテキストを検索することができます。

（入力した文字で検索する）

① テキストが全画面表示された状態から [F M+] を押します。

② [決定・訳 = 発音] を押すと、文字の入力方法（アルファベット、カタカナ、ひらがな）を選択できます。

③ 検索する文字を入力し、[決定・訳 = 発音] を押すと、該当するテキスト部分がグレー表示になります。

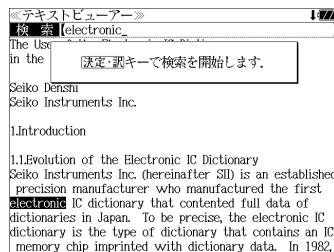
④ [D MR]（次の該当部分を選択）または [U 7]（前の該当部分を選択）を使って他の該当する部分を検索できます。

（画面からコピーした文字で検索する）

① テキストが全画面表示された状態から [R 4] を押します。

② [△] / [▽] / [前ページ ◁] / [次ページ ▷] でコピーする最初の文字を指定し、[決定・訳 = 発音] を押します。

同様にコピーする最後の文字を指定し、[決定・訳 = 発音] を押します。

③ [決定・訳 = 発音] を押すと、該当するテキスト部分がグレー表示になります。

④ [D MR] または [U 7] を使って検索できます。

関連音声を再生する

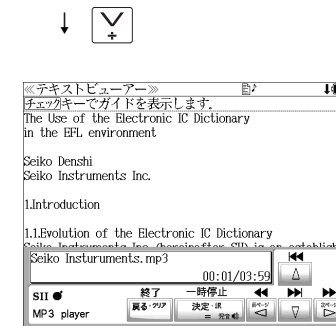
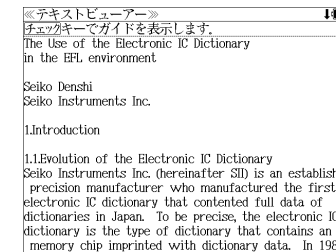
表示しているテキストデータに関連する音声を再生させることができます。

（音声を再生する）

① テキストデータと、そのテキストデータに関連する音声データを、本体またはカードの同一フォルダ内に保存します。

- 複数の音声ファイルを保存することも可能です。

② 目的のテキストデータを表示した状態で [∨ ÷] を押します。

③ 画面下部に音声の操作ウィンドウが表示され、音声が再生されます。音声の操作ウィンドウが表示されている間のキー割り当ては次のとおりです。

[決定・訳 = 発音]	再生／一時停止	[戻る・クリア]	終了
[次ページ ▷]	早送りをします。	[前ページ ◁]	逆送りをします。
[▽]	次のトラックに進む	[△]	トラックの先頭に戻る／前のトラックに戻る

- 画面右上に関連音声再生のアイコンが表示されます。
- 音声ウィンドウは 、[戻る・クリア] または [∨ ÷] を押すか、約 3 秒間操作がないと消えます。
- 音声ウィンドウが表示されていない時は早送り等の操作はできません。
- 音声ウィンドウが表示されていない状態（音声再生中）に [∨ ÷] を押すと音声ウィンドウが表示されます。
- 複数の関連音声がある場合、以下の順に再生されます。

1. 表示されているテキストデータと同名の音声ファイル
2. フォルダに格納されている音声データのファイル名順

（音声を停止する）

[C] を押すと、関連音声の再生を停止します。

MP3 プレーヤーを使う

本体やカードに保存された MP3 データを聴くことができます。

メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「B MP3プレーヤー」を選択します。

（☞ 39 ページ）

MP3 再生レート：	MPEG1 Audio Layer Ⅲ：	32kbps～320kbps	CBR
	MPEG2 Audio Layer Ⅲ：	32kbps～160kbps	CBR

- MPEG2.5 には対応していません。
- 電池が消耗している場合、スピーカーを使用して大きな音量で再生すると、ノイズが出たり、誤動作することがあります。

本体またはカードに収録されたデータを聴く

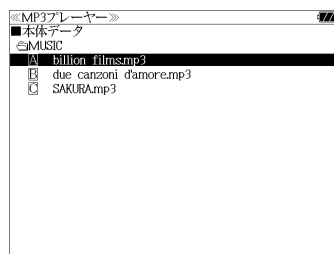
① ▽ / △ を使って「B 本体データ」または「C カードデータ」を選択し、決定・訳 を押します。

② フォルダがある場合、▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

③ MP3データを ▽ / △ を使って選択します。

（画面の一例）

- 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択されます。

④ 決定・訳 を押すと、再生されます。

キー	機能	キー	機能
決定・訳	再生／一時停止	戻る・クリア	終了
次ページ ▷	早送りをします。	前ページ ◁	逆送りをします。
▽	次のトラックに進む	△	トラックの先頭に戻る／前のトラックに戻る
チェック ?*&	3D サウンドの ON/OFF		

- ボリューム調整はボリューム調整ダイヤルを回しておこないます。
- ボリューム調整ダイヤルを押すことにより、再生／一時停止の機能を使うことができます。（☞ 17 ページ）
- 「A 前回の続きから聴く」を選択し、決定・訳 を押すと、前回終了した場所から聴くことができます。

終了する／バックグラウンド再生する

戻る・クリア または辞書モードキー等を押して他の機能を選択した場合、そのまま「終了する。」または「バックグラウンド再生する。」を選択できます。

▽ / △ を使って「バックグラウンド再生」を選択し、決定・訳 を押します。

（画面の一例）

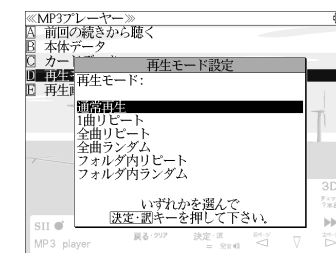
他の機能を使いながら、MP3 のデータを聴くことができます。

終了する場合は、電源をオフにするか、MP3 プレーヤーモードに再度入るかします。

- 画面右上にバックグラウンド再生のマークが表示されます。
- 再生／一時停止はボリューム調整ダイヤルで行います。
- 辞書、ドリル等の発音機能が優先されます。（一時停止状態になり、発音機能が終了すると再生が再開されます。）
- 本機の電源を切った場合（オートパワーオフを含む）、バックグラウンド再生は終了します。
- バックグラウンド再生中は、辞書の検索、表示に時間がかかる場合があります。

再生モードを設定する

MP3 プレーヤー画面から ▽ / △ を使って「D 再生モード」を選択し、決定・訳 を押します。（または D MR を押します。）

- 通常再生以外は、画面上に各再生モードのマークが表示されます。

通常再生

同じフォルダ内のデータを選択したデータから順に再生します。（フォルダ内の最後のデータを再生した後、停止します。）

1曲リピート（ 1）

選択した1つのデータを繰り返し再生します。

全曲リピート（ ALL）

全てのデータを選択したデータから順に再生します。

全曲ランダム（ ALL）

全てのデータを選択したデータからランダムに再生します。

フォルダ内リピート（ F）

同じフォルダ内の全てのデータを選択したデータから順に再生します。

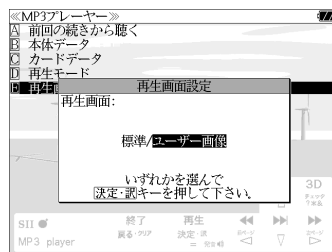
フォルダ内ランダム（ F）

同じフォルダ内の全てのデータを選択したデータからランダムに再生します。

再生画面を設定する

MP3プレーヤー画面から ▽ / △ を使って［Ⓔ 再生画面］を選択し、決定・訳 を押します。

（または E を押します。）

前ページ / 次ページ で［標準］か［ユーザー画像］を選択し、決定・訳 を押します。

標準

4つの画面を順に1秒ごとに表示します。

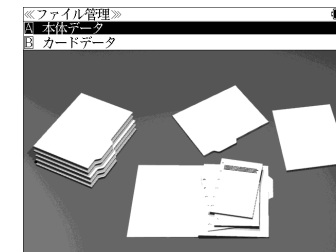
ユーザー画像

本体に記憶させた画像データを、順に2秒ごとに表示します。

- 本機で使用できる画像データは640（横）x 397（縦）ピクセル、4ビット ビットマップ（.bmp）のグレースケールデータまたはモノクロデータです。
- 最初の2秒間、または辞書キー等の機能選択キー以外のキーを押すと画面下部に2秒間、MP3の操作キーガイドが表示されます。

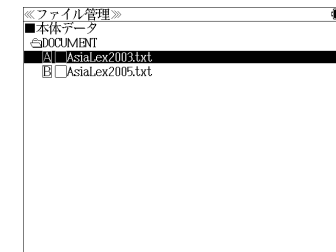
ファイル管理を使う

メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつツール」項目の「Ⓒ ファイル管理」を選択します。

（☞ 39ページ）

本体またはカードに収録されたファイルを管理をする

① ▽ / △ を使って「Ⓐ 本体データ」または「Ⓑ カードデータ」を選択し、決定・訳 を押します。

② フォルダがある場合、▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押します。

- チェック ?*& を使ってチェックボックスにチェックマークを入れることができます。

（画面の一例）

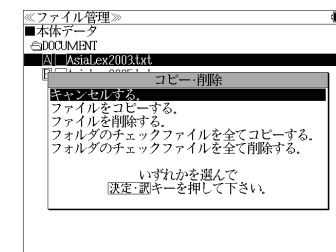
<画面のスクロール>

▽ / △ ：1行ずつ

前ページ / 次ページ または ▼次見出し / ▲前見出し ：1ページごと

③ ファイルを ▽ / △ を使って選択し、決定・訳 または 登録・削除 を押します。

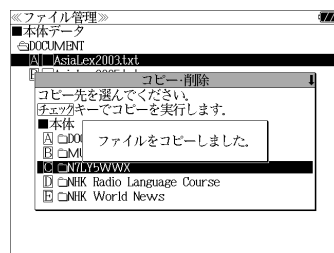
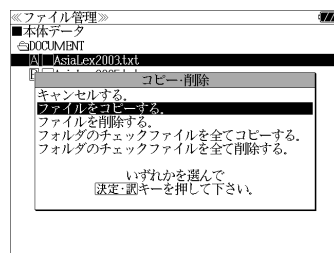
ファイル管理項目が表示されます。

- 先頭のアルファベットマークと同じアルファベットキーを押すと直接選択されます。
- 「キャンセルする。」が選択された状態で、決定・訳 または 戻る・クリア を押すと、前の画面に戻ります。

ファイルをコピーする

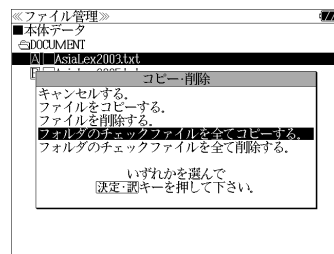
① ファイル管理項目から「ファイルをコピーする」を、▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押すと、コピー先を聞いてきます。

② ▽ / △ を使って「A 本体」または「B カード」を選択し、決定・訳 を押します。

③ ▽ / △ を使ってフォルダを選択し、チェック ?*& を押します。

「ファイルをコピーしました。」のメッセージが表示され、選択したファイルがコピーされます。

- コピーを実行するメモリー容量が足りない場合、「メモリの空き領域が足りません。」のメッセージが表示され、前の画面に戻ります。
- コピー先がカードの場合、カードがロックされていると「このカードは書き込み保護されています。全ての機能を有効にするためには、書き込み保護を解除して下さい。」のメッセージが表示され、コピーはできませんのでご注意ください。
- 同じ名称のファイルが同じフォルダ内にある場合、「このフォルダには同じ名前のファイルが存在するためコピーできません。」のメッセージが表示され、前の画面に戻ります。

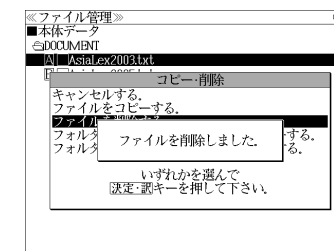
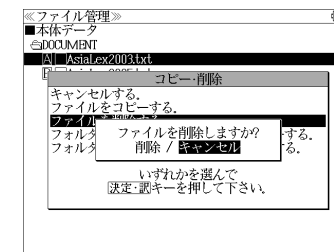
（チェックしたファイルを全てコピーする）

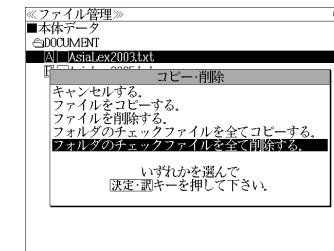
ファイル管理項目から「フォルダのチェックファイルを全てコピーする」を、▽ / △ を使って選択します。

ファイルを削除する

① ファイル管理項目から「ファイルを削除する」を、▽ / △ を使って選択し、決定・訳 を押すと、削除の確認をしてきます。

② 前ページ ◁ / 次ページ ▷ を使って「削除」または「キャンセル」選択し、決定・訳 を押します。

「削除」を選択した場合、「ファイルを削除しました。」のメッセージが表示され、選択したファイルは削除されます。

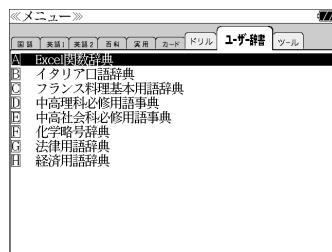
- カードがロックされている場合、「このカードは書き込み保護されています。全ての機能を有効にするためには、書き込み保護を解除して下さい。」のメッセージが表示され、カードの中のファイルは削除できませんのでご注意ください。

（チェックしたファイルを全て削除する）

ファイル管理項目から「フォルダのチェックファイルを全て削除する」を、▽ / △ を使って選択します。

- 拡張子が bku、bmk、lst、mem、tst のファイルを本体または SD カードに保存しないでください。システムの管理に使います。

ユーザー辞書機能

パソコン上で作成した辞書データを専用ソフトで本機に取り込むことができ、オリジナルの辞書として使用することができます。

メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「ユーザー辞書」項目を選択します。

（☞ 39ページ）

（画面の一例）

本機にデータを転送する

① Excel を使って辞書データを作成します。

② TSV ファイルに変換します。

③ 弊社のホームページから専用ソフト「ユーザー辞書クリエーター」をダウンロードします。（無償）

④ 辞書データファイルに変換します。

⑤ USB ケーブルを使ってデータを転送します。（☞ 210 ページ）

- Excel は、Microsoft Excel の略称です。
- Microsoft Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

ユーザー辞書を使う

本機に内蔵されている辞書と同じように使うことができます。

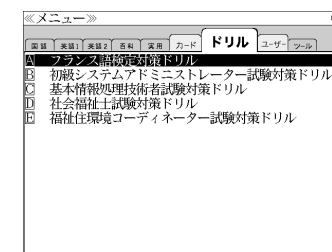
詳しい説明が載っているPDFファイルおよび専用ソフトを下記のホームページからダウンロードすることができます。

http://www.sii.co.jp/cp/

ドリルビューアー機能

パソコン上で作成したドリルデータを専用ソフトで本機に取り込むことができ、オリジナルのドリルとして使用することができます。

メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「ドリル」項目を選択します。

（☞ 39ページ）

（画面の一例）

本機にデータを転送する

① Excel を使ってドリルデータを作成します。

② TSV ファイルに変換します。

③ 弊社のホームページから専用ソフト「ドリルクリエーター」をダウンロードします。（無償）

④ ドリルデータファイルに変換します。

⑤ USB ケーブルを使ってデータを転送します。（☞ 210 ページ）

ドリルビューアーを使う

詳しい説明が載っているPDFファイルおよび専用ソフトを下記のホームページからダウンロードすることができます。

http://www.sii.co.jp/cp/

PASORAMA を使う

本機に収納されている辞書データをパソコンの画面上で検索することができます。

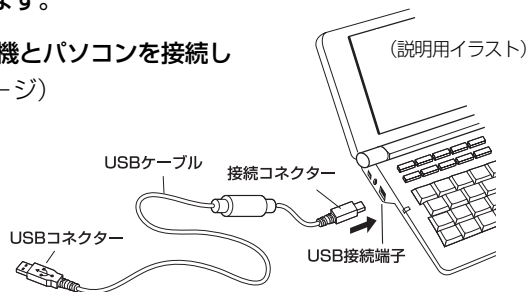
最初にパソコンにインストールが必要です

Windows2000、XP、Vista それぞれのインストール方法を下記 URL に掲載していますので、ご参照ください。

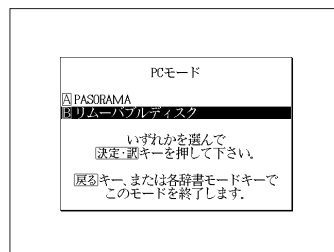
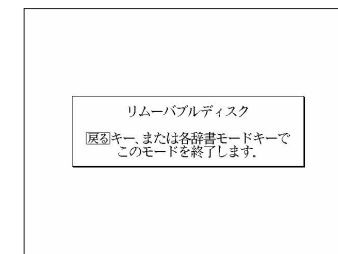
http://www.sii.co.jp/cp/pasorama/install/

- USB ケーブルの抜き差しは、本機の電源を切った状態で行ってください。
- インストール時には、本機の画面の確認やキー操作が必要ですので、本機を開いて接続してください。
- 対応パソコン OS：Microsoft ® Windows ® 2000 / XP / Vista
- Microsoft ®、Windows ® は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- 管理者権限でログオンしてください。

Step 1: PASORAMA をインストールします

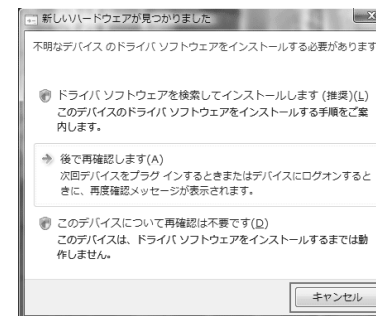
① 本機の電源を切ります。

② USBケーブルで本機とパソコンを接続します。（☞ 12ページ）

③ 本機の電源が自動的に入ります。

本機画面にPC モードの設定画面が表示されます。

④ 本機画面で「B リムーバブルディスク」を選択します。

- 選択しない場合、数秒後に環境設定で設定した初期モードへ移行します。（☞ 204ページ）工場出荷時は「リムーバブルディスク」に設定されています。

「PASORAMA」モードに移行した場合は、本機の 戻る・クリア を押して辞書モードに移行し、一度電源を切ってから、再度電源を入れ、PC モードで「B リムーバブルディスク」を選択します。

⑤ パソコン画面に下記のような画面が立ち上がる場合がありますが、ここではキャンセルしてください。

<新しいハードウェアが見つかりました>（Windows Vista の場合）

<新しいハードウェアの検索ウィザードの開始>（Windows XP の場合）

⑥ パソコン上に２つのディスクが認識されます。

- マイコンピュータをダブルクリックし、認識されたディスクを確認してください。一方のディスクに PASORAMA 用のソフトウェアが保存されています。(読み取り専用)
- もう一方のディスクはデータ転送用のユーザー領域です。最初は何もデータが保存されていません。（☞ 210ページ）
- SD カードが本機に入っている場合は、SD カードも認識されます。

⑦ **パソコン上のディスクの中のSETUP (.EXE) をダブルクリックします。**

セットアッププログラムが起動します。以後、メッセージに従いインストールして下さい。

● パソコンのデスクトップ上にはPASORAMAのアイコンが表示されますが、このままではPASORAMAは起動できません。次のステップでドライバをインストールしてください。

⑧ **インストールの完了後、パソコン画面のタスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックし、取り外し処理を行ってください。**

⑨ **本機の 戻る·クリア を押して辞書モードに移行してから電源を切ります。**

続けてドライバをインストールします。

Step 2: ドライバをインストールします

① **本機の電源を切ります。**

② **USBケーブルで本機とパソコンを接続します。**(☞ 12ページ)

③ **本機の電源が自動的に入ります。**

本機画面にPCモードの設定画面が表示されます。

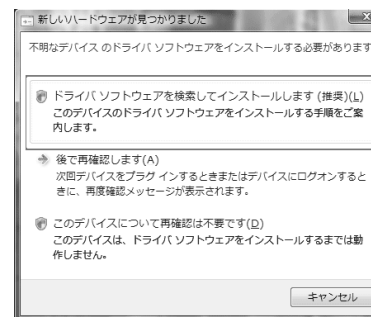
④ **本機画面で「A PASORAMA」を選択します。**

● 選択しない場合、数秒後に環境設定で設定した初期モードへ移行します。(☞ 204ページ)
工場出荷時は「リムーバブルディスク」に設定されています。

「リムーバブルディスク」モードに移行した場合は、本機の 戻る·クリア を押して辞書モードに移行し、一度電源を切ってから、再度電源を入れ、PCモードで「A PASORAMA」を選択します。

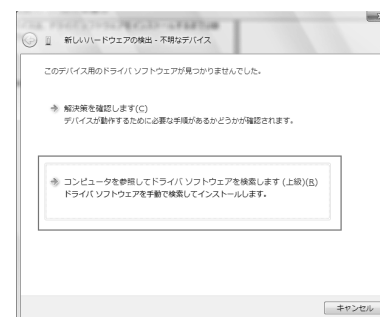
パソコンの画面上の表示に従ってドライバをインストールしてください。

⑤ ＜新しいハードウェアが見つかりました＞(Windows Vistaの場合)

「ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）(L)」を選択します。

＜新しいハードウェアの検索ウィザードの開始＞(Windows XPの場合)

「いいえ、今回は接続しません (T)」を選択し「次へ (N)」をクリックします。

⑥ ＜新しいハードウェアの検出＞(Windows Vistaの場合)

「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級）(R)」を選択します。

＜新しいハードウェアの検索ウィザード＞(Windows XPの場合)

「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）(S)」を選択し「次へ (N)」をクリックします。

⑦ <新しいハードウェアの検出>（Windows Vista の場合）

「参照（R)」を押し、ドライバの検索場所に
「**C:¥Windows¥system 32¥drivers**」を選択するか直接入力し、「次へ(N)」をクリックします。

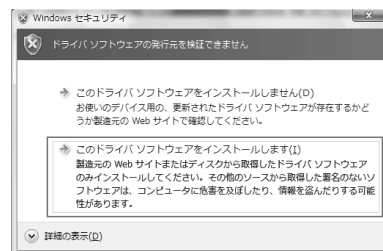
（参照（R）を押し→ローカルディスク（C：）を選択→ Windows を選択→ System32 を選択→ drivers を選択）

<新しいハードウェアの検索ウィザード>（Windows XP の場合）

「参照（R)」を押し、ドライバの検索場所に
「**C:¥Windows¥system32¥drivers**」を選択するか直接入力し、「次へ(N)」をクリックします。

（参照（R）を押し→ローカルディスク（C：）を選択→ Windows を選択→ System32 を選択→ drivers を選択）

⑧ < Windows セキュリティ>
（Windows Vista の場合）

「このドライバソフトウェアをインストールします (I)」を選択するとインストールが開始されます。

<新しいハードウェアの検索ウィザード>（Windows XP の場合）

「続行(C)」をクリックします。

⑨ 下の画面が表示されたらインストール終了です。

- 新しいハードウェアの検出ウィザードが立ち上がらない場合、コントロールパネルから「ハードウェアの追加」を選択しドライバをインストールしてください。
- ドライバは接続する USB ポートごとにインストールが必要です。

USB ポートを変更する場合には、そのUSB ポートに新たにドライバをインストールしてください。

PASORAMA を起動する / 終了する

（PASORAMA を起動する）

① **本機の電源を切ります。**

② **USB ケーブルで本機とパソコンを接続します。**（☞ 12 ページ）
パソコン側のUSBポートはドライバをインストールしたポートを使用します。

③ **本機の電源が自動的に入ります。**

本機画面に PC モードの設定画面が表示されます。

④ **「Ⓐ　PASORAMA」を選択します。**

- 選択しない場合、数秒後に環境設定で設定した初期モードへ移行します。（☞ 204ページ）工場出荷時は「リムーバブルディスク」に設定されています。

「リムーバブルディスク」モードに移行した場合は、本機の 戻る･クリア を押して辞書モードに移行し、一度電源を切ってから、再度電源を入れ、PCモードで「Ⓐ PASORAMA」を選択します。

- PASORAMAをよく使う場合には本機の環境設定でPCモードの初期モードを「PASORAMA」に設定しておくと便利です。（☞ 204ページ）

⑤ **パソコン上のPASORAMA.exe またはデスクトップ上のショートカットをダブルクリックします。**

ソフトウェアが起動します。

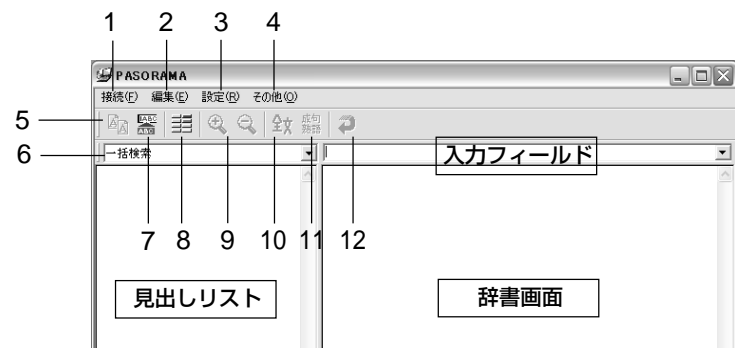
（PASORAMA を終了する）

① ソフトウェアを終了させます。

② 本機の「PASORAMA」モードを終了します。

③ USB ケーブルをはずします。

PASORAMA の使いかた

PASORAMA の検索窓を使って本機の辞書データを検索することができます。

（PASORAMA 画面の説明）

1.	**接続**	PASORAMA の接続、切断、終了を行います。
2.	**編集**	文字列のコピー、入力フィールドへの貼り付けを行います。
3.	**設定**	文字サイズ、配色、例文検索、優先表示辞書、訳表示切替、履歴の消去の各種設定を行います。
4.	**その他**	著作権表示、バージョン情報を表示します。
5.	**コピー**	文字列のコピーを行います。
6.	**検索モード**	各種検索モードと辞書モードを選択します。
7.	**貼り付け**（*）	入力フィールドへの貼り付けを行います。
8.	**配色**	背景、文字、参照先、選択領域、選択文字、例文マーク、解説マーク、発音マーク、拡大マークの色を選択できます。
9.	**文字サイズ**	画面表示の文字サイズを切替えます。
10.	**表示切替え**	全文表示と標準表示を切替えます。
11.	**成句・熟語**	成句や熟語を表示します。
12.	**戻る**	ひとつ前の状態に戻ります。

（PASORAMA の使用手順）

① 検索モードを選択します。

② 検索文字列を入力フィールドに入力します。

③ 検索結果が左側の見出しリストに表示されます。

④ 選択された項目の訳が右側の辞書画面に表示されます。

⑤ 発音、解説、例文、参照先、成句･熟語、等をクリックするとそれぞれ発音したり、該当項目を表示したりします。

⑥ 辞書画面内の文字列を選択し､ダブルクリックすることで入力フィールドへの貼り付け（*）ができます。

（*） 特殊文字・記号等を貼り付けした際に、正しく変換されない場合があります。

本機の収録コンテンツのうち「日本語大シソーラス」は PASORAMA に対応しておりません。

PASORAMA の検索対象コンテンツ、制限等の詳細については、下記 URL をご参照ください。

http://www.sii.co.jp/cp/products/english/srg10001/

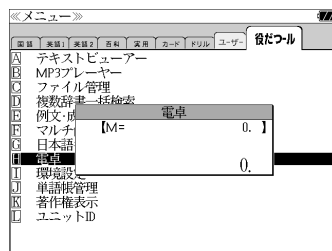
電卓を使う

12桁1メモリーの四則演算ができます。

電卓機能を選択する

メニュー を押して、メニュー画面を表示させ、「役だつール」項目の「H 電卓」を選択します。

(☞ 39ページ)

電卓画面が表示されます。

電卓用キーの使い方

Q(1) ～ P(0)、A(.) .... 数字と小数点を入力する。

V(÷)、B(×)、N(−)、M(+) .... 四則演算を指定する。

決定・訳(=) .... 計算を実行し結果を表示する。

G(+/−) .... 入力した数値の＋／−を反転する。

F(M+) .... メモリーに現在の計算結果を加算する。

D(MR) .... メモリーの内容を呼び出す。

S(MC) .... メモリーの内容をクリアする。

Z .... 1度押すと直前の入力数値や、計算エラーをクリアする。2度押すと全てをクリアする。（但し、メモリー内に記憶された数値は保持されます。）

メモリー計算

- F（M+）を使ってメモリーに数値を記憶させると、記憶させた数値の合計値が画面の上段に表示されます。
- メモリーに入れた計算結果は、電源を切ったり電卓モードを終了しても記憶しています。（但し、リセット操作を行った場合には、消去されます。）
- メモリーの内容を消去したい場合は、 S（MC）を押します。

クリア、訂正

- クリア（ご破算）して、はじめから計算をやり直すときは、 Z（C）を2回押します。
- メモリーの内容を消したいときは、 S（MC）を押します。
- 数値を入れ間違えたときは、 Z（C）を1回押して正しく入れ直します。四則演算のキーを間違えたときは、そのまま正しいキーを入れ直します。
- 計算途中または計算結果が表示された画面から、英和辞書など他のモードに切り換えた場合、画面はオールクリア（ご破算）になります。（但し、メモリー内に記憶された数値は保持されます。）

エラー表示とその解除

次の場合にエラーマーク［E］が表示されます。

・計算結果がオーバーフローした
・メモリー内容がオーバーフローした
・除数0で割り算をした

エラーマークを解除しないと計算できません。エラーマークを解除するには、Z（C）を1回押します。

計算例

計算の種類	計算例	キー操作	表示結果＊
加減乗除	25 × 42 − 50	25 B 42 N 50 決定・訳	1,000.
負数計算	(− 25)÷(− 4)	25 G V 4 G 決定・訳	6.25
メモリー計算	メモリー内に数値が残っている場合（M=数値を表示） S でメモリーの内容をクリアしてから、次のメモリー計算を行います。		
	(12 × 11)+(51 × 8)	12 B 11 F	M=132. 132.
		51 B 8 F D	M=540. 540.
	540 ÷ 27	V 27 決定・訳	M=540. 20.
	540 × 12	D B 12 決定・訳	M=540. 6,480.

＊表示結果のコンマ（,）は、画面上では数値の上に表示されます。

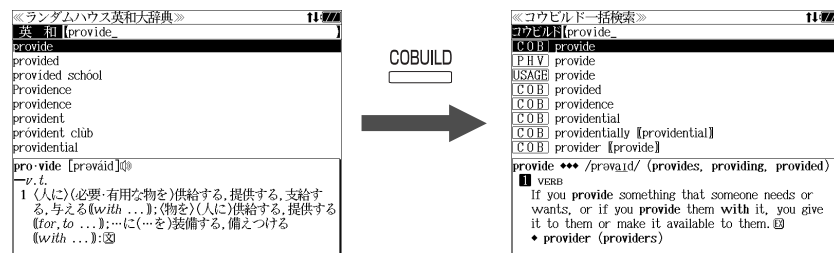
補助機能を使う

オートリピート機能（同じキーの連続入力）

△ / ▽ / 前ページ◁ / 次ページ▷ / ▼次見出し / ▲前見出し のキーは、押したままにすると、繰り返し入力した場合と同じ結果（早送りする）になります。

文字列リンク機能（操作の途中で辞書切り換え）

見出しリストが表示されている状態で、辞書モードを切り換えたとき、既に入力した文字列はそのまま次の辞書モードに引き継がれます。

例：ランダムハウス英和大辞典で見出し語を入力した後、コウビルド辞典モードに切り換えると、ランダムハウス英和大辞典で入力した見出し語が既に入力された状態で表示されます。

ただし、ローマ字入力の辞書と英字入力の辞書の間で切り換えた場合、入力文字は引き継がれません。

モードキーパワーオン機能

電源が切れた状態から一括検索、各辞書のモードキー、メニュー、カード、例文·成句検索、履歴の各キーを押すと、電源ONになり各モードに直接入ります。

オープンオン機能

電源が切れた状態から本機の上蓋を開けると、電源オンになり各モードに直接入ります。

> 上蓋を閉じても、電源オフにはなりません。
> 使用後は本体を閉じる前に電源を切ることをお勧めします。

レジューム機能（電源を切る前の状態の保持）

電源を切っても、最後に使っていた状態（画面）が保持されます。

入/切 を押して電源を入れた場合、または上蓋を開けて電源を入れた場合は前に使っていた状態の画面が表示されます。
オートパワーオフ（なにも操作せずしばらく時間が経つと、自動的に電源が切れる機能）が働いた場合も電源が切れる前の状態が保持されます。

ただし、辞書のモードキーを押して電源を入れた場合は、電源を切る前の状態には戻りません。

MEMO

Oxford Dictionary of Englishのデータについて

これは書籍版辞典の説明です。

また Oxford Sentence Dictionaryの凡例は本機に収録されています。

Introduction

The *Oxford Dictionary of English* has been compiled according to principles which are quite different from those of traditional dictionaries. New types of evidence are now available in sufficient quantity to allow lexicographers to construct a picture of the language that is more accurate than has been possible before. The approach to structuring and organizing within individual dictionary entries has been rethought, as has the approach to the selection and presentation of information in every aspect of the dictionary: definitions, choice of examples, grammar, word histories, and every other category. New approaches have been adopted in response to a reappraisal of the workings of language in general and its relationship to the presentation of information in a dictionary in particular. The aim of this introduction is to give the reader background information for using this dictionary and, in particular, to explain some of the thinking behind these new approaches.

Structure: Core Sense and Subsense

The first part of speech is the primary one for that word: thus, for **bag** and **balloon** the senses of the noun are given before those for the verb, while for **babble** and **bake** the senses of the verb are given before those of the noun.

nose

core sense

the part projecting above the mouth on the face of a person or animal, containing the nostrils and used for breathing and smelling.

subsense	subsense	subsense
the sense of smell, especially a dog's ability to track something by its scent: *a dog with a keen nose.*	figurative an instinctive talent for detecting something: *he has **a nose for** a good script.*	the aroma of a particular substance, especially wine.

Within each part of speech the first definition given is the **core sense**. The general principle on which the senses in the *Oxford Dictionary of English* are organized is that each word has at least one core meaning, to which a number of subsenses may be attached. If there is more than one core sense (see below), this is introduced by a bold sense number. Core meanings represent typical, central uses of the word in question in modern standard English, as established by research on and analysis of the Oxford English Corpus and other language databases. The core meaning is the one accepted by native speakers as the most literal and central in ordinary modern usage. This is not necessarily the same as the oldest meaning, because word meanings change over time. Nor is it necessarily the most frequent meaning, because sometimes the most frequently used modern sense of a word is a figurative one.

The core sense also acts as a gateway to other, related subsenses. These subsenses are grouped under the core sense, each one being introduced by a solid square symbol.

nose ▶ **noun** **1** the part projecting above the mouth on the face of a person or animal, containing the nostrils and used for breathing and smelling.
■ [in sing.] the sense of smell, especially a dog's ability to track something by its scent: *a dog with a keen nose.*
■ [in sing.] figurative an instinctive talent for detecting something: *he has **a nose for** a good script.* ■ the aroma of a particular substance, especially wine.

There is a logical relationship between each subsense and the core sense under which it appears. The organization of senses according to this logical relationship is designed to help the user, not only in being able to navigate the entry more easily and find relevant senses more readily, but also in building up an understanding of how senses in the language relate to one another and how the language is constructed on this model. The main types of relationship of core sense to subsense are as follows:

(a) figurative extension of the core sense, e.g.

logjam

core sense — a crowded mass of logs blocking a river.

subsense — ■ figurative a situation that seems irresolvable: *the president can use his power to **break the logjam** over this issue.*

subsense — ■ figurative a backlog: *keeping a diary may ease the logjam of work.*

bankrupt

core sense — (of a person or organization) declared in law as unable to pay their debts.

subsense — ■ figurative completely lacking in a particular good quality: *their cause is morally bankrupt.*

(b) specialized case of the core sense, e.g.

ball[1]

core sense — a single throw, kick, or other movement of the ball in the course of a game, in particular:

subsense — ■ Cricket a delivery of the ball by the bowler to the batsman.

subsense — ■ Baseball a pitch delivered outside the strike zone which the batter does not attempt to hit.

basement

core sense — the floor of a building which is partly or entirely below ground level.

subsense — ■ Geology the oldest formation of rocks underlying a particular area.

(c) other extension or shift in meaning, retaining one or more elements of the core sense, e.g.:

bamboo

core sense — [mass noun] a giant woody grass which is grown chiefly in the tropics.

subsense — ■ the hollow jointed stem of this plant, used as a cane or to make furniture and implements.

management

core sense — the process of dealing with or controlling things or people.

subsense — ■ [treated as sing. or pl.] the people managing a company or organization, regarded collectively: *management were extremely cooperative.*

ambassador

core sense — an accredited diplomat sent by a state as its permanent representative in a foreign country.

subsense — ■ a representative or promoter of a specified activity: *he is a good ambassador for the industry.*

Many entries have just one core sense. However some entries are more complex and have different strands of meaning, each constituting a core sense. In this case, each core sense is introduced by a bold sense number, and each potentially has its own block of subsenses relating to it.

belt

core sense — **1** a strip of leather or other material worn, typically round the waist, to support or hold in clothes or to carry weapons.

subsenses — ■ short for **SEAT BELT**. ■ a belt worn as a sign of rank or achievement: *he was awarded the victor's belt.* ■ a belt of a specified colour, marking the attainment of a particular level in judo, karate, or similar sports: [as modifier] *brown-belt level.* ■ a person who has reached such a level: *Shaun became a brown belt in judo.* ■ (**the belt**) the punishment of being struck with a belt.

core sense — **2** a strip of material used in various technical applications, in particular:

subsenses — ■ a continuous band of material used in machinery for transferring motion from one wheel to another. ■ a conveyor belt. ■ a flexible strip carrying machine-gun cartridges.

core sense — **3** a strip or encircling area that is different in nature or composition from its surroundings: *the asteroid belt | a belt of trees.*

core sense — **4** informal a heavy blow: *she administered a good belt with her stick.*

Specialist Vocabulary

One of the most important uses of a dictionary is to provide explanations of terms in specialized fields which are unfamiliar to a general reader. Yet in many traditional dictionaries the definitions have been written by specialists as if for other specialists, and as a result the definitions are often opaque and difficult for the general reader to understand.

One of the primary aims of the *Oxford Dictionary of English* has been to break down the barriers to understanding specialist vocabulary. The challenge has been, on the one hand, to give information which is comprehensible, relevant, and readable, suitable for the general reader, while on the other hand maintaining the high level of technical information and accuracy suitable for the more specialist reader.

This has been achieved in some cases, notably entries for plants and animals and chemical substances, by separating out technical information from the rest of the definition:

balloonfish

definition — a tropical porcupine fish which lives in shallow water and can inflate itself when threatened.

technical information — ● *Diodon holocanthus*, family Diodontidae.

benzopyrene

definition — [mass noun] Chemistry a compound which is the major carcinogen present in cigarette smoke, and also occurs in coal tar.

technical information — ● A polycyclic aromatic hydrocarbon; chem. formula: $C_{20}H_{12}$.

In other cases, it is achieved by giving additional explanatory information within the definition itself:

curling

definition / additional information — [mass noun] a game played on ice, especially in Scotland and Canada, in which large round flat stones are slid across the surface towards a mark. Members of a team use brooms to sweep the surface of the ice in the path of the stone to control its speed and direction.

definition / additional information — **cuttlebone** ▶ **noun** the flattened oval internal skeleton of the cuttlefish, which is made of white lightweight chalky material. It is used as a dietary supplement for cage birds and for making casts for precious metal items.

As elsewhere, the purpose is to give information which is relevant and interesting, aiming not just to define the word but also to describe and explain its context in the real world. Additional information of this type, where it is substantial, is given in the form of separate boxed features:

earth

core sense — (also **Earth**) the planet on which we live; the world: *the diversity of life **on earth**.*

additional boxed information — The earth is the third planet from the sun in the solar system, orbiting between Venus and Mars at an average distance of 149.6 million km from the sun, and has one natural satellite, the moon. It has an equatorial diameter of 12,756 km, an average density 5.5 times that of water, and is believed to have formed about 4,600 million years ago. The earth, which is three-quarters covered by oceans and has a dense atmosphere of nitrogen and oxygen, is the only planet known to support life.

Eocene

core sense — Geology relating to or denoting the second epoch of the Tertiary period, between the Palaeocene and Oligocene epochs.

subsense — ■ [as noun **the Eocene**] the Eocene epoch or the system of rocks deposited during it.

additional boxed information — The Eocene epoch lasted from 56.5 to 35.4 million years ago. It was a time of rising temperatures, and there was an abundance of mammals, including the first horses, bats, and whales.

An especially important feature of the *Oxford Dictionary of English* is the coverage of animals and plants. In-depth research and a thorough review have been carried out for animals and plants throughout the world and, as a result, a large number of entries have been included which have never before appeared in general dictionaries. The style and presentation of these entries follow the general principles for specialist vocabulary in the *Oxford Dictionary of English*: the entries not only give the technical information, but also describe, in everyday English, the appearance and other characteristics (of behaviour, medicinal or culinary use, mythological significance, reason for the name, etc.) and the typical habitat and distribution:

mesosaur

core sense — an extinct small aquatic reptile of the early Permian period, with an elongated body, flattened tail, and a long, narrow snout with numerous pointed teeth.

technical information — ● Genus *Mesosaurus*, order Mesosauria, subclass Anapsida.

kowari

core sense — a small carnivorous marsupial with a pointed snout, large eyes, and a black bushy tip to the tail, found in central Australia.

technical information — ● *Dasycercus byrnei*, family Dasyuridae.

hiba

core sense — a Japanese conifer with evergreen scale-like leaves which form flattened sprays of foliage, widely planted as an ornamental and yielding durable timber.

technical information — ● *Thujopsis dolabrata*, family Cupressaceae.

Encyclopedic Material

Some British dictionaries do not include entries for the names of people and places and other proper names. The argument for this is based on a distinction between 'words' and 'facts', by which dictionaries are about 'words' while encyclopedias and other reference works are about 'facts'. The distinction is an interesting theoretical one but in practice there is a considerable overlap: names such as *Shakespeare* and *England* are as much part of the language as words such as *drama* or *language*, and belong in a large dictionary.

The *Oxford Dictionary of English* includes all those terms forming part of the enduring common knowledge of English speakers, regardless of whether they are classified as 'words' or 'names'. The information given is the kind of information that people are likely to need from a dictionary, however that information may be traditionally classified. Both the style of definitions in the *Oxford Dictionary of English* and the inclusion of additional material in separate blocks reflect this approach.

The *Oxford Dictionary of English* includes more than 4,500 place-name entries, 4,000 biographical entries, and just under 3,000 other proper names. The entries are designed to provide not just the basic facts (such as birth and death dates, full name, and nationality), but also a brief context giving information about, for example, a person's life and why he or she is important.

For a few really important encyclopedic entries—for example, countries—a fuller treatment is given and additional information is given in a separate boxed note.

Grammar

In recent years grammar has begun to enjoy greater prominence than in previous decades. It is once again being taught explicitly in state schools throughout Britain and elsewhere. In addition there is a recognition that different meanings of a word are closely associated with different lexical and syntactic patterns. The *Oxford Dictionary of English* records and exemplifies the most important of these patterns at the relevant senses of each word, thus giving guidance on language use as well as word meaning.

For example, with the word **bomb**, it is possible to distinguish the main senses of the verb simply on the basis of the grammar: whether the verb takes a direct object, no direct object, or no direct object plus an obligatory adverbial:

core sense attack *(a place or object)* with a bomb or bombs: *they bombed *the city* at dawn.*
grammar [with obj.]

(the asterisks match the direct object in the example with the bracketed item in the definition)

core sense informal (of a film, play, or other event) fail badly: *it just became another big-budget film that bombed.*
grammar [no obj.]
core sense Brit. informal move very quickly: *we were bombing *down the motorway* at breakneck speed.*
grammar [no obj., with adverbial of direction]

(asterisks show adverbial in example)

This has particular relevance for a dictionary such as the *Oxford Dictionary of English*, where the aim is to present information in such a way that it helps to explain the structure of the language itself, not just the meanings of individual senses. For this reason, special attention has been paid to the grammar of each word, and grammatical structures are given explicitly.

Where possible, the syntactic behaviour of a word is presented directly: for example, if a verb is normally found in a particular sense followed by a certain preposition, this is indicated before the definition, in bold:

build
. . . (**build on**) use as a basis for further development: *Britain should build on the talents of its workforce.*

In other cases, collocations which are typical of the word in use, though not obligatory, are shown highlighted within the example sentence:

cushy
. . . (of a job or situation) undemanding, easy, or secure: *the Caribbean posting is not **a cushy number**.*

end
. . . (**end up**) eventually come to a specified place or situation: ***I ended up in** Eritrea | you could **end up with** a higher income.*

Great efforts have been made to use a minimum of specialist terminology. Nevertheless, a small number of terms are essential in explaining the grammar of a word. The less familiar terms are explained below. All terms are, of course, defined and explained under their own entries in the dictionary.

Terms relating to nouns

Nouns and senses of nouns are generally categorized in this dictionary as being either [**mass noun**] or [**count noun**]. A mass noun is one which is not ordinarily found in the plural and is not used in the singular with the indefinite article 'a' (it is normal to talk about 'bacon', for example, but not 'a bacon' or 'three bacons'), while a count noun is one which can be used with the indefinite article 'a' and can take a plural (e.g. shirt, shirts).

bacon
[mass noun] cured meat from the back or sides of a pig.

badminton
[mass noun] a game with rackets in which a shuttlecock is hit back and forth across a net.

banking[1]
[mass noun] the business conducted or services offered by a bank.

By default all nouns in this dictionary are to be regarded as count nouns unless stated otherwise. The label [**count noun**] is used to mark those senses of nouns which can take a plural where this is in contrast with an already stated mass noun.

ballet
core sense [mass noun] an artistic dance form performed to music, using precise and highly formalized set steps and gestures.
subsense ■ [count noun] a creative work of this form or the music written for it.

brokerage
core sense [mass noun] the business of acting as a broker.
subsense ■ [count noun] a company that buys or sells goods or assets for clients.

However, there are particular types of mass noun which nevertheless can take a plural form in certain circumstances. For example, the noun 'cheese' normally behaves as a mass noun (e.g. *their meals consisted mostly of bread and cheese*) but it can take a plural when referring to different types of cheese (e.g. *the panel tasted a range of cheeses*). For native speakers of English, this use is predictable and well recognized, and the same principle can apply to any food or drink. Not all these predictable uses are recorded for individual entries in the dictionary, for reasons of space and conciseness. Nevertheless, it is useful to record that these groups of nouns can take a plural, particularly for word games. The *Oxford Dictionary of English* is the official dictionary of the television word game *Countdown*, and for this and other word games the main categories of mass noun in which a plural may be used are listed here.

1 Types or varieties of:
- food and drink, e.g. yogurt/yogurts, pasta/pastas, rum/ rums.
- plants: e.g. clover/clovers, barley/barleys.
- fabric: e.g. gingham/ginghams, silk/silks.
- certain languages or subjects: e.g. English/Englishes, music/musics.

- metals and alloys: e.g. steel/steels, solder/solders.
- rocks: e.g. granite/granites, lava/lavas, clay/clays.
- chemical compounds: e.g. fluoride/fluorides, hydride/hydrides.
- other substances or materials: e.g. rind/rinds, soil/soils, sealskin/sealskins, suncream/suncreams.

2 Portions or units of something, especially food and drink: e.g. lager (glasses/bottles of lager = lagers), paella (portions of paella = paellas).

3 Shades of colours: e.g. pink/pinks, scarlet/scarlets, grey/ greys.

4 An instance of:
- an action or process: e.g. completion (an instance of completing a property sale = completions), genocide (an act of genocide = genocides), lambing (an act of lambing = lambings).
- a surgical operation: e.g. circumcision/circumcisions.
- an emotion, pain, or feeling: e.g. backache/backaches, grief (an instance or cause of grief = griefs).

5 An area of land of a specified type: e.g. bogland/boglands, terrain/terrains.

Other terms relating to nouns:

[**as modifier**]: used to mark a noun which can be placed before another noun in order to modify its meaning, e.g.

boom
[often as modifier] a movable arm over a television or film set, carrying a microphone or camera: *a boom mike.*

bedside
the space beside a bed (used especially with reference to an invalid's bed): *he was summoned to the bedside of a dying man* | [as modifier] *a bedside lamp.*

[**treated as sing.**]: used to mark a noun which is plural in form but is used with a singular verb, e.g. 'mumps' in *mumps is one of the major childhood diseases* or 'genetics' in *genetics has played a major role in this work.*

[**treated as sing. or pl.**]: used to mark a noun which can be used with either a singular or a plural verb without any change in meaning or in the form of the headword (often called *collective nouns*, because they typically denote groups of people considered collectively), e.g. *the government are committed to this policy or the government is trying to gag its critics.*

[**in sing.**]: used to mark a noun which is used as a count noun but is never or rarely found in the plural, e.g. **ear** in *an ear for rhythm and melody.*

Terms relating to verbs

[**with obj.**]: used to mark a verb which takes a direct object, i.e. is transitive (the type of direct object being shown in brackets in the definition), e.g.

belabour
[with obj.] argue or discuss (a subject) in excessive detail: *there is no need to belabour the point.*

[**no obj.**]: used to mark a verb which takes no direct object, i.e. is intransitive, e.g.

bristle
[no obj.] (of hair or fur) stand upright away from the skin, typically as a sign of anger or fear.

[**with adverbial**]: used to mark a verb which takes an obligatory adverbial, typically a prepositional phrase, without which the sentence in which the verb occurs would sound unnatural or odd, e.g.

barge
[no obj., with adverbial of direction] move forcefully or roughly: *we can't just **barge into** a private garden.*

Terms relating to adjectives

[**attrib.**]: used to mark an adjective which is normally used attributively, i.e. comes before the noun which it modifies, e.g. **certain** in *a certain man* (not *the man is certain*, which means something very different). Note that attributive use is standard for many adjectives, especially those in specialist or technical fields: the [attrib.] label is not used in such cases.

[**predic.**]: used to mark an adjective which is normally used predicatively, i.e. comes after the verb, e.g. **ajar** in *the door was ajar* (not *the ajar door*).

[**postpositive**]: used to mark an adjective which is used postpositively, i.e. it typically comes immediately after the noun which it modifies. Such uses are unusual in English and generally arise because the adjective has been adopted from a language where postpositive use is standard, e.g. **galore** in *there were prizes galore.*

Terms relating to adverbs

[**sentence adverb**]: used to mark an adverb which stands outside a sentence or clause, providing commentary on it as a whole or showing the speaker's or writer's attitude to what is being said, rather than the manner in which something was done. Sentence adverbs most frequently express the speaker's or writer's point of view, although they may also be used to set a context by stating a field of reference, e.g.

certainly
[sentence adverb] used to emphasize the speaker's belief that what is said is true: *the prestigious address certainly adds to the firm's appeal.*

[**as submodifier**]: used to mark an adverb which is used to modify an adjective or another adverb, e.g.

comparatively
[as submodifier] to a moderate degree as compared to something else; relatively: *inflation was comparatively low.*

Evidence and Illustrative Examples

The information presented in the dictionary about individual words is based on close analysis of how words behave in real, natural language. Behind every dictionary entry are examples of the word in use—often hundreds and thousands of them—which have been analysed to give information about typical usage, about distribution (whether typically British or typically US, for example), about register (whether informal or derogatory, for example), about currency (whether archaic or dated, for example), and about subject field (whether used only in Medicine, Finance, Chemistry, or Sport, for example).

1. Oxford English Corpus

The *Oxford Dictionary of English* was compiled using the Oxford English Corpus, which is the source both for material added to this second edition and also for updating and revising the text of the first edition. The Oxford English Corpus is the collective name for our holdings of language databases amounting to hundreds of millions of words of written and spoken English in machine-readable form, available for computational analysis. Among these language resources are the British National Corpus (100 million words) and the database of the Oxford Reading Programme (see below). In addition we have compiled a brand-new 100 million word corpus, incorporating real English of the 21st century and made up of a balanced selection of texts from all subject fields, and covering genres as diverse as Internet chatroom 'speech', academic and scholarly journals, fiction, and journalism. By using concordancing techniques, each word can be viewed almost instantaneously in the immediate contexts in which it is used. Whereas compilers of previous dictionaries were able to base their work on only a limited selection of citations, lexicographers on the *Oxford Dictionary of English* analysed hundreds of examples of each word to see how real language behaves today.

```
food_a tions are over , but that does n't mean the fun has to end . Autumn in California , like the rest of the nati
fictio ur last hours together , wishing the night would never end . But the moon still rose and the crowd did drift
fictio e . Well , it would be an adventure that would have to end . Gault had already received the communique for th
busine on record . Ward 's forecasts vehicle inventories will end March 1.8 % below their Feb. 28 level , helping to
chatro o listen hough ... : People were saying the boom would end a : year ago . They were wrong . What was the down
travel cinating as it often is -- can be very tiring , and to end a journey in a city where shopping , dining , nigh
genera always made it clear that all paramilitary groups must end all forms of terrorist activity -- that includes c
fictio  was the undisputed master of the school , the jock to end all jocks . Nearly eighteen years old , built like
genera r , the risk of sustaining a serious injury that could end a sporting career is never far away . Look at the
genera said it was not clear when the war on terrorism would end but noted it could only end " in victory for Ameri
busine l Houari Boumedienne overthrows Ben Bella , pledges to end corruption . 1976 - Boumedienne introduces a new c
genera  . The administration has resisted Israeli pressure to end diplomatic contact with Mr Arafat . However , it d
genera ls Queen Mother 31.07 . 2001 : Storms will sweep in to end heatwave 30.07 . 2001 : Home is where the heat is
genera Banzer 's current five-year presidential term , due to end in August 2002 . In his inauguration speech last s
chatro yourself in front of a train is almost always going to end in a quick and painless death . Not only does the
genera   vicious   circle   with   no   beginning   and   no end in sight . Ultimately , unless we so decide it ca
gener    .Will    Mr    Putin    's    strategy    also end  in  tears  ?  Will  he  be  floored  by  a  b
genera time instead of the normal four , and beer sales will end in the sixth inning instead of the seventh . City
food_a's contract , according to the statement , was set to end officially on Sept. 15,200 2 . Canelle , however ,
genera ate to secure a right-wing majority in parliament , to end the " cohabitation " between left and right which
milita  to June , 1862 Major General McClellan 's strategy to end the Confederate rebellion did not go as planned an
chatro en panicked and begin cancelling bids , in a frenzy to end the auction , I think AS must have been one of the
genera 00 high school seniors from three different schools to end their school year with the country music star . St
comput ven remotely forthcoming . The WOA announcement should end the long-running speculation on what chip Amiga ha
genera ree-thinking Labour MP , Graham Allen . He suggests we end the pretence and admit we have a UK presidency . T
food_a ity and safety , " she said . Still , the job does n't end there . Consumers need a hand in handling seafood
genera ceasefire was declared on Sunday as part of a plan to end the six-month rebellion . Rebels told Reuters that
generaral Democrats toy with legalisation . And they want to end the tough mandatory sentences for drug dealers . I
genera . <p> ID:034405 To the relief of many , the Nikkei did end the year above the 11,000 mark Japan kicked off it
gay_an ife living it for others . I do n't really know how to end this ... this was more of a rant than an article .
genera y good NATO is coming into the country because it will end this six-month crisis . " <p> ID:056237 WASHINGTON
chatro compensate people for hurting their feelings you would end up a pauper . ) ) Personally I think they will los
busine nations currently estimated at $ 3.4 bn a year , could end up as Thailand 's first bilateral trade deal . Aus
genera he World Cup but afterwards the fear is that they will end up as expensive white elephants because attendance
chatro  a real central government the states would eventually end up at war with each other . The democrats and repu
comput  , the technology , as well as secure messages , could end up coming out scrambled . ? Related Link AuthXML h
garden awn has a very bumpy surface , dropping the blades may end up creating " bald " patches . So in setting blade
busine violation of its loan covenants . Basically , it could end up defaulting . Byron points to the December 22 re
busine t our goal . " If he plays his cards right , Feng will end up doing both . Write to Asiaweek at mail@web.asia
genera ure she enjoyed her free time . That way she would n't end up feeling like a love slave who 'd sell her story
genera r and make their way to the training camps . Most will end up fighting for the Taliban or in the vicious conf
fictio of the rules , I 'd have to stay where I was , or I 'd end up going to Whitburn . So we worked out this arran
unknow my fin-covered feet . It 's a bit ironic that I should end up here , halfway around the world with a scuba ta
pets__ r have to worry that his or her pet , if stolen , will end up in a research laboratory . Any dealer who knowi
unknow een for the door-to-door job . Ultimately , they might end up in charge of hundreds of people . So it was a s
chatro een the remains of a few accidents and I never want to end up in one . The closest I have come was a few year
chatro  concept . If you go in a boat the intention is not to end up in the water . The buoyancy aid is insurance in
health ight loss goal . What 's worse , chronic dieters often end up in worse shape than when they started . At the
busine rs and the companies . We believe that e-commerce will end up lowering prices and improving efficiency and re
busine e top 3 per cent who provide half the comments - could end up paying $ 5 a month , if they accept ads on the
geneti Major broadcasters are now so powerful that they could end up posing a threat to existing national leagues an
interi  the borders . Be sure they are snug so that they will end up properly at the wall and leave a good finished
fictio  be the greatest mistake he would ever make . He would end up putting a pyromaniac in jail for 5 years and go
food_a  sour cream and taco chips , for example ) , you could end up with a decent , interesting salad . <p> ID:0399
interi your wine age prematurely and taste bad , or you could end up with excessive mold that will make the labels u
busine m abroad , and to find innovations they can pass on to end users . Last year 's show drew more than 23,000 pe
busine mpany recognizes revenue from product sold directly to end users at the time of shipment . " Dictaphone says
genera lestinian leadership must make a 100 percent effort to end violence and to end terror . There must be real re
genera to leave on Tuesday . Giuliani 's eight-year term will end when he swears in fellow Republican Michael Bloomb
food_a k " weight-loss fast . In fact , those effects needn't end when your cleanse does . Think of it as a sneak pr
```

Figure 1: Extract from a concordance from the Oxford English Corpus, showing the word 'end'.

Concordances show at a glance that some combinations of words (called 'collocations') occur together much more often than others. For example, in Figure 1 above, 'end in', 'end the', and 'end up' all occur quite often. But are any of these combinations important enough to be given special treatment in the dictionary?

Recent research has focused on identifying combinations that are not merely frequent but also statistically significant. In the Oxford English Corpus, the two words 'end the' occur very frequently together but they do not form a statistically significant unit, since the word 'the' is the commonest in the language. The combinations **end up** and **end in**, on the other hand, are shown to be more significant and tell the lexicographer something about the way the verb **end** behaves in normal use. Of course, a dictionary for general use cannot go into detailed statistical analysis of word combinations, but it can present examples that are typical of normal usage. In the *Oxford Dictionary of English* particularly significant or important patterns are highlighted, in bold or in bold italics, e.g.

end

[no obj.] (**end in**) have as its final part or result: *the match ended in a draw.*

[no obj.] (**end up**) eventually come to a specified place or situation: *I **ended up in** Eritrea | you could **end up with** a higher income.*

For further details, see the section on *Grammar*.

2. Oxford Reading Programme

The citation database created by the Oxford Reading Programme is an ongoing research project in which readers around the world select citations from a huge variety of specialist and non-specialist sources in all varieties of English. This database currently stands at around 77 million words and is growing at a rate of 6 million words a year.

3. Specialist reading

A general corpus does not, by definition, contain large quantities of specialized terminology. For this reason, a directed reading programme was set up specially for the *Oxford Dictionary of English*, enabling additional research and collection of citations in a number of important fields, for example food and cooking, health and fitness, boats and sailing, photography, genetics, martial arts, and complementary medicine.

4. Examples

The *Oxford Dictionary of English* contains many more examples of words in use than any other comparable dictionary. Generally, they are there to show typical uses of the word or sense. All examples are authentic, in that they represent actual usage. In the past, dictionaries have used made-up examples, partly because not enough authentic text was available and partly through an assumption that invented examples were somehow better in that they could be tailored to the precise needs of the dictionary entry. Such a view finds little favour today, and it is now generally recognized that the 'naturalness' provided by authentic examples is of the utmost importance in providing an accurate picture of language in use.

Word Histories

The etymologies in standard dictionaries explain the language from which a word was brought into English, the period at which it is first recorded in English, and the development of modern word forms. While the *Oxford Dictionary of English* does this, it also goes further. It explains sense development as well as morphological (or form) development. Information is presented clearly and with a minimum of technical terminology, and the perspective taken is that of the general reader who would like to know about word origins but who is not a philological specialist. In this context, the history of how and why a particular meaning developed from an apparently quite different older meaning is likely to be at least as interesting as, for example, what the original form was in Latin or Greek.

For example, the word history for the word **oaf** shows how the present meaning developed from the meaning 'elf', while the entry for **conker** shows how the word may be related both to 'conch' and 'conquer' (explaining how the original game of conkers was played with snail shells rather than the nut of the horse chestnut):

oaf

definition — a stupid, boorish, or clumsy man.

origin — ORIGIN early 17th cent.: variant of obsolete *auf*, from Old Norse *álfr* 'elf'. The original meaning was 'elf's child, changeling', later 'idiot child' and 'halfwit', generalized in the current sense.

conker

definition — Brit. the hard, shiny dark brown nut of a horse chestnut tree.

■ (**conkers**) [treated as sing.] a children's game in which each has a conker on the end of a string and takes turns in trying to break another's with it.

origin — ORIGIN mid 19th cent. (a dialect word denoting a snail shell, with which the game, or a form of it, was originally played): perhaps from **CONCH**, but associated with (and frequently spelled) **CONQUER** in the 19th and early 20th cents: an alternative name was *conquerors.*

Additional special features of the *Oxford Dictionary of English* include 'internal etymologies' and 'folk etymologies'. Internal etymologies are given within entries to explain the origin of particular senses, phrases, or idioms. For example, how did the figurative use of **red herring** come about? Why do we call something a **flash in the pan**?

red herring

definition — **1** a dried smoked herring, which is turned red by the smoke.
2 a clue or piece of information which is or is intended to be misleading or distracting: *the argument about women's choices is largely a red herring.*

origin — [ORIGIN so named from the practice of using the scent of red herring in training hounds.]

flash

definition — **flash in the pan** a thing or person whose sudden but brief success is not repeated or repeatable: *our start to the season was just a flash in the pan.*

origin — [ORIGIN with allusion to priming of a firearm, the flash arising from an explosion of gunpowder within the lock.]

The *Oxford Dictionary of English* presents the information in a straightforward, user-friendly fashion immediately following the relevant definition.

In a similar vein, folk etymologies—those explanations which are unfounded but nevertheless well known to many people—have traditionally simply been ignored in dictionaries. The *Oxford Dictionary of English* gives an account of widely held but often erroneous folk etymologies for the benefit of the general reader, explaining competing theories and assessing their relative merits where applicable.

posh

origin — ORIGIN early 20th cent.: perhaps from slang *posh*, denoting a dandy. There is no evidence to support the folk etymology that *posh* is formed from the initials of *port out starboard home* (referring to the more comfortable accommodation, out of the heat of the sun, on ships between England and India).

snob

origin — ORIGIN late 18th cent. (originally dialect in the sense 'cobbler'): of unknown origin; early senses conveyed a notion of 'lower status or rank', later denoting a person seeking to imitate those of superior social standing or wealth. Folk etymology connects the word with Latin *sine nobilitate* 'without nobility' but the first recorded sense has no connection with this.

Researching word histories is similar in some respects to archaeology: the evidence is often partial or not there at all, and etymologists must make informed decisions using the evidence available, however inadequate it may be. From time to time new evidence becomes available, and the known history of a word may need to be reconsidered. In this, the *Oxford Dictionary of English* has been able to draw on the extensive expertise and ongoing research of the *Oxford English Dictionary*.

Usage Notes

Interest in questions of good usage is widespread among English speakers everywhere, and many issues are hotly debated. In the *Oxford Dictionary of English*, traditional issues have been reappraised, and guidance is given on various points, old and new. The aim is to help people to use the language more accurately, more clearly, and more elegantly, and to give information and offer reassurance in the face of some of the more baffling assertions about 'correctness' that are sometimes made.

This reappraisal has involved looking carefully at evidence of actual usage (in the Oxford English Corpus, the citations collected by the Oxford Reading Programme, and other sources) in order to find out where mistakes are actually being made, and where confusion and ambiguity actually arise. The issues on which journalists and others tend to comment have been reassessed and a judgement made about whether their comments are justified.

From the 15th century onwards, traditionalists have been objecting to particular senses of certain English words and phrases, for example 'aggravate', 'due to', and 'hopefully'. Certain grammatical structures, too, have been singled out for adverse comment, notably the split infinitive and the use of a preposition at the end of a clause. Some of these objections are founded on very dubious arguments, for example the notion that English grammatical structures should precisely parallel those of Latin or that meaning change of any kind is inherently suspect.

preposition

usage note — **USAGE** There is a traditional view, first set forth by the 17th-century poet and dramatist John Dryden, that it is incorrect to put a preposition at the end of a sentence, as in *where do you come **from**?* or *she's not a writer I've ever come **across***. The rule was formulated on the basis that, since in Latin a preposition cannot come after the word it governs or is linked with, the same should be true of English. The problem is that English is not like Latin in this

respect, and in many cases (particularly in questions and with phrasal verbs) the attempt to move the preposition produces awkward, unnatural-sounding results. Winston Churchill famously objected to the rule, saying *'This is the sort of English **up with** which I will not **put**.'* In standard English the placing of a preposition at the end of a sentence is widely accepted, provided the use sounds natural and the meaning is clear.

due

usage note — **USAGE** **Due to** in the sense 'because of', as in *he had to retire **due to** an injury*, has been condemned as incorrect on the grounds that **due** is an adjective and should not be used as a preposition; **owing to** is often recommended as a better alternative. However, the prepositional use, first recorded at the end of the 19th century, is now common in all types of literature and is regarded as part of standard English.

aggravate

usage note — **USAGE** **Aggravate** in the sense 'annoy or exasperate' dates back to the 17th century and has been so used by respected writers ever since. This use is still regarded as incorrect by some traditionalists on the grounds that it is too radical a departure from the etymological meaning of 'make heavy'. It is, however, comparable to meaning changes in hundreds of other words which have long been accepted without comment.

The usage notes in the *Oxford Dictionary of English* take the view that English is English, not Latin, and that English is, like all languages, subject to change. Good usage is usage that gets the writer's message across, not usage that conforms to some arbitrary rules that fly in the face of historical fact or current evidence. The editors of the *Oxford Dictionary of English* are well aware that the prescriptions of pundits in the past have had remarkably little practical effect on the way the language is actually used. A good dictionary reports the language as it is, not as the editors (or anyone else) would wish it to be, and the usage notes must give guidance that accords with observed facts about present-day usage.

This is not to imply that the issues are straightforward or that there are simple solutions, however. Much of the debate about use of language is highly political and controversy is, occasionally, inevitable. Changing social attitudes have stigmatized long-established uses such as the word 'man' to denote the human race in general, for example, and have highlighted the absence of a gender-neutral singular pronoun meaning both 'he' and 'she' (for which purpose 'they' is increasingly being used). Similarly, words such as 'race' and 'native' are now associated with particular problems of sensitivity in use, and the ways that disability is referred to have come under close examination. The usage notes in the *Oxford Dictionary of English* offer information and practical advice on such issues.

man

usage note — **USAGE** Traditionally the word **man** has been used to refer not only to adult males but also to human beings in general, regardless of sex. There is a historical explanation for this: in Old English the principal sense of **man** was 'a human being', and the words **wer** and **wif** were used to refer specifically to 'a male person' and 'a female person' respectively. Subsequently, **man** replaced **wer** as the normal term for 'a male person', but at the same time the older sense 'a human being' remained in use.
In the second half of the twentieth century the generic use of **man** to refer to 'human beings in general' (as in *reptiles were here long before man appeared on the earth*) became problematic; the use is now often regarded as sexist or at best old-fashioned. In some contexts, alternative terms such as **the human race** or **humankind** may be used. Fixed phrases and sayings such as *time and tide wait for no **man*** can be easily rephrased, e.g. *time and tide wait for **nobody***. However, in other cases, particularly in compound forms, alternatives have not yet become established: there are no standard accepted alternatives for **manpower** or the verb **man**, for example.

native

usage note — **USAGE** In contexts such as *a **native** of Boston* the use of the noun **native** is quite acceptable. But when used as a noun without qualification, as in *this dance is a favourite with the **natives***, it is more problematic. In modern use it is used humorously to refer to the local inhabitants of a particular place (*New York in the summer was too hot even for the **natives***). In other contexts it has an old-fashioned feel and, because of being closely associated with a colonial European outlook on non-white peoples living in remote places, it may cause offence.

disabled

usage note — **USAGE** The word **disabled** came to be used as the standard term in referring to people with physical or mental disabilities in the second half of the 20th century, and it remains the most generally accepted term in both British and US English today. It superseded outmoded, now often offensive, terms such as **crippled**, **defective**, and **handicapped** and has not been overtaken itself by newer coinages such as **differently abled** or **physically challenged**.
Although the usage is very widespread, some people regard the use of the adjective as a plural noun (as in *the needs of the disabled*) as dehumanizing because it tends to treat people with disabilities as an undifferentiated group, defined merely by their capabilities. To avoid offence, a more acceptable term would be **people with disabilities**.

Standard English

Unless otherwise stated, the words and senses recorded in this dictionary are all part of standard English; that is, they are in normal use in both speech and writing everywhere in the world, at many different levels of formality, ranging from official documents to casual conversation. Some words, however, are appropriate only in particular contexts, and these are labelled accordingly. The technical term for a particular level of use in language is **register**.

The *Oxford Dictionary of English* uses the following register labels:

formal: normally used only in writing, in contexts such as official documents.

informal: normally used only in contexts such as conversations or letters among friends.

dated: no longer used by the majority of English speakers, but still encountered occasionally, especially among the older generation.

archaic: very old-fashioned language, not in ordinary use at all today, but sometimes used to give a deliberately old-fashioned effect or found in works of the past that are still widely read.

historical: still used today, but only to refer to some practice or artefact that is no longer part of the modern world, e.g.

baldric
historical a belt for a sword or other piece of equipment, worn over one shoulder and reaching down to the opposite hip.

almoner
historical an official distributor of alms.

literary: found only or mainly in literature written in an 'elevated' style.

technical: normally used only in technical and specialist language, though not necessarily restricted to any specific subject field.

rare: not in normal use.

humorous: used with the intention of sounding funny or playful.

dialect: not used in the standard language, but still widely used in certain local regions of the English-speaking world. A distinction is made between traditional dialect, which is generally to do with rural society and agricultural practices which have mostly died out, and contemporary dialect, where speakers may not even be aware that the term is in fact a regionalism. The *Oxford Dictionary of English* aims to include the main contemporary dialect terms, but does not set out to record traditional dialect.

offensive: language that is likely to cause offence, particularly racial offence, whether the speaker intends it or not.

derogatory: language intended to convey a low opinion or cause personal offence.

euphemistic: mild or indirect language used to avoid making direct reference to something unpleasant or taboo.

vulgar slang: informal language that may cause offence, often because it refers to the bodily functions of sexual activity or excretion, which are still widely regarded as taboo.

World English

English is spoken as a first language by more than 300 million people throughout the world, and used as a second language by many millions more. It is the language of international communication in trade, diplomacy, sport, science, technology, and countless other fields.

The main regional standards are British, US and Canadian, Australian and New Zealand, South African, Indian, West Indian, and SE Asian. Within each of these regional varieties, a number of highly differentiated local dialects may be found. For example, within British English, Scottish and Irish English have a long history and a number of distinctive features, which have in turn influenced particular North American and other varieties.

The scope of a dictionary such as the *Oxford Dictionary of English*, given the breadth of material it aims to cover, must be limited in the main to the vocabulary of the standard language throughout the world rather than local dialectal variation. Nevertheless, the *Oxford Dictionary of English* includes thousands of regionalisms encountered in standard contexts in the different English-speaking areas of the world, e.g.

bakkie
S. African **1** a light truck or pickup truck.

larrikin
Austral./NZ a boisterous, often badly behaved young man.
■ a person with apparent disregard for convention; a maverick: [as modifier] *the larrikin trade union leader.*

ale
[mass noun] chiefly Brit. any beer other than lager, stout, or porter: *a draught of ale* | [count noun] *traditional cask-conditioned ales.*
■ N. Amer. beer brewed by top fermentation.

history-sheeter
▶ **noun** Indian a person with a criminal record.

sufferation
▶ **noun** [mass noun] W. Indian unpleasant experiences; suffering: *our sufferation shall be no more.*

The underlying approach has been to get away from the traditional, parochial notion that 'correct' English is spoken only in England and more particularly only in Oxford or London. A network of consultants in all parts of the English-speaking world has assisted in this by giving information and answering queries—by email, on a regular, often daily basis—on all aspects of the language in a particular region. Often, the aim has been to find out whether a particular word, sense, or expression, well known and standard in British English, is used anywhere else. The picture that emerges is one of complex interactions among an overlapping set of regional standards.

The vast majority of words and senses in the *Oxford Dictionary of English* are common to all the major regional standard varieties of English, but where important local differences exist, the *Oxford Dictionary of English* records them. There are more than 14,000 geographical labels on words and senses in this dictionary, but this contrasts with more than ten times that number which are not labelled at all.

The complexity of the overall picture has necessarily been simplified, principally for reasons of space and clarity of presentation. For example, a label such as 'chiefly Brit.' implies but does not state that a term is not standard in American English, though it may nevertheless be found in some local varieties in the US. In addition, the label 'US' implies that the use is typically US (and probably originated in the US) and is not standard in British English, but it might be found in other varieties such as Australian or South African English. The label 'Brit.', on the other hand, implies that the use is found typically in standard British English but is not found in standard American English, though it may be found elsewhere.

Spelling

It is often said that English spelling is both irregular and illogical, and it is certainly true that it is only indirectly related to contemporary pronunciation. English spelling reflects not modern pronunciation but the pronunciation of the 14th century, as used by Chaucer. This traditional spelling was reinforced in the 16th and 17th centuries, in particular through the influence of the works of Shakespeare and the Authorized Version of the Bible. However, in the two centuries between Chaucer and Shakespeare English pronunciation had undergone huge changes, but spelling had failed to follow.

In the 18th century standard spelling became almost completely fixed. The dictionaries written in this period, particularly Samuel Johnson's *Dictionary of the English Language* (1755), helped establish this national standard, which, with only minor change and variation, is the standard accepted in English today. The complex history of the English language, together with the absence of any ruling body imposing 'spelling reform', has ensured that many idiosyncrasies and anomalies in standard spelling have not only arisen but have also been preserved.

The *Oxford Dictionary of English* gives advice and information on spelling, particularly those cases which are irregular or which otherwise cause difficulty for native speakers. The main categories are summarized below.

Variant spellings

The main form of each word given in the *Oxford Dictionary of English* is always the standard British spelling. If there is a standard variant, e.g. a standard US spelling variant, this is indicated at the top of the entry and is cross-referred if its alphabetical position is more than three entries distant from the main entry. The entries below show that **filo** is the form most commonly used, but **phyllo** is equally correct and acceptable, although found less frequently.

filo /ˈfiːləʊ/ (also **phyllo**)

phyllo variant spelling of **FILO**.

aluminium (US **aluminum**)

Other variants, such as archaic, old-fashioned, or informal spellings, are cross-referred to the main entry, but are not themselves listed at the parent entry.

Esquimau archaic spelling of **ESKIMO**.

-ise or ize?

Many verbs end with the suffix **-ize** or **ise**. The form **-ize** has been in use in English since the 16th century, and, despite what some people think, is not an Americanism. The alternative form **-ise** is found more commonly in British than in American English. For most verbs of this class either **-ize** or **-ise** is acceptable; this dictionary has used **-ize** spellings, with **-ise** given as an equally correct, alternative spelling. For some words, however, **-ise** is obligatory: first, where it forms part of a larger word element, such as **-mise** (= sending) in **compromise**, and **-prise** (= taking) in **surprise**; and second, in verbs corresponding to nouns with **-s-** in the stem, such as **advertise** and **televise**.

Hyphenation

Although standard spelling in English is fixed, the use of hyphenation is not. In standard English a few general rules are followed, and these are outlined below.

Hyphenation of noun compounds: There is no hard-and-fast rule saying whether, for example, **airstream**, **air stream**, or **air-stream** is correct. All forms are found in use: all are recorded in the Oxford English Corpus and other standard texts. However, there is a broad tendency to avoid hyphenation for noun compounds in modern English (except when used to show grammatical function: see below). Thus there is, for example, a preference for **airstream** rather than **air-stream** and for **air raid** rather than **air-raid**. Although this is a tendency in both British and US English there is an additional preference in US English for the form to be one word and in British English for the form to be two words, e.g. **buck tooth** tends to be the commonest form in British English, while **bucktooth** tends to be the commonest form in US English. To save space and avoid confusion, only one of the three potential forms of each noun compound (the standard British one) is used as the headword form in the *Oxford Dictionary of English*. This does not, however, imply that other forms are incorrect or not used.

Grammatical function: Hyphens are also used to perform certain grammatical functions. When a noun compound made up of two separate words (e.g. **credit card**) is placed before another noun and used to modify it, the general rule is that the noun compound becomes hyphenated, e.g. *I used my credit card* but *credit-card debt*. This sort of regular alternation is seen in example sentences in the *Oxford Dictionary of English* but is not otherwise explicitly mentioned in the dictionary entries.

A similar alternation is found in compound adjectives such as **well intentioned**. When used predicatively (i.e. after the verb), such adjectives are unhyphenated, but when used attributively (i.e. before the noun), they are hyphenated: *his remarks were well intentioned* but *a well-intentioned remark*.

A general rule governing verb compounds means that, where a noun compound is two words (e.g. **beta test**), any verb derived from it is normally hyphenated (to **beta-test**: *the system was beta-tested*). Similarly, verbal nouns and adjectives are more often hyphenated than ordinary noun or adjective compounds (e.g. **glass-making**, **nation-building**).

Phrasal verbs such as 'take off', 'take over', and 'set up' are not hyphenated, but nouns formed from phrasal verbs are hyphenated, or, increasingly, written as one word: *the plane accelerated for take-off*; *a hostile takeover*; *he didn't die, it was a set-up*. There is an increasing tendency to hyphenate the verb form as well (*food available to take-away*) but this is not good writing style and should be avoided.

Inflection

Compared with other European languages, English has comparatively few inflections, and those that exist are remarkably regular. We add an *-s* to most nouns to make a plural; we add *-ed* to most verbs to make a past tense or a past participle, and *-ing* to make a present participle.

Occasionally, a difficulty arises: for example, a single consonant after a short stressed vowel is doubled before adding *-ed* or *-ing* (**hum**, **hums**, **humming**, **hummed**). In addition, words borrowed from other languages generally bring their foreign inflections with them, causing problems for English speakers who are not proficient in those languages.

In all such cases, guidance is given in the *Oxford Dictionary of English*. The main areas covered are outlined below.

Verbs

The following forms are regarded as regular and are therefore not shown in the dictionary:

- third person singular present forms adding *-s* to the stem (or *-es* to stems ending in *-s*, *-x*, *-z*, *-sh*, or soft *-ch*), e.g. **find** → **finds** or **possess** → **possesses**
- past tenses and past participles dropping a final silent *e* and adding *-ed* to the stem, e.g. **change** → **changed** or **dance** → **danced**
- present participles dropping a final silent *e* and adding *-ing* to the stem, e.g. **change** → **changing** or **dance** → **dancing**

Other forms are given in the dictionary, notably for:

- verbs which inflect by doubling a consonant, e.g. **bat** → **batting**, **batted**
- verbs ending in *-y* which inflect by changing *-y* to *-i*, e.g. **try** → **tries**, **tried**
- verbs in which past tense and past participle do not follow the regular *-ed* pattern, e.g. **feel** → PAST and PAST PARTICIPLE **felt**; **awake** → PAST **awoke**; PAST PARTICIPLE **awoken**
- present participles which add *-ing* but retain a final *e* (in order to make clear that the pronunciation of *g* remains soft), e.g. **singe** → **singeing**

Nouns

Plurals formed by adding *-s* (or *-es* when they end in *-s*, *-x*, *-z*, *-sh*, or soft *-ch*) are regarded as regular and are not shown.

Other plural forms are given in the dictionary, notably for:

- nouns ending in *-i* or *-o*, e.g. **agouti** → **agoutis**; **albino** → **albinos**
- nouns ending in *-a*, *-um*, or *-us* which are or appear to be Latinate forms, e.g. **alumna** → **alumnae**; **spectrum** → **spectra**; **alveolus** → **alveoli**
- nouns ending in *-y*, e.g. **fly** → **flies**
- nouns with more than one plural form, e.g. **storey** → **storeys** or **stories**
- nouns with plurals showing a change in the stem, e.g. **foot** → **feet**
- nouns with plurals unchanged from the singular form, e.g. **sheep** → **sheep**

Adjectives

The following forms for comparative and superlative are regarded as regular and are not shown in the dictionary:

- words of one syllable adding *-er* and *-est*, e.g. **great** → **greater**, **greatest**
- words of one syllable ending in silent *e*, which drop the *-e* and add *-er* and *-est*, e.g. **brave** → **braver**, **bravest**
- words which form the comparative and superlative by adding 'more' and 'most'

Other forms are given in the dictionary, notably for:

- adjectives which form the comparative and superlative by doubling a final consonant, e.g. **hot** → **hotter**, **hottest**
- two-syllable adjectives which form the comparative and superlative with *-er* and *-est* (typically adjectives ending in *-y* and their negative forms), e.g. **happy** → **happier**, **happiest**; **unhappy** → **unhappier**, **unhappiest**

Pronunciations

Generally speaking, native speakers of English do not need information about the pronunciation for ordinary, everyday words such as **bake**, **baby**, **beach**, **bewilder**, **boastful**, or **budget**. For this reason, no pronunciations are given for such words (or their compounds and derivatives) in the *Oxford Dictionary of English*. Words such as **baba ganoush**, **baccalaureate**, **beatific**, **bijouterie**, **bucolic**, and **buddleia**, on the other hand, are less familiar and may give problems. Similarly, difficulties are often encountered in pronouncing names of people and places, especially foreign ones, such as **Dehra**, **Dun**, **Kieslowski**, and **Althusser**.

In the *Oxford Dictionary of English*, the principle followed is that pronunciations are given where they are likely to cause problems for the native speaker of English, in particular for foreign words, foreign names, scientific and other specialist terms, rare words, words with unusual stress patterns, and words where there are alternative pronunciations or where there is a dispute about the standard pronunciation.

The *Oxford Dictionary of English* uses the International Phonetic Alphabet (IPA) to represent the standard accent of English as spoken in the south of England (sometimes called Received Pronunciation or RP). The transcriptions reflect pronunciation as it actually is in modern English, unlike some longer-established systems, which reflect the standard pronunciation of broadcasters and public schools in the 1930s. It is recognized that, although the English of southern England is the pronunciation given, many variations are heard in standard speech in other parts of the English-speaking world.

The symbols used for English words, with their values, are given below. In multi-syllable words the symbol ˈ is used to show that the following syllable is stressed (as in kəˈbal); ˌ indicates a secondary stress (as in ˌkaləˈbriːs).

Consonants: *b*, *d*, *f*, *h*, *k*, *l*, *m*, *n*, *p*, *r*, *s*, *t*, *v*, *w*, and *z* have their usual English values. Other symbols are used as follows:

g	**g**et	x	lo**ch**	ð	**th**is	j	**y**es
tʃ	**ch**ip	ŋ	ri**ng**	ʃ	**sh**e		
dʒ	**j**ar	θ	**th**in	ʒ	deci**s**ion		

Vowels

SHORT VOWELS		LONG VOWELS (ː indicates length)		DIPHTHONGS		TRIPHTHONGS	
a	c**a**t	ɑː	**ar**m	ʌɪ	m**y**	ʌɪə	**fire**
ɛ	b**e**d	ɛː	h**air**	aʊ	h**ow**	aʊə	s**our**
ə	**a**go	əː	h**er**	eɪ	d**ay**		
ɪ	s**i**t	iː	s**ee**	əʊ	n**o**		
i	cos**y**	ɔː	s**aw**	ɪə	n**ear**		
ɒ	h**o**t	uː	t**oo**	ɔɪ	b**oy**		
ʌ	r**u**n			ʊə	p**oor**		
ʊ	p**u**t						

(ə) before /l/, /m/, or /n/ indicates that the syllable may be realized with a syllabic **l**, **m**, or **n**, rather than with a vowel and a consonant, e.g. /ˈbʌt(ə)n/ rather than /ˈbʌtən/.
(r) indicates an **r** that is sometimes sounded when a vowel follows, as in dra**w**er, cha-ch**a**ing.

Foreign pronunciations

Foreign words and phrases, whether naturalized or not, are always given an anglicized pronunciation. The anglicized pronunciation represents the normal pronunciation used by native speakers of standard English (who may not be speakers of other languages) when using the word in an English context. A foreign pronunciation is also given for words taken from other languages (principally French, Dutch, German, Italian, Russian, and Spanish) where this is appreciably different from the anglicized form and where the other language is familiar to a reasonable number of English speakers.

Where the native form of a foreign place name is given in addition to the anglicized form, only the foreign pronunciation of this form is given, e.g.

Wisła /ˈviswa/
Polish name for **VISTULA**.

Foreign-language transcriptions are based on current national standards. Regional variations have not been given, except in the case of Spanish transcriptions, where both Castilian and American Spanish variants are given (if distinct). Transcriptions are broad, and many symbols, identical to those used for transcribing English, have similar values to those of RP. In a few cases, where there is no English equivalent to a foreign sound, a symbol has been added to the inventory. The additional symbols used to represent foreign pronunciations are given below.

Consonants

ç	(German)	Ehrli**ch**, gemütli**ch**
ɲ	(French)	Monsei**gn**eur, Auver**gn**e, Daubi**gn**y
	(Italian)	Emilia-Roma**gn**a
	(Portuguese)	Mi**nh**o
	(Spanish)	Espa**ñ**a, Bu**ñ**uel
β	(Spanish)	Bil**b**ao
ɣ	(Spanish)	Bur**g**os
ʎ	(Italian)	Ca**gl**iari
ʑ	(Hungarian)	Ma**gy**arország
ʀ	French 'r'	Anve**r**s, A**r**les
r	all other values of 'r' in other featured languages	(German) B**r**aunschweig
		(Italian) Albe**r**ti
		(Russian) G**r**odno
		(Spanish) Algeci**r**as, za**r**zuela

Vowels

SHORT VOWELS			LONG VOWELS (ː indicates length)		
ɐ	(German)	Abitu**r**	aː	(Dutch)	Den H**aa**g
				(German)	**Aa**chen
ɑ	(Dutch)	Nederl**a**nd			
e	(French)	abb**é**	eː	(German)	W**eh**rmacht
	(Italian)	Croc**e**		(Dutch)	N**e**derland
	(Spanish)	Albac**e**t**e**		(Irish)	G**ae**ltacht
o	(French)	**au**berge	oː	(German)	verb**o**ten
	(Italian)	Pali**o**		(Hungarian)	Brass**ó**
	(Spanish)	C**o**rtes			
ɔ	(French)	B**o**nnard			
	(German)	durchk**o**mponiert			
	(Greek)	Dhíl**o**s			
	(Hungarian)	Br**a**ssó			
	(Italian)	B**o**rgia			
œ	(French)	Past**eu**r			
ø	(French)	Jussi**eu**	øː	(German)	Gasth**ö**fe
u	(French)	Anj**ou**			
	(Italian)	D**u**ccio			
	(Spanish)	As**u**nción			
y	(French)	cr**u**	yː	(German)	gem**ü**tlich
ʏ	(German)	M**ü**nchen			
ʲ	(Irish)	Dái**l**			
	(Russian)	Arkhan**gel**sk			
ʾ	(French)	**H**orta			

NASALIZED VOWELS (˜ indicates nasality)			DIPHTHONGS		
ã	p**in**cette	used for anglicized French pronunciations	aɪ	(German)	Gl**ei**chschaltung
ɒ̃	cord**on** bleu	used for anglicized French pronunciations			
ɑ̃	(French)	D**an**ton, Lac Lem**an**			
ɛ̃	(French)	Ami**ens**, Rod**in**			
œ̃	(French)	Verd**un**			
ɔ̃	(French)	arr**on**dissement			

How to use this dictionary

ear[1] ▶ **noun** the organ of hearing and balance in humans and other vertebrates, especially the external part of this.
■ an organ sensitive to sound in other animals.
■ [in sing.] an ability to recognize, appreciate, and reproduce sounds, especially music or language: ***an ear for*** *rhythm and melody.* ■ used to refer to a person's willingness to listen to others: *she offers a sympathetic ear to worried pet owners.*

The ear of a mammal is composed of three parts. The outer or external ear consists of a fleshy external flap and a tube leading to the eardrum or tympanum. The middle ear is an air-filled cavity connected to the throat, containing three small linked bones that transmit vibrations from the eardrum to the inner ear. The inner ear is a complex fluid-filled labyrinth including the spiral cochlea (where vibrations are converted to nerve impulses) and the three semicircular canals (forming the organ of balance).

– PHRASES **be all ears** informal be listening eagerly. **bring something (down) about one's ears** bring misfortune on oneself: *she brought her world crashing about her ears.* **one's ears are burning** one is subconsciously aware of being talked about or criticized. **have something coming out of one's ears** informal have a substantial amount of something: *that man's got money coming out of his ears.* **have someone's ear** have access to and influence with someone: *he claimed to have the prime minister's ear.* **have** (or **keep**) **an ear to the ground** be well informed about events and trends. **in one ear and out the other** heard but quickly forgotten: *whatever he tells me seems to go in one ear and out the other.* **listen with half an ear** not give one's full attention. **be out on one's ear** informal be dismissed ignominiously. **up to one's ears in** informal very busy with: *I'm up to my ears in work here.*
– DERIVATIVES **eared** adjective [in combination] *long-eared*, **earless** adjective.
– ORIGIN Old English *ēare*, of Germanic origin; related to Dutch *oor* and German *Ohr*, from an Indo-European root shared by Latin *auris* and Greek *ous*.

ear[2] ▶ **noun** the seed-bearing head or spike of a cereal plant.
■ N. Amer. a head of maize.
– ORIGIN Old English *ēar*, of Germanic origin; related to Dutch *aar* and German *Ähre*.

Earhart /ˈɛːhɑːt/, Amelia (1898–1937), American aviator. In 1932 she became the first woman to fly across the Atlantic solo. Her aircraft disappeared over the Pacific Ocean during a subsequent round-the-world flight with the loss of Earhart and her navigator.

Common collocation (highlighted within the example)

earn ▶ **verb** [with obj.] **1** obtain (money) in return for labour or services: *he* ***earns his living*** *as a lorry driver* | [with two objs] *earn yourself a few pounds.*
■ [with two objs] (of an activity) cause (someone) to obtain (money): *this latest win earned them $50,000 in prize money.* ■ (of capital invested) gain (money) as interest or profit.
2 gain deservedly in return for one's behaviour or achievements: *through the years she has earned affection and esteem.*
– PHRASES **earn one's corn** Brit. informal put in a lot of effort to show that one deserves one's wages. **earn one's keep** work in return for food and accommodation. ■ be worth the time or money spent on one.
– ORIGIN Old English *earnian*, of West Germanic origin, from a base shared by Old English *esne* 'labourer'.

Label (showing regional distribution)

earwig ▶ **noun** a small elongated insect with a pair of terminal appendages that resemble pincers.
● Order Dermaptera: several families.
▶ **verb** (**earwigs**, **earwigging**, **earwigged**) [no obj.] Brit. informal eavesdrop on a conversation: *he looked behind him to see if anyone was earwigging.*
■ [with obj.] archaic influence (someone) by secret means.
– ORIGIN Old English *ēarwicga*, from *ēare* 'ear' + *wicga* 'earwig' (probably related to *wiggle*); the insect was once thought to crawl into the human ear.

Label (showing level of formality)

Label (showing currency)

ebullient /ɪˈbʌljənt, -ˈbʊl-/ ▶ **adjective 1** cheerful and full of energy: *she sounded ebullient and happy.*
2 archaic (of liquid or matter) boiling or agitated as if boiling: *misted and ebullient seas.*
– DERIVATIVES **ebullience** noun, **ebulliently** adverb, **ebulliency** noun.
– ORIGIN late 16th cent. (in the sense 'boiling'): from Latin *ebullient-* 'boiling up', from the verb *ebullire*, from *e-* (variant of *ex-*) 'out' + *bullire* 'to boil'.

Word origin (showing morphological and sense development)

ecdysis /ˈɛkdɪsɪs, ɛkˈdʌɪsɪs/ ▶ **noun** [mass noun] Zoology the process of shedding the old skin (in reptiles) or casting off the outer cuticle (in insects and other arthropods).
– DERIVATIVES **ecdysial** /ɛkˈdɪzɪəl/ adjective.
– ORIGIN mid 19th cent.: from Greek *ekdusis*, from *ekduein* 'put off', from *ek-* 'out, off' + *duein* 'put'.

Subject label

echidna /ɪˈkɪdnə/ ▶ **noun** a spiny insectivorous egg-laying mammal with a long snout and claws, native to Australia and New Guinea. Also called **SPINY ANTEATER**.
● Family Tachyglossidae, order Monotremata: two genera and species.
– ORIGIN mid 19th cent.: modern Latin, from Greek *ekhidna* 'viper', also the name of a mythical creature which gave birth to the Hydra; compare with *ekhinos* 'sea urchin, hedgehog'.

Technical information (chiefly for animals and plants)

Alternative name

Ecuador /ˈɛkwədɔː, Spanish ekwaˈðor/ an equatorial republic in South America, on the Pacific coast; pop. 13,447,494 (est. 2002); languages, Spanish (official), Quechua; capital, Quito.

Ranges and plateaux of the Andes separate the coastal plain from the tropical forests of the Amazon basin. Formerly part of the Inca empire, Ecuador was conquered by the Spanish in 1534 and remained part of Spain's American empire until, after the first uprising against Spanish rule in 1809, independence was gained in 1822.

– DERIVATIVES **Ecuadorean** adjective & noun.

Encyclopedic entry (place name)

Additional information (in separate block)

Verb inflections

edit ▶ **verb** (**edits**, **editing**, **edited**) [with obj.] **1** prepare (written material) for publication by correcting, condensing, or otherwise modifying it: *Volume I was edited by J. Johnson.*
■ choose material for (a film or radio or television programme) and arrange it to form a coherent whole: [as adj.] **edited** *edited highlights of the match.* ■ change (online text) on a word processor or computer. ■ (**edit something out**) remove unnecessary or inappropriate material from a text, film, or radio or television programme.
2 be editor of (a newspaper or magazine).
▶ **noun** a change or correction made as a result of editing.
– ORIGIN late 18th cent. (as a verb): partly a back-formation from **EDITOR**, reinforced by French *éditer* 'to edit' (from *édition* 'edition').

Typical form (in bold)

Typical pattern (in bold)

Plural form

elf ▶ **noun** (pl. **elves**) a supernatural creature of folk tales, typically represented as a small, delicate, elusive figure in human form with pointed ears, magical powers, and a capricious nature.

Derivatives (in alphabetical order)

– DERIVATIVES **elfish** adjective, **elven** adjective (literary), **elvish** adjective.

– ORIGIN Old English, of Germanic origin; related to German *Alp* 'nightmare'.

enter ▶ **verb 1** come or go into (a place): [with obj.] *she entered the kitchen* | [no obj.] *the door opened and Karl entered.*

Grammatical information (in square brackets)

■ [no obj.] used as a stage direction to indicate when a character comes on stage: *enter Hamlet.* ■ [with obj.] come or be introduced into: *the thought never entered my head.* ■ [with obj.] penetrate (something): *the bullet entered his stomach.* ■ [with obj.] (of a man) insert the penis into the vagina of (a woman).

2 [with obj.] begin to be involved in: *in 1941 America entered the war.*

■ become a member of or start working in (an institution or profession): *he entered the army as a cadet.*

■ register as a competitor or participant in a tournament, race, or examination: *they won every race they entered* | *the horse was entered in the Martell Cup at Aintree.*

■ start or reach (a stage or period of time) in an activity or situation: *the election campaign entered its final phase.* ■ [no obj.] (of a particular performer in an ensemble) start or resume playing or singing.

3 write or key (information) in a book, computer, etc.: *children can **enter** the data **into** the computer.*

4 Law submit (a statement) in an official capacity: *a solicitor entered a plea of guilty on her behalf.*

▶ **noun** (also **enter key**) a key on a computer keyboard which is used to perform various functions, such as executing a command or selecting options on a menu.

– ORIGIN Middle English: from Old French *entrer*, from Latin *intrare*, from *intra* 'within'.

Phrasal verbs (introduced by ▶)

▶ **enter into** become involved in (an activity or situation): *they have entered into a relationship.* ■ undertake to bind oneself by (an agreement or other commitment): *the council entered into an agreement with a private firm.* ■ form part of or be a factor in: *medical ethics also enter into the question.*

enter on/upon 1 formal begin (an activity or job); start to pursue (a particular course in life): *he entered upon a turbulent political career.* **2** Law (as a legal entitlement) go freely into (property) as or as if the owner.

Cross reference entry

eon ▶ **noun** US spelling of **AEON**.

Variant spelling

epicentre (US **epicenter**) ▶ **noun** the point on the earth's surface vertically above the focus of an earthquake.

■ the central point of something, typically a difficult or unpleasant situation: *the epicentre of labour militancy was the capital itself.*

– DERIVATIVES **epicentral** adjective.

– ORIGIN late 19th cent.: from Greek *epikentros* 'situated on a centre', from *epi* 'upon' + *kentron* 'centre'.

Note on trademarks and proprietary status

This dictionary includes some words which have, or are asserted to have, proprietary status as trademarks or otherwise. Their inclusion does not imply that they have acquired for legal purposes a non-proprietary or general significance, nor any other judgement concerning their legal status. In cases where the editorial staff have some evidence that a word has proprietary status this is indicated in the entry for that word by the label trademark, but no judgement concerning the legal status of such words is made or implied thereby.

MEMO

Oxford Thesaurus of Englishのデータについて

これは書籍版辞典の説明です。

How to use this thesaurus

headword

part of speech of headword

core synonym

book *See centre pages for list of* **Stories** *(Types of Story and Novel)*
▶ **noun 1** *he published his first book in 1610* **volume**, tome, work, printed work, publication, title, opus, treatise; novel, storybook; manual, handbook, guide, companion, reference book; paperback, hardback, softback; *historical* yellowback.

example of use

2 *he scribbled a few notes in his book* **notepad**, notebook, pad, memo pad, exercise book, binder; ledger, record book, log, logbook, chronicle, journal, diary, daybook; *Brit.* jotter, pocketbook; *N. Amer.* scratch pad; *French* cahier.

form of the headword for which synonyms are given

3 (**books**) *the council had to balance its books* **accounts**, records, archives; account book, record book, ledger, log, balance sheet, financial statement.

noun phrase entered under noun section

□ **by the book** *he does all his police work by the book* **according to the rules**, in accordance with the rules, within the law, abiding by the law, lawfully, legally, legitimately, licitly; honestly, fairly, openly; *informal* on the level, on the up and up, fair and square.

label indicating currency of following synonyms

▶ **verb 1** *Steven booked a table at their favourite restaurant* **reserve**, make a reservation for, arrange in advance, prearrange, arrange for, order; charter, hire; *informal* bag; *dated* engage, bespeak.
2 *we booked a number of events in the Wellington Festival* **arrange**, programme, schedule, timetable, line up, secure, fix up, lay on; *N. Amer.* slate.

phrasal verb entered under verb section

□ **book in** *he booked in at the St Francis Hotel* **register**, check in, enrol, record/log one's arrival.

WORD LINKS

list of books	**bibliography**
book enthusiast	**bibliophile, bibliomane**
relating to rare books	**antiquarian**

article explaining the difference between a confusable pair of words

flaunt or flout?
It is a common error to use **flaunt** as though it meant the same as **flout**. *Flaunt* means 'display ostentatiously', as in *tourists flaunting their wealth*. *Flout*, on the other hand, means 'defy or disobey (a rule)', as in *timber companies are continuing to flout environmental laws*. Saying that someone *flaunts the rules* is an error due to similarity in sound and to the element of ostentation involved in *flouting* a regulation.

homonym number showing that there are other entries for *lead*

pronunciation

lead² (rhymes with 'bed') ▶ **noun** *he was removing the lead from the man's chest* **bullet**, pellet, ball, slug; shot, buckshot, ammunition.

WORD LINKS

relating to lead	**plumbic, plumbous**
related prefix	**plumb-** (e.g. ***plumbate***)

list of words, in centre section, for different types of rock

Rocks

See also **Gems** **Minerals**

sedimentary

arenite	breccia	coal	flint
argillite	chalk	conglomerate	ironstone
	chert	diatomite	limestone
	claystone	dolomite	marl ...

peculiar ▶ **adjective 1** *something even more peculiar began to happen* **strange**, unusual, odd, funny, curious, bizarre, weird, uncanny, queer, unexpected, unfamiliar, abnormal, atypical, anomalous, untypical, different, out of the ordinary, out of the way; exceptional, rare, extraordinary, remarkable; puzzling, mystifying, mysterious, perplexing, baffling, unaccountable, incongruous, uncommon, irregular, singular, deviant, aberrant, freak, freakish; suspicious, dubious, questionable; eerie, unnatural; *Scottish* unco; *French* outré; *informal* fishy, creepy, spooky; *Brit. informal* rum; *N. Amer. informal* bizarro.
OPPOSITES normal, ordinary.

semicolon marking subdivision of synonym set

label indicating origin of following synonym

words meaning the opposite of the headword

2 *his peculiar behaviour at the airport* **bizarre**, eccentric, strange, odd, weird, queer, funny, unusual, abnormal, idiosyncratic, unconventional, outlandish, offbeat, freakish, quirky, quaint, droll, zany, off-centre; *informal* wacky, freaky, kooky, screwy, kinky, oddball, cranky; *N. Amer. informal* off the wall, wacko; *Austral./NZ informal, dated* dilly.

label indicating informality of following synonyms

label indicating that this sense of *peculiar* is used in informal language

3 (*informal*) *I still feel a bit peculiar* **unwell**, ill, poorly, bad, out of sorts, indisposed, not oneself, sick, queasy, nauseous, nauseated, peaky, liverish, green about the gills, run down, washed out; *Brit.* off, off colour; *informal* under the weather, below par, not up to par, funny, rough, lousy, rotten, awful, terrible, dreadful, crummy, seedy; *Brit. informal* grotty, ropy; *Scottish informal* wabbit, peely-wally; *Austral./NZ informal* crook; *rare* peaked, peakish.

label indicating regional use of following synonyms

4 *attitudes and mannerisms* ***peculiar to*** *the islanders* **characteristic of**, typical of, representative of, belonging to, indicative of, symptomatic of, suggestive of, exclusive to, like, in character with.
5 *Elena added her own peculiar contribution* **distinctive**, characteristic, distinct, different, individual, individualistic, distinguishing, typical, special, specific, representative, unique, idiosyncratic, personal, private, essential, natural; identifiable, unmistakable, conspicuous, notable, remarkable; *rare* singular.

cross-reference to lists of words for different types of rock

number for each sense treated separately

rock² *See centre pages for lists of* **Gems** **Minerals** **Rocks**
▶ **noun 1** *a narrow gully strewn with rocks* **boulder**, stone; *Austral. informal* goolie.
2 *a castle built on a rock* **crag**, cliff, tor, outcrop, outcropping.
3 *he was the rock on which his whole family relied* **foundation**, cornerstone, support, prop, mainstay, backbone; tower of strength, pillar of strength, bulwark, anchor, source of protection, source of security.
4 (*informal*) *she was wearing a massive rock on her fourth finger* **diamond**, precious stone, jewel.
□ **on the rocks** (*informal*) **1** *Sue's marriage was on the rocks* **in difficulty**, in trouble, breaking down, practically over, heading for divorce, heading for the divorce courts; in tatters, in pieces, destroyed, shattered, ruined, beyond repair.
2 *he ordered a Scotch on the rocks* **with ice**, on ice.

words, prefixes, or suffixes with meanings related to that of the headword

WORD LINKS

related prefixes	**litho-** (e.g. ***lithography***), **petro-** (e.g. ***petroleum***)
related suffix	**-lite** (e.g. ***hyalite***)
study of rocks	**lithology, petrology, petrography**

article explaining the differences between a group of close synonyms

CHOOSE THE RIGHT WORD

strange, odd, curious, peculiar

These words are all applied to things that are unusual or unfamiliar; they generally also suggest that something is in some way surprising.

- **Strange** is the most neutral term for something that is not expected or is hard to understand or explain (*this is strange behaviour for a left-wing party* | *he looked at her with a strange expression*). This is the only word of the four that can be used in the expression *strange to say*, as in *I went to see 'Fallen Angels', which, strange to say, is a hit.*
- **Odd** gives a stronger sense that the speaker or writer is perplexed (*do you think it odd that I pay her bills?* | *they were an odd family*).
- Describing something as **curious** implies that one finds it not only strange or puzzling but also interesting or appealing (*the church has a curious history* | *the room is filled with a curious mixture of people*). It rarely has the connotation of deviance that the other words can have.
- Something described as **peculiar** is felt to be very strange, even disturbingly so (*he was struck by the peculiar appearance of a group of birds* | *whoever thought up that joke has a peculiar sense of humour*).

文型・文例辞典 のデータについて

これはCD版辞典から一部抜粋した説明です。

第一章　論文、報告書の構成に必要な型と文例 I

§3 目次（TABLE OF CONTENTS or CONTENTS）

目次の見出し語は、すべて大文字で書き、この項目のすべての行には terminal punctuation を用いない。

大文字、小文字の使い方は例によって示すが、こうした書き方については多数の参考書があるので形式的なことは省く。

また目次は卒論、学位請求論またはレポートには書くが学会誌にのせたり、学会が発表する場合には省くのが通例である。

例　（１）		page
概要	ABSTRACT	ii
目次	TABLE OF CONTENTS	iv
よく用いられる記号	TABLE OF OFTEN USED SYMBOLS	vi
謝辞	ACKNOWLEDGMENTS	vii
表目次	LIST OF TABLES	ix
図目次	LIST OF FIGURES	x
第一章　序	CHAPTER 1 INTRODUCTION	2
	1.1 Theory of nmr Chemical Shift	2
	1.2 Theory of Nuclear Spin-Nuclear Spin Coupling Constants	8
	1.3 Nuclear Double Resonance	12
	1.4 Tin 119 High Resolution nmr	17
第二章　実験	CHAPTER II EXPERIMENTAL	20
	2.1 Instrumentation	20
	2.2 Material	22
第三章　結果	CHAPTER III RESULTS	24
	3.1 Sn119 Nuclear Magnetic Resonance	24
第四章　討論	CHAPTER IV DISCUSSION	39
	4.1 Dilution Study of Methyltinhalides	39
	4.2 Calculation of Chemical Shifts of Some Orgnotin Compounds	46
文献	BIBLIOGRAPHY	119

例　（２）		Page
概要	Abstract	i
データの呈示法	Presentation of Data	ii
表目次	List of Tables	vi
図目次	List of Figures	vii
謝辞	Acknowledgement	ix
動機	Motivation	I
［中略］	:	
文献	Bibliography	174
付録Ａ　コンピュータプログラム	Appendix A Some Computer Programs	A
付録Ｂ　［略］	Appendix B ...	B
付録Ｃ　［略］	Appendix C ...	C

例　（３）		Page
写真目録	Photo Index (or List of Photos)	1
図目録	Figure Index (or List of Figures)	2,3
概要	Summary	4
本文	Report Body	
序論	Introduction	5
模型風洞と機器の説明	Description of Model Tunnel and Equipment	8
実験方法	Testing Procedure	13
結果と論究	Results and Discussion	14
結論	Conclusions	18
文献	References (or Bibliography)	20

（LIST OFTABLESの例）	LIST OFTABLES	page
Ｉ－１　ＰＦ2片のＸ線資料による原子軸系	I-1 Atomic coordinates of the PF2 fragment from X-ray data	1
Ｉ－２　分離されたＰＦ2のnmrスペクトルの固有エネルギーと固有関数	I-2 Eigenenergies and eigenfunctions of the nmr spectrum of the isolated PF2 fragment	12
（注）n,m,rはnuclear magnetic resonance		
Ｉ－３　nmr遷移の相対強度	I-3 Relative intensities of nmr transitions	13
Ｉ－４　第８図に示したパラメータの表	I-4 Tabulation of parameters illustrated in Figure 8	36
II－１　HLの計算	II-1 Calculation of HL	64
［中略］	・ ・ ・	
Ｖ－４　ＰＯ2H－とＰＯ2Ｆ－ラジカルのハイパーファイン（超微細）相互作用テンソル	V-4 Principal values of the hyperfine interaction tensors for PO2H- and PO2F- radicals	115

（LIST OF FIGURES の例）	LIST OF FIGURES	page
第一図　単結晶のesr測定装置	Fig. 1 Apparatus for esr measurements on single crystals	77
第二図　X線照射したマロンアミド単結晶のesrスペクトル	Fig. 2 Esr spectrum of X-ray irradiated single crystal of malonamide	80
第五図　マロンアミド中の-CONHの窒素による分裂（Hはx-z面内）	Fig.5 Nitrogen splittings for -CONH in malonamide (H in x-z plane)	91
第六図　シアノアセトアミド単結晶の参照軸	Fig.6 Reference axes of cyno-actamide single crystal	93
第七図　X線照射したシアノアセトアミド単結晶のesrスペクトル	Fig.7 Esr spectrum of X-ray iradiated cyanoacetamide single crystal	94
［中略］	・ ・ ・	
第十図　-CONHラジカルのMO（分子軌道法）計算の結果	Fig.10 Results of MO Calculation of -CONH Radical	109
第十一図　計算によるesrの線形	Fig.11 Calculated esr Line Shapes	119

写真目録			PHOTO INDEX		
写真	題名	ページ		Photo Title	Page
1	追加部なしの8×12基礎模型風洞	21	1	Basic 8x12 Model Tunnel Without Extension	21
2	75フィートの増築を追加した模型風洞	21	2	Model Tunnel With 75 Foot Extension Added	21
3	8×12測定部にある測圧器	22	3	Survey Probe in 8x12 Test Section	22
4	21×19測定部にある測圧器	22	4	Survey Probe in 21x19 Test Section	22

図目録				FIGURE INDEX (or List of Figures)	
図	題名	ページ		Figure Title	Page
1	大測定部の基礎寸法	23	1	Basic Dimensions of the Large Test Section	23
2	測定器の目盛定め曲線	24	2	Probe Calibration Curves	24
3	模型風洞の送風機の性能	25	3	Model Tunnel Propeller Performance	25
4	8×12測定部のトラニオンの垂直面における上向き流れ	26	4	Upflow in Vertical Plane of Trunnion 8x12 Test Section	26
5	8×12測定部のトラニオンの垂直面における横向き流れ	27	5	Crossflow in Vertical Plane of Trunnion 8x12 Test Section	27
6	8×12測定部のトラニオンの垂直面における動圧分布	28	6	Dynamic Pressure Distribution in Vertical Plane of Trunion 8x12 Test Section	28
7	21×19測定部における流れの角度、ステーション1	29	7	Flow Angles in 21x19 Test Section, Station 1	29
8	21×19測定部における流れの角度、ステーション3	30	8	Flow Angles in 21x19 Test Section, Station 3	30
9	21×19測定部における流れの角度、ステーション5	31	9	Flow Angles in 21x19 Test Section, Station 5	31
10	21×19測定部、ステーション1における動圧分布	32	10	Dynamic Pressure Distribution in Station 1, 21x19 Test Section	32
11	21×19測定部、ステーション3における動圧分布	32	11	Dynamic Pressure Distribution in Station 3, 21x19 Test Section	33
12	21×19測定部、ステーション5における動圧分布	34	12	Dynamic Pressure Distribution in Station 5, 21x19 Test Section	34
13	模型送風機の117インチ下流における速度分布におよぼす振り偏流器の効果	35	13	Effect of Propeller Antiswirl Vanes on Velocity Profile at 117 in. Model Scale Downstream of Propeller	35
14	模型送風機の187インチ下流における速度分布におよぼす振り偏流器の効果	36	14	Effect of Propeller Antiswirl Vanes on velocity Profile at 187 in. Model Scale Downstream of Propeller	36

Application for Employment

1-2, Kakinokizaka 3 chome
Meguroku, Tokyo 152
March 9, 1982

A Motors Corporation
4-5 Kashimada
Saiwaiku, Kawasaki 211

Gentlemen:

I would like to have you consider my application for the position of research engineer which you advertised in theMarch 8 issue of the Japan Times.

I am a graduate of Mechanical Engineering, Faculty of Technology at Tokyo University and have a doctor's degree by completing graduate studies. The details of my education and experience are given on the enclosed RESUME, but I emphasize here that my major is on the performance and motion of torque converter and transmission, making several treatises and Japanese translations from American SAE journals. I am also a member of Japan Society of Automotive Engineering.

I am anxious to work for a automotive company and I would be happy if I could have a personal interview at your convenience.

Sincerely yours,
(Signature)
Ichiro Honda

Enclosure: RESUME

RESUME

Name: Ichiro HONDA 本田　一郎
Date of Birth: July 4, 1953(Age:28)
Present Address: 3-1-2, Kakinokizaka,Meguroku, Tokyo 152
Phone No. 718-3456

Education:

1975-81 Graduated School of Mechanical Engineering, Tokyo University 1975 Graduated from Faculty of Technology,T.U. 1973 Completed general and preparatory course of the above 1971 Graduated Kaisei High School Extracurricular Activities: Athletic, track and field 100 meter dash: 11.6 seconds in High School 11.3 seconds in preparatory course, T.U. Work Experience: 1981-82 An assistant researcher of automotive engineering under Professor Dr. K. Uchiyama, Production Engineering Laboratory, Tokyo University. Personal

Data: Height 164 cm Weight 62 kg Health excellent, Married to-be, October, 1982 Hobbies, car driving and mountain climbing Affiliations: Member of Japan Soceity of Automotive Engineering Member of Meguro Mountain Climbing References: Soichiro Koga, Personnel Manager, Tokyo Univ. Production Eng. Laboratory, Phone: 123-4567 Ext.890

Application Letter

6-7-8, Honkomagome,
Bunkyouku, Tokyo 113
May 10, 1982

Personnel Manager, Labor Dept.
A Tokyo Steel Industry Ltd.
9-1-2, Nihonbashi
Chuo-ku Tokyo 103

Dear Sir:

I found your advertisement for an engineer in today's Asahi Evening News and I would like to apply for that positions.

I am twenty-eight years old and a graduate of Kyushu Institute of Technology.For the past five years I have been employed at West Heavy Industries Co., Ltd.
I am enclosing my personal record.

In West Heavy Industries, I have been working in Purchasing and I am a cost and value analyst of metals and raw materials.

I hope that I should be given the opportunity of an interview as soon as possible.

Very truly yours,
(Signature)
Yasuo Toyoda

Enclosure: PERSONAL RECORD

PERSONAL RECORD

of
Yasuo Toyoda
6-7-8, Honkomagome
Bunkyoku, Tokyo 113
(Telephone; 978-6543)

Personal Data:
Date of Birth: January 23, 1954
Place of Birth: Futsukaichi,Fukuoka Pref.
Marital Status: Single

Education:
1973-77 Kyushu Institute of Technology (K.I.T.)
Bachelor of Science,March 1977
Major: Metallurgy
Minors: Mining,Oil chemistry

Activities in K.I.T.:
Swimming Club; 2 years
English Speaking Society; 3 years

Work experience:
1977 to date: purchasing of raw and rough materials in West Heavy Industries

Talent:
Cost and value analyzing, especially of steel, casting and forging
Speak good English

References:
Dr.Hachiro Imai, President of Kyushu Institute of Technology, Fukuoka
(Phone: 092-345-6789)
Dr. Koichi Kubo, Professor of Metallurgy, Kyushu Institute of Technology
(ph. 092-234-5678)
Mr. Ushimatsu Yanagida, chief of personnel department,West Heavy Industries

Letter of Recommendation

March 5, 1982

To whom it may concern:

Mr. Ichiro Honda has been an excellent assistant in my research works at Production Engineering Laboratory, Tokyo University.He showed himself to be aggressive and enthusiastic in every way for a past year. I feel confident that he will prove an active engineer and be able to fulfill his study in manufacturing and engineering area at the new Corporation he wishes to enter.

Respectfully yours
(Signature)
Katsuji Uchiyama
Professor Dr. of Production
Engineering Laboratory
Tokyo University

Letter of Recommendation

March 23, 1982

Dear Mr. Carl K. Thompson

I have known Mr. Koichiro Fujii over a period several years. I believe him to be a young man of good character and, furthermore,have always found him very able and adaptable. I consider that he is a most suitable student to be sent abroad for.I am sure that he would prove himself worthy of any scholarship he might receive.

Henry S. Blacksmith
Representative in Japan
Britoil Commonwealth Film Corp. Ltd.
705, Chiyoda Building
4-3-2, Kyobashi, Chuoku, Tokyo,
Japan 104

Letter of Introduction

3-2-1 Higashi Sendai,
Miyagi pref. Japan 983
March 18, 1982

Professor George F. Smith
Faculty of Electronics
University of Michigan
Ann Arbor, Mich. USA

Dear Professor Smith:

I am herewith introducing Mr. Yasushi Matsushita, a student in my class, who is going to study computer electronics and programming at your University. He has been majoring computer programming in college and now going to research its electronics under ... scholarship. I assume he is capable to do any assignment of the science in U.S. and I hope you will give him your best guidance during his stay at the University of Michigan.

Sincerely yours,
(Signature)
Dr. Koichiro Yamaguchi
Professor of Electric Science
Sendai Technical College

MEMO

ローマ字 / かな対応表

	あ	い	う	え	お
あ行	あ A	い I	う U	え E	お O
か行	か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO
さ行	さ SA	し SI (SHI)	す SU	せ SE	そ SO
た行	た TA	ち TI (CHI)	つ TU (TSU)	て TE	と TO
な行	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は行	は HA	ひ HI	ふ HU (FU)	へ HE	ほ HO
ま行	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や行	や YA		ゆ YU		よ YO
ら行	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ行	わ WA	ゐ WYI		ゑ WYE	を WO
ん	ん NN	「n」の次が母音（a，i，u，e，o）または、（y）以外のときは、「N」キーを１回押しただけでも、「ん」と表示します。			
が行	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ行	ざ ZA	じ ZI (JI)	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ行	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO
ば行	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ行	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO

●小さい字は直前に「X」または「L」を押します。
（例）小さい「ゃ」はXYA またはLYA

きゃ行	きゃ KYA		きゅ KYU		きょ KYO
ぎゃ行	ぎゃ GYA		ぎゅ GYU		ぎょ GYO
しゃ行	しゃ SYA (SHA)		しゅ SYU (SHU)	しぇ SYE (SHE)	しょ SYO (SHO)
じゃ行	じゃ JYA (JA) ZYA	じぃ JYI	じゅ JYU (JU) ZYU	じぇ JYE (JE) ZYE	じょ JYO (JO) ZYO
ちゃ行	ちゃ TYA CYA (CHA)	ちぃ CYI	ちゅ TYU CYU (CHU)	ちぇ TYE CYE (CHE)	ちょ TYO CYO (CHO)
ぢゃ行	ぢゃ DYA		ぢゅ DYU		ぢょ DYO
てゃ行		てぃ THI	てゅ THU		
でゃ行		でぃ DHI	でゅ DHU		
にゃ行	にゃ NYA		にゅ NYU		にょ NYO
ひゃ行	ひゃ HYA		ひゅ HYU		ひょ HYO
ぴゃ行	ぴゃ PYA		ぴゅ PYU		ぴょ PYO
びゃ行	びゃ BYA		びゅ BYU		びょ BYO
ふぁ行	ふぁ FA	ふぃ FI		ふぇ FE	ふぉ FO
みゃ行	みゃ MYA		みゅ MYU		みょ MYO
りゃ行	りゃ RYA		りゅ RYU		りょ RYO
う゛ぁ行	う゛ぁ VA	う゛ぃ VI	う゛ VU	う゛ぇ VE	う゛ぉ VO
くぁ行	くぁ QA (KWA)	くぃ QI (KWI)		くぇ QE (KWE)	くぉ QO (KWO)
うぁ行		うぃ WHI (WI)		うぇ WHE (WE)	うぉ WHO
つぁ行	つぁ TSA	つぃ TSI		つぇ TSE	つぉ TSO
その他	ぐぁ GWA		とぅ どぅ TWU DWU ふゅ う゛ゅ FYU VYU	いぇ YE	

故障かなと思うまえに

電子辞書の具合がわるいときは、この表でチェックしてみましょう。それでも正常に動作しないときは、弊社「CP サービスセンター」にご相談ください。

症　状	原　因	直しかた
表示文字が出ない 文字が正しく表示されない 正常に動作しない	電池残量が少ない	電池マークで電池残量を確認し、電池を充電してください。* (☞ 10ページ)
	—	本機の裏にあるリセットスイッチ（丸い穴）を細い棒で押して、リセット操作を行ってください。 (☞ 11ページ)
表示文字が出ない、または見えにくい 画面が暗い 表示文字が尾をひく 検索中に表示文字が薄くなる	電池残量が少ない	電池マークで電池残量を確認し、電池を充電してください。* (☞ 10ページ)
電池の消耗が異常にはやい 動作が不安定で表示に時間がかかる 動作停止	—	本機の裏にあるリセットスイッチ（丸い穴）を細い棒で押して、リセット操作を行ってください。 (☞ 11ページ)
リセット操作をしていないのにリセット時の画面が表示される	電池残量が少ない	電池マークで電池残量を確認し、電池を充電してください。* (☞ 10ページ)
音が聞こえない、聞きにくい	ボリュームの調節が適切でない	ボリュームの調節をしてください。 (☞ 17ページ)
	電池残量が少ない	電池マークで電池残量を確認し、電池を充電してください。* (☞ 10ページ)
	イヤホンがきちんとつながれていない	イヤホンジャックに確実につないでください。

＊リチウムイオン電池を充電する代りに単4形電池で代用することもできます。(☞ 12 ページ)

製品仕様

● 製品仕様

1. 表示構成　：640 × 480 ドットマトリックス
　ハイコントラスト TFT 白黒液晶
　＊文字表示　全角 26 文字 × 16 行（24 ドット）
　　　　　　　半角 52 文字 × 16 行（24 ドット）
　＊画面サイズ　79.2（縦）× 107.2（横）mm
2. キー　：QWERTY 配列プラスチック 60 キー
3. 使用温度範囲：0℃～40℃
4. 使用電池　：充電式リチウムイオン電池× 1 個
　付属 AC アダプタによる充電方式
　（充電時間：約 3 時間（空状態からフル充電まで））
　または
　単 4 形電池（アルカリ乾電池またはニッケル水素電池）× 2 個
5. 電池寿命　：充電式リチウムイオン電池を使用した場合（主）
　約 23 時間　（連続表示）
　約 20 時間　（繰り返し表示）
　（参考）アルカリ乾電池を使用した場合（副）
　約 12 時間　（連続表示）
　約 11 時間　（繰り返し表示）
　＊測定時の温度条件：常温
　＊繰り返し表示とは、1 時間あたり表示状態を 55 分、検索を 5 分間行った場合
6. スピーカー　：ダイナミックスピーカー内蔵
7. イヤホン　：32 Ω（ステレオタイプ）
8. サイズ　：（閉）141.3（W）× 104.4（D）mm ×　最厚部：19.7（H）mm
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　最薄部：14.8（H）mm
9. 重さ　：約 239g（リチウムイオン電池込み）
　（参考）約 260g（アルカリ乾電池含む）

＊ 製品仕様は、予告なく変更する場合があります。
＊ 電池寿命は、ご使用状態により変動することがあります。

索引

Operating Manual

Preparation for using the unit

1. Recharge the battery.

1. The built-in lithium ion battery powers this unit and the unit will be automatically powered on when the lid is opened.

   Check the battery mark that will appear on the upper right corner of the screen.

   : Fully charged
   : Medium
   : Low
   : Exhausted

Battery mark

* The battery low warning "電池がなくなりました。充電して下さい。" will be displayed when the battery is almost exhausted. Then, the unit will shut off.

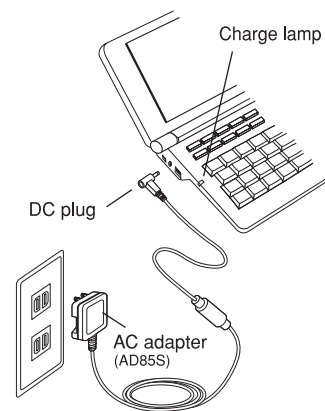
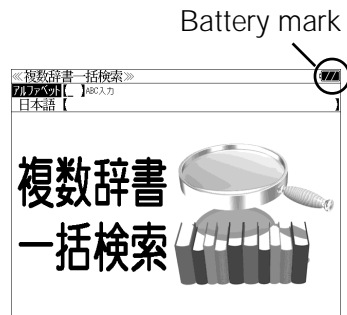
2. Recharge the battery using the AC adapter (AD85S) that came with the unit if necessary.

* Be sure the unit is powered off .

* The charge lamp will be on. The light is orange while recharging.

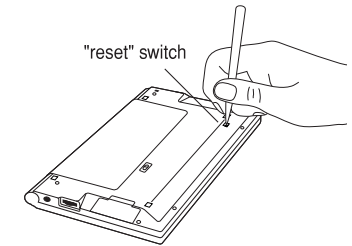
3. The light turns to be green when recharging is finished.

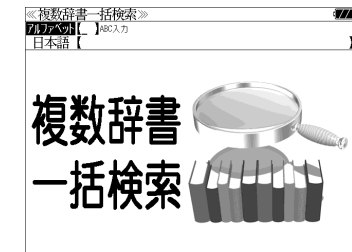
   Note: It takes approx. 3 hours to fully recharge the battery.

4. Plug off the AC adapter.

2. Reset the unit.

Before you use the unit, gently press the "reset" switch on the bottom of the unit with a narrow tipped object.

In addition, reset the unit whenever the battery is recharged or the unit does not function correctly.

Note:
An incorrect display or a battery drain due to an abnormal current flow may occur in case if you do not reset the unit.

3. The multiple access screen is displayed.

- The lithium ion battery can be recharged even if the unit is connected to the personal computer with a USB cable.
- The unit can be powered by two AAA batteries instead of the lithium ion battery, too.

Caution

- Use the AC adapter that came with the unit in order to recharge the built-in lithium ion battery.
- The AC adapter is for home-use in Japan or North America.
- Do not touch the tip of the DC plug jack or the DC power jack.
- Never expose the unit to the liquid or other humidity as this may result in an electric shock or other accidents.
- Do not use the unit near the thermal appliance as this may result in heat generation or deformation.
- Stop using the unit immediately whenever the unit performed strangely.
- Be sure the unit is powered off when plugging on and off the AC adapter.
- Plug off the AC adapter while you do not use it.

Functions and features

- Wide and clear screen
  640 x 480 dot (VGA size) enables to display large amount of text on the screen. In addition, 16 tones gray scale display enables to display illustrated descriptions in the encyclopedia clearly.
- Reading function
  The unit can read out the main headwords in the "Unabridged Genius English-Japanese Dictionary", "Random House English-Japanese Dictionary" and "Collins COBUILD Advanced Dictionary of English".

  The unit pronounces the English words which corresponded to the words with the voice of the "Unabridged Genius English-Japanese Dictionary".
- SILUCA CARD function
  You can add the contents by setting the "SILUCA RED CARD" (option).
- Multiple search function
  You can search for headwords using a word entered in English or kana from several dictionaries.
- Example sentence or Idiom search
  You can search directly for example sentences or idiom using a word or words entered in English from the dictionaries for English.
- Example sentence search with search options
  Below search options helps you to look up example sentences efficiently:
  Includes all the entered words. / Includes one of the entered words.
  Includes the entered phrase.
- Example sentence search from Japanese
  You can search directly for English example sentences from their Japanese translations.
- Double search screen
  While the unit displays the previous search result, you can look up another word using the multiple dictionary search mode.
- Real-time search
  A headword search occurs after entry of each individual character, enabling immediate display of a list of corresponding headwords. This makes it possible to find the desired headword rapidly.

- Preview function
  The screen is divided into two parts when a word is searched for. The headwords part of the screen displays not only the search item but also a list. The preview screen shows a preview of an explanation and the meaning of the headword chosen in the headwords screen, thereby enabling faster viewing and expanding the range of vocabulary.
- Changing the display of the translation
  You can find a translation screen in three style;
  Displays the whole text of a translation, example sentences, explanations and idioms.
  Displays the whole text of a translation and indicates example sentences, explanations and idioms with their marks.
  Displays the headwords, part of speech and translations in a brief style.
- Style of the screen
  When the preview is displayed, the screen can be divided into two parts vertically or horizontally. When the whole text of an translation is displayed, the line spacing can be chosen from the three space style.
- Character size
  The size of the character display can be expanded or reduced.
- Jump function
  (searching for related words from one dictionary to another) With this function you can jump from reference symbols and words contained in commentaries and translations to explanations of related words.
- Word book（単語帳）
  You can keep up to 1,000 words and example sentences.
- History function
  Up to 100 previously searched headwords can be kept in memory.
- Spelling checker
  If you enter a spelling that you're not entirely sure is correct or not, this function enables you to see a list of possible English words with similar pronunciations or spellings. If the input is a variant form, the original form will be displayed.
- Explanatory notes（凡例）
  The unit can show the explanatory notes for the dictionaries.

- Characters-link function
  (switching between dictionaries during operation) When switching dictionary mode, this function enables you to transfer a previously entered series of characters into another dictionary mode.
- Favorite dictionary
  You can set two special keys as the dictionary mode keys which you use frequently.
- Basic settings function
  The operational settings can be changed to make it easier for you to use the unit.
- Calculator function
  Addition, subtraction, multiplication and division can be performed with up to 12 digits held in memory.
- Connection functions with the personal computer
  User Dictionary, Drill viewer, Text viewer, MP3 player
  PASORAMA functiion

To turn ON and OFF the power

- How to turn ON the power
  There are three ways of turning the power ON.
  Open the unit. / Press 入/切 . / Press the dictionary mode key.
- How to turn the power OFF
  Press 入/切 .

* Closing the unit dose NOT turn the power OFF.

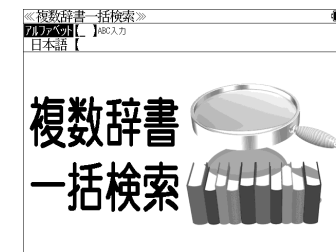
Basic uses

Let's start with an explanation of basic uses of the unit using the multiple access key as an example.

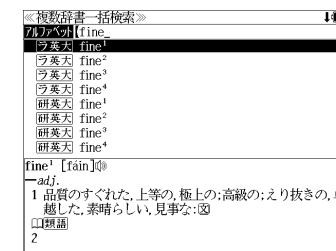
1. Selecting the dictionary mode

Press the multiple access key 一括検索 .

Pressing the specific dictionary mode key enables you to select the specific dictionary mode.

Pressing the MENU key enables you to select the specific dictionary mode from the all dictionary modes.

2. Character entry

After Selecting the entering method English or Japanese, enter the spelling of the word using the alphameric keys.

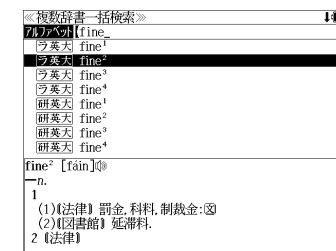
Example: "fine"

3. Selecting a headword

Select the headword using ▽ / △ .

The preview screen will change in accordance with the selected headword.

Example: Select " ラ英大 fine²"

(Scrolling the headword list)

▽ / △ : by line

▼次見出し / ▲前見出し : by page

4. Displaying the whole text of an explanation/translation

Press [決定・訳 ＝発音] .

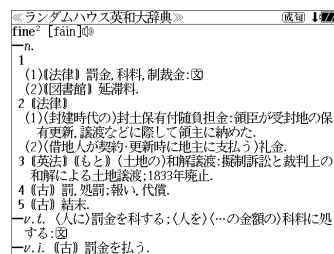
The explanation of the selected headword is displayed.

≪ランダムハウス英和大辞典≫ 成句
fine² [fáin]
—*n.*
1
(1)〘法律〙 罰金, 科料, 制裁金:文
(2)〘図書館〙 延滞料.
2 〘法律〙
(1)(封建時代の)封土保有付随負担金:領臣が受封地の保有更新, 譲渡などに際して領主に納めた.
(2)(借地人が契約·更新時に地主に支払う)礼金.
3 〘英法〙《もと》(土地の)和解譲渡:擬制訴訟と裁判上の和解による土地譲渡;1833年廃止.
4 《古》 罰, 処罰;報い, 代償.
5 《古》 結末.
—*v.t.* 〈人に〉罰金を科する;〈人を〉〈…の金額の〉科料に処する:文
—*v.i.* 《古》 罰金を払う.

(Scrolling the screen)

[▽] / [△] : by line

[前ページ ◁] / [次ページ ▷] : by page

[▼次見出し] / [▲前見出し] : by headword list

Press [決定・訳 ＝発音] again to select a sound mark (🔊).
Press [決定・訳 ＝発音] again to hear a headword with sound mark.

You can also select a word using [△] / [▽] / [前ページ ◁] / [次ページ ▷] , and press [決定・訳 ＝発音] again to hear the selected word.

Dictionary mode keys, Menu key and their functions

[一括検索]

Selects the multiple access mode.
(アルファベット) By entering English words
(日本語) By entering Japanese words

[広辞苑・明鏡]

“Kojien” Japanese dictionary mode

- 広辞苑 Selects the “Kojien” Japanese dictionary mode.
- 逆引き You can search for definitions from the end of a word.
- 慣用句 You can find and see the meanings of Japanese idioms.
- 分野別小辞典 You can look up a specific word from four spheres.
  (人名) Person’s name (地名) Place name
  (作品名) Work name (季語) Season word

“Meikyo” Japanese dictionary mode

- 国　語 Selects the Japanese dictionary mode.
- 類　語 You can search for synonyms from the Japanese word.
- 敬語コラム Explains the honorific words.

[英和大辞典]

English-Japanese Dictionary mode

- 英　和 Selects the English-Japanese Dictionary mode.
- 例文検索 You can look up example sentences containing specific English words.
- 成句検索 You can look up set phrases containing specific English words.
- 訳語検索 You can search for headwords from the Japanese meanings.

“Kenkyusha’s New English-Japanese Dictionary” mode

- 英　和 Selects the English-Japanese Dictionary mode.
- 例文検索 You can look up example sentences containing specific English words.
- 成句検索 You can look up set phrases containing specific English words.

[ランダムハウス]

“Random House English-Japanese Dictionary” mode

- 英　和 Selects the English-Japanese Dictionary mode.
- カナ発音 You can search for English words from the katakana.
- 例文検索 You can look up example sentences containing specific English words.
- 成句検索 You can look up set phrases containing specific English words.

[和英大辞典]

“Kenkyusha’s New Japanese-English Dictionary” mode

- 和　英 Selects the Japanese-English Dictionary mode.

[英和活用]

“Dictionary of English Collocations” mode

- 英　和 Selects the English-Japanese Dictionary mode.
- 連語検索 You can look up example sentences having specific collocations.
- 例文検索 You can look up example sentences containing specific English words.
- 訳語検索 You can search for English words from the Japanese meanings.

[COBUILD]

COBUILD dictionaries & Wordbank mode

- コウビルド Selects the English Dictionary mode.
- 例文検索 You can look up example sentences containing specific English words.
- Wordbank You can look up example sentences from Wordbank.
- 成句検索 You can look up set phrases containing specific English words.
- 文法項目別検索 You can look up the grammar items.

Collins Thesaurus mode

類　語　Selects the Thesaurus mode.

Oxford

Oxford dictionaries mode

英　英　Selects the English Dictionary mode.
類　語　Selects the Thesaurus mode.
ＯＳＤ　You can look up example sentences from the Oxford Sentence Dictionary.
例文検索　You can look up example sentences containing specific English words.
成句検索　You can look up set phrases containing specific English words.

メニュー

国語

Ⓒ 新漢語林

"Kangorin" Kanji Dictionary mode

You can look up a kanji you can't read in any of five ways.

音訓読み　On / Kun reading　部首読み　Reading of radical
部首画数　Radical stroke count　部首内画数　[Total stroke count] - [Radical stroke count]
総画数　Total stroke count
熟語検索　You can find and see the meanings of kanji compounds on the basis of data contained in the Kangorin kanji dictionary.

Ⓓ 日本語大シソーラス

"Taishukan Japanese Thesaurus" mode

類　語　Selects the Thesaurus mode.
分類別検索　You can search for synonyms from the category of the things.

百科

Ⓐ ブリタニカ国際大百科事典

"Britannica Encyclopedia (Japanese)" mode

日本語　You can find and see the definitions of words from Japanese.
英　語　You can find and see the definitions of words from English.
キーワード　You can search for headwords from the definitions containing specific Japanese key words.
ジャンル別事典　You can search for headwords from the category of the things.

Ⓑ Britannica Concise Encyclopedia

英英百科　You can find and see the definitions of words.
キーワード　You can search for words from the key words.

実用

Ⓐ 英会話ビジネスひとこと辞典

"Business English Conversation Book" mode

You can look up conversation sentences in any of three ways.

日本語　By entering Japanese words
英　語　By entering English words
場面別検索　From the scene of the conversation

Ⓑ 論文のための英語文型・文例辞典

"The New Dictionary of English Composition for Science" mode

目次から探す　You can find and see the contents from the table of contents.
例文検索　You can look up example sentences containing specific English words.

役だつール

Ⓐ テキストビューアー / Text Viewer

Ⓑ MP3 プレーヤー / MP3 Player

Ⓒ ファイル管理 / File control

Ⓓ 複数辞書一括検索 / Selects the multiple access mode

Ⓔ 例文・成句検索
Activates example sentence or idiom search function.

Ⓕ マルチ例文検索
Selects the function of the example sentence search with search option.

Ⓖ 日本語キーワード例文検索
Selects the function of the example sentence search from Japanese.

Ⓗ 電卓 / Selects the calculator function.

Ⓘ 環境設定 / Selects the basic operational settings.

Ⓙ 単語帳管理 / Selects the card word book control.

Ⓚ 著作権表示 / Selects the display of copyright.

Ⓛ ユニット ID/ Shows the unit ID number.

単語帳　You can keep up to 1,000 words and example sentences.
凡　例　The unit can show the explanatory notes for the dictionaries.

Explanation of the keys

Key	Function
入/切	Turns the power on and off.
例文・成句検索	Activates example sentence or idiom search function. Activates example sentence search from Japanese function.
訳表示切替	Changes the style of the explanation/translation screen.
ツイン検索	Activates double search function.
表示スタイル	Changes the style of the screen.
文字サイズ	Changes the size of the characters displayed on the screen.
履歴	Activates the history function.
▼次見出し / ▲前見出し	Scrolls the screen in the order of the headword list. Scrolls the screen one page at a time.
登録・削除	Adds the displayed headword to the word book. Deletes the word from the word book. Register the dictionary as the favorite dictionary. Deletes a single character entry at a time. Deletes the word from the history function.
お気に入り	(1~2) Selects the dictionary mode which you registered.
カード	Selects the contents in the SD CARD / SILUCA RED CARD (option).
ー	Used either as a hyphen or as a macron for long vowels.
チェック ?*&	Marks or unmarks a check sing in a check box. (?) Substitutes for a single letter when you are uncertain of a spelling. (*) Used instead of two or more letters if you don’t know how to spell a word. (&) Breaks between two or more sequences of characters.
▽ / △	Cursor moves up and down. Screen moves one line at a time.
前ページ ◁ / 次ページ ▷	Cursor moves to left or right. Scrolls the screen one page at a time.
決定・訳 = 発音	Determines the headword and displays the explanation or translation. Executes after the functions has been determined. Reads out the headwords or English words.
戻る・クリア	Returns to the previous screen or mode.
ジャンプ	Jumps to headwords related to reference marks and words contained in the explanation or translation.
例文・解説	Displays example sentences related to words contained in the explanation or translation.
成句・熟語	Displays set phrases (English-Japanese, English dictionary) or kanji compounds (Kangorin).
スペル	Checks the spelling of English words.

保証、修理等について

■保証について

1. この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しします。必ずお受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
2. 保証期間はお買上げの日より１年間です。保証期間内でも有料になることがありますので、内容を良くお読みください。
3. 本機のソフトウェアの記述内容を使用したことによる金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負えません。
4. 権利者の許諾を得ることなく、本機のソフトウエアおよび取扱説明書の内容全部または一部を複製、および賃貸に使用することは、著作権法上禁止されております。
5. 取扱説明書に記載されている正常な使用状態で本機に故障が生じた場合、弊社は本機の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本機の故障、誤操作等によりデータ等が正常に呼び出せない事によって発生した損害等につきましては、弊社は一切その責任を負えませんので、予めご了承ください。

■修理等について

1. 本機の具合が悪いときは、この説明書をもう１度お読みになってお調べください。それでも具合が悪いときは、お買上げ店または弊社「ＣＰサービスセンター」にご相談ください。ご相談の時はお買上げ日、製品名、型番、故障内容をできるだけ詳しくお知らせください。

＊ 修理は、故障内容の詳しいメモ等を添えて、お買上げ店へ製品と保証書をご持参、または弊社「CP サービスセンター」にご郵送の上、お申付けください。

＊ 弊社へ郵送される場合の郵便料金及び諸経費等はお客様のご負担となりますので予めご了承ください。郵送の際は適切な梱包の上、紛失等を防ぐため簡易書留のご利用をお薦めします。

2. 保証期間内の修理について
   保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
3. 保証期間経過後の修理について
   お買上げ日、製品名、型番、故障内容等できるだけ詳しくお知らせください。修理によって機能等が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。また、修理によって機能等が維持できない場合は、修理をお断りする場合があります。

修理等のご相談、お問い合わせは下記にお願いします。

〒 272-0023　千葉県市川市南八幡 3-21-10
セイコーインスツル株式会社「CPサービスセンター」 電話：047（320）4696
［受付時間］9:00 ～ 12:00　13：00 ～ 17：00 月曜日～金曜日（土・日・祝日を除く）

無料修理規定

1. 保証期間はお買上げの日より１年間です。
2. 正常な使用状態（取扱説明書の注意に従った使用状態）で保証期間内に故障した場合には、お買上げの販売店、または弊社が無料で修理させていただきます。
3. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになられる場合には、お買上げの販売店へ製品と、この保証書をご持参または弊社「ＣＰサービスセンター」にご郵送の上、お申し付けください。
4. 弊社へご郵送される場合の郵便料金及び諸経費等はお客様のご負担となりますので予めご了承ください。
   ＊ご郵送の際には適切な梱包の上、紛失等を防ぐため簡易書留のご利用をお薦めします。
5. ご贈答、ご転居等で、この保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、弊社「ＣＰサービスセンター」に製品と、この保証書をご郵送ください。
6. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
   (1)この保証書のご提示がない場合、お買上げの年月日･お客様名･お買上げ販売店名の記入がない場合、及びこの保証書の字句を書替えられた場合
   (2)他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   (3)お買上げ後の輸送、落下、電池の液漏れ（含付属サービス電池）などによる故障及び損傷
   (4)お取扱い上の不注意（表示画面ガラス割れ等）による故障及び損傷
   (5)火災、地震、風水害、落雷等の天変地異、公害、異常電圧等による故障及び損傷
   (6)一般家庭以外での使用（例えば業務用）での故障及び損傷
   (7)付属品（電池等）の消耗、液漏れ等による故障及び損傷
   (8)ご使用中に生じたキズ、汚れ、磨耗などによる外観上の損傷
   (9)ジュース、コーヒー等、液体の水濡れによる故障及び損傷
7. 付属のイヤホンは、保証の対象には含まれていません。
8. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
9. この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

＊ この保証書は本書に明記した期間､条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書でお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

＊ 日本国内で購入され､保証期間内に海外からの無料修理をお受けになられる場合にも､この保証書を添付の上、修理をお申し付けください。この保証書のご提示がない場合は、有料となりますので予めご了承ください。

＊ 保証期間経過後の修理などについてのご不明な点がありましたら､お買上げの販売店､または弊社「ＣＰサービスセンター」にお問い合わせください。